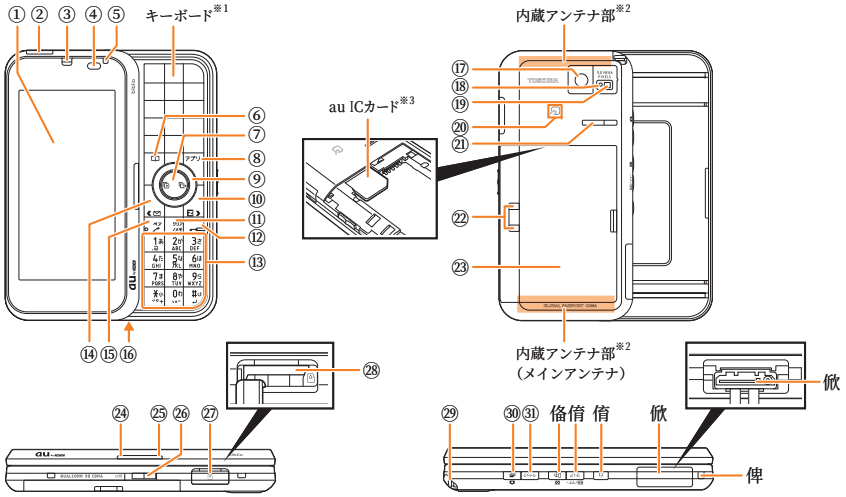
ご利用の準備をする

各部の名称と機能



※1 文字が表示されていないキーは無効キーです。
横画面表示時のキーボードについては、「横画面表示のときのキー操作を覚えよう」(▶P.72)をご参照ください。
※2 通話時、EZweb利用時、PCサイトビューアー利用時、GPS情報を取得する場合は、内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。
内蔵アンテナ付近を指や金属物などで触れたり、おおったりすると電波感度が弱まることがあります。また内蔵アンテナ付近にシールなどを貼らないようにしてください。
特に通話時は、より良い環境でご使用いただくために、メインアンテナ付近のau電話表面および裏面に手や顔が触れないようにしてください。
※3 au ICカードの取り扱いについては、「au ICカードについて」(▶P.62)をご参照ください。

① ディスプレイ／タッチパネル
② 赤外線ポート
赤外線通信中、データの送受信を行います。
③ 受話口（レシーバー）
通話中の相手の方の声、簡易留守メモの再生音などがここから聞こえます。
④ 近接センサー
着信中や通話中などに、タッチパネルの誤動作を防ぐためのセンサーです。
⑤ 照度センサー
周囲の明るさを感知するセンサーです。
⑥ アドレス帳キー
⑦ センターキー
⑧ アプリキー
⑨ カーソルキー
着信履歴／左キー
発信履歴／右キー
上キー
下キー
⑩ EZキー
⑪ クリア／メモキー
⑫ 終了キー
通話や各機能を終了します。
⑬ 0～9、＊、#ダイヤルキー
⑭ メールキー
⑮ 発信／ペアキー
⑯ 送話口（マイク）
通話中の相手にこちらの声を伝えます。また、動画などの音声を録音するときにも使用します。
⑰ カメラ（レンズ部）
⑱ カメラ起動ランプ
フォト・ムービー起動時、セルフタイマー撮影時に点灯、点滅します。
⑲ モバイルライト
モバイルライト使用時に明るく点灯します。
⑳ FeliCaマーク
EZ FeliCa利用時にこのマークをリーダー／ライターにかざしてください。
㉑ スピーカー
着信音やアラーム音などが聞こえます。
㉒ 充電端子
卓上ホルダ（別売）を使用して充電するときの端子です。
㉓ 電池パック／フタ
㉔ 着信ランプ
着信時、メール受信時、アラーム時には設定内容に従って点灯、点滅します。
㉕ 充電ランプ
充電中に赤く点灯します。
㉖ ロックキー
キーロックを設定／解除します。
㉗ microSDメモリカードスロットカバー
㉘ microSDメモリカードスロット
㉙ TV用アンテナ
テレビ（ワンセグ）を視聴するときに伸ばします。
㉚ カスタマイズキー
1秒以上長押しすると、Book Playerを起動します。
フォト・ムービーの撮影時はシャッターとして使用します。
㉛ クイックキー
クイックアクセスメニューを呼び出します。2画面表示中は1秒以上長押しすると、2画面の上下を入れ替えます。

倏 縦横優先切替キー
「縦横優先切替（M36）」の設定を変更します。1秒以上長押しすると、覗き見防止モードを設定／解除します。
倩 クリアキー
マナーメニューを呼び出します。待受画面で1秒以上長押しすると、マナーを設定／解除します。
倩 電源キー
電源ON／OFFに使用します。
倏 外部接続端子カバー
倏 外部接続端子
指定の充電用機器（別売）、USBケーブルWIN（別売）、USB充電ケーブル01（別売）、外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（別売）などの接続に使用します。
俾 ハンドストラップ取付口

本体を開く／閉じる

本体を開くときは、ディスプレイのある本体前面部を左方向にスライドさせます。
閉じるときは右方向にゆっくりとスライドさせます。

memo

◎ 本体開閉時はディスプレイやキーに指が触れないようご注意ください。誤動作の原因となります。
◎ キーロックを設定して本体を閉じている場合は、タッチパネルに触れたりキーを押しても動作しません。

電話をかけるまでの準備をする

お買い上げ時はディスプレイなどの保護のため、保護フィルムが貼られています。タッチパネルの誤動作を防ぐため、保護フィルムは、はがしてください。
また、ディスプレイに貼られている飛散防止フィルムをはがさないでください。飛散防止フィルムをはがして使用した場合、ディスプレイが破損したときに、けがの原因となることがあります。

準備1. 電池パックを充電する

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや電池残量が少なくなったら充電してご使用ください。

■ ご利用可能時間

連続待受時間	約260時間（Wi-Fi WINの自動接続設定OFF時）
	約140時間（Wi-Fi WINの自動接続設定ON時／Wi-Fiエリア内）
連続通話時間	約260分（Wi-Fiエリア内）

※日本国内でご利用の場合の時間です。海外でご利用の場合の時間については、「主な仕様」（▶P.353）をご参照ください。

memo

◎ Wi-Fi WINのアクセスポイント登録後、「自動接続設定」を「ON」にしているとアクセスポイントを検索したり、アクセスポイントに接続するため、Wi-Fiピクト表示中は連続待受時間が短くなります。「Wi-Fiピクトについて」（▶P.224）をご参照ください。
※アクセスポイントが登録されていない場合は、「自動接続設定」が「ON」に設定されていても、アクセスポイントの検索を行わないため、連続待受時間は「Wi-Fi WINの自動接続設定OFF時」の場合と同じになります。

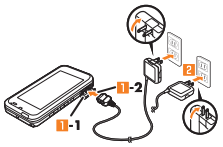
◎ 充電中、biblio本体と電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。
◎ 電池パックは、「安全上のご注意」（▶P.35）をよくお読みになってお取り扱いください。
◎ 次のような場合は充電時間は長くなります。
・biblioの電源を入れたままでの充電
・テレビ（ワンセグ）放送を見ながらの充電
◎ 指定の充電用機器（別売）を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返す場合があります。電池のもちが悪くなりますので、電池残量が□になりましたら充電することをおすすめします。
◎ biblioの充電ランプが赤色に点滅したときは、電池パックの取り付け、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。
◎ 共通ACアダプタ01（別売）では日本国内家庭用AC100Vをご使用ください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用して充電しないでください。
共通ACアダプタ02（別売）はAC100VからAC240Vまで対応しています。海外での充電には必ず共通ACアダプタ02（別売）をご使用ください。
◎ 充電端子は、ときどき乾いた綿棒などで、充電端子が変形しないように注意して掃除してください。汚れていると正常に充電されない場合があります。
◎ 外部接続端子カバーは、充電後しっかりと閉めてください。また、強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。
◎ 連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる移動状態と静止状態の組み合わせによるそれぞれの平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより、次のような場合には、ご利用可能時間は半分以下になることもあります。
・「圏外」が表示される場所での使用が多い場合
・メール機能・EZweb機能・カメラ機能・EZアプリ機能・LISMO機能・au Media Tuner機能などの使用
・待受画面を常に表示している状態

■ 指定のACアダプタ（別売）を直接biblioに接続して充電する

別途、指定のACアダプタ（別売）が必要です。指定のACアダプタについては、「周辺機器のご紹介」（▶P.335）をご参照ください。（お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。ご了承ください。）

充電時間は約140分です

1 biblioにACアダプタ（別売）を接続する
外部接続端子カバー（1-1）を開け、コネクタ先端の形状を確認し、平行に差し込みます（1-2）。



2 AC100Vコンセントに差し込む
biblioの充電ランプが赤色に点灯し、充電開始音が鳴り、（充電ピクト）が表示されます。
充電が完了すると、充電完了音が鳴り充電ランプが消灯します。

3 充電が終わったら、コネクタの両側面にある取り外しボタンを、押しながらまっすぐ引き抜く

4 biblioの外部接続端子カバーを閉じる

5 ACアダプタ（別売）の電源プラグをコンセントから抜く

準備2. 電源を入れる／切る

1 ⏻（1秒以上長押し）
「Now Loading…」と表示された後、しばらくすると「ウェイクアップトーン（M238）」が鳴り、待受状態になります。
電源を切るときは、⏻を3秒以上長押ししてください。

memo

◎ 電源がONになったときにau ICカードを読み込むため、待受画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。この間、キーが効かなくなることがありますが故障ではありません。

準備3. 画面状態を確認する

画面に、電波の強さと電池残量の目安が表示され、正常に使用できます。

memo

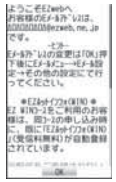
◎ 海外では、地域によっては電波状態の良い場所でもご利用になれない場合があります。

準備4. Eメール・EZwebの初期設定を行う

Eメール、EZwebは、ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

1 待受画面で✉／E／アプリ→◉
初期設定のためサーバに接続します。
しばらくお待ちください。

2 ◉



memo

初期設定が必要なサービス
- Eメール（▶P.110）
- EZムービー（▶P.157）
- EZニュースEX（▶P.163）
- Book Player（▶P.167）
- EZアプリ（▶P.179）
- PCサイトビューアー（▶P.195）
- LISMO Music Search（▶P.240）
- EZweb（▶P.149）
- EZチャンネルプラス（▶P.158）
- au one My Page（▶P.165）
- EZナビ（▶P.170）
- EZ FeliCa（▶P.189）
- うたとも♪（▶P.239）
- au Media Tuner（▶P.244）

◎ お買い上げ時に、待受画面で✉／E／アプリを押した場合、または上記のサービスをご利用になる場合には、EZwebの初期設定の開始または初期設定することを促すメッセージが表示されます。
◎ 初期設定は、「エリア設定」を「日本」に設定し、日本国内の電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。
◎ 時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒～3分程度かかります。「ただいま初期設定を行っています。しばらくお待ちください。」と表示された画面のまま、お待ちください。
特に機種変更によりEZwebを継続してご利用されるお客様で、前機種の「お気に入りリスト」（▶P.155）の登録件数が多いお客様は、時間を要する場合がありますのでご注意ください。

画面にこんな表示が出たら

■「圏外」が表示された場合

サービスエリア外か電波の弱い場所にいるため、ご利用になれません。
「圏外」が消える所まで移動してください。

■「充電してください」が表示された場合

電池残量がほとんどないときに表示されます。充電するか、充電された電池パックと交換してください。

■「電話が規制されています」が表示された場合

回線が非常に混みあっているなどで、電話がかかりにくくなっています。
しばらくたってからおかけ直しください。

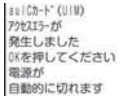
■「FeliCaロック」が表示された場合

「FeliCaロック（M412）」が設定されているためEZ FeliCa対応機能が利用できません。
FeliCaロックを解除してください。

■「au ICカード（UIM）エラー」が表示された場合

- 「カードを挿入してください」と表示されているときは、お客様のau ICカードが挿入されていません。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。
- 「カードが異なるためご利用できません（0051）」または「このカードではご利用できません（XXXX）」と表示されているときは、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されています。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。

■「au ICカード（UIM）アクセスエラーが発生しました」が表示された場合



- 落下などの衝撃が加わると、表示される場合がありますが、故障ではありません。
- ◉を押すと、biblioの電源が自動的にOFFになります。
- 繰り返し「au ICカード（UIM）アクセスエラーが発生しました」と表示された場合は、正しくau ICカードが取り付けられているかどうかご確認ください。
au ICカードの取り付けかたについては、「au ICカードを取り付ける」（▶P.63）をご参照ください。

時刻が表示されなくなったら

biblio本体の時刻は、基地局から通知される時刻に同期させて、正確な時刻を表示しています。
圏外であったり、「電波OFFモード（M52）」が「ON」に設定されている場合は、電波によって時刻を取得できないため、日付、曜日、時刻の代わりに一時的に「－」（ハイフン）が表示されることがあります。電波が届く場所に移動し、「電波OFFモード（M52）」を「OFF」に設定すると、基地局から時刻が取得されて、正しい時刻が表示されます。

■「自動時刻補正（M551）」を「手動設定」に設定している場合

「自動時刻補正（M551）」を「手動設定」に設定している場合、電池パックを取り外したり、電池残量が完全になくなると、電波が届く場所に移動しても自動的に時刻が補正されない場合があります。その場合は、日付、曜日、時刻の代わりに「－」（ハイフン）が表示されたままとなります。時刻を表示するには、「自動時刻補正（M551）」の「手動設定」で時刻を再設定するか、「自動補正」に設定を変更します。

■時刻が表示されていない場合の影響

時刻が表示されていない場合は、次のような影響があります。
- すべてのアラームは、起動しません。
- 「オートパワーオン（M552）」「オートパワーオフ（M553）」は動作しません。
- au Media Tunerの「視聴予約」「録画予約」は起動せず、録画されません。
- データを保存する際、タイトル名に年月日と時刻を含む場合は、現在の時刻で保存されません。
- データを保存する際、詳細情報の保存日時は現在の時刻で保存されません。

■基地局から電波によって時刻を取得していない場合の影響

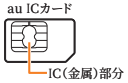
基地局から時刻を取得していないため、時刻が表示されていない場合は、次のような影響があります。
- 著作権保護が設定されているデータの操作は、制限されます。
- データフォルダ内の著作権保護が設定されているデータは、microSDメモリカードへの移動ができません。
- 再生期限制限／再生期間制限の制限付きデータは、再生できません。
- 有効期限付きのケータイアレンジファイルの内容は、表示されません。

memo

◎「自動時刻補正（M551）」の「手動設定」で時刻を設定することによって、画面には時刻が表示されていても、基地局から時刻を取得していない場合は、同様の影響があります。

au ICカードについて

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。



memo

◎ au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
- au ICカードのIC（金属）部分には触れないでください。
- 正しい挿入方向をご確認ください。
- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

◎ au ICカード着脱時は、必ずACアダプタ（別売）などのプラグをbiblio本体から抜いてください。
◎ au ICカードを正しく取り付けていない場合やau ICカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
◎ 取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。

■au ICカードが挿入されていない、もしくはお客様のau ICカード以外のカードが挿入されると…

au ICカードが挿入されていない、もしくはお客様のau ICカード以外が挿入された場合は、次の操作を行うことができません。また、受信電界アイコン▼ıllが表示されません。
- 電話をかける／受ける※1
- メールの送受信
- EZweb契約が必要な機能
- プロフィールの利用
- 著作権保護が設定されているデータの利用※2
- 遠隔ロックの起動／解除
- PINコード設定（M47）
- 証明書設定（M48）
- 料金照会
- 各種申込
- Book Playerの利用
- EZアプリの利用※3
- LISMO Playerの利用
- au Media Tunerの利用※4
- GPS情報の取得※5

※1 110（警察）・119（消防）・118（海上保安本部）への緊急通報も発信できません。
※2 データ転送で取得したデータなどは利用できます。それ以外のデータも削除や並び替えは行うことができます。待受画面やアラーム音、アドレス帳などに著作権保護が設定されているデータを設定している場合は、お買い上げ時の状態で動作します。
※3 EZアプリによっては一部起動できるものもあります。
※4 データフォルダに保存した番組は、au Media Tunerで再生できます。
※5 機能によっては一部取得できるものもあります。

■PINコードによる制限設定

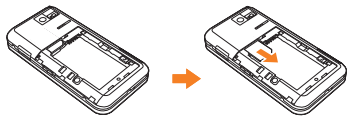
au ICカードをお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、各PINコードの変更やPINコード入力要否設定により他人の使用を制限できます。（▶P.325「PINコードを設定する（M47）」）

au ICカードを取り外す

au ICカードは、電源を切り電池パックを取り外してから取り外し・取り付けを行います。

1 本体の電源を切り、電池パックを取り外す
（▶P.336「電池パックを交換する」）

2 au ICカードをスライドさせながら取り出す



memo

◎無理に挿入しようとしたり、無理に取り出そうとすると、au ICカードが壊れることがありますのでご注意ください。

au ICカードを取り付ける

1 本体の電源を切り、電池パックを取り外す
(▶P.336「電池パックを交換する」)

2 IC部分を下にしてau ICカードをまっすぐ差し込む

3 au ICカードが固定されるように奥まで差し込む

GLOBAL PASSPORT GSM (グローバルパスポートGSM)について

グローバルパスポートGSMとは、au ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えてご利用いただく国際ローミングサービスです。いつもの電話番号のまま世界のネットワークで話せます。

・特別な申し込み手続きや日額・月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。ご利用可能国、料金、GSM携帯電話、その他サービス内容など詳細につきましては、auホームページもしくは、auお客様センターにてご確認ください。

bibliotはグローバルパスポートCDMAにも対応しています。(▶P.98「bibliotで海外から日本国内へ電話をかける(グローバルパスポートCDMA)」)
グローバルパスポートGSMとグローバルパスポートCDMAの対応エリアについてはauホームページもしくは、auお客様センターにてご確認ください。

memo

◎GSMとは、Global System for Mobile Communications の略。デジタル携帯電話に使われている無線通信方式の1つで、欧州、アメリカ、アジア、オセアニア、アフリカなど、世界で幅広く利用されている方式です。日本で使われているCDMAやPDCなどとの適合はしていません。
◎国際ローミングとは、日本でお使いの携帯電話または番号のまま海外の携帯電話事業者ネットワークにおいて音声通話などをご利用いただくサービスです。

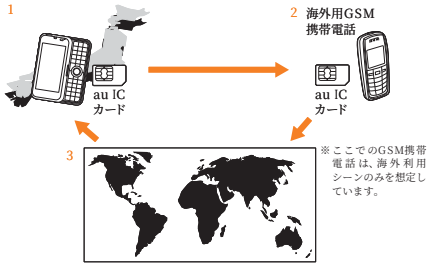
ご利用イメージ

1 国内では、au ICカード対応携帯電話としてご利用になれます

2 au ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えます

3 世界のGSMネットワークでいつもの番号で話せます

4 帰国したら「au ICカード」をいつもの携帯電話へ戻します
★国内モードへの変更などの手続きは不要です。



※ここでのGSM携帯電話は、海外利用シーンのみを想定しています。

海外でご利用になるときは

海外でグローバルパスポートGSMをご利用になるときは、bibliotからau ICカードを取り外し、海外用GSM携帯電話の『取扱説明書』に従い、取り付けてください。(▶P.62「au ICカードを取り外す」)

memo

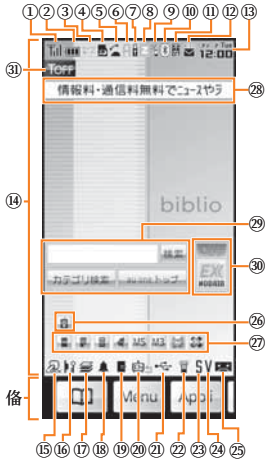
◎設定方法はGSM携帯電話のメーカーおよび機種により異なりますので、その『取扱説明書』をご確認ください。なお、渡航前に設定の確認をされることをおすすめします。
◎auホームページに記載されているGSM携帯電話以外での本サービスの利用可否、au ICカードの故障、破損などにより、万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましてはKDDI(株)、沖縄セルラー電話(株)では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
◎国内でお客様がPINコード入力の必要な設定をしている場合、GSM携帯電話でも同様の入力が必要になります。(▶P.325「PINコードを設定する(M47)」)
◎新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。
◎海外旅行の際はauホームページに記載されている「海外からのお問い合わせ番号」をご確認いただき、渡航前にお控えください。携帯電話もしくはau ICカードを盗難・紛失された場合は、速やかにお問い合わせ先までご連絡いただき、通話停止の手続きをお取りください。
◎グローバルパスポートGSMは、ぷりペイド専用契約の方はご利用になれません。
◎au ICカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話(海外用GSM携帯電話を含む)に挿入され、不正利用される可能性もありますので、PIN1コードを設定されることをおすすめします。(▶P.325「PINコードを設定する(M47)」)

基本的な操作を覚える

待受画面とメインメニューを利用する

待受画面の見かた

待受画面では、bibliotの状態や現在の設定を確認できます。



《待受画面》

番号	アイコン	概要	ページ
①		電波の強さ(受信電界) 強／中／弱／微弱 圏外	–
②		電池レベル状態 十分／中位／要充電 残量なし／充電中	–
③		Wi-Fi WINの電波の強さ(点滅は通信中) 強／中／弱／微弱 未接続 ・未接続は、「自動接続設定」を「ON」に設定している場合にのみ表示されます。	P.224
		ローミング情報 ローミング先のエリア ローミング先で通話が可能な状態 P ローミング先でパケット通信が可能な状態 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合に表示されます。	P.107
④		microSDメモリカード状態 挿入あり／挿入あり(カメラ撮影保存先は本体)／アクセス中	P.272
⑤		通話中	P.94
		LISMO Player起動中 サスペンド中	P.234
		au Media Tuner起動中	P.244
⑥		EZアプリ起動中(点滅は通信中)	P.179
⑦		セキュリティ(SSL)で通信中	P.149

番号	アイコン	概要	ページ
⑧		EZweb使用中(点滅は通信中)	P.149
		PCサイトビューアー使用中 (点滅は通信中)	P.195
⑨		マルチキャスト通信中	P.159
		覗き見防止モード中	P.319
⑩		Bluetooth®接続状態 待機中(HFP／DUNのみ) 待機中(HFP／DUN／BT-AV) 接続中(点滅は復旧中) 接続中(SCMS-T非対応)	P.282
⑪		不在着信	P.97
⑫		メール 未受信Eメール／未読Eメール 未読Cメール バックグラウンド受信中 緊急地震速報	P.110 P.138 P.145
⑬	12:00	日付・曜日・時刻	P.61 P.329
⑭	–	壁紙	P.317
⑮		FeliCa状態 ロック中 一時解除(クイック解除)中	P.192 P.193
⑯		キーロック設定中／オートロック／遠隔ロック／シークレット キーロック設定中 オートロック中・遠隔ロック中 シークレット情報表示中 シークレット情報一時表示中	P.295 P.320 P.321 P.323
⑰		複数タスク起動中	P.74
⑱		アラーム設定あり	P.305

番号	アイコン	概要	ページ
⑲		スケジュール／タスクアラーム スケジュールアラーム設定あり タスクアラーム設定あり スケジュールアラームとタスクアラーム設定あり	P.302 P.303
⑳		EZチャンネルプラス 登録番組あり(自動更新ON) 登録番組あり(自動更新OFF) 未再生番組あり	P.160
㉑		USB接続状態	P.330
㉒		マナーモード状態 通常マナー／ドライブ サイレントマナー オリジナルマナー	P.295
㉓		着信音量OFF(サイレント)中	P.295 P.313
㉔		バイブレータ バイブレータON バイブレータ(メロディ連動)ON	
㉕		簡易留守メモ設定中 ※簡易留守メモは、通話音声メモと合わせて最大10件まで録音でき、10件で色が変わります。10件になった場合は、簡易留守メモを解除してもアイコンは非表示になりません。数字は未確認件数です。	P.297
㉖	など	通知アイコン	P.67
㉗	など	ユーザー設定(ショートカット)アイコン	
㉘	–	待受テロップ	P.163
㉙	–	検索ウィンドウ	P.165
㉚	–	待受ウィンドウ(ジャンル別アイコン)	P.163
㉛	TOFF	電波OFFモード設定中	P.328
備	–	タッチパレット	P.74

待受ショートカットを利用する

通知アイコンとユーザー設定アイコンは、待受ショートカットとして利用できます。
通知アイコンは、お知らせがあると表示されます。通知アイコンに割り当てられた機能を簡単に呼び出すことができます。
ユーザー設定アイコンは、個別に機能登録できます。

1 待受画面で◎→✥でアイコンを選択
お知らせやアイコンの説明のポップアップ情報が表示されます。

2 ◉
アイコンに登録してある機能が起動します。

ユーザー設定アイコンを登録／1件削除する

待受ショートカットとして利用できるユーザー設定アイコンを、最大9件登録できます。

1 待受画面で◎

2 アプリ（サブメニュー）

3

編集	新しくショートカットを登録、または登録した機能を削除します。 ショートカットメニュー項目を選択→◉→[機能登録]／[削除] ・「機能登録」を選択すると、登録可能な機能の一覧が表示されます。
ショートカットメニューリセット	ユーザー設定アイコンをお買い上げ時の状態に戻します。

メインメニューを利用する

biblioでは、3種類のメインメニューのデザインが用意されています。お買い上げ時はBookが設定されています。横画面表示時は、横画面表示用のデザインに切り替わります。

Book(縦画面表示)	Book(横画面表示)
Book Player	PCサイトビューアー
電子辞書	Eメール
au one Bookへ接続	フォト(カメラモード)
カメラ	電子辞書
TV	テレビ(ワンセグ)
PCサイトビューアー	
LISMO Player	
ツール	
データフォルダ	
機能	
Wi-Fi WIN	
通信ツール	

memo

◎メインメニューのデザインは、「メインメニュー設定」または「ケータイアレンジ設定」で変更できます。(▶P.68「メインメニューを変更する」、▶P.69「biblioをアレンジする」)
◎メインメニューのデザインによって表示される項目が異なるため、メインメニューからの操作方法も異なります。

ツールメニューについて

項目	説明
時計／カレンダー	▶P.300「カレンダー／スケジュール／タスクリストを利用する」 ▶P.305「au one カレンダーを利用する」 ▶P.305「アラームで指定した時刻をお知らせする」 ▶P.306「カウントダウンタイマーで時間を計る」 ▶P.307「ストップウォッチで時間を計る」
電卓	▶P.307「電卓で計算する」
電子辞書	▶P.308「辞書機能を利用する」
PCサイトビューアー	▶P.195「PCサイトビューアーでサイトを見る」
microSD	▶P.272「microSDメモリカードを利用する」
EZ FeliCa	▶P.189「EZ FeliCa(おサイフケータイ®)を利用する」
じぶん銀行	▶P.182「じぶん通帳を利用する」
グローバル機能	▶P.104「グローバル機能を設定する」
カメラ	▶P.225「カメラで撮影する」
赤外線	▶P.289「赤外線通信でデータを送受信する」
Bluetooth	▶P.282「Bluetooth®機能を利用する」
Wi-Fi WIN	▶P.223「Wi-Fi WINメニュー」
Touch Message	▶P.291「Touch Messageでデータを送受信する」
au oneアドレス帳	▶P.92「au one アドレス帳のサーバにアドレス帳を預ける」
LISMO Player	▶P.234「LISMO Playerのメニューを表示する」
メモ帳	▶P.299「メモ帳を利用する」
ボイスレコーダ	▶P.299「ボイスレコーダを利用する」
モバイルライト	▶P.295「モバイルライトを利用する」
ケータイアレンジ設定	▶P.69「biblioをアレンジする」

メインメニューを表示する

1 待受画面で◉
メインメニューが表示されます。

メインメニューのサブメニューを利用する

1 待受画面で◉→アプリ（サブメニュー）

2

メインメニュー設定	▶P.68「メインメニューを変更する」
ケータイアレンジ設定	▶P.69「biblioをアレンジする」

メインメニューを変更する

1 待受画面で◉→アプリ（サブメニュー）
→[メインメニュー設定]

2

オリジナル	お買い上げ時に用意されている3種類のメニューから選択します。 ・メニューデータは、選択中に📖（再生）で確認できます。
データフォルダ	データフォルダ内のメニューデータから選択します。 ・メニューデータは、選択中に📖（再生）で確認できます。
EZwebで探す	auオススメコンテンツのページからメニューデータをダウンロードします。 ▶P.151「EZweb上の音や画像を利用する」
初期値に戻す	お買い上げ時の状態に戻します。
ケータイアレンジに従う	ケータイアレンジファイルの設定に従います。 ▶P.69「biblioをアレンジする」

biblioをアレンジする

画面デザインや着信音のデータをパッケージにしたケータイアレンジファイルを選択して、biblioの次の各設定を一括変更します。
ケータイアレンジファイルによって、一括変更できる機能は異なります。

- メインメニュー
- EZサービスメニュー
- 待受画面(M311)
- ピクトアイコン
- メニュー(背景画像)
- クイックアクセスメニュー
- ポップアップ
- 音声着信音(M211)
- 音声着信画像(M211)
- Eメール受信音(M212)
- Eメール受信画像(M212)
- Cメール受信音(M215)
- Cメール受信画像(M215)
- メール送信中画像(M313)
- メール受信中画像(M314)
- アラーム音
- アラーム画像
- ダイヤル入力画面
- メモメニュー
- Eメールメニュー
- Cメールメニュー
- マナーメニュー
- microSDメニュー
- ツールメニュー
- カメラメニュー
- TVメニュー
- 機能メニュー

1 待受画面で◉→アプリ（サブメニュー）
→[ケータイアレンジ設定]

2

オリジナル	お買い上げ時に用意されている3種類のケータイアレンジファイルから選択します。 ・ケータイアレンジファイル内の各設定は、選択中に📖（再生）で確認できます。
データフォルダ	「ケータイアレンジ」フォルダ内から選択します。 ・ケータイアレンジファイル内の各設定は、選択中に📖（再生）で確認できます。
EZwebで探す	auオススメコンテンツのページからケータイアレンジファイルをダウンロードし、「ケータイアレンジ」フォルダに保存します。 ▶P.151「EZweb上の音や画像を利用する」
東芝サイトで探す	EZwebで専用コンテンツ「Toshiba User Club Site」のページを表示して、ケータイアレンジファイルをダウンロードします。 ▶P.151「EZweb上の音や画像を利用する」

memo

◎ケータイアレンジファイルを登録すると、そのケータイアレンジファイルに含まれるすべての設定が有効になり、一部のみを設定することはできません。ただし、一括登録後にメインメニューなどの部分変更を可能にするケータイアレンジファイルもあります。
◎ケータイアレンジファイルによっては部分変更できないものがありますので、データフォルダの「データの詳細情報を表示する」(▶P.269)をご参照ください。ただし、アラーム画面やアラーム音については部分変更ができないファイルでも変更できます。
◎ケータイアレンジの設定には時間がかかります。「データの名前(データ名)設定中」とメッセージが表示されているときに、着信／アラームなどの割り込みが入った場合は、ケータイアレンジの設定が中止されます。設定が中止された場合は、もう一度、ケータイアレンジの設定を行ってください。
◎お買い上げ時に設定されているケータイアレンジファイルを設定しても、お客様が部分変更している設定についてはお買い上げ時の状態に戻らず、そのままの設定内容が引き継がれます。

ケータイアレンジファイルの有効期限について

- ケータイアレンジファイルの有効期限を確認するには、「データの詳細情報を表示する」(▶P.269)をご参照ください。
- 有効期限を持つケータイアレンジファイルには、「有効年月日」と「有効日数」の2つのタイプがあります。
- 有効期限が満了になると、設定したケータイアレンジファイルは待受画面にて自動的にお買い上げ時の状態に戻ります。ただし、お客様が部分変更している設定については、そのままの設定内容が引き継がれます。

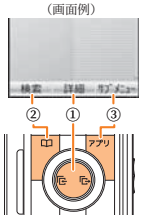
共通の操作を覚える

基本的なキー操作を覚えよう

画面の下段2行目に表示された内容を実行するには

画面の下段2行目に表示された内容を実行するには、対応するキーを押します。

(画面例)



①「詳細」は、◉センターキーを押します。
②「検索」は、📖アドレス帳キーを押します。
③「サブメニュー」は、アプリアプリキーを押します。

項目を選択するには

表示された項目を選択するには、◎や✥で項目を選択して◉を押します。
メニューに1～#などが表示されている場合は、そのキーを押しても選択できます。
- ◎を押しても、項目を選択できる場合があります。

1つ前の画面に戻るには

クリアを押すと、1つ前の画面に戻ることができます。
- ◎を押しても、戻ることができる場合があります。

■ 待受画面に戻るには

各機能から待受画面に戻るには、[ ]を長押しします。

- 一定時間キー操作をしないと、自動的に待受画面に戻る場合があります。
- 通話中に各機能を呼び出している場合は、通話が切れる場合があります。

■ 数字を入力するには

[0]～[9]を押すと、数字を入力できます。
数字を入力する欄の上下に「▲」と「▼」が表示されている場合は、[ ]を押すことで、数を増減できます。

■ 前後のデータへ移動するには

データの表示／再生中、メール表示中などに[E]を押すと、次のデータへ、[ ]を押すと前のデータへ移動できます。

■ キー操作のガイドを表示するには

カメラの操作中やデータの再生中など、5Guide（キー操作ガイドアイコン）が表示されている画面で[5]を押すと、画面上にキー操作のガイドが表示されます。もう一度[5]を押すと、ガイドが非表示になります。

■ ページスクロールするには

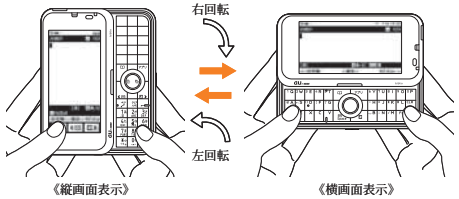
メールの本文やメモ帳などを表示中に[ ]を押すと上に、[ ]を押すと下にページスクロールできます。

■ 確認のため再生／表示するには

音やメロディ、画像の設定中に[ ]を押すと、確認のため再生／表示できます。[クリア/メモ]を押すと、設定中の画面に戻ります。

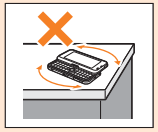
縦画面表示と横画面表示を切り替える

文字入力画面など横画面表示に対応した機能を利用中に、本体の向きを変えると、縦画面表示と横画面表示を切り替えることができます。



memo

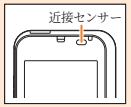
◎「縦横優先切替(M36)」の設定を変更しても、縦画面表示と横画面表示を切り替えることができます。「縦横優先切替(M36)」の設定は、[Dn]を押しても変更できます。
◎「縦横優先切替(M36)」を「自動」以外に設定しているときは、本体の向きを変えても表示は切り替わりません。
◎ 横画面表示に非対応の機能を利用中は、表示は切り替わりません。
◎ 横画面表示に対応した機能を利用中でも、2画面表示中や漢字変換中など、表示が切り替わらない場合があります。
◎ biblioを垂直に立てた状態で操作してください。biblioを水平に寝かせると、画面表示が切り替わらない場合があります。
◎ biblioを机の上に置いて回転させても表示は切り替わりません。



◎ タッチパネルの操作は1本の指で行ってください。次のような場合は動作しないことがあります。
- 爪・布製品・皮製品・紙などで触れた場合
- 2本以上の指で操作した場合
- ボールペン、鉛筆など、先が鋭いもので操作した場合
- 異物がディスプレイに触れている場合

◎ 電源を入れたまま本体を閉じている際に、タッチパネルの誤動作を防止するためにキーロックを設定してください。
◎ 以下の場合はタッチパネルは操作できません。
- リセット実行中などのキー操作無効中
- キーロックを設定していて本体を閉じている場合
- 節電画面の場合
- 着信中や通話中などに、近接センサーに顔などが近づいた場合

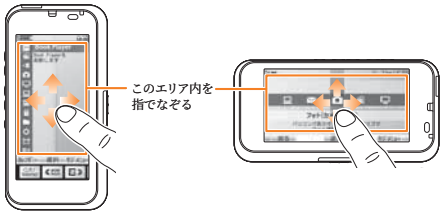
※通話中に近接センサーに顔などが近づくと、ディスプレイの照明が消えます。
※近接センサーにシールを貼らないでください。着信中や通話中に、本体を顔から離してもタッチパネルを操作できなくなります。



◎ 水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、またはぬれた手での使用は絶対にしないでください。
◎ ディスプレイに水滴が付着または結露している状態や、ぬれた指または汗で湿った指で操作した場合、正常に動作しない場合があります。その場合には、十分に乾燥させるか、水分を拭き取ってから使用してください。
◎ ディスプレイの面や周りに、シールを貼り付けたり、印刷したり、金属・水分などの誘電体が付着すると誤作動の原因となります。

■ 項目を選択する

[ ]を押す代わりに、ディスプレイの中央を指でなぞり、指を離します。

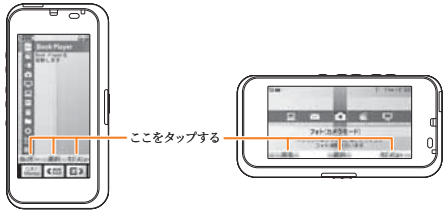


memo

◎ 指でなぞってディスプレイを押さえたままにすると、[ ]を長押ししたときと同じ動作をします。
◎ 指で大きくなぞると、連続で[ ]を押したときと同じ動作をします。動きすぎてしまう場合は、なぞる距離を短くしてください。

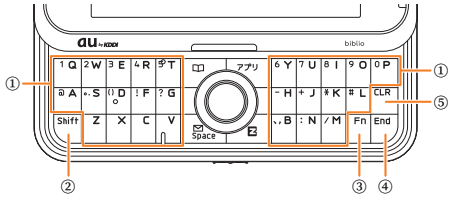
■ ソフトキーを利用する

画面にソフトキーが表示されているときは、[ ]、[ ]、[アプリ]を押す代わりに、ソフトキーをタップします。



横画面表示のときのキー操作を覚えよう

横画面表示のときは、キーボードがパソコンの標準キーボードに似た配列のQWERTYキーに切り替わります。
QWERTYキーによる文字入力については、「文字入力時の各キーの割り当て一覧(横画面表示時)」(▶P.80)をご参照ください。



① アルファベットキー

キーを押すと右上に表示されている文字が小文字で入力されます。大文字を入力するときはShiftキーを使います。

左上に表示されている文字を入力するときはFnキーを使います。

② Shiftキー
③ Fnキー
Fnキーを押しながら[ ]を押すとページスクロールできます。
※機能によってはスクロールできない場合があります。
④ Endキー
機能を終了します。
⑤ CLRキー
1つ前の画面に戻ります。

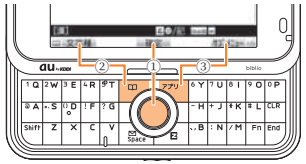
memo

◎ au Media Tunerなど、機能によっては横画面表示時にQWERTYキーに切り替わらない場合があります。

■ 画面の最下行に表示された内容を実行するには

画面の最下行に表示された内容を実行するには、対応するキーを押します。

(画面例)



① 「確定」は、[●]センターキーを押します。
② 「文字種」は、[ ]アドレス帳キーを押します。
③ 「サブメニュー」は、[アプリ]アプリキーを押します。

タッチパネルの使いかたを覚えよう

biblioのディスプレイはタッチパネルになっています。ディスプレイの中央を指でなぞったり、ソフトキーをタップしたり、タッチパレットを指でなぞったり、タップする操作があります。

memo

◎ 本書では、ディスプレイに軽く触れて離す操作を「タップ」と表記します。
◎ 画面に表示されたアイコンや文字をタップしても操作できません(ソフトキーとタッチパレットを除く)。
◎「ケータイチェックメニュー(M582)」の「簡易チェック」の「タッチパネル」でタッチパネルが正しく動作するかを確認できます。

memo

◎ ソフトキーが2段で表示されているときにソフトキー部分をタップしても、[ ]や[アプリ]を押したときと同じ動作をします。

■ タッチパレットを利用する

画面の最下行には、使用中の機能に応じたタッチパレットが表示されます。
指で左右になぞるとタッチパレットがスクロールし、タップするとキーを押したときと同じ動作をします。

memo

◎ タッチパレットを1秒以上長く押さえても、指を離したときに、キーを短く押したときと同じ動作をします。キーを1秒以上長く押したいときはキーボードを使用してください。
◎ 本体を閉じているときに着信した場合は、タッチパネルの操作がロックされ、「Unlock」が表示されます。本体を開くか、「Unlock」を右から左に払うように素早くなぞるとロックが解除されます。
◎ 機能によっては動作しないキーが表示される場合があります。

クイックアクセスメニューを利用する

biblioでは複数の機能を同時に起動して、切り替えながら操作できます。画面を上下に分割して2つの機能を同時に表示(2画面表示)することもできます。

memo

◎ 複数の機能を起動するには、[Dn]を押してよく使うメニューまたは固定メニューから起動します。
よく使うメニューと固定メニューを切り替える方法については、「クイックアクセスメニューを設定する」(▶P.75)をご参照ください。
◎ 初めてクイックアクセスメニューを表示したときは、初回ガイドが表示されます。
◎ 次のような場合は、[Dn]を押しても動作しません。
- キーロックを設定していて本体を閉じている場合
- ケータイアップデート中　・ロックNo.入力画面　・データ通信中
- リセット実行中　・ムービー録画中　・ボイスレコーダなどの録音中

※上記以外の場合でも、操作状況によっては動作しないことがあります。

よく使うメニューから他の機能を起動する

よく使うメニューには、普段よく使う機能やお気に入りサイトのアイコンが、左上から順に最大12個表示されます。

1 待受画面や機能の操作中に

マルチプレイウィンドウメニューとよく使うメニューが表示されます。

2 よく使うメニューのアイコンを選択→◉

memo

◎よく使うメニューの先頭には、常に が表示されます。
を選択すると、メインメニューを表示することができます。

固定メニューから他の機能を起動する

固定メニューには、いつでも同じ位置にアイコンが表示されます。

1 待受画面や機能の操作中に

マルチプレイウィンドウメニューと固定メニューが表示されます。

2 固定メニューのアイコンを選択→◉

クイックアクセスメニューを設定する

よく使うメニューと固定メニューを切り替えたり、よく使うメニューからアイコンを削除することができます。

1 よく使うメニュー／固定メニューのアイコンを選択→(サブメニュー)

2

固定メニュー※1	固定メニューに切り替えます。
よく使うメニュー※2	よく使うメニューに切り替えます。
削除※1	よく使うメニューから選択中のアイコンを削除します。 ・ は、削除できません。
ガイド表示	クイックアクセスメニューの説明が表示されます。

※1 よく使うメニューの場合のみ表示されます。
※2 固定メニューの場合のみ表示されます。

ロックNo.を入力する

「各機能の利用を制限する(M42)」(▶P.323)で制限した機能を利用するときや、データを全件削除するとき、データにシークレットを設定するときなど、重要な操作を行うときは、ロックNo.の入力を求められます。(▶P.44「ご利用いただく各種暗証番号について」)

1 ロックNo.を入力→◉

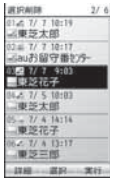
間違ったロックNo.を入力した場合には、エラーメッセージが表示されます。正しいロックNo.を再入力してください。

データを複数選択する

データを移動／コピー／保存／削除などする際に、「選択移動」や「選択コピー」「選択保存」「選択削除」などを選択すると、複数のデータを選択できます。

1 または でデータを選択→◉(選択)

選択したデータには が表示されます。
別のデータを選択して◉(選択)を押すと、複数のデータを選択できます。
選択済みのデータを選択して◉(解除)を押すと、解除できます。



《データ選択例(選択削除画面)》

データを削除する

memo

◎データによっては、削除するまで時間がかかることがあります。
◎保護されたデータを含んでいた場合、確認メッセージが表示されます。

1件／選択／全件削除する

1 各機能の画面で(サブメニュー)→[削除]

2

1件削除	選択した1件のデータを削除します。
選択削除	複数のデータを選択して削除します。 データを選択→(実行)／(確定)→[はい]
全件削除	一覧表示中の全件を削除します。 ロックNo.を入力→◉→[はい] ・シークレットが設定されているデータも、すべて削除されます。 ・発信履歴／着信履歴など、全件削除でロックNo.入力画面が表示されないものもあります。

期限切れデータを削除する

データフォルダ内のデータの中から、再生回数制限、再生可能期限制限、再生可能期間制限、有効期限が設定されているデータのうち、制限を超えて再生できなくなったデータを一括して全件削除します。

1 待受画面で◉→[データフォルダ]→フォルダを選択→◉→(サブメニュー)

2 [削除]→[期限切れ削除]

操作する機能を切り替える

マルチプレイウィンドウメニューには、起動中の機能のアイコンが表示されます。アイコンを選択すると、操作する機能を切り替えることができます。

1 待受画面や機能の操作中に

2 マルチプレイウィンドウメニューのアイコンを選択→◉

memo

◎マルチプレイウィンドウメニューの先頭には、常に(待受画面アイコン)が表示されます。
(待受画面アイコン)を選択すると、待受画面に切り替えることができます。

2画面表示にする

■ 全画面表示から2画面表示にする

1 待受画面や機能の利用中に

2 マルチプレイウィンドウメニュー／よく使うメニュー／固定メニューのアイコンを選択→(2画面)

2画面表示中は、下半分に表示された機能のみ操作できます。

■ 2画面の上下を入れ替える場合

1 2画面表示中に(1秒以上長押し)

■ 2画面表示から全画面表示にする場合

1 2画面表示中に

2 マルチプレイウィンドウメニュー／よく使うメニュー／固定メニューのアイコンを選択→(全画面)

memo

◎2画面表示に対応した主な機能は次の通りです。
・au Media Tuner※ ・EZweb ・Eメール ・Cメール
・アドレス帳／ペア機能 ・履歴 ・カレンダー／スケジュール
・タスクリスト ・メモ帳 ・EZナビウォーク ・EZ助手席ナビ
・プロフィール ・文字入力
※全画面表示中、EZチャンネルプラス利用中は2画面表示ができません。
◎2画面表示中は、一部の機能が利用できない場合があります。
◎2画面表示中は、組み合わせにより上画面の表示が停止する場合があります。
◎2画面表示に対応した機能であっても2画面表示に切り替えられない場合があります。
◎操作中の機能が2画面表示に対応した機能の場合は、マルチプレイウィンドウメニューに(2画面表示アイコン)が表示されます。
(2画面表示アイコン)を選択すると、2画面表示に対応した機能のアイコンの一覧が表示され、アイコンを選択すると2画面表示になります。

起動中の機能を終了する

■ 操作中の機能を終了する場合

1 機能の操作中に

■ マルチプレイウィンドウメニューから起動中の機能を選択して終了する場合

1 待受画面や機能の利用中に

2 マルチプレイウィンドウメニューのアイコンを選択→(終了)

■ 起動中のすべての機能を一括して終了する

1 機能の操作中に(1秒以上長押し)

機能によっては編集中のデータがあっても保存されません。

文字入力の方法を覚える

■ 文字入力時の各キーの割り当て一覧(縦画面表示時)

文字種	漢(漢字)	A(全角英数字)／AB(半角英数字)	1(全角数字)/12(半角数字)
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	全角 .@−＿／:～?，'!1 半角 .@-_/:?, !1	1
	カ(全角カナ)／ｶ(半角カナ)		ダイヤル入力
	アイウエオｱｲｳｴｵ		1
2	かきくけこ	abcABC2	2
	カ(全角カナ)／ｶ(半角カナ)		ダイヤル入力
	カキクケコ		2
3	さしすせそ	defDEF3	3
	カ(全角カナ)／ｶ(半角カナ)		ダイヤル入力
	サシスセソ		3
4	たちつてとっ	ghiGHI4	4
	カ(全角カナ)／ｶ(半角カナ)		ダイヤル入力
	タチツテトッ		4
5	なにぬねの	jklJKL5	5
	カ(全角カナ)／ｶ(半角カナ)		ダイヤル入力
	ナニヌネノ		5
6	はひふへほ	mnoMNO6	6
	カ(全角カナ)／ｶ(半角カナ)		ダイヤル入力
	ハヒフヘホ		6
7	まみむめも	pqrsPQRS7	7
	カ(全角カナ)／ｶ(半角カナ)		ダイヤル入力
	マミムメモ		7
8	やゆよゃゅょ	tuvTUV8	8
	カ(全角カナ)／ｶ(半角カナ)		ダイヤル入力
	ヤユヨャュョ		8
9	らりるれろ	wxyzWXYZ9	9
	カ(全角カナ)／ｶ(半角カナ)		ダイヤル入力
	ラリルレロ		9

文字種	漢(漢字)	A(全角英数字)/AB(半角英数字)	1(全角数字)/12(半角数字)
O	わをんわ、。ー・～ ！？． 空白(スペース) カ(全角カナ)/ｶ(半角カナ) 全角 ワヲンッ ゃ。ー・ ～！？ 空白(スペース) 半角 ｱｲｳｴｵ ｬ｡ｰ･ ｰ!? 空白(スペース)	全角 0 空白(スペース) ！？・，’” ＿－ 半角 0 空白(スペース) ! "#$%&' ()＊+,- ./:;<=>?@[\]^_ `{|}~	0 ダイヤル入力 0
文字種	漢(漢字) / カ(全角カナ)/ｶ(半角カナ) / A(全角英数字)/AB(半角英数字)		1(全角数字)/12(半角数字)
＊	小文字と大文字を切り替え(可能な文字のみ) ゛(濁点)や゜(半濁点)を付加 変換対象がない場合、以下の記号を入力 全角の場合……。ー・…!?空白(スペース) 半角の場合……。ー゛!?空白(スペース)	英字の小文字と大文字を切り替え 変換対象がない場合、以下の記号を入力 全角の場合……．ー!? 半角の場合……．ー!?	(小数点) ダイヤル入力 ＊
文字種	漢(漢字) / カ(全角カナ)/ｶ(半角カナ) / A(全角英数字)/AB(半角英数字)		1(全角数字)/12(半角数字)
#	文字入力時は、1つ前の文字を表示(バック機能) 文字確定後は、改行		(改行) ダイヤル入力 #
文字種	漢 / カ/ｶﾅ / A/AB / 1/12		ダイヤル入力
アプリ	サブメニューからデータ引用、定型文などを呼び出し		サブメニューからアドレス帳などを呼び出し
文字種	漢 / カ/ｶﾅ / A/AB / 1/12		ダイヤル入力
四	文字種の切り替え		※1
文字種	漢 / カ/ｶﾅ / A/AB / 1/12		ダイヤル入力
E	文字入力時に、お好みパレット→絵文字→全角記号(半角記号)→顔文字→全角英数字(半角英数字)の一覧を表示		–

文字種	漢 / カ/ｶﾅ / A/AB / 1/12	ダイヤル入力
◀	カーソルの左移動	
文字種	漢 / カ/ｶﾅ / A/AB / 1/12	ダイヤル入力
▶	カーソルの右移動 文字確定後は、文字の一番後ろで右にカーソルを移動すると、半角の空白(スペース)を入力※2	
文字種	漢 / カ/ｶﾅ / A/AB / 1/12	ダイヤル入力
▲▼	カーソルの上下移動 変換候補の選択 文字確定後は、文字の一番後ろで下にカーソルを移動すると、改行	–
文字種	漢 / カ/ｶﾅ / A/AB / 1/12	ダイヤル入力
ペア	「戻す」が表示されたときに、直前に行った操作を元の状態に戻す	–
文字種	漢 / カ/ｶﾅ / A/AB / 1/12	ダイヤル入力
クリアメモ	短く押す……カーソル上の文字を1文字削除 カーソル上に文字がない場合は、カーソル以前の文字を1文字削除 変換の中止(文字入力画面に戻ります)※2 1秒以上長押し……カーソル以後の文字をすべて削除 カーソル以後に文字がない場合は、カーソル以前の文字をすべて削除	

※1 アドレス帳／プロフィールの電話番号入力時は、2文字目以降に「－」「P」を入力できます。
※2 ダイヤル入力時は使用できません。

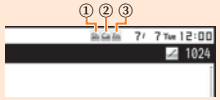
文字入力の方法

《Eメールの本文入力画面》　《文字種一覧画面》

memo

◎ 選択できる文字種は、文字を入力している画面によって異なります。
◎ 他機種やパソコンから、Eメールや赤外線通信、ケーブル接続で受信したテキストデータの場合、biblioにない文字(一部の漢字など)があると、その箇所が空白(スペース)に置き換えられるなど、正しく表示されないことがあります。

横画面表示時のアイコンについて



① Shiftキーを押すと、画面上部に が表示されます(Shiftロック)。
② Shiftキーを押しながら 四 を押すと、画面上部に が表示されます(Capsロック)。
③ Fnキーを押すと、画面上部に が表示されます(Fnロック)。

ひらがな／漢字／カタカナ／英数字の入力

■ かな入力と2タッチ入力について

縦画面表示時の入力方式には、「かな方式」と「2タッチ方式」の2種類があります。設定方法については、「その他の文字入力サブメニュー」(▶P.85)の「入力方式」をご参照ください。

memo

◎「入力方式」を「かな方式」に設定した場合、各キーに割り当てられた文字を入力できます。
各キーの割り当てについては、「文字入力時の各キーの割り当て一覧(縦画面表示時)」(▶P.78)をご参照ください。
◎「入力方式」を「2タッチ方式」に設定した場合、2桁の数字で文字を入力できます。(▶P.83「2タッチ入力」)

■ 文字入力時の各キーの割り当て一覧(横画面表示時)

ShiftキーとFnキーは、他のキーと組み合わせて使用します。本書では、あるキーを押しながら他のキーを押す操作を次のように簡略化しています。

Shiftキー＋✥(Shiftキーを押しながら✥を押す場合)

文字種	漢(漢字)	A(全角英数字)/AB(半角英数字)	1(全角数字)/12(半角数字)
アルファベットキー	キーの右上に表示された文字(ローマ字入力) カ(全角カナ)/ｶ(半角カナ) キーの右上に表示された文字(ローマ字入力)	キーの右上に表示された文字	キーの左上に表示された文字 ダイヤル入力 キーの左上に表示された文字(0～9、＊、#)
文字種	漢 / カ/ｶﾅ / A/AB / 1/12		ダイヤル入力
Shiftキー	他のキーと組み合わせて使用 Shiftキー＋✥……範囲選択 Shiftキー＋CLRキー……カーソル以前の1文字を削除 Shiftキー＋アルファベットキー……大文字と小文字を切り替えて文字を入力※1 Shiftキー＋四……Capsロックの設定／解除※1		
文字種	漢 / カ/ｶﾅ / A/AB / 1/12		ダイヤル入力
Fnキー	他のキーと組み合わせて使用 Fnキー＋●……変換中の文字をすべて確定※1 Fnキー＋アルファベットキー(C、X、V、Zを除く)……キーの左上に表示された文字の入力※2 Fnキー＋✉……改行※1 Fnキー＋Cキー(範囲選択中)……コピー Fnキー＋Xキー(範囲選択中)……切り取り Fnキー＋Vキー……貼り付け Fnキー＋Zキー(「戻す」表示中)……戻す※1		
文字種	漢 / カ/ｶﾅ / A/AB / 1/12		ダイヤル入力
Endキー	文字入力の終了		

文字種	漢 / カ/ｶﾅ / A/AB / 1/12	ダイヤル入力
CLRキー	短く押す……カーソル上の文字を1文字削除 カーソル上に文字がない場合は、カーソル以前の文字を1文字削除 変換の中止(文字入力画面に戻ります)※1 短く押す(範囲選択中)……選択した文字を削除 1秒以上長押し……カーソル以後の文字をすべて削除 カーソル以後に文字がない場合は、カーソル以前の文字をすべて削除 Shiftキー＋CLRキー……カーソル以前の文字を1文字削除 変換の中止(文字入力画面に戻ります)※1 Shiftキー＋CLRキー(1秒以上長押し)……カーソル以前の文字をすべて削除	
文字種	漢 / カ/ｶﾅ / A/AB / 1/12	ダイヤル入力
アプリ	サブメニューからデータ引用、定型文などを呼び出し	サブメニューからアドレス帳などを呼び出し
文字種	漢 / カ/ｶﾅ / A/AB / 1/12	ダイヤル入力
四	文字種の切替 Shiftキー＋四……Capsロックの設定／解除	2文字目以降に「－」「P」を入力
文字種	漢 / カ/ｶﾅ / A/AB / 1/12	ダイヤル入力
✉	空白(スペース) Fnキー＋✉……改行	–
文字種	漢 / カ/ｶﾅ / A/AB / 1/12	ダイヤル入力
E	文字入力時に、お好みパレット→絵文字→全角記号(半角記号)→顔文字→全角英数字(半角英数字)の一覧を表示	–
文字種	漢 / カ/ｶﾅ / A/AB / 1/12	ダイヤル入力
✥	カーソルの移動 ✥で変換候補の選択※1 文字確定後に、文字の一番後ろで下にカーソルを移動……改行※1 文字確定後に、文字の一番後ろで右にカーソルを移動……半角の空白(スペース)※1 Shiftキー＋✥……範囲選択	

※1 ダイヤル入力時は使用できません。
※2 Fnキー＋Hキーを押したときは、文字種によって入力される文字が異なります。
漢、カ／カナ：ー(長音)　A／AB、1／12：－(ハイフン)

■ ローマ字入力について

横画面表示時の入力方式は、「ローマ字入力方式」です。ローマ字入力方式では、子音を表すキーと母音を表すキーを組み合わせて、文字を入力します。

例えば、「く」を入力するときは、「か行」の子音を表す「k」と、母音「う」を表す「u」を続けて入力します。

入力	a	i	u	e	o
文字	あ	い	う	え	お
入力	ka	ki	ku	ke	ko
文字	か	き	く	け	こ
入力	sa	si	su	se	so
文字	さ	し	す	せ	そ
入力	ta	ti	tu	te	to
文字	た	ち	つ	て	と
入力	na	ni	nu	ne	no
文字	な	に	ぬ	ね	の
入力	ha	hi	hu	he	ho
文字	は	ひ	ふ	へ	ほ
入力	ma	mi	mu	me	mo
文字	ま	み	む	め	も
入力	ya	yu	yo		
文字	や	ゆ	よ		
入力	ra	ri	ru	re	ro
文字	ら	り	る	れ	ろ
入力	wa	wo			
文字	わ	を			

入力	ga	gi	gu	ge	go
文字	が	ぎ	ぐ	げ	ご
入力	za	zi	zu	ze	zo
文字	ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
入力	da	di	du	de	do
文字	だ	ぢ	づ	で	ど
入力	ba	bi	bu	be	bo
文字	ば	び	ぶ	べ	ぼ
入力	pa	pi	pu	pe	po
文字	ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
入力	la xa	li xi	lu xu	le xe	lo xo
文字	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ

入力	nn	ltu xtu	lya xya	lyu xyu	lyo xyo
文字	ん	っ	ゃ	ゅ	ょ
入力	lwa xwa	lka xka	lke xke		
文字	ゎ	ヵ	ヶ		

memo

◎ 上記表以外にも「kya」(きゃ)や「sya」(しゃ)のように入力することもできます。

■ 英数カナ変換について

ひらがなを入力して E で「英数カナ」タブを選択すると、入力時に押したキーに対応した英字／数字／カタカナ／記号の変換候補一覧が表示されます。日時や電話番号を入力することもできます。

■ 漢字変換について

かな漢字変換を「ON」に設定している場合は、ひらがなの入力時に予測変換候補が表示されます。変換候補表示中に ✉ E で予測変換候補と通常変換候補の一覧を切り替えることができます。かな漢字変換を「OFF」に設定している場合は、ひらがなを入力して ✥ を押して通常変換候補を表示します。

クリアメモ／CLRキー：確定する前に押すと、変換を解除

memo

◎ 変換候補を選択して、四(意味)を押すと、辞書機能を利用して変換候補の意味を調べることができます。

文字の修正

■ バック機能について

「バック」が表示されているときに # を押すと、文字入力時にキーを押しすぎて入力したい文字を行きすぎた場合でも、前の文字に戻すことができます。

例：「き」を入力したかったのに「く」になってしまったとき、# を押すと、「き」に戻ります。

memo

◎「入力方式」(▶P.86)を「2タッチ方式」に設定した場合や横画面表示時は、この機能は利用できません。

■戻す機能について

「戻す」が表示されているときに（縦画面表示時）またはFnキー＋Zキー（横画面表示時）を押すと、直前に行った操作を元の状態に戻すことができます。

予測変換機能（かな漢予測／英語予測）

予測変換機能（かな漢予測／英語予測）を利用すると、よく使う言葉や過去に変換・確定した文節を途中まで入力しただけで変換できます。

例：「か」と入力するだけで、「彼」などの予測変換の候補が表示され、→を押すと選択できます。また、確定した文に続くことが予想される予測変換の候補も表示されます。

例：「私」と入力すると、予測変換の候補に「は」「の」「が」などが表示されます。→を押すと選択できます。

memo

◎表示される予測変換の候補は、過去に変換・確定を行った状況によって、異なります。
◎文字入力サブメニューの「予測変換」（▶P.86）の「かな漢予測」や「英語予測」を「OFF」に設定すると、予測変換の候補が表示されなくなります。
◎漢字変換中に入力したい文字が予測変換候補にない場合は、で「変換タブ」を選択して変換してください。
◎ダウンロード辞書を登録すると、予測変換の候補として表示されるようになります。
◎予測変換候補を選択して、（意味）を押すと、辞書機能を利用して予測変換候補の意味を調べることができます。
◎予測変換候補を選択して、（サブメニュー）→［候補1件削除］と操作すると予測変換候補を削除できます。ただし、お買い上げ時に登録されている予測変換候補は削除できません。
◎英語予測は半角英数字入力中にのみ有効な機能です。漢字変換中に「英数カナ」タブで入力した語句は、半角英数字入力中の予測変換候補には表示されません。また、半角英数字入力で入力した語句は漢字変換中の予測変換候補には表示されません。

2タッチ入力

「入力方式」（▶P.86）を「2タッチ方式」にすると、2桁の数字で文字を入力できます。
1桁目を入力すると数字が表示され、2桁目を入力すると対象の文字が入力されます。

memo

◎横画面表示時は、この機能は利用できません。

■2タッチ入力時の各キーの割り当て一覧

■「漢」「カ」「A」（全角）の場合
※「カ」「A」の場合は、ひらがなの代わりに全角のカタカナが入力されます。

2桁目に押すキー

1桁目に押すキー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ あ	い い	う う	え え	お お	a A	b B	c C	d D	e E
2	か	き	く	け	こ	f F	g G	h H	i I	j J
3	さ	し	す	せ	そ	k K	l L	m M	n N	o O
4	た	ち	つ っ	て	と	p P	q Q	r R	s S	t T
5	な	に	ぬ	ね	の	u U	v V	w W	x X	y Y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	z Z	? ?	! !	ー ー	／ ／
7	ま	み	む	め	も	¥ ¥	& &	絵	絵	絵
8	や や	（ （	ゆ ゅ	） ）	よ よ	＊ ＊	# #	改行	連	～ 2K～2J
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ わ	を を	ん ん	、 、	。 。	6	7	8	9	0

を押すと、上段と下段が切り替わります。

■「カ」「AB」（半角）の場合

2桁目に押すキー

1桁目に押すキー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ｱ ｱ	ｲ ｲ	ｳ ｳ	ｴ ｴ	ｵ ｵ	a A	b B	c C	d D	e E
2	ｶ ｶ	ｷ ｷ	ｸ ｸ	ｹ ｹ	ｺ ｺ	f F	g G	h H	i I	j J
3	ｻ ｻ	ｼ ｼ	ｽ ｽ	ｾ ｾ	ｿ ｿ	k K	l L	m M	n N	o O
4	ﾀ ﾀ	ﾁ ﾁ	ﾂ ｯ	ﾃ ﾃ	ﾄ ﾄ	p P	q Q	r R	s S	t T
5	ﾅ ﾅ	ﾆ ﾆ	ﾇ ﾇ	ﾈ ﾈ	ﾉ ﾉ	u U	v V	w W	x X	y Y
6	ﾊ ﾊ	ﾋ ﾋ	ﾌ ﾌ	ﾍ ﾍ	ﾎ ﾎ	z Z	? ?	! !	- -	／ ／
7	ﾏ ﾏ	ﾐ ﾐ	ﾑ ﾑ	ﾒ ﾒ	ﾓ ﾓ	¥ ¥	& &			
8	ﾔ ﾔ	（ （	ﾕ ｭ	） ）	ﾖ ｮ	＊ ＊	# #			～ 2K～2J
9	ﾗ @	ﾘ゛ /	ﾙ゛ -	ﾚ゛ _	ﾛ゛ :	1 .ne.jp	2 .co.jp	3 .ac.jp	4 .go.ne.jp	5
0	ﾜ゛ ｰ	ﾜ゛ ，	ﾝ ．	゛ ゛	゜ ゜	6 www.	7 .com	8 .html	9 http://	0 https://

を押すと、上段と下段が切り替わります。
※を1回押すと濁点が付加され、を2回押すと下段の文字に切り替わります。

memo

◎2タッチ入力中でも、を押すと、小文字と大文字を切り替えたり、゛（濁点）／゜（半濁点）を付加できます（可能な文字のみ）。

区点コードでの入力

JIS区点コードを利用して、文字や記号の入力ができます。
文字種一覧画面で（コード）を押して、4桁の数字の入力により文字入力します。

memo

◎4桁の数字を入力すると、対応文字が表示され、で文字を選択することもできます。（連続）を押すと、連続して文字を入力できます。
◎区点コード表については、次のauホームページに掲載しております『取扱説明書』（PDFデータ）の巻末をご参照ください。
（http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html）

絵文字／顔文字／記号の入力

お好みパレット／絵文字／記号／顔文字／英数字一覧を表示して文字入力画面に入力します。
一覧の表示方法は文字入力画面に変換対象がない場合にを押します。
を押すたびに、お好みパレット→絵文字→記号（全角／半角）→顔文字→英数字（全角／半角）の順に切り替わります。

memo

◎文字入力画面で、（文字種）→（一覧）→で文字種を選択→と操作しても、お好みパレット／絵文字／記号／顔文字／英数字の一覧を表示できます。
◎異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、絵文字が正しく表示されないことがあります。

◎Eメールの件名／本文／冒頭文／署名入力時は、絵文字カテゴリ「他社変換可能」が表示されます。このカテゴリは、他社携帯電話に絵文字を利用したEメールを送信したときに自動変換される絵文字を集めたカテゴリです。
◎データフォルダ内のデータのタイトルには、記号（半角）の『. / : ? ＊, ; < > ¥ ｜ 』は入力できません。
◎記号（全角）の は改行できない箇所では表示されません。
◎お好みパレット以外の一覧を表示中に（カテゴリ）／（全角／半角）／ を押すとカテゴリを切り替えられます。
◎の代わりに（連続）を押すと、絵文字／記号／顔文字／英数字を連続して入力できます。

文字入力のサブメニューを利用する

memo

◎文字数制限を超えて入力しようとした場合は、入力可能な文字数までが入力されます。ただし、入力画面によっては貼り付けられない場合があります。
◎機能によって、文字入力サブメニューに表示される項目は異なります。

文字をコピー／切り取りする

範囲指定した文字のコピー／切り取りなどの操作が行えます。

1 文字入力画面→（サブメニュー）→［コピー／切り取り］

2 で開始位置にカーソルを移動→→で範囲を指定→

3

コピー	文字をコピーします。
切り取り	文字を切り取ります。
電子辞書呼出	文字の意味を調べます。
削除	文字を削除します。
単語登録	単語を登録します。
再変換	確定したひらがなを漢字に変換します。

memo

◎コピー／切り取りできる文字数は、全角256／半角512文字以内です。
◎コピー／切り取りした文は最大12件まで貼り付けデータに記憶されます。12件を超えた場合は、最も古い文から削除されます。
◎「デコレーションメールを送る」（▶P.113）の本文入力時は、文字装飾データを含めた装飾付きコピー／カット／貼り付けができます。ただし、「文字の位置を変更」「右→左に動作」「左右に動作」による装飾情報は、貼り付けたときに反映されません。
◎装飾付きコピー／カットを行った場合は、貼り付けデータには記憶されません。
◎横画面表示時は、Shift＋で範囲選択をしてから、Fnキー＋Cキーでコピー、Fnキー＋Xキーで切り取りができます。

文字を貼り付ける

コピー／切り取りした文を貼り付けることができます。

1 文字入力画面→で貼り付ける位置へカーソルを移動→（サブメニュー）→［貼り付け］
貼り付けデータが表示されます。

2 貼り付ける文字を選択→

memo

◎貼り付けデータ画面で（サブメニュー）を押すと、貼り付けデータの全文を表示したり削除できます。
◎横画面表示時は、Fnキー＋Vキーで最後にコピー／切り取りした文を貼り付けることができます。

その他の文字入力サブメニュー

1 文字入力画面→（サブメニュー）

2

データ引用	アドレス帳	アドレス帳の登録内容を入力します。 「名前」「電話番号1～5」「Eメールアドレス1～5」「GPS情報」「誕生日」「住所」「メモ」
	プロフィール	プロフィールの登録内容を入力します。 「名前」「自局電話番号」「マイアドレス」「電話番号1～4」「Eメールアドレス1～4」「住所」「GPS情報」「誕生日」「メモ」
	GPS情報	Eメール本文入力時にGPS情報を呼び出して、文字列として入力します。 ▶P.178「他の機能でGPS情報を付加するには」
	お気に入り	お気に入りリストに登録されているURLを入力します。
	メモ帳	メモ帳に登録されている内容を入力します。 ・メモ帳を選択→（詳細）と操作すると、メモ帳の全文を確認できます。
履歴引用		送信メール履歴／受信メール履歴のEメールアドレスや電話番号、発信履歴／着信履歴の電話番号を入力します。
特番付加／解除		アドレス帳などの電話番号入力時に、サービス特番などを入力します。 「184特番」「186特番」「ぷりペイド特番」「ボイスメール特番」「分計特番」「割込禁止特番」「プレフィックス付加」「国際電話：日本へ」

定型文		定型文を入力します。 ・定型文をカテゴリで選択する場合、（カテゴリ）／／を押してカテゴリを切り替えて定型文を表示できます。
冒頭文／署名		Eメール（テキストメール）の「送信・作成に関する設定をする」（▶P.130）の「冒頭文／署名（テキスト）」に登録した内容やCメールの「署名」（▶P.147）に登録した内容を入力します。
コピー／切り取り		▶P.84「文字をコピー／切り取りする」
貼り付け		▶P.85「文字を貼り付ける」
編集キャンセル		編集した内容を登録せずに文字入力を終了します。
電子辞書		電子辞書（▶P.308）を呼び出します。
ユーザー設定	ショートカットキー設定	▶P.327「文字入力時によく使用する機能をに割り当てる（M516）」
	お好みパレット	▶P.328「お好みパレットに関する設定をする（M517）」
	予測変換※1	文字入力時に予測変換機能（かな漢予測／英語予測）を利用するかどうかを設定します。 ［かな漢予測］／［英語予測］→［ON］／［OFF］
	入力方式※1	縦画面表示時の入力方式を設定します。 「かな方式」「2タッチ方式」
	文字サイズ※2	文字入力時に表示する文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
ユーザー設定	クリップボードリセット	貼り付けデータに記憶されている内容を削除します。
	パレット学習リセット	記号／絵文字／顔文字パレットで使用した内容を削除します。
参照元メール画面へ		受信メールに「参照返信」した場合の本文入力画面で、2画面表示にして参照元の画面を表示します。 ▶P.124「参照返信／全員へ参照返信する」

※1「文字入力に関する設定をする（M514）」でも設定できます。
※2「各画面の文字サイズを設定する（M33）」でも設定できます。

アドレス帳で連絡先を管理する

アドレス帳には、最大1,000件まで登録できます。

memo

◎アドレス帳に登録された電話番号や名前は、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。事故や故障が原因でアドレス帳が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

アドレス帳に登録する

1 待受画面で📖（1秒以上長押し）
アドレス帳編集画面が表示されます。◎を押して「基本」「設定」「その他」タブを切り替え、編集項目を選択します。必要な項目だけ設定できます。

2 項目を選択して編集

基本	メモリNo.	000～999の数字
	名前	全角12／半角24文字以内
	ヨミ	半角24文字以内
	電話番号1～5	32桁以内、番号種別7種類
	Eメールアドレス1～5	半角64文字以内、Eメール種別6種類
	グループNo.	20グループ ・指定しない場合は「グループ0」に登録されます。
	画像	「オリジナル」（お買い上げ時のデータ）「データフォルダ」「フォト撮影」「ムービー撮影」「OFF」
	着信画像表示	「ON」（登録した画像を表示）「OFF」
基本	GPS情報	GPS情報を取得して位置情報を登録・編集します。 ▶P.178「他の機能でGPS情報を付加するには」
設定	個別音声着信	各着信種別ごとに「ON」「OFF」、着信音やランプの点滅パターンなどを設定します。 ▶P.313「音やランプの設定を変える（M2）」
	個別Eメール受信	
	個別Cメール受信	
	シークレット設定	登録・編集中のアドレス帳の内容を表示しないように設定します。 ・「ON」に設定すると、「シークレット（M427）」を「表示する」に設定したときに表示できます。
その他	血液型	「A型」「B型」「O型」「AB型」「設定なし」
	誕生日	1800年1月1日～2099年12月31日
	星座	13星座と「設定なし」
	住所	全角40／半角80文字以内
	メモ	全角40／半角80文字以内

3 アプリ（登録）

memo

◎アドレス帳一覧画面（▶P.89）でアプリ（サブメニュー）→［新規登録］と操作してもアドレス帳編集画面が表示されます。
◎登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
◎新規登録のメモリNo.には、空いているメモリNo.のうち最も小さなメモリNo.が自動的に入力されますが、「000～999」のうち空いているお好きなNo.に変更できます。

◎相手の方から電話番号の通知がない場合は、アドレス帳の個別着信画像、着信音の設定は有効になりません。
一度登録したアドレス帳の修正
◎アドレス帳詳細画面で📖（編集）を押すと、元のアドレス帳の内容を使って新規のアドレス帳が登録できます。

他の機能からアドレス帳に登録する

他の機能で表示した電話番号／Eメールアドレス／GPS情報／画像などを利用します。

1 他の機能でアドレス帳に登録する操作を行う

2

新規登録	選択した登録項目が設定された状態でアドレス帳編集画面を表示します。 ▶P.87「アドレス帳に登録する」
追加登録	選択した登録項目で上書きするアドレス帳編集画面を表示します。 上書きするアドレス帳を選択→◉（詳細）→◉ ▶P.87「アドレス帳に登録する」

3 アプリ（登録）

memo

追加登録先のアドレス帳に電話番号またはEメールアドレスが登録されている場合
◎◎で登録先のアドレス帳を選択→◉（詳細）→◉→番号種別／Eメールアドレス種別を選択→◉→通常使用に設定する電話番号またはEメールアドレスを選択→◉と操作します。

グループを編集する

アドレス帳には20件のグループが用意されています。グループごとにグループ名やグループアイコン、グループ音声着信、グループEメール受信、グループCメール受信を設定できます。

1 アドレス帳一覧画面（▶P.89）→アプリ（サブメニュー）→［グループ編集］
グループの一覧画面が表示されます。

2 グループを選択→◉

3

グループアイコン	59種類
グループ名	全角6／半角12文字以内
グループ音声着信	各着信種別ごとに「ON」「OFF」、音量や着信音などを設定します。 ▶P.313「音やランプの設定を変える（M2）」
グループEメール受信	
グループCメール受信	

4 アプリ（保存）

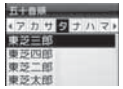
memo

◎相手の方がアドレス帳に登録してある電話番号から番号通知で電話をかけていない場合は、アドレス帳のグループ音声着信音の設定は有効になりません。
◎個別のアドレス帳に着信設定が設定されている場合は、そちらが優先されます。
グループ並び替え
◎グループの一覧画面で、アプリ（サブメニュー）→［グループ並び替え］→グループを選択→◉→◎で移動→◉→アプリ（保存）と操作すると並び順を変更できます。

アドレス帳の登録内容を利用する

アドレス帳の登録内容を利用して、簡単に電話をかけたり、メールを送信したりできます。

1 待受画面で📖
アドレス帳一覧画面が表示されます。


《アドレス帳一覧画面》

2 ◎でアドレス帳を選択→◉（詳細）
選択したアドレス帳詳細画面が表示されます。

《アドレス帳詳細画面》

memo

◎待受画面でダイヤルキーを1秒以上長く押しても、アドレス帳の一覧画面を呼び出すことができます。
ダイヤルキーに割り当てられた検索行は以下の通りです。
1…あ行 2…か行 3…さ行
4…た行 5…な行 6…は行
7…ま行 8…や行 9…ら行
0…わ行

登録した電話番号を利用する

1 待受画面で📖→アドレス帳を選択→◉（詳細）

2 電話番号を選択→◉
電話番号メニューが表示されます。（▶P.96「発信メニューを利用する」）

memo

◎操作2で◉の代わりにを押しても電話をかけることができます。
◎アドレス帳一覧画面でアドレス帳を選択してを押しても電話をかけることができます。選択しているアドレス帳に複数の電話番号が登録されている場合、「通常使用」で選択した電話番号に電話がかかります。

登録したEメールアドレスにEメールを送る

1 待受画面で📖→アドレス帳を選択→◉（詳細）

2 Eメールアドレスを選択→◉

3

Eメール作成	▶P.110「Eメールを送る」
デコレーションアニメ作成	▶P.112「デコレーションアニメを送る」
デコレーションメール作成	▶P.113「デコレーションメールを送る」
コピー	Eメールアドレスを貼り付けデータに追加します。貼り付けデータを利用する操作については、「文字を貼り付ける」（▶P.85）をご参照ください。

memo

◎アドレス帳一覧画面でアドレス帳を選択してを押すと、Eメール作成画面が表示されます。Eメールアドレスが複数登録されているアドレス帳の場合の宛先は、「通常使用」で選択したEメールアドレスになります。

登録した住所／GPS情報を利用する

1 待受画面で📖→アドレス帳を選択→◉（詳細）

2 「住所」「GPS情報あり」を選択→◉
「住所」を選択した場合、住所の登録内容をEZナビウォークで利用できます。
「GPS情報あり」を選択した場合、次のGPS情報メニューが表示されます。

GPSメール作成	GPS情報をメール本文に添付して、Eメール／デコレーションメールを作成します。
EZナビウォーク	GPS情報をもとにEZナビウォークで「地図を表示する」「ここへ行く」を選択します。 ▶P.171「EZナビウォークを利用する」
GPS情報詳細	登録されているGPS情報の詳細を表示します。

※「メモ」に登録したURLを選択して◉を押すと、「EZwebで接続」「PCサイトビューアー接続」「お気に入りへ登録」「コピー」を選択できます。

登録した誕生日をスケジュールに登録する

1 待受画面で📖→アドレス帳を選択→◉（詳細）

2 アプリ（サブメニュー）→［スケジュールへ登録］
スケジュールの新規登録画面が表示されます。

3 項目を編集してアプリ（登録）
（▶P.302「スケジュールを新規登録する」）

メモリNo.を利用する

メモリNo.000～099に登録した相手の方には、メモリNo.の下1桁または下2桁の入力だけで電話をかけたり、メールを送信したりできます。

1 待受画面でメモリNo.（00～99）を入力
メモリNo.の下1桁（0～9）または下2桁（00～99）を入力します。

2
◉（発信）を押すと、発信メニューが表示されます。（▶P.96「発信メニューを利用する」）
を押すとEメール作成画面が、を1秒以上長押しするとCメール作成画面が表示され、メールを作成できます。（▶P.110「Eメールを送る」、▶P.138「Cメールを送る」）

memo

◎メモリNo.の利用では、「通常使用」に設定した電話番号、Eメールアドレスになります。

アドレス帳を検索する

名前の読みがな、メモリNo.、グループの並び順画面を表示して呼び出したいアドレス帳を検索します。

1 待受画面で📖→📖（検索）

2

ヨミ検索	検索したい名前の読みがなを入力して検索します。 ・半角カタカナ／半角英数記号7文字まで入力できます。 ・ヨミの五十音順でアドレス帳が表示されます。該当するアドレス帳がない場合は、検索文字列に続く候補が表示されます。
メモリNo.検索	メモリNo.順のタブで検索します。 ・1を押して検索するとNo.100～No.199まで、1 2と押して検索するとNo.120～No.199までに登録されているメモリNo.のうち一番小さいメモリNo.のアドレス帳が検索されます。
グループ検索	アドレス帳が登録されているグループの一覧から検索します。

アドレス帳のサブメニューを利用する

アドレス帳一覧画面／詳細画面から呼び出せるサブメニューには、他に次の機能があります。

1 アドレス帳一覧画面／詳細画面(▶P.89)
→ (サブメニュー)

2

新規登録	アドレス帳を新規登録します。 ▶P.87「アドレス帳に登録する」
削除	アドレス帳を削除します。 ▶P.77「データを削除する」
データコピー	アドレス帳をvCard形式でデータフォルダに保存します。 「1件コピー」「選択コピー」「全件コピー」 ▶P.271「他の機能からデータフォルダにコピーする」
Eメール添付	アドレス帳の内容を添付データにしてEメール／デコレーションアニメ／デコレーションメールを作成します。 ▶P.110「Eメールを送る」 ▶P.112「デコレーションアニメを送る」 ▶P.113「デコレーションメールを送る」
デコレーションアニメ添付	
デコレーションメール添付	
赤外線送信	選択したアドレス帳を送信します。 ▶P.290「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
Bluetooth送信	選択したアドレス帳を送信します。 ▶P.288「各機能のサブメニューからBluetooth®で送信する」
Touch Message送信	選択したアドレス帳を送信します。 ▶P.293「各機能のサブメニューからTouch Messageで送信する」
au one アドレス帳	▶P.92「au one アドレス帳のサーバにアドレス帳を預ける」 ・アドレス帳一覧画面からのみ選択できます。
ペアへ登録	選択したアドレス帳をペア相手に登録します。
並び順設定	アドレス帳一覧画面(▶P.89)のタブ表示を切り替えます。 「五十音順」「メモリNo.順」(100の位ごとのタブ)「グループ順」
グループ編集	▶P.88「グループを編集する」
文字サイズ	「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
フォト表示ON／OFF	アドレス帳一覧画面での画像表示をON／OFFで設定します。 ・「フォト表示ON」の場合、画像が登録されていないアドレス帳には、が表示されます。
メモリ登録件数	アドレス帳の登録件数を表示します。 ・シークレットが設定されているアドレス帳の件数は、「シークレット(M427)」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます。
シークレット一時表示	すべてのシークレット登録のアドレス帳を一時的に表示します。
スケジュールへ登録	▶P.90「登録した誕生日をスケジュールに登録する」

memo

◎サブメニューの中には通話中に選択できない項目もあります。
◎アドレス帳一覧画面とアドレス帳詳細画面のサブメニューでは選択できる項目が異なります。

1 待受画面で
ペア画面が表示されます。

2 で登録先を選択
タブが切り替わり、登録先を選択できます。

3 [登録／解除]→[はい]
アドレス帳の一覧画面が表示されます。

4 アドレス帳を選択→ (詳細)→

《ペア画面》

memo

◎アドレス帳に複数の電話番号／Eメールアドレスが登録されている場合は、操作 4 の後、ペア機能で利用する電話番号／Eメールアドレスを選択する画面が表示されます。
◎ペア相手に登録すると、アドレス帳には～が表示されます。

ペア機能を利用する

登録したペア相手に電話をかけたり、メールを送信したりできます。

1 待受画面で →でペア相手を選択

2 で項目を選択→

電話	電話番号に電話をかけます。 ・「エリア設定」を「海外」に設定している場合は次の項目から選択します。 日本へ発信：電話番号の前に渡航先の国際アクセス番号と日本の国番号を付加して発信 ▶P.98「biblioで海外から日本国内へ電話をかける(グローバルパスポートCDMA)」
	そのまま発信：ペア機能で登録した番号に発信 編集して発信：電話番号を入力編集
Eメール	Eメールアドレスを宛先としたEメール作成画面を表示します。 ▶P.110「Eメールを送る」
デコレーションアニメ	Eメールアドレスを宛先としたデコレーションアニメ作成画面を表示します。 ▶P.112「デコレーションアニメを送る」
デコレーションメール	Eメールアドレスを宛先としたデコレーションメール作成画面を表示します。 ▶P.113「デコレーションメールを送る」
Cメール	電話番号を宛先としたCメール作成画面を表示します。 ▶P.138「Cメールを送る」
登録／解除	未登録のタブを選択していた場合は登録確認画面が表示されます。登録済みのタブを選択していた場合は、「書換え」「登録解除」「中止」が選択できます。「書換え」は登録相手をアドレス帳から選択して変更します。「登録解除」は選択していたタブを未登録にします。

memo

◎「電話」を選択している状態で (付加)を押すと、特番を付加することができます。特番については「発信メニューを利用する」(▶P.96)をご参照ください。
◎「Eメール」、「デコレーションアニメ」、「デコレーションメール」を選択している状態で (全送信)→[はい]と操作すると、登録しているペア相手全員に一括で送ることができます。

au one アドレス帳のサーバにアドレス帳を預ける

au one アドレス帳は、携帯電話のアドレス帳の全データをサーバに預け、アドレス帳データの保存・復元・閲覧を行うことができます。
au one-IDをお持ちのお客様は、ケータイPC連動設定を行うことによりパソコンからも預けたデータの参照や編集ができます。

1 待受画面で →(サブメニュー)
→[au oneアドレス帳]→ロックNo.を入力→

2

保存	サーバと照合して差分件数を表示し、「更新する」を選択するとサーバ上のアドレス帳を追加／変更／削除します。
データを戻す	サーバと照合して差分件数を表示し、「更新する」を選択するとサーバのデータでbiblioのアドレス帳を追加／変更／削除します。
データを見る	サーバに保存したアドレス帳を閲覧します。
自動保存設定	biblioのアドレス帳データをサーバに自動保存するかどうかを設定します。 ・「ON」を選択すると、サーバ接続後ONに設定されます。

※各項目選択時にサーバ接続確認画面が表示されますので、「はい」を選択します。

memo

◎携帯電話サービスの解約などの場合、サーバでお預かりしているデータはすべて削除されます。
◎登録不要の無料サービスですが、通信料がかかります。データを初めて保存するときや機種変更したときには、データ量が多くなることがありますのでご注意ください。
◎追加／変更／削除する場合、差分のみのデータがやりとりされます。
◎「EZweb制限(M422)」が設定されている状態ではEZweb制限がかかります。EZweb制限を解除しないと保存はできません。
◎シークレット設定しているアドレス帳データも保存されます。
◎アドレス帳に設定されている画像データおよび着信音などは保存できません。
◎アドレス帳に設定されているグループ名については機種により保存できない場合があります。またグループ名についてはサーバから携帯電話に戻すことはできません。
◎サーバに保存したアドレス帳に接続する場合に、プレミアムEZパスワードのロックをかけることができます。
◎データフォルダやmicroSDメモリカードに保存してあるアドレス帳情報は保存の対象外となります。
◎登録件数、登録項目の最大入力可能文字数などにサーバとbiblioで差異があった場合は、biblio側の登録可能件数などに従ってデータのやりとりが行われます。超えた分のアドレス帳に関しては、biblioとサーバ間でのデータのやりとりは行われず、biblioのアドレス帳に上書きされることはありません。また、最大入力可能文字数については、サーバ側の超えた部分の内容は削除されbiblioのアドレス帳への反映もされませんのでご注意ください。
◎au one アドレス帳に保存したデータをbiblioに戻しているときに、電池残量がなくなったり電池パックを取り外すと、登録済みのアドレス帳の画像、着信設定などの設定が解除される場合があります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、自動保存設定はご利用になれません。手動での操作で保存してください。
◎海外でのご利用は、データ量が多くなると通信料が高額となる可能性があります。

よく通話する相手をペア機能に登録する

よく連絡する相手の方(最大5件)をアドレス帳から選択してペア相手に登録しておくと、簡単な操作で電話をかけたり、メールを送信したりできます。

電話をかける・受ける

電話をかける・受ける

電話をかける

1 電話番号を入力
：入力済みの数字を選択
：数字を選択しているときはその数字を削除、選択していないときは最終桁の数字を1桁削除
(1秒以上長押し)：数字を選択しているときは、選択数字とその右側を削除、選択していないときはすべて削除
一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。

2 →通話→
通話が終了すると、通話終了画面に通話時間の目安が表示されます。

memo

◎「1401」を追加して電話をかけた場合の通話料は、auのぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。
◎送話口をおおって相手の方に声が伝わらないようにしても、相手の方に声が伝わりますのでご注意ください。
◎通話中に を押すと、受話音量(相手の方の声の大きさ)を調節できます。
◎通話中にダイヤルキーを押すと、入力した番号のプッシュ信号を送信できます。
※送信するプッシュ信号の音は、biblioの側では鳴りません。
◎通話中に ()を押すと、スピーカーから相手の方の声が聞こえるようになります。もう一度 ()を押すと、元に戻ります。
◎通話中に を1秒以上長押しすると、相手の方にこちらの声が聞こえないようになります。もう一度 を1秒以上長押しすると、元に戻ります。

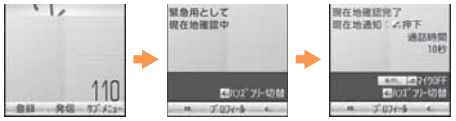
au電話からご利用いただけるダイヤルサービス
- 全国の一般電話との通話
- 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- 001(001国際電話サービス：お申し込みは不要です)
- 171(災害対策用ボイスメール)
- 177(天気予報：市外局番が必要です)
- 117(時報)
- 104(電話番号案内)
- 115(電報の発信)
- 110(警察への緊急通報)★
- 119(消防機関への緊急通報)★
- 118(海上保安本部への緊急通報)★
- 船舶電話

※★は緊急通報番号です。
※次のNTTサービスはご利用になれません。
コレクトコール、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、116(NTT営業案内)

■緊急通報位置通知について

biblioは、警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際、お客様の現在地(GPS情報)が緊急通報先に通知されます。

例：お客様が警察「110」に緊急通報した場合の画面



電話番号を入力　通話中(現在地確認中)　通話中(現在地通知完了)

memo

◎警察(110)・消防機関(119)・海上保安本部(118)について、ここでは緊急通報受理機関と記載します。
◎本機能は、一部の緊急通報受理機関でご利用いただけない場合もあります。

◎緊急通報番号(110、119、118)の前に「184」を付加した場合は、電話番号と同様にお客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。ただし、「184」を付加して電話した場合でも、通話中に[クリア]を押すと現在地を通知することができます。
◎「発信者番号通知(M46)」を「OFF」に設定して発信した場合でも、電話番号を通知して、お客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせます。
◎GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい、地下街・建物内・ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。
◎GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により、通知されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定しているときは、現在地は通知されません。
◎警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際には、必ずお客様の所在地をご確認のうえ、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますようお願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。
◎緊急通報した際は、通話中もしくは通話切断後一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が、人の生命、身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。
◎通知した位置情報の履歴は、「緊急用位置確認の履歴を確認する(M49)」(▶P.326)で確認できます。

■電話番号入力時のサブメニュー

特番などを付加して電話をかける場合は、番号を入力してから[アプリ](サブメニュー)を押すと、アドレス帳や履歴から電話番号を引用して電話をかけることができます。

アドレス帳引用		アドレス帳の電話番号に電話をかけます。 でアドレス帳を選択→●(詳細)→電話番号を選択→●→●(発信)→[音声電話]
履歴引用	発信履歴 着信履歴	発信履歴/着信履歴を呼び出して電話をかけます。 ▶P.99「発信履歴/着信履歴を利用して電話をかける」
	送信メール履歴 受信メール履歴	送信メール履歴/受信メール履歴の一覧画面を呼び出して電話をかけます。
国際電話:日本へ		渡航先の国際アクセス番号と日本の国番号を付加します。 ▶P.98「biblioで海外から日本国内へ電話をかける(グローバルパスポートCDMA)」

P(ポーズ)ダイヤルで電話をかける

送信するプッシュ信号をあらかじめ入力しておき、通話中に[クリア]を押すと、プッシュ信号を送信できます。各種の情報サービスや自動予約サービスを利用する際に便利です。

例:「03−0001−XXXX(銀行の電話番号)」に電話をかけて、店番号「22X」口座番号「123XX」を送信する場合

1 電話番号を入力→●(発信)→[特番付加]→「P」を選択→●(付加)
P(ポーズ)を入力できます。P(ポーズ)を含めて32桁まで入力できます。

2 送信するプッシュ信号を入力

店番号	➡	P(ポーズ)	➡	口座番号
22X		●(発信)→[特番付加]→「P」→●(付加)		123XX

※P(ポーズ)を間に入力すれば、複数のプッシュ信号をつなげて入力できます。

3 [クリア]
電話番号「030001XXXX」が点滅して電話がかかり、最初のP(店番号の前)が点滅します。

4 [クリア]
店番号「22X」が点滅して、プッシュ信号が送信され、2番目のP(口座番号の前)が点滅します。

5 [クリア]
口座番号「123XX」が点滅して、プッシュ信号が送信されます。

◎着信から約3秒以上経過すると、[0]〜[9]、[*]、[#]、[✉]、[E]、[◆]のキーを押しても通話状態になります。
◎本体を閉じているときに着信した場合は、タッチパネルの一部の操作がロックされ、「Unlock」が表示されます。本体を開くか、「Unlock」を右から左に払うように素早くなぞるとロックが解除されます。
かかってきた電話に出なかった場合は
◎待受画面に[■]と「着信ありX件」が表示されます。
着信時に着信音量を調節するには
◎着信中に[◆]を押すと、一時的に着信音量を調節できます。「音声着信(M211)」の音量設定は変わりません。
他の機能をご利用中に着信した場合は
◎アドレス帳など他の機能をご利用中に着信した場合は、着信が優先されます。
◎ムービーを録画していた場合は、録画が中断され、録画終了後の画面(ムービープレビュー画面)になります。
◎ボイスレコーダなどで録音していた場合は、録音が中断されて録音していたデータは保存されます。

応答を保留する

1 着信中に[ー]
保留状態になり、約30秒ごとに保留中であることを音でお知らせします。

2 [クリア]
保留が解除され、電話がつながります。

memo
◎着信中に●(メニュー)→[応答保留]と操作しても応答を保留できます。
◎保留中も、かけてきた相手の方には通話料がかかります。
◎保留中に[ー]を押すと、保留されていた電話を終了します。
◎一度保留を解除すると、もう一度保留にはできません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定しているときは、応答を保留できません。[ー]を押すと着信を拒否します。

簡易留守メモのメッセージで応答する

「簡易留守メモ設定」のON/OFF設定、「マナーモード」のON/OFF設定にかかわらず、音声着信時には簡易留守メモのメッセージで応答し、相手の方の伝言を録音できます。

1 着信中に[クリア/メモ]/[クリア]

着信を拒否する

1 着信中に[回](拒否)
呼出音が止まって電話が切れます。相手の方には「こちらはauです。おかけになった電話をお呼びしましたが、お出になりません。」と音声ガイダンスでお知らせします。

memo
◎着信中に●(メニュー)→[着信拒否]と操作しても着信を拒否できます。
◎「お留守番サービスを開始する(M532/M533)」(▶P.205)、「応答できない電話を転送する(無応答転送)」(▶P.210)を設定している場合は、着信拒否をしても、お留守番サービスまたは着信転送サービスが優先されます。

着信を転送する

かかってきた電話に出ずに、「手動で転送する(選択転送)」(▶P.210)で登録した転送先の電話番号へ転送します。

1 着信中に[アプリ](転送)

memo
◎着信中に●(メニュー)→[着信転送]と操作しても転送できます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定しているときは、選択転送はできません。
◎転送先が登録されていない場合はお留守番サービスに転送されます。

memo
◎電波の状態が悪いと、正しく送信できないことがあります。

発信メニューを利用する

1 電話番号を入力→●(発信)

2

音声電話	音声電話をかけます。 日本へ発信:電話番号の前に渡航先の国際アクセス番号と日本の国番号を付加して発信 ▶P.98「biblioで海外から日本国内へ電話をかける(グローバルパスポートCDMA)」 そのまま発信:入力した番号に発信
Cメール作成	▶P.138「Cメールを送る」
特番付加	電話番号に特番を付加します。 184:「184(発信者番号非通知)」を付加 186:「186(発信者番号通知)」を付加 ボイスメール:「1612」を付加 ▶P.206「ボイスメールを録音する」 分計:「131」を付加 ▶P.218「通話明細分計サービスを利用する(オプションサービス)」 ぷりペイド:「1401(ぷりペイド特番)」を付加 割込禁止:「1452」を付加 ▶P.213「割り込みされたくないときは」 プレフィックス付加:プレフィックス付加番号を付加 ▶P.329「プレフィックス付加番号を登録する(M561)」 P:P(ポーズ)を付加 ー:「ー」を付加 国際電話:日本へ:渡航先の国際アクセス番号と日本の国番号を付加 ▶P.98「biblioで海外から日本国内へ電話をかける(グローバルパスポートCDMA)」
プッシュ信号送信	プッシュ信号を送信します。 ※通話中のみ利用できます。また送信するプッシュ信号の音は、biblioの側では鳴りません

memo
◎電話番号には、同時に複数の特番を付加できます。ただし、次の番号は、同時に付加できません。
「184」と「186」、「1401」と「131」、「1401」と「1612」、「131」と「1612」
◎「1612」、「131」、「1401」、「1452」のいずれかを付加しているときは、「プレフィックス付加」で番号を付加することはできません。
◎「市外局番メモリ(M562)」を設定していても、プレフィックス付加して発信した場合は、市外局番は付加されません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「184」「186」「1612」「131」「1401」「1452」は付加できません。

電話を受ける

1 着信中に[クリア]
通話が終了すると、通話終了画面に通話時間の目安が表示されます。

■電話がかかってきた場合の表示について

着信すると、次の内容が表示されます。
・相手の方から電話番号の通知があると、電話番号が表示されます。
・電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合は、名前などの情報も表示されます。着信画像表示が「ON」に設定されているときは、画像がディスプレイに表示されます。
・相手の方から電話番号の通知がないと、理由が表示されます。
「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能※」
※相手の方が通知できない電話からかけている場合です。

memo
◎「アドレス帳ロック(M413)」が「表示しない」に設定されているときは、着信したときにアドレス帳の名前などの情報は表示されません。

国際電話を利用する

memo
◎国際アクセス番号は国によって異なります。

au電話から海外へかける(001国際電話サービス)

biblioからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例:au電話からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 アクセスコード、国番号、市外局番、相手の方の電話番号を入力→[クリア]

アクセスコード	➡	国番号(アメリカ)	➡	市外局番※	➡	相手の方の電話番号
001010		1		212		123XXXX

※市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください(イタリア・モスクワの固定電話など一部例外もあります)。

memo
◎001国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、001国際電話サービスをご利用いただけません。
◎ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開します。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
◎通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
◎ご利用を希望されない場合は、お申し込みにより001国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。
001国際電話サービスに関するお問い合わせ:
au電話から(局番なしの)157番(通話料無料)
一般電話から0077-7-111(通話料無料)
受付時間 毎日9:00〜20:00
◎海外へ電話を転送できます。(▶P.211「海外の電話へ転送する」)

biblioで海外から日本国内へ電話をかける(グローバルパスポートCDMA)

渡航先の国際アクセス番号と、日本の国番号を付加して電話をかけることができます。「エリア設定」を「日本」以外に設定し、通話可能なエリアにいる場合のみ操作できます。

1 電話番号を入力→[アプリ](サブメニュー)→[国際電話:日本へ]→[クリア]

memo
◎biblioを海外でご使用する場合は、あらかじめ設定が必要です。(▶P.104「グローバル機能を設定する」)
◎次のいずれかの操作でもかけられます。
・電話番号を入力→●(発信)→[特番付加]→[国際電話:日本へ]→[クリア]
・電話番号を入力→●(発信)→[音声電話]→[日本へ発信]→[クリア]
◎渡航先が不明な場合は、「国際電話:日本へ」「日本へ発信」を選択できません。渡航先のエリアを設定してください。(▶P.107「エリアを設定する」)

biblioで海外から日本以外の国へ電話をかける(グローバルパスポートCDMA)

例:韓国からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 電話番号を入力→[クリア]

韓国の国際アクセス番号※1	➡	国番号(アメリカ)	➡	市外局番※2	➡	相手の電話番号
002		1		212		123XXXX

※1 [*]を1秒以上長押しすると、「+」が入力され、発信時に渡航先の国際アクセス番号が自動で付加されます。
※2 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いてダイヤルしてください(イタリア・モスクワの固定電話など一部例外もあります)。

memo

◎ biblioを海外でご使用する場合は、あらかじめ設定が必要です。「エリア設定」を「日本」以外に設定し、通話可能なエリアにいる場合のみ使用できます。(▶P.104「グローバル機能を設定する」)

海外からau電話に電話をかけてもらう

ここで説明するのは、海外にいる相手の方がお客様のau電話に電話をかけるときの操作です。

例:アメリカから日本国内のau電話「090-1234-XXXX」にかけてもらう場合

1 国際アクセス番号、日本の国番号、au電話の電話番号を入力→発信

国際アクセス番号(アメリカ)	→	日本の国番号	→	au電話の電話番号(最初の0は省略する)
011		81		901234XXXX

発信履歴/着信履歴を利用して電話をかける

待受画面から発信履歴/着信履歴を呼び出して利用できます。

1 待受画面で(発信履歴)/(着信履歴)

《発信履歴一覧画面》 《着信履歴一覧画面》

① など:発信種別/着信種別アイコン
② 電話番号
③ ネットワークサービスのサービス内容
④ 名前
⑤ 非通知着信の理由
⑥ auお留守番センター:伝言お知らせ時
⑦ :拒否アイコン
⑧ :不在アイコン
3秒以下、赤色
⑨ :「auで着信確認」アイコン
⑩ :伝言お知らせ/着信お知らせアイコン
⑪ :未確認の着信履歴
⑫ 着信時刻

2 履歴を選択→(詳細)
発信履歴詳細画面/着信履歴詳細画面が表示されます。

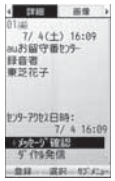
3

memo

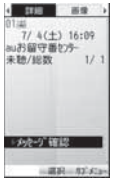
◎ 発信履歴/着信履歴および送信メール履歴/受信メール履歴はそれぞれ最大50件まで保存され、50件を超えると古い履歴から自動的に削除されます。
◎「シークレット(M427)」が「表示しない」に設定されている場合、「シークレット設定」が「ON」に設定されているアドレス帳に登録されている名前などの情報は表示されません。電話番号が表示されます。
◎ 発信履歴/着信履歴一覧画面で履歴を選択して を押しても、電話をかけることができます。
◎ 発信履歴/着信履歴詳細画面に電話番号が表示されている場合は(発信)を押すと、「発信メニューを利用する」(▶P.96)を利用して電話をかけたり、Cメールを作成できます。

memo

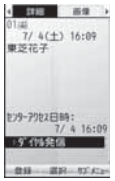
◎ 伝言お知らせには、お預かりした時間と相手の方の電話番号をお知らせする「発番情報あり」と、伝言・ボイスメールの未聴/総件数のみをお知らせする「発番情報なし」の2種類があります。
ご契約時は、「発番情報あり」に設定されています。お留守番サービス総合案内(▶P.205)で伝言お知らせ(伝言蓄積通知)を「電話番号を通知しない」に設定すると、「発番情報なし」に変更できます。
◎ ご契約時の設定は、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。お留守番サービス総合案内(▶P.205)で着信お知らせ(着信通知)を停止することができます。


《伝言お知らせ(発番情報あり)の場合の着信履歴詳細画面》

お留守番サービスに伝言が録音された場合、名前(通知された電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合)または伝言を録音された方の電話番号、伝言が録音された日時が表示されます。


《伝言お知らせ(発番情報なし)の場合の着信履歴詳細画面》

お留守番サービスに伝言が録音された場合、伝言の未聴/総数が表示されます。


《着信お知らせの場合の着信履歴詳細画面》

電話番号通知があり、お留守番サービスに伝言が録音されなかった場合、名前(通知された電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合)または電話番号、電話があった日時が表示されます。

※「メッセージ確認」が選択された状態で→を押すと、お留守番サービスに接続して伝言を再生できます。

発信履歴/着信履歴のサブメニューを利用する

1 発信履歴/着信履歴一覧画面または履歴の詳細画面→(サブメニュー)

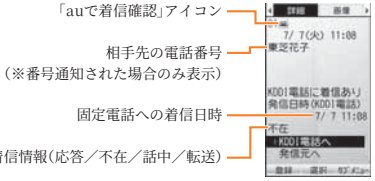
2

発信	▶P.96「発信メニューを利用する」 ・送信メール履歴/受信メール履歴のサブメニューから呼び出した発信メニューでも「Eメール作成」が利用できます。
アドレス帳へ登録	「新規登録」「追加登録」 ▶P.88「他の機能からアドレス帳に登録する」
アドレス帳検索	▶P.90「アドレス帳を検索する」
着信拒否登録	着信拒否番号リストに着信履歴の電話番号を登録します。 ▶P.324「着信を拒否する(M43)」
削除	履歴を1件削除/選択削除/全件削除します。 ▶P.77「データを削除する」
文字サイズ	「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
フォト表示OFF/フォト表示ON	履歴一覧画面の表示方法を切り替えます。

※画面によって表示されるサブメニューは異なります。

■「auで着信確認」の通知について

「auで着信確認」とは、KDDI(株)提供の固定電話に着信があったことをau電話に通知するサービスです。



《「auで着信確認」の詳細画面》

memo

◎ KDDI(株)提供の固定電話ご利用の方は、待受画面で→[au oneトップ]→[auお客さまサポート]→[申し込む/変更する]→[「auで着信確認」サービス]からお申し込みいただけます。
◎「auで着信確認」の通知を受けたときは、次のいずれかで固定電話にかけてきた相手先か、着信元(固定電話)を選択して電話をかけることができます。
・着信履歴一覧画面/詳細画面で
・詳細画面で→(発信)→[音声電話]

■ メール履歴について

発信履歴/着信履歴から(メール履歴)を押すと、それぞれ送信メール履歴/受信メール履歴が表示されます。

《送信メール履歴画面》

《受信メール履歴画面》

memo

◎ 送信メール履歴では、宛先が複数ある場合、宛先ごとの履歴が表示されます。

■ お留守番着信お知らせについて

「お留守番着信お知らせ」は、携帯電話の電源がOFFだったり、電波OFFモード中だったり、電波の届かない場所にいた際、お留守番サービスに着信があったことをお知らせするサービスです。
お留守番着信お知らせには、「お留守番サービス」(▶P.204)で伝言をお預かりしたことをお知らせする「伝言お知らせ」と、相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に相手の方の電話番号をお知らせする「着信お知らせ」があります。

biblioの電話番号をプロフィールで確認する

あらかじめ登録されている電話番号などの他に、名前や住所などの情報を追加登録して、Eメールへの添付などに利用できます。

1 待受画面で→[O]
プロフィールを確認できます。
待受画面で→[機能]→[プロフィール]と操作しても表示できます。

《プロフィール画面》

2 (サブメニュー)

3

Eメール添付	プロフィールの内容を添付データにしてEメールを作成します。 ▶P.111「Eメールにデータを添付する」
デコレーションアニメ添付	プロフィールの内容を添付データとしてデコレーションアニメを作成します。 ▶P.112「デコレーションアニメを送る」
デコレーションメール添付	プロフィールの内容を添付データにしてデコレーションメールを作成します。 ▶P.113「デコレーションメールを送る」
赤外線送信	▶P.290「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
Bluetooth送信	▶P.288「各機能のサブメニューからBluetooth™で送信する」
Touch Message送信	▶P.293「各機能のサブメニューからTouch Messageで送信する」

memo

◎ au ICカードが挿入されていない場合、またはお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合にプロフィール確認操作を行うと、au ICカード(UIM)エラーと表示されます。を押すとプロフィール画面が表示されます。ただし、自局電話番号、マイアドレス、ICCIDは表示されません。また、プロフィール内容のEメールへの添付やGPS情報の取得など一部操作できない項目もあります。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。

自分のプロフィールを編集する(M0)

1 待受画面で→[O]

2 で自局/連絡先/情報の画面を選択→(編集)

3 項目を選択して入力

自局	自局電話番号※	お使いのbiblioの電話番号
	マイアドレス※	EZwebで取得したアドレスを自動的に登録します。
	名前	全角12/半角24文字以内
	ヨミ	半角24文字以内
	画像	「データフォルダ」「フォト撮影」「ムービー撮影」「OFF」
	ICCID※	au ICカード番号
連絡先	電話番号1	32桁以内、番号種別7種類
	Eメールアドレス1	半角64文字以内、Eメール種別6種類
	電話番号2	32桁以内、番号種別7種類
	Eメールアドレス2	半角64文字以内、Eメール種別6種類
	電話番号3	32桁以内、番号種別7種類
	Eメールアドレス3	半角64文字以内、Eメール種別6種類

連絡先	電話番号4	32桁以内、番号種別7種類
	Eメールアドレス4	半角64文字以内、Eメール種別6種類
	住所	全角40／半角80文字以内
情報	GPS情報	GPS情報を取得して位置情報を登録・編集します。 ▶P.178「他の機能でGPS情報を付加するには」
	血液型	「A型」「B型」「O型」「AB型」「設定なし」
	誕生日	1800年1月1日～2099年12月31日
	星座	13星座と「設定なし」
	メモ	全角40／半角80文字以内

※プロフィール編集画面に表示されますが、編集できません。

4 アプリ（登録）

memo

◎登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
◎通話中は画像、GPS情報の編集はできません。

グローバル機能を設定する

biblioは、「グローバルパスポートCDMA」に対応していますので、特別な手続きなしで海外の対応エリアでそのままご利用になれます。
ただし、一部の機能についてはご利用になれません。また、海外でのご利用はパケット通信料定額サービスの対象外となるため、通信料が高額となる可能性があります。

機能／サービス名		海外でのご利用	起動時の利用制限表示	料金に関する警告表示	「エリア設定」を「日本」から「日本」以外にすると	参照先
グローバル機能		可	—	あり	—	P.104
PCサイトビューアー		可	—	あり	—	P.195
安心ロックサービス		可	—	なし	—	P.322
Eメール		可	—	あり	・「添付自動受信」の設定が「自動受信しない」になります。（ただし、手動で「自動受信する」に切り替えることは可能です。） ・「メール自動受信」の設定が「自動受信しない」になります。 ・「メール受信方法」の設定が「全受信」になります。 ・「エリア設定」を「日本」に戻した場合は、自動的に元の設定に戻ります。	P.110
Cメール		可	—	なし	・bibliotoがEZ初期設定前、またはEZwebを解約している場合は、Cメールの送信ができません。 ・ぷりペイド送信ができません。	P.138
EZweb	EZサービスメニュー表示	可	—	あり	—	P.150
	データサイズが100KB以上のダウンロード	可	—	あり	—	P.151
	ストリーミング再生	可	—	あり	—	P.158
	au one テレビへ接続	可	—	なし	—	—
	一発ジャンプ	可	—	あり	—	P.157
	au証明書のダウンロード	不可	なし	—	—	P.326
ダウンロード予約		不可※1	あり	—	・ダウンロード予約通知が非表示となります。	P.151
EZチャンネルプラス		不可※1	あり	—	・更新番組通知、EZチャンネルお知らせ通知／EZチャンネルプラスお知らせ通知が非表示となります。 ・待受画面のEZチャンネルプラスのピクトは非表示となります。	P.158

機能／サービス名		海外でのご利用	起動時の利用制限表示	料金に関する警告表示	「エリア設定」を「日本」から「日本」以外にすると	参照先
EZニュースEX		不可	なし	—	・待受テロップ／待受ウィンドウが非表示となります。	P.163
検索ウィンドウ		可	—	なし	—	P.165
Book Player	ブックの再生	可	—	なし	—	P.168
	検索／ダウンロード	可	—	なし	—	P.169
Wi-Fi WIN		不可	あり	—	—	P.221
LISMO	うたともコミュニティ	不可	なし	—	—	P.239
	LISMO Music Search	不可	なし	—	—	P.240
	情報ウィンドウ	不可	なし	—	—	P.243
au Media Tuner	テレビ（ワンセグ）	不可	あり	—	・ワンセグ視聴予約／録画予約通知は非表示となります。	P.244
	EZチャンネルプラス	不可	あり	—	—	P.250
	テレビリンク	可	—	あり	—	P.249
	データフォルダ／microSDメモリカードから録画データ選択	可	—	あり	—	P.254 P.279
	録画予約アラームからの起動	不可	あり	—	—	P.250
au one My Page		可	—	—	・My Page更新通知が非表示となります。	P.165
au one アドレス帳	保存	可	—	あり※2	—	P.92
	データを戻す	可	—	あり※2	—	P.92
	自動保存設定	不可	なし	—	・自動保存設定の変更ができなくなります。 ・自動保存を設定「ON」時も自動的には保存されません。	P.92
EZアプリ	EZアプリ一覧画面	可	—	あり	・通信を行うEZアプリはご利用になれません。 ・EZアプリのダウンロードはできません。	P.179
PacketWIN		不可	あり	—	—	P.218
時間／料金／申込		不可	あり	—	・「通話料金表示」「通話料金レート」は選択できません。	P.311
着信拒否		不可	あり	—	・「指定番号」「非通知」「公衆電話」「通知不可能」「アドレス帳登録外」は選択できません。	P.324
発信者番号通知		不可	あり	—	—	P.214

機能／サービス名		海外でのご利用	起動時の利用制限表示	料金に関する警告表示	「エリア設定」を「日本」から「日本」以外にすると	参照先
ネットワーク		不可	あり	—	・「留守番開始2」「応答内容変更」「英語ガイダンス」「日本語ガイダンス」「割込通話開始」「割込通話停止」は選択できません。	P.204
番号付加設定		不可	あり	—	・「市外局番メモリ」は選択できません。	P.329
データ通信／USB		不可	あり	—	・「通信環境確認」は選択できません。	P.219
メンテナンス		不可	あり	—	・「ケータイアップデート」「統計データ送信機能」は選択できません。	P.330 P.333
データフォルダ	ライセンス未取得データの再生	不可	あり	—	—	P.259

※1 ダウンロード済みコンテンツについては、「エリア設定」を「日本」にすることにより再生することができます。
※2 データの保存／データを戻すときに100件を超える更新データがある場合。

エリアを設定する

biblioを使用するエリアを設定します。

1 待受画面で◉→[ツール]→[グローバル機能]→◉→[エリア設定]

2

日本	日本国内でご利用になる場合
海外	海外でご利用になる場合(PRLに従って自動設定)
手動	海外でご利用になる場合(新規登録したエリアから選択して設定) ▶P.107「エリアを新規登録する」

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定すると、待受画面にローミング先が表示され、通話可能な状態のときはRmが表示されます。圏外のときは待受画面に「通信エリア検索中」と表示されます。
◎着信拒否の「海外ローミング中全拒否」を「ON」に設定している場合、「エリア設定」を「日本」以外に設定すると着信が自動的に拒否されます。
◎「エリア設定」を「海外」に設定すると、滞在国選択画面が表示される場合があります。滞在国を選択してください。
◎ケータイアップデートの予約更新(▶P.331)を設定している場合、エリア設定を変更しようとするとケータイアップデートの予約が設定されている旨のメッセージが表示されます。「はい」を選択して予約更新の設定を解除すると「エリア設定」が変更されます。
◎遠隔ロックの本体ロック解除を「無効」に設定している場合、エリア設定を変更しようとすると、遠隔操作でbiblioにロックが設定されたとき遠隔操作によるロック解除ができない国／地域がある旨のメッセージが表示されます。「はい」を選択すると「エリア設定」が変更されます。
◎「エリア設定」を「海外」に設定し、滞在先が「アメリカ」「サイパン」のいずれかの場合、「911」(アメリカにおける緊急通報)が緊急通報番号となります。
◎複数の機能を起動しているときは、設定の変更ができません。他の機能を終了してから設定してください。

エリアを新規登録する

「PRL自動取得」または「PRL手動更新」で取得したPRL(ローミングエリア情報)に登録されていないサービスエリアがサービス対応エリアになった場合、エリアごとに以下の内容を手動で設定して、新規エリアとして最大20件登録できます。

エリア名	任意のエリア名
国際アクセス番号	国際電話をかける際に付加するアクセス番号
システム	使用する電波の周波数帯
チャネル	使用する電波の周波数

1 待受画面で◉→[ツール]→[グローバル機能]→◉→[エリア設定]→[手動]
手動登録エリア一覧画面が表示されます。

2 [新規登録]→エリア名を入力→◉→国際アクセス番号を入力→◉
エリア名は全角9／半角18文字まで、国際アクセス番号は最大12桁まで入力できます。

3

Aシステム	Aシステムの周波数を使用します。
Bシステム	Bシステムの周波数を使用します。
チャネル手動入力	手動入力チャネル番号(第1～第4優先チャネル)を入力します。

memo

◎手動登録エリア一覧画面で登録したエリアを選択して(サブメニュー)を押すと、次の操作ができます。

設定変更	設定したエリアを再設定します。
削除	選択したエリアを削除します。 ・設定中のエリアは削除できません。

OFF	時計／カレンダーを表示しません。

memo

◎選択したデータによっては✥で表示位置を調節できます。
◎「表示情報設定(M312)」の「待受テロップ」「待受ウィンドウ」「検索ウィンドウ」を「常に表示」に設定すると、「時計／カレンダー設定」は「OFF」になります。また、「時計／カレンダー設定」で時計やカレンダーを設定すると、「表示情報設定(M312)」の「待受テロップ」「待受ウィンドウ」「検索ウィンドウ」が「常に表示」に設定されていた場合は「選択時のみ表示」になります。
◎世界時計の都市選択画面で(サブメニュー)を押すと、次の操作ができます。

サマータイムON／OFF	選択した都市がサマータイムを実施している場合に、サマータイムを考慮した時刻を表示するかどうかを設定します。
一覧表示切替／地図表示切替	都市選択画面の表示形式を設定します。 ・「サマータイムON」に設定している場合は、サマータイムを実施している都市にが表示されます。

◎手動登録エリアは、「メモリリセット(M453)」(▶P.325)または「オールリセット(M455)」(▶P.325)を行うと削除されます。ただし、「エリア設定」で設定中の手動登録エリアはメモリリセットを行っても削除されません。

PRL(ローミングエリア情報)の取得方法を設定する

PRL(ローミングエリア情報)とは、KDDI(au)と国際ローミング契約を締結している海外提携事業者のエリアに関する情報です。

1 待受画面で◉→[ツール]→[グローバル機能]→◉→[PRL設定]

2

PRL自動取得	PRLを自動で取得・更新するかを設定します。「ON」「OFF」
PRL手動更新	PRLを手動で更新します。 ・画面の指示に従って、PRLデータをダウンロードしてください。
バージョン情報	現在取得しているPRLのバージョンを表示します。

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「PRL自動取得」が「ON」の場合でもPRLデータは自動取得されません。
◎PRLデータを取得またはダウンロードするには、EZwebご利用のお申し込みが必要です。また、初期設定(▶P.59)は日本国内で行ってください。
◎お買い上げ時には、あらかじめPRLを自動で取得・更新できるよう設定されています。
◎PRL自動取得設定時、自動受信中にはが点滅して表示されます。
◎海外渡航時には、最新のPRLを取得するため、手動で更新・設定してから渡航先でお使いください。詳しくは、付属の「グローバルパスポートCDMAご利用ガイド」をご参照ください。
◎古いPRLデータのまま利用し続けている場合は、海外のエリアによって通信ができなくなることがありますので、あらかじめご了承ください。

航空機モードを設定する

電源を切っているときに、「オートパワーオン(M552)」やアラーム、スケジュールアラーム、タスクアラーム、ケータイアップデートなど、自動的に電源が入る機能を動作させないように設定します。

1 待受画面で◉→[ツール]→[グローバル機能]→◉→[航空機モード]

2 [ON]
航空機モードを解除する場合は、「OFF」を選択します。

memo

◎航空機モードを設定すると、電源を切るたびに航空機モードが有効になるので、アラームなどの設定時刻になっても自動的に電源が入りません。

時計／カレンダーの表示を設定する

1 待受画面で◉→[ツール]→[グローバル機能]→◉→[時計／カレンダー設定]

2

デジタル時計 アナログ時計	「エリア設定」で設定しているエリアの時刻を表示します。 デジタル時計:「時計1」～「時計3」 アナログ時計:「アナログ時計1」「アナログ時計2」
カレンダー	カレンダーを表示します。 「1ヶ月カレンダー」「1ヶ月カレンダー(小)」「2ヶ月カレンダー」「3ヶ月カレンダー」「6ヶ月カレンダー」
日本時計	「エリア設定」で設定しているエリアの時刻と、日本時間を表示します。
世界時計1 世界時計2	「エリア設定」で設定しているエリアの時刻と、指定した都市の時刻を表示します。

メールを送る・受け取る

Eメールを利用する

EメールはEメールに対応した携帯電話やパソコンとメールのやりとりができるサービスです。文章の他、フォトやムービーなどのデータを送ることができます。

memo

◎Eメールのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
◎Eメールは海外でもご利用になれます。詳しくは、付属の「グローバルパスポートCDMAご利用ガイド」をご参照ください。
◎Eメールの送信・受信には、データ量に応じて変わるパケット通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。
◎添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、Eメールの送受信に時間がかかる場合があります。

Eメールを送る

1 待受画面で→[新規作成]
Eメール作成画面が表示されます。

2 [宛先]
宛先一覧画面が表示されます。

3 ◉

4

アドレス帳呼出	アドレス帳のEメールアドレスを宛先に入力します。

《Eメール作成画面》

送信履歴呼出／受信履歴呼出	送信履歴／受信履歴を選択してEメールアドレスを宛先に入力します。 ・Eメールを送受信したEメールアドレスは、それぞれ最大50件まで送信履歴／受信履歴として記録されます。
アドレス帳グループ呼出	アドレス帳のグループを選択してEメールアドレスを一括入力します。
プロフィール呼出	プロフィールに登録されているEメールアドレスを選択して宛先に入力します。
直接入力	Eメールアドレスを直接入力します。 ・Eメールアドレスの"@"より前の部分のみを入力して送信すると、送信時に自動的に「@ezweb.ne.jp」が付加されます。

5 (確定)

6 [件名]→件名を入力→◉
件名は、全角50／半角100文字まで入力できます。

7 [本文]→本文を入力→◉
本文は、全角5,000／半角10,000文字まで入力できます。

8 (送信)／

memo

◎件名や本文には、半角カナおよび半角記号『-(長音)゛(濁点)゜(半濁点)、。・「」』は入力できません。
◎1日に送信できるEメールの件数は、宛先数の合計で最大1,000通までです。
◎一度に送信できるEメールの宛先の件数は、最大30件(To／Cc／Bccを含む。1件につき半角64文字以内)までです。
◎auの絵文字を他社の携帯電話に送信すると、他社の絵文字に変換されて届きます。
※絵文字によっては変換されない場合があります。

◎異なる機種の携帯電話やパソコンなどに送信した絵文字は、受信側で一部正しく表示されないことがあります。

宛先の種類を変更する・宛先を削除する

宛先の種類(To／Cc／Bcc)を変更したり、入力済みの宛先を削除できます。

1 Eメール作成画面→[宛先]
宛先一覧画面が表示されます。

2 宛先を選択→(サブメニュー)

3

Toへ変更		選択した宛先の種類を「To」に変更します。
Ccへ変更		選択した宛先の種類を「Cc」に変更します。
Bccへ変更		選択した宛先の種類を「Bcc」に変更します。
宛先削除	1件削除	選択している宛先を削除します。
	全件削除	宛先をすべて削除します。

Eメールにデータを添付する

送信メールには、最大5件(合計2MB以下)のデータを添付できます。

1 Eメール作成画面→[添付／ラッピング]
添付データ一覧画面が表示されます。

2 (追加)

3

データフォルダ	データフォルダのデータを添付します。
ラッピング	データフォルダのラッピングメールデータを添付します。
ムービー撮影	ムービーを撮影して添付します。
フォト撮影	フォトを撮影して添付します。
ボイス録音	ボイス録音で録音したボイスデータを添付します。
プロフィール	プロフィールをvCardデータとして添付します。
アドレス帳／スケジュール／タスクリスト	アドレス帳をvCardデータとして、スケジュール／タスクリストをvCalendarデータとして添付します。

memo

◎画像データ(.jpg)は、1データあたり2MBまでのデータを添付できます。
◎選択したデータの名称と添付されたファイルの名称は、異なる場合があります。
◎Eメール作成画面では添付データを送信用に符合化したサイズで表示するため、添付一覧画面よりも大きなデータサイズが表示されます。

ラッピングメールについて

Eメールにラッピングメールデータを添付すると、送信相手側での受信時にラッピングメールデータが再生され、Eメールを開封する前に気持ちを伝えることができます。

- ラッピングメール非対応機種に送信した場合は、本文は通常のEメールとして受信されます。ラッピングメールデータは受信されません。
- パソコンへ送信した場合は、通常のEメールとして受信され、ラッピングメールデータは添付データとして受信されます。パソコンで受信したラッピングメールデータを再生することはできません。
- ラッピングメールと通常のEメールを同時に受信した場合は、最後に受信したEメールがラッピングメールであった場合のみ、ラッピングメールデータを再生します。

添付データを変更・解除する

1 Eメール作成画面→[添付／ラッピング]
添付データ一覧画面が表示されます。
添付済みのデータを選択して(再生)を押すと、添付データを再生できます。

2

テンプレート		データフォルダに保存されたテンプレートを選択すると、テンプレートが読み込まれます。
送信プレビュー		デコレーションアニメを全画面で再生します。 • (サブメニュー)を押すと、「音量変更」「再生クオリティ変更」「再開」を選択できます。(▶P.262「データを管理する」)
挿入データ削除	1箇所削除	選択しているボックス内の文字／画像を削除します。
	全部削除	すべてのボックス内の文字／画像を削除します。
テンプレートに戻す	1箇所戻す	選択しているボックスを初期の状態に戻します。
	全部戻す	すべてのボックスを初期の状態に戻します。
元に戻す		1つ前の状態に戻します。
文字色を選択		文字の色を24色のカラーパレットから選択します。
表示モード切替		ボックスの表示個数を切り替えます。

※選択できる項目は、場合により異なります。

デコレーションメールを送る

デコレーションメールでは、本文を装飾したEメールを送付できます。

1 待受画面で
→[デコレーションメール作成]
デコレーションメール作成画面が表示されます。

《デコレーションメール作成画面》

2 [宛先]
宛先を入力する方法については、「Eメールを送る」(▶P.110)の操作 3 ～ 5 をご参照ください。

3 [件名]→件名を入力→
件名は、全角50／半角100文字まで入力できます。

4 [添付／ラッピング]
データを添付する方法については、「Eメールにデータを添付する」(▶P.111)をご参照ください。

5 [本文]→本文を入力→

6
デコレーションメニューが表示されます。

7

範囲を指定	装飾を設定／解除する範囲を指定します。 1. で装飾の開始位置を選択→(開始) 2. で終了位置を選択→(終了) • 範囲を指定した後は、デコレーションメニューで「文字の色を変更」「文字の大きさを変更」「文字を点滅表示」「右→左に動作」「左右に動作」を選択して装飾を設定／解除できます。 • 設定の最後に(連続)を押すと、連続して範囲を指定できます。

2 添付データを選択→(サブメニュー)

3

変更	添付データを変更します。
1件解除	選択している添付データを解除します。
全件解除	添付データをすべて解除します。

デコレーションアニメを送る

デコレーションアニメは、テンプレートにメッセージや画像を挿入することで、簡単に表現豊かな装飾メールを作成して送信することができるメール機能です。

1 待受画面で
→[デコレーションアニメ作成]
デコレーションアニメ作成画面が表示されます。

《デコレーションアニメ作成画面》

2 [宛先]
宛先を入力する方法については、「Eメールを送る」(▶P.110)の操作 3 ～ 5 をご参照ください。

3 [件名]→件名を入力→
件名は、全角50／半角100文字まで入力できます。

4 [添付／ラッピング]
データを添付する方法については、「Eメールにデータを添付する」(▶P.111)をご参照ください。

5 [本文]→[はい]
データフォルダに保存されたデコレーションアニメ用のテンプレートの一覧が表示されます。

6 テンプレートを選択→
デコレーションアニメ編集画面が表示されます。
:デコレーションアニメの再生を一時停止／再開
:デコレーションアニメを先頭から再生

7 で文字ボックスを選択→→テキストを入力→
文字ボックスの数だけ、操作 7 を繰り返します。

8 で画像ボックスを選択→

9 フォルダ／サブフォルダを選択→→画像を選択→
画像ボックスの数だけ、操作 8 ～ 9 を繰り返します。

凌 (確定)→(送信)／

memo

◎送信できるデコレーションアニメ本文のサイズは、約90KBまでです。
◎画像ボックスに挿入できる画像は、拡張子が「.jpg」「.gif」「.swf」のファイルです。
※データの容量やサイズによっては、挿入できない場合があります。
◎デコレーションアニメを非対応端末で受信すると、一部の機種を除き、テキストの本文のみが表示されます。
◎文字を編集する際、改行することはできません。また、デコレーションすることはできません。
◎受信したデコレーションアニメを編集することはできません。
◎デコレーションアニメ編集画面では、キー操作や音の再生はできません。送信プレビューでご確認ください。
◎入力した文字がデコレーションアニメ再生時にすべて反映されない場合があるため、送信前に送信プレビューでご確認ください。
◎デコレーションアニメ編集画面は、横画面表示では編集できません。

デコレーションアニメ編集画面のサブメニューを利用する

1 デコレーションアニメ編集画面→で文字ボックス／画像ボックスを選択→(サブメニュー)

本文背景の色を変更※	24色のカラーパレットから背景の色を選択します。
文字の色を変更	24色のカラーパレットから文字の色を選択します。
文字の大きさを変更	入力する文字の大きさを変更します。 「文字を大きく表示」「文字を標準表示」「文字を小さく表示」
文字の位置を変更	文字の位置を変更します。 「文字を左寄せして表示」「文字をセンタリングして表示」「文字を右寄せして表示」
デコレーションエモジを挿入	データフォルダに保存されたデコレーションエモジを挿入します。
画像を文中に挿入	データフォルダに保存された画像を挿入します。 フォルダ／サブフォルダを選択→→画像を選択→
文字を点滅表示	文字を点滅表示させます。 「点滅表示を開始」「点滅表示を終了」
右→左に動作	文字や画像を右から左に移動させます。 「テロップ表示を開始」「テロップ表示を終了」
左右に動作	文字や画像をスウィング表示させます。 「スウィング表示を開始」「スウィング表示を終了」
テンプレートを適用※	データフォルダに保存されたテンプレートを選択すると、テンプレートが適用されます。
ラインを挿入	行と行の間にラインを挿入します。
1つ前の状態へ	装飾を1つ前の状態に戻します。
装飾情報を解除	すべての装飾を解除します。
EZサイトで探す※	EZwebへ接続して、デコレーション画像／テンプレートをダウンロードできます。

※「冒頭文(デコレーション)」「署名(デコレーション)」編集時は選択できません。

8 →(送信)／

memo

◎デコレーションメールの本文入力時に(サブメニュー)→[デコレーション]と操作しても、デコレーションメニューが表示されます。
◎デコレーションメール本文には、装飾情報を含めて約10KB(全角2,450文字)の文字を入力できます。デコレーションメール本文入力画面に表示される残り入力可能文字数(バイト数)には、装飾情報のデータ量も入力バイト数としてカウントされています。
◎デコレーションメールの本文には、最大20件(合計100KB以下)の画像／デコレーションエモジ／Flash™を挿入できます。デコレーションメール本文入力画面には、残り挿入可能画像(バイト数)が表示されます。
※一度挿入した画像／デコレーションエモジは、件数に関係なく繰り返し挿入できます。
※Flash™は20件のうち最大2件まで挿入できます。ただし、同一のFlash™は挿入できません。
※挿入できる画像／デコレーションエモジ／Flash™は、拡張子が「.jpg」「.gif」「.swf」のファイルです。
◎「Eメールにデータを添付する」(▶P.111)の操作でデータを添付した場合は、添付データと画像／デコレーションエモジを合計して2MBまで添付できます。
◎装飾した文字を削除しても、装飾情報のみが残り、入力可能文字数が少なくなる場合があります。
◎異なる機種の携帯電話やパソコンなどの間で送受信したデコレーションメールは、受信側で一部正しく表示されないことがあります。
◎デコレーションメール非対応機種やパソコンなどに送信すると、通常のEメールとして受信・表示される場合があります。
◎デコレーションメールの本文は、横画面表示では編集できません。

Eメール作成画面でできること

1 Eメール作成画面(▶P.110)／デコレーションアニメ作成画面(▶P.112)／デコレーションメール作成画面(▶P.113)で[アプリ](サブメニュー)

2

デコレーションメール切替	通常のEメール(テキストメール)をデコレーションメールに切り替えます。
テキストメール切替	デコレーションメールをテキストメールに切り替えます。
アドレス帳呼出／送信履歴呼出／受信履歴呼出／アドレス帳グループ呼出／プロフィール呼出	宛先を入力します。 宛先を入力する方法については、「Eメールを送る」(▶P.110)の操作4をご参照ください。
内容確認	入力した内容をすべて表示します。
テンプレート読み込み	データフォルダに保存されたデコレーションアニメ／デコレーションメールのテンプレートを選択して読み込みます。
上書き保存	Eメールを送信せずに送信ボックスに上書きして保存します。
新規保存	Eメールを送信せずに送信ボックスに保存します。
テンプレート保存	編集中のデコレーションメールをテンプレートとしてデータフォルダの「Eメール装飾データ」フォルダ内の「テンプレート」フォルダに保存します。
非対応機向け送信	ラッピングメール／デコレーションアニメ／デコレーションメールを非対応のau携帯電話や他社の携帯電話で見ることができるようにアドレスを変換して送信します。
デコレ&絵文字送信	テキストメールのauの絵文字を他社の携帯電話でそのまま見ることができるようにアドレスを変換して送信します。 ・「デコレ&絵文字送信」のご利用にあたっては、EZwebコンテンツ「デコレ&絵文字デラックス」のお申し込みが別途必要です。
一時停止／再開	デコレーションアニメの再生を一時停止／再開します。

※サブメニューで選択できる項目は、Eメール作成画面／デコレーションアニメ作成画面／デコレーションメール作成画面で選択している項目によって異なります。

Eメールを受け取る

1 待受画面でEメールを受信すると

Eメールの受信が終了すると、Eメール受信画面が表示されます。
画面最上段に[メール]が点灯し、Eメール受信音が鳴ります。
Eメール受信音が鳴り終わると、待受画面にEメール受信アイコンと受信件数が表示されます。

・Eメールアドレスがアドレス帳に登録されている場合は、Eメール受信音が鳴っている間、アドレス帳に登録されているEメールアドレス、名前、件名が表示されます。アドレス帳に画像が登録されている場合は、画像も表示されます。

《Eメール受信画面》

2 ◉

受信ボックスフォルダ一覧画面が表示されます。

3 フォルダを選択→◉

受信メール一覧画面が表示されます。

・表示されている情報(電話番号、Eメールアドレス、URL)を選択→◉と操作すると、電話をかけたり、Eメールアドレスにメールを送信したり、サイトへジャンプできる場合があります。
・[戻る]を押すと、受信メール内容表示画面が表示されます。受信メール内容表示画面で本文を選択→◉(再生)と操作すると、デコレーションアニメを全画面で再生できます。
・受信メール内容表示画面でもデコレーションアニメは再生されますが、音は鳴りません。

添付データを受信・再生する

1 受信メール内容表示画面で添付データを選択→◉

添付詳細表示画面が表示されます。
添付データを選択して[アプリ](情報)を押すと、ファイル名とサイズが表示されます。

■ 受信済みの添付データを再生する場合

2 添付データを選択→◉(再生)

■ 未受信の添付データを受信して再生する場合

2 未受信の添付データを選択→◉(受信)

3 ◉(再生)

memo

◎受信した添付データは、データフォルダに保存されます。
◎「添付自動受信」(▶P.129)の設定にかかわらず、クーポン情報データ／ライセンス未取得データ／PCドキュメントデータは自動受信しません。
◎通常のEメール(テキストメール)では、添付データがメール内容表示画面にインライン再生される場合があります。再生される画像や音声データの種類は、拡張子が「.png」「.jpe」「.jpg」「.jpeg」「.gif(アニメーションを含む)」「.mmf」「.qcp」「.hvs」のファイルです。
※データによっては、インライン再生されない場合があります。

◎添付詳細表示画面では、添付データアイコン(▶P.119)が表示されます。ただし、添付データの状態によって以下のアイコンが表示される場合があります。
:添付データが未受信の場合
:添付データがサーバになく受信できない場合
:受信できない添付データの場合
:添付データがデータフォルダから削除されている場合

新着メールを問い合わせて受信する

「メール自動受信」(▶P.128)を「自動受信しない」に設定した場合や、Eメールの受信に失敗した場合は、新着メールを問い合わせて受信することができます。

1 待受画面で[メール]→[新着メール問合せ]

新着のEメールがあるかどうかを確認します。

受信ボックス／送信ボックスのEメールを確認する

受信したEメールは、受信ボックスに保存されます。送信済みのEメールや送信せずに保存したEメールは、送信ボックスに保存されます。

1 待受画面で[メール]

Eメールメニューが表示されます。

・受信ボックスに未読メール(本文未受信メールを含む)がある場合は、件数が表示されます。
・送信ボックスに未送信メール(送信失敗メールを含む)がある場合は、件数が表示されます。
・なかよしボックスに未読メール(本文未受信メールを含む)や未送信メール(送信失敗メールを含む)がある場合は、件数が表示されます。
・インフォボックスに未読メッセージ(本文未受信メッセージを含む)がある場合は、件数が表示されます。

《Eメールメニュー》

4 受信したEメールを選択→◉

受信メール内容表示画面が表示されます。
[返信]:返信のEメールを作成
[返信](1秒以上長押し):本文を定型文から選択して、返信のEメールを作成(クイック返信)
[メール]:前のEメールを表示
[E]:次のEメールを表示

memo

◎Eメールを受信した場合は、[メール]が点灯し、Eメール受信音が鳴ります。
操作中にEメールを受信した場合は、[メール](受信中は[メール])が点灯し、新着通知でお知らせします。新着通知については、「マルチプレイウィンドウに関する設定をする(M54)」(▶P.328)をご参照ください。
◎「メール自動受信」(▶P.128)が「自動受信しない」に設定されている場合や、受信に失敗した場合は、お知らせ受信音が鳴り[メール]が点灯します。「新着メールを問い合わせて受信する」(▶P.117)操作を行い、Eメールを受信してください。
◎受信状態および受信データにより、正しく受信されなかった場合でもパケット通信料がかかる場合があります。
◎受信できる本文の最大データ量は、1件につき全角約5,000文字／半角約10,000文字(約10KB)までです。それを超える場合は、本文の最後に、以降の内容を受信できなかった旨のメッセージが表示されます。
なお、デコレーションアニメの場合は、約90KBまで受信可能です。
◎受信したEメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。
◎デコレーションメールを受信した場合、本文内に挿入されている画像はデータフォルダの「Eメール装飾データ」内の「受信デコレーション」サブフォルダに保存されます。
◎Eメール受信画面で◉を押すと、受信したEメール／メッセージが表示されます※(ジャンプメール)。なお、この場合、ラッピングメールデータは再生されません。
※未読のEメールが2件以上になった場合など、受信ボックスフォルダ一覧画面や受信メール一覧画面が表示される場合があります。

■ ラッピングメールを受信すると

ラッピングメールを受信すると、Eメール受信画面では添付されたラッピングメールデータに含まれているアニメーションが再生されます。通知アイコンのポップアップ表示には、ラッピングメールの絵文字が表示されます。
Eメール一覧画面でラッピングメールを選択すると、ラッピングメールデータが再生されます。

・Eメール受信時に、ラッピングメールと通常のEメールを同時に受信した場合は、最後に受信したEメールがラッピングメールであった場合のみラッピングメールデータが再生されます。
・「添付自動受信」(▶P.129)の設定によって、Eメールと同時にラッピングメールデータを受信しなかった場合は、通常のEメールとして受信されます。
・添付データアイコンとしてラッピングメールの絵文字が表示されます。絵文字がないラッピングメールデータの場合や、ラッピングメールデータが未受信の場合は、通常の添付アイコンが表示されます。
・アドレス帳に着信画像を設定している場合でも、ラッピングメールの受信時は、Eメール受信画面にラッピングメールデータに含まれているアニメーションが再生されます。

■ デコレーションアニメを受信すると

デコレーションアニメを受信して、受信メール一覧画面でデコレーションアニメを選択→◉と操作すると、デコレーションアニメが全画面で再生されます。

・全画面で再生中に[アプリ](サブメニュー)を押すと、次の項目を選択できます。

音量変更	音量を変更します。
再生クオリティ変更	デコレーションアニメの再生品質を切り替えます。 high:画質が美しく、動きは緩やか medium:標準 low:画質が粗く、動きは速い
再開	デコレーションアニメの再生を再開します。

■ 受信ボックスのEメールを確認する場合

2 [受信ボックス]

受信ボックスフォルダ一覧画面が表示されます。

3 フォルダを選択→◉

受信メール一覧画面が表示されます。

4 Eメールを選択→◉

受信メール内容表示画面が表示されます。

■ 送信ボックスのEメールを確認する場合

2 [送信ボックス]

送信メール一覧画面が表示されます。

3 Eメールを選択→◉

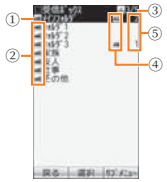
送信メール内容表示画面が表示されます。
[送信]:表示中のEメールを送信
[メール]:前のEメールを表示
[E]:次のEメールを表示

memo

◎Eメールメニューで「au oneメールを確認」を選択すると、EZwebでau one メールの受信トレイが表示されます。(▶P.135「au one メールを利用する」)
◎Eメールメニューで「メールサイトへ接続」を選択すると、EZwebでメールに関連した情報サイトが表示されます。
◎受信ボックスの容量を超えると、最も古い既読メールが自動的に削除されます。ただし、未読のEメール、保護されたEメールは削除されません。
◎送信ボックスの容量を超えると、最も古い送信済みメールが自動的に削除されます。削除できる送信済みメールがない場合は、サーバに元のメールがなく転送に失敗したEメール、送信失敗メール、未送信メールの順に削除されます。
◎受信ボックス／送信ボックスの最大容量については、「主な仕様」の「Eメール」(▶P.354)をご参照ください。

■ 受信ボックスフォルダ一覧画面の見かた

受信ボックスには「メインフォルダ」と、サブフォルダとして「フォルダ1～18」が用意されています。サブフォルダは、Eメールが保存されていたり、振分け登録されていると表示されます。



《受信ボックスフォルダ一覧画面》

① :メインフォルダ
② :サブフォルダ
③ 受信ボックスのメール件数「(未読・本文未受信メール件数)／(受信ボックス内のメール総件数)」
④ :新着メールあり
:未読メールあり
⑤ 受信ボックスのフォルダに未読メールや本文未受信メールがある場合は、フォルダ名の右に合計の件数が表示されます。

■ Eメール一覧画面の見かた

3行表示　1行表示(差出人)　1行表示(件名)

《受信メール一覧画面》

3行表示　1行表示(宛先)　1行表示(件名)

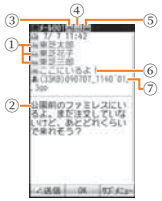
《送信メール一覧画面》

① 宛先／差出人の名前またはEメールアドレス
Eメールアドレスがアドレス帳に登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が表示されます。
受信したEメールに差出人名称が設定されている場合は、設定されている名前が表示されます。
アドレス帳に登録されていない場合で、差出人名称も設定されていない場合は、Eメールアドレスが表示されます。
※アドレス帳にEメールアドレスが登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が優先して表示されます。
② 件名
③ 受信ボックスのメール件数
「(未読・本文未受信メール件数)／(受信ボックス内のメール件数)」
送信ボックスのメール件数
「(未送信・送信失敗メール件数)／(送信ボックス内のメール総件数)」
④ 添付データアイコン
:ムービー
:マルチメディア／音声データ
:フォト・グラフィック／Flash®／デコレーションエモジ
:プレイリスト
:文字装飾データ
:クーポン情報データ
など:ラッピングメールデータ
:PCドキュメントデータ
:その他の添付データ／未受信の添付データ／データフォルダから削除されている添付データ
※ラッピングメールデータの場合、添付データアイコンとしてラッピングメールデータで指定された絵文字が表示されます。
※添付データがサーバになく受信できない場合は、が表示されます。
※受信できない添付データの場合は、が表示されます。

⑤ 受信メールの状態アイコン
:未読のEメール
:本文を未受信のEメール
:既読のEメール
:サーバにメールがなく本文を受信できないEメール
(添付データも含まれます)
:返信を行ったEメール
:転送を行ったEメール
:返信と転送を行ったEメール
※保護されているEメールは、のように鍵が表示されます。
⑥ 送信メールの状態アイコン
:送信済みのEメール
:未送信のEメール
:送信に失敗したEメール
:サーバに転送するメールがなく転送に失敗したEメール
※保護されているEメールは、のように鍵が表示されます。
⑦ 返信／転送アイコン
:返信を行ったEメール
:転送を行ったEメール

■ Eメール内容表示画面の見かた

《受信メール内容表示画面》



《送信メール内容表示画面》

① 送信メール
／／:宛先の名前またはEメールアドレス
受信メール
:差出人の名前またはEメールアドレス

アドレス詳細表示	▶P.121「アドレス詳細表示を利用する」
検索	Eメールアドレス／件名／本文／差出人名／日時の一部を入力すると、該当する受信メールまたは送信メールを検索して一覧表示できます。 検索する文字を入力→●→●(検索) ・全角13／半角26文字まで入力できます。 ・デコレーションアニメ／デコレーションメールでは、正しく検索できない場合があります。
差出人件名詳細	受信日時、差出人の名前、Eメールアドレス、件名の全文を表示します。
フォルダ表示	受信ボックスをフォルダ表示にします。 ・受信ボックスを一覧表示にしているときのみ選択できます。
SDカードへ保存／データフォルダへ保存	▶P.121「Eメールをmicro SDメモリカード／データフォルダへ保存する」

※画面により選択できる項目は異なります。

アドレス詳細表示を利用する

1 受信メール一覧画面(▶P.118)／送信メール一覧画面(▶P.118)でEメールを選択→(サブメニュー)→[アドレス詳細表示]
受信メールの場合は、差出人、宛先(To／Cc)、返信先アドレス(Reply to)がある場合は返信先のEメールアドレスが表示されます。
送信メールの場合は、宛先(To／Cc／Bcc)のEメールアドレスが表示されます。

2 Eメールアドレスを選択→●
選択メニューが表示されます。

3

Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します。 ▶P.110「Eメールを送る」
デコレーションメール作成	選択したEメールアドレスを宛先としたデコレーションメールを作成します。 ▶P.113「デコレーションメールを送る」
デコレーションアニメ作成	選択したEメールアドレスを宛先としたデコレーションアニメを作成します。 ▶P.112「デコレーションアニメを送る」
アドレス帳登録	▶P.88「他の機能からアドレス帳に登録する」
振分登録	選択したEメールアドレスを「振分け登録」(▶P.125)に登録します。
拒否リスト登録	選択したEメールアドレスを「メールフィルター」(▶P.132)の「指定拒否リスト設定」に登録します。
アドレスコピー	選択したEメールアドレスをコピーします。
コピー	表示されている差出人名称／アドレス帳の名前／Eメールアドレスのいずれかをコピーします。

EメールをmicroSDメモリカード／データフォルダへ保存する

EメールをmicroSDメモリカード／データフォルダに保存できます。

1 受信メール一覧画面(▶P.118)／送信メール一覧画面(▶P.118)でEメールを選択→(サブメニュー)

2 [SDカードへ保存]／[データフォルダへ保存]

3

1件保存	選択しているEメールをmicroSDメモリカード／データフォルダ内のフォルダに保存します。
選択保存	複数のEメールを選択して保存します。 Eメールを選択→●→(確定)

② 本文
③ など
(メール状態アイコン)
④ など
(添付データアイコン)
⑤ 保護アイコン
保護されている場合に表示されます。
⑥ 件名
⑦ など
添付データなど
⑧ など
(To／Ccアイコン)

Eメール一覧画面でできること

1 受信メール一覧画面(▶P.118)／送信メール一覧画面(▶P.118)でEメールを選択→(サブメニュー)

2

選択受信		本文が未受信のEメールの本文を受信します。 Eメールを選択→●→(確定) ・最大10件まで選択できます。
編集		未送信のEメールや送信に失敗したEメールを編集して送信します。
コピーして編集		送信済みのEメールや保護されているEメールをコピーし、編集して送信します。
選択保護／解除		Eメールが自動的に削除されないように保護します。 Eメールを選択→●(保護)→(確定) ・受信ボックスの容量の50%または500件まで保護できます。 ・送信ボックスの容量の50%または250件まで保護できます。
全件保護解除		一覧表示しているEメールの保護をすべて解除します。
削除	1件削除	選択しているEメールを削除します。
削除	選択削除	Eメールを選択して削除します。 Eメールを選択→●→(確定)→[はい]
削除	全件削除	一覧表示しているEメールをすべて削除します。
ソート	受信順	新着メール順に並べ替えます。
ソート	未読／未受信順	本文未受信メール、未読メール、既読メール、サーバメールなしの順に並べ替えます。
ソート	差出人名順	差出人の名前またはEメールアドレスを0～9、A～Z、a～z、五十音順に並べ替えます。
ソート	日付順	送信日付順に並べ替えます。
ソート	未送信順	未送信メール、送信失敗メール、サーバメールなし、送信済みメールの順に並べ替えます。
ソート	宛先名順	宛先の名前またはEメールアドレスを0～9、A～Z、a～z、五十音順に並べ替えます。
ソート	件名順	件名を0～9、A～Z、a～z、五十音の順(Fw:、Re:は無視されます)に並べ替えます。
ソート	保護順	保護されているEメール、保護されていないEメールの順に並べ替えます。
フォルダ移動	1件移動	選択しているEメールを移動します。
フォルダ移動	選択移動	複数のEメールを選択して移動します。 1. Eメールを選択→●→(確定) 2. 移動先のフォルダを選択→●→[はい]
フォルダ移動	全件移動	一覧表示しているEメールをすべて移動します。

全件保存	一覧表示しているEメールをmicroSDメモリカード／データフォルダ内のフォルダにすべて保存します。

■ microSDメモリカードに保存する場合

4 サブフォルダを選択→●→[はい]

■ データフォルダに保存する場合

4 [はい]

memo

◎本文／添付データ未受信のメールをmicroSDメモリカード／データフォルダに保存すると、microSDメモリカード／データフォルダからは本文／添付データを受信できません。
◎microSDメモリカード／データフォルダ内から、保存元にEメールの移動やコピーをすることはできません。
◎デコレーションアニメをmicroSDメモリカード／データフォルダ内のフォルダに保存すると、デコレーションアニメは削除され、本文がテキストのEメールとなります。
◎デコレーションメール／パステルメールをmicroSDメモリカード／データフォルダ内のフォルダに保存すると、すべての文字装飾が解除され、通常のEメールとなります。
◎Eメールをデータフォルダに保存すると、添付データはすべて解除されます。
◎ラッピングメールをデータフォルダに保存すると、ラッピングメールデータの添付は解除されます。
◎受信済みの添付データのある受信メール／データを添付した送信メールをmicroSDメモリカードに保存すると、添付されているデータはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されます。

Eメール内容表示画面でできること

1 受信メール内容表示画面(▶P.119)／送信メール内容表示画面(▶P.119)で(サブメニュー)

2

返信	通常のEメールで返信します。 ・件名には、元のEメールの件名に「Re:」を付けた件名が入力されます。 ・宛先には、選択した差出人／返信先のEメールアドレスが入力されます。
クイック返信	本文を定型文から選択して、返信のEメールを作成します。
参照返信	▶P.124「参照返信／全員へ参照返信する」
デコレーション返信	デコレーションメールで返信します。
Dアニメ返信	デコレーションアニメで返信します。
全員へ返信	同報されている全員に返信します。
全員へ参照返信	▶P.124「参照返信／全員へ参照返信する」
デコレーション全員返信	同報されている全員にデコレーションメールで返信します。
Dアニメ全員返信	同報されている全員にデコレーションアニメで返信します。
PCメールで返信	ケータイdePCメールで返信します。 ・Eメール設定の「返信メール引用」(▶P.130)が「引用する」に設定されていて、ケータイdePCメールの「返信時の本文引用」が「使用する」に設定されている場合は、本文を引用します。ただし、件名・本文がケータイdePCメールの最大サイズを超えた場合は、超えた部分の文字列を切り捨てます。 ・Eメールで設定した冒頭文、署名は付与されず、ケータイdePCメールで設定した署名が付与されます。

本文転送	本文を転送するEメールを作成します。 ・通常のEメールを本文転送する場合はEメール作成画面(▶P.110)、デコレーションアニメを本文転送する場合はデコレーションアニメ作成画面(▶P.112)、デコレーションメールを本文転送する場合はデコレーションメール作成画面(▶P.113)が表示されます。 ・件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。
転送	サーバに保存されているEメールを本文の最後に引用して転送します。 ・Eメール作成画面(▶P.110)が表示されます。 ・件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。 ・サーバにある元のEメール(受信メール)を転送するため、受信できなかった添付データもすべて転送されます。 ・デコレーションアニメ/デコレーションメールは転送できません。
編集	未送信のEメールや、送信に失敗したEメールを編集して送信します。 ・通常のEメールを編集する場合はEメール作成画面(▶P.110)、デコレーションアニメを編集する場合はデコレーションアニメ作成画面(▶P.112)、デコレーションメールを編集する場合はデコレーションメール作成画面(▶P.113)が表示されます。
コピーして編集	送信済みのEメールや、保護されているEメールをコピーし、編集して送信します。
保護/保護解除	表示しているEメールを保護します。 ・保護されているEメールを表示中にサブメニューを表示すると、「保護解除」と表示され、選択すると保護を解除できます。

一時停止/再開	デコレーションアニメの再生を一時停止/再開します。
削除	表示しているEメールを削除します。
装飾データ削除	デコレーションアニメが削除され、本文がテキストのEメールになります。 ・パステルメールの場合は、装飾データが削除されます。
フォルダ移動	表示しているEメールを移動します。 移動先のフォルダを選択→◉→[はい]
アドレス詳細表示	▶P.121「アドレス詳細表示を利用する」
本文指定コピー	本文の一部をコピーします。 1. ✥でコピー開始位置を選択→◉ 2. ✥でコピー終了位置を選択→◉ ・全角256/半角512文字まで選択できます。 ・デコレーションメールの装飾情報/挿入されていた画像はコピーされません。
テンプレート保存	作成したデコレーションメールをテンプレートとしてデータフォルダに保存します。
文字サイズ	メールの内容表示画面/内容確認画面を表示する際の文字サイズを一時的に切り替えます。 「超極小」「極小」「やや極小」「小」「やや小」「中」「やや大」「でか文字」 ・0を押しても文字サイズを切り替えることができます(ワンタッチ文字サイズ切替)。 ・設定した文字サイズは、デコレーションアニメ再生中/デコレーションメールの本文には適用されません。
ファイル情報表示	インライン再生されたデータのファイル名とサイズを表示します。 ・インライン再生されたデータを選択しているときのみ選択できます。

テキスト表示/装飾表示	デコレーションアニメ/パステルメールをテキスト表示に切り替えます。 ・テキスト表示中にサブメニューを表示すると、「装飾表示」と表示され、選択するとデコレーションアニメ/文字装飾を表示できます。

※画面により選択できる項目は異なります。

参照返信/全員へ参照返信する

参照元メール画面と送信メール作成画面を上下2画面で表示して、Eメールを作成できます。

1 受信メール内容表示画面(▶P.119)でアプリ(サブメニュー)

2 [参照返信]/[全員へ参照返信]
ディスプレイの上部に参照元メール画面、下部にEメール作成画面が表示されます。

■ 参照元メールを参照・コピーする場合

3 アプリ(サブメニュー)→[参照元メール画面へ]
画面の上下が入れ替わり、参照元メール画面が操作できるようになります。
・本文編集画面を表示してアプリ(サブメニュー)→[参照元メール画面へ]と操作して、切り替えることもできます。
・参照元メール画面でCDR(切替)/クリアを押すと、送信メール作成画面/本文編集画面に戻ります。

4 アプリ(コピー)→✥でコピー開始位置を選択→◉

5 ✥で終了位置を選択→◉

memo
◎ 参照返信/全員へ参照返信は、横画面表示ではできません。

差出人/宛先/件名/電話番号/URL/GPS情報/FeliCa情報を利用する

1 受信メール内容表示画面(▶P.119)/送信メール内容表示画面(▶P.119)を表示

■ 差出人/宛先を利用する場合

2 差出人/宛先を選択→◉
選択メニューが表示されます。(▶P.121「アドレス詳細表示を利用する」)

■ 件名をコピーする場合

2 件名を選択→◉(コピー)

■ 本文中の電話番号を利用する場合

2 本文中の電話番号を選択→◉

3

電話発信/Cメール	選択した電話番号に電話をかけます。Cメールを作成することもできます。
アドレス帳登録	▶P.88「他の機能からアドレス帳に登録する」
受信フィルター登録	この項目は選択できません。
電話番号コピー/コピー	選択した電話番号をコピーします。

■ 本文中のURLを利用する場合

2 本文中のURLを選択→◉

3

EZwebで接続	EZwebで選択したURLのページを表示します。
PCサイトビューアーで接続	PCサイトビューアーで選択したURLのページを表示します。
お気に入り登録	▶P.155「お気に入りリストを利用する」

URLコピー/コピー	選択したURLをコピーします。

■ 本文中のGPS情報を利用する場合

2 本文中のGPS情報を選択→◉

3

EZナビウォーク	GPS情報をもとにEZナビウォークで「地図を表示する」「ここへ行く」を選択します。 ▶P.171「EZナビウォークを利用する」
EZwebで接続	EZwebで選択したURLのページを表示します。
お気に入り登録	▶P.155「お気に入りリストを利用する」
アドレス帳登録	▶P.88「他の機能からアドレス帳に登録する」
URLコピー/コピー	選択したURLをコピーします。

■ 本文中のFeliCa対応EZアプリ情報を利用する場合

2 FeliCa対応EZアプリ情報を選択→◉→◉(はい)
FeliCa対応EZアプリ情報に含まれるURLへジャンプします。

memo
◎ 電話番号として認識されるのは、TEL、Tel、tel:(大文字、小文字、全角、半角の混在可)、✆に続く電話番号および、0から始まる9〜11桁の数字です。
◎「TEL(03)0001-XXXX」のように「()」「-」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。また、電話番号中に「*」「#」「P」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。
◎ URLとして認識されるのは、「http://」または「https://」で始まる256文字までの半角英数字・記号です。
◎ GPS情報として認識されるのは、「http://」または「https://」で始まる半角英数字・記号のURLにGPS情報(datum=英数字記号)が含まれている場合です。
◎ FeliCa対応EZアプリ情報として認識されるのは、「file://localhost」で始まる半角英数字、記号が含まれている場合です。

◎ デコレーションメールでは、FeliCa対応EZアプリ情報を認識できません。
◎ デコレーションアニメでは、本文中の情報は利用できません。

受信ボックスフォルダ一覧画面でできること

1 受信ボックスフォルダ一覧画面(▶P.118)でフォルダを選択→アプリ(サブメニュー)

2

振分け登録	▶P.125「振分け登録する」	
フォルダ名編集	フォルダ名を編集します。 ・フォルダ名は、全角8/半角16文字まで入力できます。	
メール再振分け	現在、振分け登録されている内容で、Eメールの再振分けを行います。	
削除	フォルダ内全件削除	選択しているフォルダ内のEメールをすべて削除します。
	全件削除	受信ボックス内のEメールをすべて削除します。
フォルダ設定リセット	選択しているフォルダのフォルダ名をお買い上げ時の状態に戻し、振分け登録をすべて削除します。	
一覧表示	受信ボックスを一覧表示にします。	

振分け登録する

「メインフォルダ」以外のサブフォルダには、Eメールアドレスやアドレス帳グループを登録できます。登録したEメールアドレスや、アドレス帳グループに含まれるEメールアドレスからEメールを受信すると、自動的に登録したサブフォルダにEメールが振り分けられます。

1 受信ボックスフォルダ一覧画面(▶P.118)→アプリ(サブメニュー)→[振分け登録]

2 フォルダを選択→◉→◉

3

アドレス帳呼出	アドレス帳のEメールアドレスを登録します。
送信履歴呼出/受信履歴呼出	送信履歴/受信履歴に記録されたEメールアドレスを登録します。
アドレス帳グループ呼出	アドレス帳のグループを登録します。
プロフィール呼出	プロフィールに登録されているEメールアドレスを登録します。
直接入力	Eメールアドレスを直接入力します。 ・Eメールアドレスの"@"の左側の部分のみ、または"@"以降のドメインのみを登録することもできます。ただし、完全に一致するEメールアドレスが登録されている場合は、そちらが優先されます。

memo
◎ ドメインのみを登録する場合は、ドメインの先頭に"@"を入力してください。
◎ 振分け登録は、合計で最大200件登録できます。
◎ 振り分け時に対象となるEメールアドレスは、差出人のみです。
◎ 振分け登録の一覧画面で登録済みのEメールアドレスやアドレス帳グループを選択してアプリ(サブメニュー)→[削除]→[はい]と操作すると、削除できます。

なかよしボックスを利用する

特定のEメールアドレスを「なかよし登録」することで、そのEメールアドレスから受信したEメールと、そのEメールアドレスへ送信したEメールを1つのフォルダにまとめて表示できます。

1 待受画面で✉→[なかよしボックス]
なかよしボックスフォルダ一覧画面が表示されます。
なかよしボックス内には、10個のフォルダが用意されています。

2 フォルダを選択→◉→Eメールを選択→◉

memo
◎ なかよしボックスに表示されたEメールは、同時に受信ボックス/送信ボックスにも表示されます。削除した場合は、どちらも削除されます。
◎ なかよしボックス内のEメール一覧画面のサブメニューでは、「選択受信」「編集」「コピーして編集」「選択保護/解除」「全件保護解除」「削除」「アドレス詳細表示」「検索」「差出人件名詳細」を選択できます。詳細については、「Eメール一覧画面でできること」(▶P.120)をご参照ください。
◎ なかよしボックス内のEメール内容表示画面のサブメニューについては、「Eメール内容表示画面でできること」(▶P.122)をご参照ください。

なかよしボックスフォルダ一覧画面のサブメニューを利用する

1 なかよしボックスフォルダ一覧画面でフォルダを選択→アプリ(サブメニュー)

2

なかよし登録	フォルダ内に表示するEメールのEメールアドレスを登録します。 ・◉を押すと、「アドレス帳呼出」「送信履歴呼出」「受信履歴呼出」「プロフィール呼出」「直接入力」を選択できます。Eメールアドレスの入力方法については、「振分け登録する」(▶P.125)の操作 3 をご参照ください。 ・1つのフォルダに登録できるEメールアドレスは、1件のみです。	
フォルダ名編集	フォルダ名を編集します。 ・フォルダ名は、全角8/半角16文字まで入力できます。	
削除	フォルダ内全件削除	選択しているフォルダ内のEメールをすべて削除します。
	全件削除	なかよしボックス内のEメールをすべて削除します。
フォルダ設定リセット	フォルダ名をお買い上げ時に戻し、「なかよし登録」で登録したEメールアドレスを削除します。	

インフォボックスを利用する

インフォボックスには、auから送信されるコンテンツに関する広告が記載された「EZホットインフォ」やauからの重要なお知らせをお伝えするメールなど、通信料無料で配信されるメッセージが保存されます。

1 待受画面で✉→[インフォボックス]
インフォメッセージの一覧が表示されます。

2 メッセージを選択→◉
インフォメッセージの内容が表示されます。

memo

◎インフォメッセージの一覧でFn(削除)を押すと、メッセージを1件削除／選択削除／全件削除できます。
◎インフォメッセージの内容を表示してFn(サブメニュー)を押すと、「削除」「本文指定コピー」を選択できます。詳細については、「Eメール内容表示画面でできること」(▶P.122)をご参照ください。

データフォルダのEメールを利用する

1 待受画面で◉→[データフォルダ]→[Eメールフォルダ]

2 [受信ボックス]／[送信ボックス]
Eメール一覧画面が表示されます。

3 Eメールを選択→◉(表示)
Eメール内容表示画面が表示されます。

memo

◎Eメール一覧画面でFn(サブメニュー)を押すと、「データお預り」(▶P.266)、「削除」(▶P.77)、「赤外線送信」(▶P.290)、「Bluetooth送信」(▶P.288)、「TouchMessage送信」(▶P.293)、「アドレス詳細表示」(▶P.121)を選択できます。

◎Eメール内容表示画面でFn(サブメニュー)を押すと、「削除」「アドレス詳細表示」「本文指定コピー」「文字サイズ」を選択できます。詳細については、「Eメール内容表示画面でできること」(▶P.122)をご参照ください。

microSDメモリカードのEメールを利用する

1 待受画面で◉→[ツール]→[microSD]→[メールフォルダ]

2 [Eメール受信ボックス]／[Eメール送信ボックス]
フォルダ一覧画面が表示されます。

3 フォルダを選択→◉
Eメール一覧画面が表示されます。

4 Eメールを選択→◉(表示)
Eメール内容表示画面が表示されます。

memo

◎Eメール一覧画面でFn(サブメニュー)を押すと、「削除」「ソート」「フォルダ移動」「アドレス詳細表示」を選択できます。受信メールの場合は、「本文転送」も選択できます。詳細については、「Eメール一覧画面でできること」(▶P.120)をご参照ください。
◎受信メール内容表示画面でFn(サブメニュー)を押すと、「返信」「全員へ返信」「本文転送」「削除」「フォルダ移動」「アドレス詳細表示」「本文指定コピー」「文字サイズ」「ファイル情報表示」を選択できます。
送信メール内容表示画面でFn(サブメニュー)を押すと、「コピーして編集」「削除」「アドレス詳細表示」「本文指定コピー」「文字サイズ」「ファイル情報表示」を選択できます。
詳細については、「Eメール内容表示画面でできること」(▶P.122)をご参照ください。

フォルダ一覧画面のサブメニューを利用する

1 フォルダ一覧画面でフォルダを選択→Fn(サブメニュー)

2

フォルダ名編集	フォルダ名を編集します。 ・フォルダ名は、全角8／半角16文字まで入力できます。	
メール削除	フォルダ内全件削除	選択しているフォルダ内のEメールをすべて削除します。
	全件削除	全フォルダ内のEメールをすべて削除します。
フォルダ作成	フォルダ名を入力して、フォルダを新規作成します。 ・microSDメモリカードへの初回アクセス時は、「フォルダ1～10」が用意されています。 ・microSDメモリカード内のEメール受信ボックス／Eメール送信ボックスには、最大100個のフォルダを作成できます。	
フォルダ削除	選択しているフォルダとフォルダ内のEメールをすべて削除します。	
表示件数切替え	フォルダ一覧画面に表示される件数表示を切り替えます。 「メール件数」「件数表示なし」 ・フォルダ一覧画面で#を押しても、切り替えることができます。	

Eメールを設定する

1 待受画面で✉→[Eメール設定]
Eメール設定メニューが表示されます。

2

受信・表示設定	▶P.128「受信・表示に関する設定をする」
送信・作成設定	▶P.130「送信・作成に関する設定をする」
3Dメール設定	▶P.131「3Dメールに関する設定をする」
メールフィルター	▶P.132「メールフィルターを設定する」
その他の設定	▶P.134「その他の設定をする」
Eメール設定確認	「受信・表示設定」、「送信・作成設定」(「アドレス変換送信」を除く)、「3Dメール設定」(「キャラクター設定／解除」を除く)の現在の設定を一覧で確認できます。

受信・表示に関する設定をする

1 Eメール設定メニュー→[受信・表示設定]

2

メール自動受信	サーバに届いたEメールを自動的に受信するかどうかを設定します。 「自動受信する」「自動受信しない」 ・「自動受信しない」に設定すると、受信せずに新しいEメールがサーバに到着したことをお知らせします。 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定した場合は、メール自動受信は自動的に「自動受信しない」に設定されます。	
メール受信方法	全受信	差出人・件名と本文を受信します。 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定した場合は、メール受信方法は自動的に「全受信」に設定されます。

メール受信方法	指定全受信	指定したアドレスからのEメールは、差出人・件名と本文を受信します。指定していないアドレスからのEメールは、差出人・件名のみを受信します。 アドレス帳:アドレス帳に登録されているアドレスからのEメールは差出人・件名と本文を受信する。 個別アドレス:「個別アドレス登録」で登録したアドレスからのEメールは差出人・件名と本文を受信する。 アドレス帳・個別アドレス:アドレス帳に登録されているアドレス、「個別アドレス登録」で登録したアドレスからのEメールは差出人・件名と本文を受信する。 個別アドレス登録:個別アドレスを登録する。 ・「個別アドレス登録」では、◉を押すと「アドレス帳呼出」「送信履歴呼出」「受信履歴呼出」「プロフィール呼出」「直接入力」から入力方法を選択して、個別アドレスを登録できます。 ・「個別アドレス登録」で登録済みのアドレスを選択→Fn(サブメニュー)→[削除]→[はい]と操作すると、削除できます。
	差出人・件名受信	差出人・件名のみを受信します。 ・受信メール一覧画面(▶P.118)で本文を未受信のEメールを選択して◉を押すと、本文も受信できます。

添付自動受信	受信Eメールの添付データを自動的に受信するかどうかを設定します。 自動受信する:Eメールの受信と同時に添付データを受信する。 自動受信しない:添付データを別途受信する。 ・自動受信する添付データの種類、添付データの容量の上限を変更するには「自動受信する」に設定した後で、「添付自動受信」を再度選択してFn(詳細)を押します。 添付データの種類を選択して◉を押すと、自動受信する添付データを変更できます。自動受信する項目には、✓が表示されます。 添付データの種類を選択してFn(サイズ)を押すと、添付データの容量の上限を設定できます。データのサイズを入力する画面でFn(リセット)を押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。 □(確定)を押すと、設定を完了します。 ※自動で受信できるデータサイズは、685KBまでです。ただし、ラッピングメールデータは137KBまでです。 ※ここで設定するデータサイズは、Eメールで送られてくる符号化されたデータの上限です。受信した685KBのデータは、データフォルダに保存されると、約500KBになります。 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定した場合は、添付自動受信は自動的に「自動受信しない」に設定されます。
フォルダ表示	受信ボックスをフォルダ表示するかどうかを設定します。 「フォルダ表示する」「フォルダ表示しない」
ラッピングメール表示	ラッピングメールの受信時や、Eメール一覧画面でラッピングメールデータのアニメーションを表示するかどうかを設定します。 「ラッピングメール表示する」「ラッピングメール表示しない」

デコレーションアニメ表示	デコレーションアニメをEメール一覧画面で選択したときに、アニメーションを全画面で再生するかどうかを設定します。 「デコレーションアニメ表示する」「デコレーションアニメ表示しない」
ガイド表示	Eメール設定の各項目のガイドを表示するかどうかを設定します。 「ガイド表示する」「ガイド表示しない」

送信・作成に関する設定をする

1 Eメール設定メニュー→[送信・作成設定]

2

返信先アドレス	Eメールアドレス(マイアドレス)以外のアドレスへEメールを返信してもらいたいときに設定します。 「設定する」「設定しない」 ・「設定する」を選択した場合は、返信先のEメールアドレス(半角64文字まで)を入力します。	
差出人名称	送信先で表示される名前を設定します。 「設定する」「設定しない」 ・「設定する」を選択した場合は、差出人名称(全角10／半角20文字まで)を入力します。	
冒頭文／署名	冒頭文／署名(テキスト)	テキストメールの本文の冒頭／末尾に挿入する文を設定します。 「付加する」「付加しない」 ・「付加する」を選択した場合は、冒頭文／署名(全角128／半角256文字まで)を入力します。
冒頭文／署名	冒頭文／署名(デコレーション)	デコレーションメールの本文の冒頭／末尾に挿入する文を設定します。 「付加する」「付加しない」 ・「付加する」を選択した場合は、冒頭文／署名(約2.5KBまで)を入力します。 ・冒頭文／署名には、最大10件(合計50KBまで)の画像／デコレーションエモジ／Flash®を挿入できます。 ※Flash®は10件のうち1件のみ挿入できます。 ※冒頭文／署名に同一のFlash®は挿入できません。 ・冒頭文／署名を挿入することで、デコレーションメールの本文に挿入できる画像／デコレーションエモジ／Flash®の制限(最大20件、または合計100KB以下)を超える場合は、冒頭文／署名は挿入されません。 ・冒頭文と署名に同じ画像を挿入した場合でも、冒頭文と署名がデコレーションメールの本文に挿入されると、画像は異なるファイルとして扱われます。
返信メール引用	返信時、受信メールの内容を本文に引用するかどうかを設定します。 「引用しない」「引用する」 ・「引用する」に設定すると、受信メールの内容の行頭に「>」を付けて引用します。 ・デコレーションアニメに返信する場合は、テキストの本文のみが引用されます。 ・デコレーションアニメで返信する場合は、「返信メール引用」の設定にかかわらず、本文は引用されません。	

アドレス変換送信	変換内容編集	「非対応機向け送信」や「デコレ&絵文字送信」を利用する際、Eメールアドレスの一部(@以降)を自動的に変換するために設定します。 1. 編集する項目を選択→◉→[はい] 2. 編集するタイトル／アドレスを選択→◉ 3. タイトル／アドレスを編集→◉ ・タイトルは、全角8／半角16文字まで入力できます。 ・アドレスは、半角62文字まで入力できます。 ・アドレス変換送信を利用してEメールを送信すると、宛先には変換後のEメールアドレスが表示されます。
	初期値に戻す	「アドレス変換送信」の設定をすべてお買い上げ時の設定に戻します。

memo

◎デコレーションアニメには、冒頭文／署名を挿入できません。

◎「アドレス変換送信」には、お買い上げ時に以下のアドレスが登録されています。

項目	基本アドレス(自動変換の対象)	変換後アドレス	
		非対応機向け送信	デコレ&絵文字送信
アドレス1	@docomo.ne.jp	@d.ne-d.jp	@d.ne-u.jp
アドレス2	@jp-*.ne.jp	@jp-*.ne-d.jp	@jp-*.ne-u.jp
アドレス3	@ezweb.ne.jp	@ezweb.ne-d.jp	@ezweb.ne-u.jp
アドレス4	@*.vodafone.ne.jp	@*.vodafone.ne-d.jp	@*.vodafone.ne-u.jp
アドレス5	@softbank.ne.jp	@softbank.ne-d.jp	@softbank.ne-u.jp
アドレス6	@pdx.ne.jp	@pdx.ne-d.jp	@pdx.ne-u.jp
アドレス7	@*.pdx.ne.jp	@*.pdx.ne-d.jp	@*.pdx.ne-u.jp
アドレス8	@willcom.com	@willcom.ne-dd.com	@willcom.ne-uu.com

※アドレス1:ドコモ　アドレス2／アドレス4／アドレス5:ソフトバンク
アドレス3:au　アドレス6／アドレス7／アドレス8:ウィルコム
※*は地域ごとに異なります。

3Dメールに関する設定をする

3Dメール表示は、メール本文から絵文字や感情を表す言葉を取り出して、送受信メール内容表示画面などで内容にあわせてアニメーションを表示する機能です。ただし、デコレーションメールやデコレーションアニメ、パステルメールではアニメーションが表示されません。

1 Eメール設定メニュー→[3Dメール設定]

2

3Dメール表示	送受信メール内容表示画面などで、絵文字を3D表示したり、本文の内容にあわせてアニメーションを表示するかどうかを設定します。 「3Dメール表示する」「3Dメール表示しない」
キャラクター設定／解除	3Dメールで表示されるキャラクターを設定／解除します。

カンタン設定について

「カンタン設定」では、あらかじめ用意された4つのおすすめの設定のうち1つを選択することで設定ができます。
「サポート設定」を選択すると、質問に答える形式でお客様に必要なメールフィルターが自動的に設定されます。「フィルターレベル(高)／(中)／(低)」を選択すると、一括でメールフィルターが設定されます。

カンタン設定	有効になる機能	説明
サポート設定	—	質問に答える形式でメールフィルターが自動的に設定されます。
フィルターレベル(高)	未承諾広告規制、なりすまし規制、指定受信リスト設定	インターネットから発信されてくるメールを受け取りたくない方、携帯電話間のメールのやりとりしかされない方におすすめの設定です。
フィルターレベル(中)	未承諾広告規制、なりすまし規制、指定拒否リスト設定	しつこい迷惑メールを指定して拒否できます。個人的いやがらせメールや同じ迷惑メールに悩む方におすすめの設定です。
フィルターレベル(低)	未承諾広告規制、なりすまし規制	未承諾広告と携帯電話メールになりすましてくるメールを拒否します。最低限のフィルター設定を希望される方におすすめの設定です。

memo

◎暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
◎メールフィルターの設定により、受信しなかったEメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。
◎メールフィルターは、以下の優先順位にて判定されます。
未承諾広告規制 > 宛先指定受信 > 指定拒否リスト設定 > 指定受信リスト設定 > なりすまし規制 > ドメイン認証規制 > HTMLメール規制 > URLリンク規制 > 一括指定受信

◎「未承諾広告規制」を設定すると、広告メールであるかどうかにかかわらず、件名に「未承諾広告※」と記載されたメールが受信拒否の対象となります。
※「未承諾広告※」は、受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝を行うために送信されるメールのことです。送信者はメール件名欄の最前部に「未承諾広告※」と記載することが法律で義務付けられています。
◎「宛先指定受信」は、自動転送されてきたEメールが、「なりすまし規制」や「ドメイン認証規制」の設定時に受信できなくなることを回避する機能です。自動転送設定元のメールアドレスを「宛先指定受信」に登録することにより、そのメールアドレスがTo(宛先)もしくはCc(同報)に含まれているEメールについて、規制を受けることなく受信できます。
※Bcc(隠し同報)のみに含まれていた場合(一部メルマガ含む)は、本機能の対象外となりますのでご注意ください。
◎「拒否通知メール返信設定」を「返信する」に設定すると、送信側に拒否通知メールが返信されます。拒否通知メールを返信すると、予期せぬ第三者にメールアドレスの存在が知られてしまう可能性がありますのでご注意ください。
※「拒否通知メール返信設定」の初期設定は、「返信しない」です。
※「未承諾広告規制」「ドメイン認証規制」「なりすまし規制」で拒否したメールには拒否通知メールは返信されません。
※すべてのメールを受信するように設定した場合、「拒否通知メール返信設定」が「返信する」に設定されていると、無効な設定としてシステム側で「返信しない」に設定が変更される場合があります。フィルター条件の変更をする場合は、もう一度「拒否通知メール返信設定」を行ってください。
◎「URLリンク規制」を設定すると、メールマガジンや情報提供メールなどの本文中にURLが記載されたEメールの受信や、一部のケータイサイトへの会員登録などができなくなる場合があります。
◎「HTMLメール規制」を設定すると、メールマガジンやパソコンから送られてくるEメールの中にHTML形式で記述されているEメールが含まれる場合、それらのEメールが受信できない場合があります。また、デコレーションメールは受信できなくなります。
◎「ドメイン認証規制」は、送られてきたEメールが間違いなくそのドメインから送られてきたかを判定し、詐称されている可能性がある場合は規制するものです。
この判定は、送られてきたEメールのヘッダ部分に書かれてあるドメインを管理しているプロバイダ、メール配信会社などが、ドメイン認証(SPFレコード記述)を設定している場合に限られます。ドメイン認証の設定状況につきましては、それぞれのプロバイダ、メール配信会社などにお問い合わせください。
※パソコンなどで受け取ったEメールを転送させている場合、転送メールが正しいドメインから送られてきていないと判断され受信がブロックされてしまうことがあります。そのような場合は自動転送元のアドレスを「宛先指定受信」に登録してください。

ダウンロード	EZwebで専用コンテンツ「Toshiba User Club Site」のページを表示して、キャラクターデータをダウンロードします。 ▶P.151「EZweb上の音や画像を利用する」

memo

◎横画面表示時は、3Dメール表示はできません。

メールフィルターを設定する

メールフィルターには、特定のEメールを受信／拒否する機能と、携帯電話・PHSなどになりすましてくるEメールを拒否する機能があります。

1 Eメール設定メニュー→[メールフィルター]

2 [次へ]→▭(入力欄)を選択→◉(入力)→暗証番号を入力→◉→[送信]
メールフィルター画面が表示されます。

3

カンタン設定	▶P.133「カンタン設定について」		
個別設定	基本設定	未承諾広告規制	「未承諾広告※」を件名に含むEメールの受信を拒否します。
		なりすまし規制	携帯電話・PHSになりすまして送られてくるEメールの受信を拒否します。
		一括指定受信	インターネット、携帯電話からのEメールを一括で受信／拒否します。

個別設定	指定受信リスト設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。 ・指定受信リストに登録したアドレス以外のEメールをブロックする場合は、「一括指定受信」ですべてのチェックをOFF(受信拒否)にしてください。	
	指定拒否リスト設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。	
	その他の設定	宛先指定受信	「なりすまし規制」「ドメイン認証規制」を回避して、自動転送メールを受信します。
		URLリンク規制	URLが含まれるEメールを拒否します。
		HTMLメール規制	HTML形式のEメールを拒否します。
		ドメイン認証規制	アドレス詐称の可能性があるEメールを拒否します。
		拒否通知メール返信設定	メールフィルターで拒否されたEメールに対して、拒否通知メールを返信するかどうかを設定します。
その他	設定確認、設定解除	メールフィルター設定状態の確認と、設定の解除ができます。	
	PC設定用ワンタイムパスワード発行	▶P.134「パソコンからメールフィルターを設定するには」	
	設定にあたって	メールフィルターの設定を行う際の説明を表示します。	

パソコンからメールフィルターを設定するには

メールフィルターは、お持ちのパソコンからも設定できます。auのホームページ内の「迷惑メールでお困りの方へ」の画面内にある「PCからメールフィルター設定」にアクセスし、ワンタイムパスワードを入力して設定を行ってください。
PC設定用ワンタイムパスワードは、メールフィルター画面の「その他」の「PC設定用ワンタイムパスワード発行」で確認できます。
ワンタイムパスワードが発行されてから15分以内にパソコンから「メールフィルター設定」に接続を行ってください。15分を過ぎるとワンタイムパスワードは無効となります。

その他の設定をする

1 Eメール設定メニュー→[その他の設定]

2 項目を選択→◉→▭(入力欄)を選択→◉(入力)→暗証番号を入力→◉→[送信]

項目	説明
Eメールアドレスの変更	EメールアドレスはEZwebの初期設定を行うと自動的に決まりますが、初期設定時に決まったEメールアドレスは変更できます。 1. [承諾する] 2. Eメールアドレスの“@”の左側の部分(変更可能部分)を入力→◉ 3. [送信]→[OK]→◉ ・Eメールアドレスの変更可能部分は、半角英数小文字、「-」「.」「_」を含め、半角30文字まで入力できます。 ・変更直後は、しばらくの間Eメールを受信できないことがありますので、あらかじめご了承ください。 ・Eメールアドレスの最初に「.」もしくは、数字の「0」を使用することはできません。

項目	説明
Eメールアドレスの変更	・入力したEメールアドレスがすでに使用されている場合は、他のEメールアドレスの入力を求めるメッセージが表示されますので、再入力してください。 ・Eメールアドレスの変更は1日3回まで可能です。
メールフィルター	▶P.132「メールフィルターを設定する」
au one メールへ自動保存(通信料有料)	au one メールにメールを保存するかどうかを設定します。 ▶P.135「au one メールを利用する」
自動転送先	bibliotで受信したEメールを自動的に転送するEメールアドレスを登録します。 1. ▭(入力欄)を選択→◉(入力) 2. Eメールアドレスを入力→◉ 3. [送信]→[終了] ・自動転送先のEメールアドレスは、2件まで登録できます。 ・自動転送先の変更・登録は、1日3回まで可能です。 ※設定をクリアする操作は、回数には含まれません。 ・「エラー！ Eメールアドレスを確認してください。」と表示された場合は、自動転送先のEメールアドレスとして使用できない文字を入力しているか、指定のEメールアドレスが規制されている可能性があります。 ・Eメールアドレスを間違って設定すると、転送先の方に迷惑をかける場合がありますのでご注意ください。 ・自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメッセージが送信元に返る場合がありますのでご注意ください。

項目	説明
Eメールヘッダ情報表示（通信料有料）	サーバにある30日前（最大500件）までのEメールのヘッダ情報の表示と内容の確認ができます。 ・ヘッダ情報とは、Eメールの送信日時、受信日時、送信者、経由したサーバなどの詳細情報です。 ・Eメールの転送や、サーバ上からの削除ができます。 ・転送は1日に100件まで可能です。宛先は1件のみ入力できます。本文は入力できません。
その他の設定の確認	その他の設定の内容を一覧表示します。 ・設定を行った後は、「更新」を選択してください。
auのメルマガサービス設定	auからお届けするメールマガジン配信の設定をします。

memo

◎暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

au one メールを利用する

au one メールは、情報料無料・大容量のwebメールサービスです。高性能な検索機能や迷惑メールフィルターを利用したり、Eメールの自動保存や、携帯絵文字の送受信を行うこともできます。
また、au one-IDをお持ちのお客様は、ケータイPC連動設定を行うことにより、パソコンからもau one メールをご利用になれます。

会員登録する

au one メールをご利用になるには、最初に会員登録を行い、au one メールのメールアドレスを取得していただく必要があります。会員登録を行うことにより、「○○@auone.jp」のアドレスを取得できます。

1 待受画面で✉→[au oneメールを確認]
会員登録をしていない場合は、au one メール トップが表示されます。利用契約に同意のうえ、会員登録をしてください。

2 [会員登録（規約に同意）]
会員登録画面が表示されます。

3 希望するメールアドレスと差出人名（姓・名）を入力→[確認]→[OK]
会員登録が完了します。

memo

◎一定期間、お客様による本サービスの利用がまったくない場合、お客様が本サービスを利用して保存したデータファイルをすべて削除し、本サービスを解除することがあります。
◎au one メールを解約した場合や、携帯電話サービスを解約した場合などは、メールデータはすべて削除されます。
◎待受画面でE→[au oneトップ]→[メール]と操作しても、au one メールにアクセスできます。

au one メールを確認する

1 待受画面で✉→[au oneメールを確認]
au one メールの会員向けトップページが表示されます。

《au one メールの受信トレイ》

■au one メールの機能について

機能	説明
メール検索	入力されたキーワードをもとに、差出人名や件名、メール本文などから対象となるメールを検索できます。
メール送信	新規メールを作成して送信します。返信や転送もできます。
メール受信	受信したメールは、スレッド（最初のメールへの返信）単位で表示されます。重要なメールにスター（星印）を付けて保存したり、ラベルを付けることでメールやスレッドの分類ができます。
連絡先機能	au one メールで利用できるアドレス帳機能です。メールを新しい送信先に送ると、そのアドレスが自動的に連絡先リストに追加されます。
携帯メール自動保存機能	biblioのEメール機能で送受信したメールを自動的にau one メールに保存します。

ケータイdePCメールを利用する

ケータイdePCメールは、普段パソコンなどで利用しているメールアドレスを用いて、au電話からメールを送受信できるサービスです。メールアドレスは、最大で5件まで設定できます。

memo

◎初回起動時は、ケータイdePCメールアプリをダウンロードする必要があります。ダウンロードにはパケット通信料がかかります。
◎メールの送受信、新着メールの確認、アプリのダウンロードには、別途パケット通信料がかかります。
◎ケータイdePCメールは、一般的なPOP／SMTP対応のメールサービスに対応しています。一般的なPOP／SMTP以外には、対応しておりません。
◎ケータイdePCメールにおけるメールの送受信容量は、1日あたり3MBまでです。3MBを超えると、翌日の午前1:00を過ぎるまでケータイdePCメールでメールの送受信を行うことができません。
◎掲載されている画面は表示例ですので、画面のレイアウトや表示内容、アイコンなどは実際の画面とは異なることがあります。
◎掲載されているEZアプリの操作は操作例ですので、EZアプリの操作は実際の画面表示に従ってください。

会員登録する

ケータイdePCメールのご利用にあたっては、会員登録とメールアカウントの初期設定が必要です。会員登録後は、月額使用料がかかります。

1 待受画面で✉→ﾌﾟﾘ（PCメール）→[はい（毎回確認）]→[利用する]→[利用規約に同意する]

2 ▭（入力欄）を選択→◉→プレミアムEZパスワードを入力→◉→[送信]→[OK]
会員登録が完了すると、メールアカウントの初期設定を行うかどうか確認する画面が表示されます。
「いいえ」を選択すると、初期設定を行わずにケータイdePCメールを終了します。

3 [はい]
ISP（インターネットサービスプロバイダ）の一覧が表示されます。

■一覧にご利用のISPがある場合（簡単設定）

4 ご利用のISP（インターネットサービスプロバイダ）を選択→◉
「メールアドレス」「メールアカウント」「メールパスワード」「差出人名称」を入力してください。
メールアカウントの初期設定が完了すると、ケータイdePCメールメニューが表示されます。

■一覧にご利用のISPがない場合

4 [その他]
「メールアドレス」「メールアカウント」「メールパスワード」「差出人名称」「POPサーバー」「SMTPサーバー」「APOP」「SMTP Auth」「POP before SMTP」「サブミッションポート」「SSL通信」「送信メールの署名」「署名内容」「全アカウント新着問合せ対象」を設定してください。
メールアカウントの初期設定が完了すると、ケータイdePCメールメニューが表示されます。

memo

◎ケータイdePCメールメニューでﾌﾟﾘ（アカウント）を押すと、メールアカウントの一覧が表示されます。[空き]→[はい]と操作すると、別のメールアカウントを登録できます。

ケータイdePCメールメニューを表示する

1 待受画面で✉→ﾌﾟﾘ（PCメール）
ケータイdePCメールメニューが表示されます。

《ケータイdePCメールメニュー》

2

新規作成	新しいメールを作成して送信します。
受信ボックス	受信したメールが保存されます。
送信ボックス	送信済みのメールまたは未送信メールが保存されます。
新着メール問合せ	新しくメールが届いているかを確認します。
全アカウント新着メール問合せ	「全アカウント新着問合せ対象」に登録しているメールアドレスについて新しくメールが届いているかを確認します。
PCメール設定／登録／解約	ケータイdePCメールを利用する際の詳細情報の設定や、会員登録／解約をします。
説明サイト	ケータイdePCメールサイトを表示します。
アプリ終了	ケータイdePCメールを終了します。

Cメールを利用する

Cメールは、Cメール対応のau携帯電話同士で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。

memo

◎海外でのCメールのご利用については、付属の「グローバルパスポートCDMAご利用ガイド」をご参照ください。
◎海外からCメールを送信する場合は、EZwebご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

Cメールを送る

漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字・顔文字のメッセージ（メール本文）を送信できます。送信完了時には、相手の方にCメールが届いたかどうかが分かります。

1 待受画面で✉（1秒以上長押し）→[新規作成]

2 本文を入力→◉
本文は、全角50／半角100文字まで入力できます。
本文を入力して◉を押すと、Cメール作成画面が表示されます。

3 [宛先]

4

アドレス帳引用	アドレス帳の電話番号を宛先に入力します。
履歴引用	送信メール履歴／受信メール履歴から宛先の電話番号を選択します。 ・過去にCメールを送受信した電話番号は、それぞれ最大50件まで記録されます。
プロフィール引用	プロフィールに登録している電話番号を入力します。
電話番号入力	電話番号を入力します。

5 ▭（送信）／☎
相手の方にメールが届くと、相手の方にメールが届いた旨のメッセージが表示され、送信したメールは送信ボックスに保存されます。

memo

◎操作5でﾌﾟﾘ（サブメニュー）→[保存]と操作すると、Cメールを送信せずに送信ボックスへ保存できます。
◎相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメールを送信できなかった場合は、Cメールセンターへ蓄積するかどうか確認するメッセージが表示されます。
はい：Cメールセンターにメールを蓄積します。相手の方が受信可能になった時点で送信されます。
いいえ：Cメール送信を中止します。送信されなかったCメールは、送信ボックスに保存されます。
◎Cメールセンターは、以下の通りCメールをお預かりします。

お預かり（蓄積）可能時間	72時間まで ※蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。
お預かり可能件数	制限なし ※受信されるお客様のご利用状況、また、送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

◎蓄積されたCメールが配信されるタイミングは、以下の通りです。

Cメール蓄積後すぐに配信	新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。
リトライ機能による配信	相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へCメールを繰り返し送信するリトライ機能によりCメールを配信します。
通話を終了したときに配信	蓄積後すぐに配信できなかった場合は、お客様がbiblioで通話を終了したときに、Cメールセンターにお預かりしていたCメールをすべて配信します。

◎送信したCメールは、送信ボックスに最大50件保存できます。それを超えると送信済み、送信失敗、未送信の順で古いCメールから自動的に削除します。その際、保護メールは自動削除の対象外です。
◎発信者番号通知をせずにCメールを送信することはできません。
◎契約期間の条件により送信数に制限があります。

ご加入から3ヶ月までのお客様	3,000通／月
ご加入から4ヶ月以降のお客様	6,000通／月

※「スマイルハート割引」ご加入のお客様は、加入期間にかかわらず6,000通／月です。
※ぷりペイド専用電話をご利用のお客様は、加入期間にかかわらず3,000通／月です。
◎異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
◎Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「通信できません。しばらくたってから送り直してください。」と表示される場合があります。

■ぷりペイド送信について

biblioがぷりペイド専用電話として発売された場合は、操作5で[アプリ](サブメニュー)→[ぷりペイド送信]と操作して送信してください。
- ぷりペイド送信で送信できる絵文字は、♥☺☹☠の4種類です。それ以外の絵文字は全角の空白(スペース)で送信されます。
- ぷりペイド送信では、相手の方に発信者番号が通知されます。(ただし、送り先の方がC100／C200／C300シリーズ、C401SA、C402DE、C403ST、C404S、C405SAの方には発信者番号は通知されません。)
- 一般契約のau電話からぷりペイド送信を行った場合、通常のCメール送信と同様に、翌月に通信料として請求されます(ぷりペイドの度数は減りません)。
- 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ぷりペイド送信をご利用になれません。

Cメールを受け取る

1 Cメールを受信
Cメールセンターから Cメールが送られてくると、Cメール受信画面が表示されます。
Cメール受信音が鳴り、✉が点灯します。
受信を完了すると、Cメール受信アイコンと受信件数が表示されます。

《待受画面》

2 ◉
受信ボックスフォルダ一覧画面が表示されます。

3 フォルダを選択→◉

4 Cメールを選択→◉(表示)
Cメールの内容が表示されます。
[回](返信):返信のCメールを作成
[回](返信)(1秒以上長押し):本文を定型文から選択して、返信のCメールを作成(クイック返信)
[✉]:前のCメールを表示
[E]:次のCメールを表示

memo
◎Cメールを受信した場合は、✉が点灯し、Cメール受信音が鳴ります。
操作中にCメールを受信した場合は、✉が点灯し、新着通知でお知らせします。新着通知については、「マルチプレイウィンドウに関する設定をする(M54)」(▶P.328)をご参照ください。
◎✉は、未読のCメールがなくなると消灯します。
※緊急地震速報を受信した場合は、✉の代わりに✉が表示されます。
◎Cメールの受信料は、無料です。
◎受信したCメールでは、送信してきた相手の方の電話番号を確認できます。
◎受信できるCメールは、Cメール対応のau電話からのメールと、Eメール形式のお知らせメールです。
◎受信したCメールは、受信ボックスに最大100件保存できます。それを超えると、既読、未読の順で古いメールから自動的に削除されます。その際、保護メールは自動削除の対象外です。

⑤ 本文
⑥ 送信ボックス
「(未送信・送信失敗メール件数)／(送信ボックス内のメール件数)」
受信ボックス
「(未読メール件数)／(受信ボックス内のメール件数)」

Cメール一覧画面でできること

1 受信メール一覧画面(▶P.140)／送信メール一覧画面(▶P.140)でCメールを選択→[アプリ](サブメニュー)

2

返信	返信のCメールを作成します。	
編集	選択しているCメールの本文を編集して送信します。	
コピーして編集	選択しているCメールをコピーし、宛先・本文を編集して送信します。	
選択保護／解除	Cメールが自動的に削除されないように保護します。 Cメールを選択→◉→[アプリ](実行) ・保護するCメールには、🔒が表示されます。 ・受信ボックスに保存されているCメールのうち、最大50件を保護できます。 ・送信ボックスに保存されているCメールのうち、最大25件を保護できます。 ・microSDメモリカード内の受信ボックス／送信ボックスのCメールは、保護できません。	
削除	1件削除	選択しているCメールを削除します。
	選択削除	Cメールを選択して削除します。 Cメールを選択→◉→[アプリ](実行)→[はい]
削除	フォルダ内全件削除	フォルダ内のCメールをすべて削除します。 ・「フォルダ表示」(▶P.148)を「ON」に設定している場合は、受信ボックスで「フォルダ内全件削除」を実行できます。
	全件削除	受信ボックス／送信ボックスのCメールをすべて削除します。 ・「フォルダ表示」(▶P.148)を「OFF」に設定している場合は、受信ボックスで「全件削除」を実行できます。
1行／3行表示切替	Cメール一覧画面で各メールを1行(名前)で表示するか3行で表示するかを設定します。 「1行表示(名前)」「3行表示」 ・Cメール一覧画面で[#]を押しても、切り替えることができます。	
フォルダ移動	1件移動	選択しているCメールを移動します。
	選択移動	複数のCメールを選択して移動します。 1. Cメールを選択→◉→[アプリ](実行) 2. 移動先のフォルダを選択→◉→[はい]
	フォルダ内全件移動(全件移動)	一覧表示しているCメールをすべて移動します。 ・「フォルダ表示」(▶P.148)を「OFF」に設定している場合は、「全件移動」と表示されます。
アドレス詳細表示	受信ボックスの場合は差出人の電話番号、送信ボックスの場合は宛先の電話番号が表示されます。 ・[アプリ](サブメニュー)を押すと、「音声電話」「Cメール作成」「アドレス帳へ登録」「特番付加」「コピー」「振分け登録」「受信フィルター登録」が選択できます。	

◎受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。
◎Cメール受信画面で◉(確認)を押すと、受信したCメールが表示されます※(ジャンプメール)。
※未読のCメールが2件以上になった場合など、受信ボックスフォルダ一覧画面や受信メール一覧画面が表示される場合があります。

受信ボックス／送信ボックスのCメールを確認する

受信したCメールは、受信ボックスに保存されます。送信済みのCメールや送信せずに保存したCメールは、送信ボックスに保存されます。

1 待受画面で[✉](1秒以上長押し)
Cメールメニューが表示されます。
- 受信ボックスに未読メールがある場合は、✉と件数が表示されます。
- 送信ボックスに未送信メール(送信失敗メールを含む)がある場合は、✉と件数が表示されます。
- 最新の緊急地震速報が未読である場合は、✉が表示されます。

■受信ボックスのCメールを確認する場合

2 [受信ボックス]
受信ボックスフォルダ一覧画面が表示されます。
受信ボックスには「メインフォルダ」と、10個のサブフォルダが用意されています。
- 「メインフォルダ」には、✉が表示されます。
未読メールがある場合は、✉が表示されます。
- サブフォルダには、✉が表示されます。
未読メールがある場合は、✉が表示されます。

3 フォルダを選択→◉
受信メール一覧画面が表示されます。

4 Cメールを選択→◉(表示)
受信メール内容表示画面が表示されます。

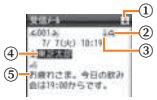
■送信ボックスのCメールを確認する場合

2 [送信ボックス]
送信メール一覧画面が表示されます。

3 Cメールを選択→◉(表示)
送信メール内容表示画面が表示されます。
[回](送信):表示中のCメールを送信
[✉]:前のCメールを表示
[E]:次のCメールを表示

■受信ボックス／送信ボックスの見かた

《Cメール一覧画面》
※送信ボックスの場合


《Cメール内容表示画面》
※受信メールの場合

① 参照先アイコン
✉:本体の送信ボックス／受信ボックス内を参照中
✉:microSDメモリカード内の送信ボックス／受信ボックスを参照中
② メール状態アイコン
受信ボックス
次のアイコンが表示されます。
✉:既読　✉:返信済み　✉:未読
✉:Eメールお知らせ
✉:既読のEメールお知らせ
送信ボックス
次のアイコンが表示されます。
✉:未送信　✉:送信成功
✉:送信失敗　✉:蓄積したメール
✉:未送信(ぷりぺイド送信)
✉:送信成功(ぷりぺイド送信)
✉:送信失敗(ぷりぺイド送信)
※microSDメモリカード内のCメールには、✉のようにアイコンに「SD」アイコンが付加されます。
③ 保護アイコン:
保護されているCメールに表示されます。
④ 宛先／差出人の電話番号または名前
宛先／差出人の電話番号が表示されます。
電話番号がアドレス帳に登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が表示されます。

アドレス帳へ登録	▶P.88「他の機能からアドレス帳に登録する」	
受信フィルター登録	選択しているCメールの電話番号を「受信フィルター」(▶P.148)の指定番号に登録します。	
送信結果詳細	送信結果を表示します。 ・microSDメモリカード内のCメールでは、表示できません。	
microSDへ移動／コピー	1件移動／コピー	選択しているCメールをmicroSDメモリカード内に移動／コピーします。
	選択移動／コピー	Cメールを選択してmicroSDメモリカード内に移動／コピーします。 1. Cメールを選択→◉→[アプリ](実行) 2. 移動／コピー先のフォルダを選択→◉→[はい]
	フォルダ内全件移動／コピー	受信ボックスのフォルダ内のCメールをすべてmicroSDメモリカード内に移動／コピーします。 ・「フォルダ表示」(▶P.148)を「ON」に設定している場合は、受信ボックスで「フォルダ内全件移動／コピー」を実行できます。
	全件移動／コピー	受信ボックス／送信ボックスのCメールをすべてmicroSDメモリカード内に移動／コピーします。 ・「フォルダ表示」(▶P.148)を「OFF」に設定している場合は、受信ボックスで「全件移動／コピー」を実行できます。

※画面により選択できる項目は異なります。

memo
◎microSDメモリカード内の受信ボックス／送信ボックスから、本体内の受信ボックス／送信ボックスにCメールの移動やコピーはできません。
◎未読のCメール、保護されているCメールはmicroSDメモリカードへ移動できません。

Cメール内容表示画面でできること

1 受信メール内容表示画面(▶P.140)／送信メール内容表示画面(▶P.140)で[アプリ](サブメニュー)

2

返信	返信のCメールを作成します。	
クイック返信	本文を定型文から選択して、返信のCメールを作成します。	
編集	表示しているCメールの本文を編集して送信します。	
コピーして編集	表示しているCメールをコピーし、宛先・本文を編集して送信します。	
保護／保護解除	表示しているCメールを保護／保護解除します。	
削除	表示しているCメールを1件削除します。	
フォルダ移動	表示しているCメールを移動します。	
アドレス詳細表示	▶P.141「Cメール一覧画面でできること」	
送信結果詳細	送信結果を表示します。 ・microSDメモリカード内のCメールでは、表示できません。	
本文操作	すべてコピー	本文の全体をコピーします。
	コピー	本文の一部をコピーします。 1. でコピー開始位置を選択→◉ 2. でコピー終了位置を選択→◉

本文操作	単語登録	本文の一部を単語登録します。 1. ✥で登録開始位置を選択→◉ 2. ✥で登録終了位置を選択→◉ 3. 読みを入力→◉ ・単語登録できる文字数は、最大で全角20／半角40文字以内です。
文字サイズ		Cメール内容表示画面の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」「やや極小」「極小」「超極小」
アドレス帳へ登録		▶P.88「他の機能からアドレス帳に登録する」
受信フィルター登録		表示しているCメールの電話番号を「受信フィルター」(▶P.148)の指定番号に登録します。
microSDへ移動／コピー		表示しているCメールをmicroSDメモリカード内に移動／コピーします。 移動／コピー先のフォルダを選択→◉→[はい]

※画面により選択できる項目は異なります。

本文中の電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する

1 受信メール内容表示画面(▶P.140)／送信メール内容表示画面(▶P.140)を表示

■ 本文中の電話番号を利用する場合

2 本文中の電話番号を選択→◉

3

音声電話	宛先／差出人の電話番号に電話をかけます。
アドレス帳へ登録	▶P.88「他の機能からアドレス帳に登録する」
特番付加	▶P.96「発信メニューを利用する」
コピー	選択した電話番号をコピーします。
振分け登録	▶P.145「振分け登録する」
受信フィルター登録	電話番号を「受信フィルター」(▶P.148)の指定番号に登録します。

■ 本文中のEメールアドレスを利用する場合

2 本文中のEメールアドレスを選択→◉

3

Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先にしたEメール作成画面(▶P.110)を表示します。
デコレーションアニメ作成	選択したEメールアドレスを宛先にしたデコレーションアニメ作成画面(▶P.112)を表示します。
デコレーションメール作成	選択したEメールアドレスを宛先にしたデコレーションメール作成画面(▶P.113)を表示します。
アドレス帳へ登録	▶P.88「他の機能からアドレス帳に登録する」
コピー	選択したEメールアドレスをコピーします。

■ 本文中のURLを利用する場合

2 本文中のURLを選択→◉

3

EZナビウォーク※1	GPS情報をもとにEZナビウォークで「地図を表示する」「ここへ行く」を選択します。 ▶P.171「EZナビウォークを利用する」
EZwebで接続	EZwebで選択したURLのページを表示します。
PCサイトビューアー接続※2	PCサイトビューアーで選択したURLのページを表示します。
お気に入りへ登録	▶P.155「お気に入りリストを利用する」
アドレス帳へGPS登録※1	▶P.88「他の機能からアドレス帳に登録する」
コピー	選択したURLをコピーします。

※1 GPS情報を含むURLを選択したときのみ表示されます。
※2 通常のURLを選択したときのみ表示されます。

memo

◎ 電話番号／URL／GPS情報として認識される条件については、「差出人／宛先／件名／電話番号／URL／GPS情報／FeliCa情報を利用する」(▶P.124)をご参照ください。
◎ 本文中に電話番号やURLを含むCメールを受信するには、Cメール安心ブロック機能を解除する必要があります。(▶P.147「Cメール安心ブロック機能を設定する」)

受信ボックスフォルダ一覧画面でできること

1 受信ボックスフォルダ一覧画面(▶P.140)でフォルダを選択→ﾌﾟﾙ(サブメニュー)

2

振分け登録	▶P.145「振分け登録する」	
フォルダ名編集	フォルダ名を編集します。 ・フォルダ名は、全角8／半角16文字まで入力できます。	
メール再振分け	振分け登録されている内容で、Cメールの再振分けを行います。	
メール削除	フォルダ内全件削除	選択しているフォルダ内のCメールをすべて削除します。
	全件削除	受信ボックス内のCメールをすべて削除します。
フォルダ作成	フォルダ名を入力して、フォルダを新規作成します。 ・メインフォルダとは別に、最大10件までフォルダを作成できます。	
フォルダ削除	選択しているフォルダとフォルダ内のCメールをすべて削除します。	
フォルダ並び替え	フォルダの表示位置を変更します。 1. フォルダを選択→◉ 2. ⇕で位置を変更→◉ 3. ﾌﾟﾙ(保存)	
表示件数切替え	受信ボックスフォルダ一覧画面に表示される件数表示を切り替えます。 「未読件数」「メール件数」 ・受信ボックスフォルダ一覧画面で#を押しても、切り替えることができます。	
フォルダロック／フォルダロック解除	選択しているフォルダをロック／ロック解除します。ロックされたフォルダを操作するときはロックNo.を入力する必要があります。 ロックNo.を入力→◉→[はい] ・制限される操作は、ロックしたフォルダ内のCメールの表示、振分け登録、メール再振分け、メール削除、フォルダ削除、受信ボックスの「フォルダ表示」の「OFF」への変更です。	

フォルダ設定リセット	フォルダ設定リセット	選択しているフォルダのフォルダ名をお買い上げ時の状態に戻し、振分け登録をすべて削除します。
	全フォルダ設定リセット	すべてのフォルダのフォルダ名をお買い上げ時の状態に戻し、振分け登録をすべて削除します。

振分け登録する

「メインフォルダ」以外のサブフォルダには、電話番号やアドレス帳グループを登録できます。登録した電話番号や、アドレス帳グループに含まれる電話番号からCメールを受信すると、登録したサブフォルダにCメールが自動的に振り分けられます。

1 受信ボックスフォルダ一覧画面(▶P.140)でフォルダを選択→ﾌﾟﾙ(サブメニュー)→[振分け登録]

振分け登録画面に登録内容の一覧が表示されます。
⇔を押すと、登録先のサブフォルダを変更できます。

2 [新規登録]

3

アドレス帳引用	アドレス帳の電話番号を登録します。
履歴引用	送信メール履歴／受信メール履歴に記録された電話番号を登録します。
グループ引用	アドレス帳のグループを登録します。
プロフィール引用	プロフィールに登録されている電話番号を登録します。
電話番号入力	電話番号を直接入力して登録します。

memo

◎ 振分け登録は、合計で最大200件まで登録できます。
◎ 操作2で登録済みの電話番号を選択→◉(編集)→[はい]と操作すると、登録内容を変更できます。
◎ 操作2で登録済みのアドレス帳グループを選択→◉(確認)→◉(編集)→[はい]と操作すると、登録内容を変更できます。
◎ 操作2で登録済みの電話番号やアドレス帳グループを選択してﾌﾟﾙ(削除)を押すと、1件削除／選択削除／フォルダ内全件削除できます。

緊急地震速報を利用する

緊急地震速報とは、気象庁が配信する緊急地震速報を、震源地周辺のエリアのau電話に一斉にお知らせするサービスです。お買い上げ時は、緊急地震速報の「受信設定」は「受信する」に設定されています。
緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた、落ち着きのある行動をお願いいたします。

memo

◎ 緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ(震度4以上)が予測される地域をお知らせするものです。
◎ 地震の発生直後に、震源近くで地震(P波、初期微動)をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算し、地震による強い揺れ(S波、主要動)が始まる数秒～数十秒前に、可能な限り素早くお知らせします。
◎ 震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。
◎ 日本国内のみのサービスです(海外ではご利用になれません)。
◎ 緊急地震速報は、情報料、通信料とも無料です。
◎ 当社は、本サービスに関して、通信障がいやシステム障がいによる情報の不達・遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
◎ 気象庁が配信する緊急地震速報の詳細については、気象庁ホームページをご参照ください。
http://www.jma.go.jp/(パソコン用)

1 待受画面で✉(1秒以上長押し)→[緊急地震速報]

緊急地震速報メニューが表示されます。

2

受信履歴	緊急地震速報の受信履歴を表示します。 受信履歴を選択→◉(表示) ・受信履歴一覧画面でﾌﾟﾙ(削除)を押すと、受信履歴を1件削除／選択削除／全件削除できます。 ・緊急地震速報内容表示画面でﾌﾟﾙ(削除)を押すと、受信履歴を1件削除できます。 ・受信履歴には、最大20件の緊急地震速報を保存できます。20件を超えると既読未読にかかわらず、最も古い緊急地震速報が削除されます。
受信設定	緊急地震速報を受信するかどうかを設定します。 「受信する」「受信しない」
受信音／バイブ確認	◉(再生)を押すと、緊急地震速報を受信したときの受信音(警報音)とバイブレータの振動を確認できます。
マナー時の鳴動設定	マナーモード設定中に緊急地震速報を受信したときに、専用の警報音とバイブレータの振動で通知するかどうかを設定します。 「通知する」「通知しない」

memo

◎「マナー時の鳴動設定」を「通知しない」に設定しても、マナーモードが「通常マナー」「オリジナルマナー」に設定されている場合、バイブレータが振動します。

緊急地震速報を受信すると

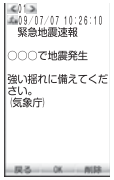
緊急地震速報を受信すると、専用の警報音とバイブレータの振動、画面上の表示で通知します。

1 緊急地震速報を受信

緊急地震速報が送られてくると、警報音(固定)が鳴り、⁂が点灯します。
受信を完了すると、待受画面には緊急地震速報受信アイコンが表示されます。

2 ◉

緊急地震速報内容表示画面に、受信した緊急地震速報の詳細が表示されます。



《緊急地震速報内容表示画面》

memo

◎ 通話中は、緊急地震速報を受信できません。また、Cメール／Eメールの送受信中やEZwebなどの通信中は、緊急地震速報を受信できない場合があります。
◎ 電源を切っていたり、サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル、地下など)や電波状態の悪い場所では、緊急地震速報を受信できない場合があります。その場合、通知を再度受信することはできません。

◎テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。
◎お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。
◎緊急地震速報の警報音を変更したり、音量の調節をすることはできません。
◎EZwebやEZアプリ、LISMO利用中は警報音は鳴らず、画面上の表示のみの通知となる場合があります。
◎操作中に緊急地震速報を受信した場合は、が点灯し、警報音が鳴り、バイブレータの振動で通知します。操作を終了して待受画面に戻ると、緊急地震速報受信アイコンが表示されます。
◎は最新の緊急地震速報が未読である場合に表示されます。
※Cメール／Eメールを受信した場合は、の代わりに／が表示されます。

Cメール安心ブロック機能を設定する

Cメール安心ブロック機能は、本文中にURLや電話番号を含むCメールを受信拒否する機能です。

memo

◎Cメール安心ブロック機能は、ご利用開始時から設定が有効となっています。
◎機種変更した場合は、以前ご使用の機種で設定された内容がそのまま継続されます。
◎ブロック対象のCメールは、通常のCメール（ぷりペイド送信含む）です。Eメールお知らせ、お留守番サービス（伝言お知らせ、着信お知らせ）、待ちうた情報お知らせサービスは、対象外です。

■Cメール安心ブロック機能の設定方法

Cメール安心ブロック機能の設定は、特定の電話番号にCメールを送信することで行います。

設定を解除する	本文に「解除」と入力して、09044440010にCメールを送信する。
設定を有効にする	本文に「有効」と入力して、09044440011にCメールを送信する。
設定を確認する	本文に「確認」と入力して、09044440012にCメールを送信する。

※設定時のCメール送信は無料です。
※設定完了の案内Cメールは、「09044440012」の番号通知で届きます。

■Cメール安心ブロック機能で受信拒否された場合

送信したCメールがCメール安心ブロック機能により受信拒否された場合は、「09044440019」の番号通知でお届けできなかった旨のエラーCメールが返信されます。
・送信したCメールが受信拒否された場合でも、通信料がかかります。

Cメールを設定する

1 待受画面で（1秒以上長押し）→［Cメール設定］
Cメール設定メニューが表示されます。

2

署名	Cメールの新規作成時に、本文にあらかじめ入力される署名を設定します。 「ON」「OFF」 ・「ON」を選択した場合は、署名を入力します。 ・署名は、全角40／半角80文字まで入力できます。

EZwebやネットワークサービスを利用する

EZwebを利用する

EZwebは、au電話でインターネットを簡単に楽しめる情報サービスです。

memo

◎EZwebのご利用には、お申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはau客様センターまでお問い合わせください。
◎EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意ください。
◎EZwebでご利用いただけるメニューおよびその情報につきましては、情報提供を行う企業・団体の責任に基づき提供させていただいておりますので、ご了承ください。
◎EZwebでご利用いただけるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。
◎情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。
◎EZwebに対応していない情報サイトは正しく表示されない場合があります。
◎通話中は、EZwebをご利用になれません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、一部の機能をご利用になれません。

■EZweb専用通信料金について

・通信料は通常の音声通話料・データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。
EZweb専用通信料金とは、接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。
詳しい内容については、auホームページもしくはau客様センターまでお問い合わせください。
・提供されるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料（EZweb専用通信料金）が必要となる場合がありますのでご了承ください。
・着信メロディなど、ダウンロードするデータにはEZweb専用通信料金とは別に情報料が課金されます（有料情報の場合）。
・EZwebの情報サイトの中には、内容によっては通話料がかかるものがあります。
・EZサーバと情報を送受信すると、接続失敗時にも接続料がかかります（初期設定時を除く）。
・Wi-Fi WINのアクセスポイントに接続中は、EZweb専用通信料金はかかりません。

■SSL／TLSについて

EZwebでは、SSL（Secure Sockets Layer）／TLS（Transport Layer Security）サイトもご利用いただけます。SSL／TLSとは、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険からクレジットカード番号や企業秘密などを保護するため、情報を暗号化して送受信する通信方式です。EZwebから通常のサイトと同様の操作で、au電話内のルート証明書を利用し、SSL／TLSに対応したサイトを表示すること、およびSecurity Passにより取得した利用者証明書（au証明書）を使ってSecurity Passに対応したサイトを表示できます。

memo

◎当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。
認証会社：KDDI CORPORATION/SECOM Trust.net/ValiCert, Inc./RSA Security Inc/Comodo CA Limited/AddTrust AB/GlobalSign nv-sa/GlobalSign/VeriSign, Inc./VeriSign, Inc./RSA Data Security, Inc./Entrust.net/GTE Corporation/Baltimore/Equifax/GeoTrust Inc./Equifax Secure Inc./GeoTrust Inc.

蓄積機能	Cメールの送信が失敗した場合、送信したCメールをCメールセンターに自動蓄積するかどうかを設定します。 選択蓄積：そのつど蓄積するかどうかを選択する。 自動蓄積：自動的にCメールセンターに蓄積する。
受信フィルター	▶P.148「受信フィルターを設定する」
フォルダ表示	受信ボックスをフォルダ表示にするかどうか設定します。 「ON」「OFF」 ・フォルダロックしたフォルダがある場合に「OFF」を選択すると、ロックNo.の入力が必要です。
メール件数確認	受信ボックスと送信ボックスのCメールの件数を表示します。

受信フィルターを設定する

1 Cメール設定メニュー→［受信フィルター］→ロックNo.を入力→

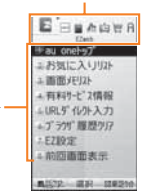
2

指定番号	設定	指定した番号からのCメールを受信した場合、受信拒否するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
指定番号	指定番号一覧	指定番号一覧が表示されます。 ・「新規登録」を選択すると、受信を拒否する電話番号を登録できます。「アドレス帳引用」「履歴引用」「プロフィール引用」「直接入力」から入力方法を選択できます。 ・登録済みの電話番号を選択→（編集）→［はい］と操作すると、電話番号を編集できます。 ・登録済みの電話番号を選択して（削除）を押すと、電話番号を1件削除／選択削除／全件削除できます。 ・電話番号は、最大10件まで登録できます。 ・電話番号の先頭に「184（発信者番号非通知）」「186（発信者番号通知）」が付加されている場合は、「184」「186」を削除して登録します。 ・受信フィルターで受信を拒否しても、送信側は正常に送信されたことになります。送信料もかかります。
アドレス帳登録外	アドレス帳に登録されていない電話番号からのCメールを受信拒否するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
Eメールお知らせ	Eメールお知らせを受信拒否するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

◎SSL／TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面の上部に（SSL通信中アイコン）が表示されます。

EZwebメニューを表示する

1 待受画面で
EZwebメニューが表示されます。
（PCサイトビューアー）を押すと、PCサイトビューアーメニューに切り替わります。



《EZwebメニュー》

2

au oneトップ	▶P.151「au one トップからコンテンツにアクセスする」
お気に入りリスト	▶P.155「お気に入りリストを利用する」
画面メモリスト	▶P.156「画面メモリストを利用する」
有料サービス情報	▶P.152「通話料・通信料などを確認する」
URLダイレクト入力	URLを直接入力して情報サイトを表示します。 入力欄を選択→（入力）→URLを入力→→［OK］ ・全角／半角共に1,000文字まで入力できます。 ・「http://」または「https://」を先頭に付けて入力してください。
URLダイレクト入力	・EZwebに対応していないページを閲覧する場合、一部表示されない情報があります。
ブラウザ履歴クリア	ブラウザ履歴をすべて消去します。
EZ設定	▶P.157「EZwebを設定する」
前回画面表示	EZwebで前回最後に見た画面を表示します。 ・ブラウザ履歴に画面の情報が残っていない場合は、au one トップが表示されます。

■ブラウジングとブラウザ履歴について

EZブラウザを起動して、情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。
EZwebでは、すべての情報はEZサーバを通して供給されており、EZブラウザで情報を閲覧しているときは、EZサーバから受信した情報を一時的にbiblio内のメモリ（キャッシュ）に記録して表示しています。この記録を「ブラウザ履歴」といいます。
すでに見たことのあるコンテンツを選択したとき、そのコンテンツの情報がブラウザ履歴に残っていると、EZサーバに接続せずにブラウザ履歴から情報を呼び出して表示します。
新しい情報がEZサーバ内に入ってきていても、ブラウザ履歴に古い情報が残っていると、EZブラウザはEZサーバに接続せずに、ブラウザ履歴から古い情報を呼び出してしまう場合があります。新しい情報を見たいときは、「ブラウザ履歴クリア」を実行するか、古い情報を表示中に（ブラウザメニュー）→［ページ更新］と操作すると、最新の情報を表示させることができます。

memo

◎ブラウザ履歴に保存できる範囲を超えると古いものから順番に消去されます。また、情報には有効期限があるため、有効期限に従い自動的に消去されます（有効期限は情報によって異なります）。

◎情報によっては、ブラウザ履歴の有無にかかわらず、常にEZサーバから新しい情報を受信して表示するものがあります。
◎ブラウジング中は、キーを操作したときの反応が遅くなることがあります。

au one トップからコンテンツにアクセスする

1 EZwebメニュー(▶P.150)→[au oneトップ]

2 見たいジャンルを選択→◉

3 ⇕でカテゴリを選択→◉→⇕で情報サイトを選択→◉

✉／7/7/8:前ページに戻る
✉／7/7/8(1秒以上長押し):au one トップに戻る
E:履歴に保存されている次ページを表示

《au one トップ》

EZweb上の音や画像を利用する

着信メロディや画像、ムービーなどのデータをダウンロードして楽しむことができます。

1 表示中のコンテンツからダウンロードするデータを選択→◉

確認メッセージが表示されたら、◉を押すと、ダウンロードが実行されます。

memo

◎データの大きさによりダウンロードできない場合があります。
◎ダウンロードしたデータを再生する場合、正常に再生されないことがあります。

◎ダウンロードしたデータは、データフォルダに保存されます。ダウンロードが完了した画面で7(移動)を押すと、データフォルダに保存されたデータをmicroSDメモリカードに移動できます。

ダウンロード予約について

コンテンツをダウンロードする際、ダウンロード予約のリンクが表示されている場合やサーバが混雑している場合などにダウンロード予約を選択できる場合があります。
ダウンロード予約を選択すると、翌日(発売前のコンテンツなどの場合は指定された日)の深夜～早朝時間帯に自動でダウンロードされます。
ダウンロード予約をすると、データフォルダ内の「ダウンロード予約」フォルダには、予約リストが表示されます。予約リストでは、予約したコンテンツのダウンロード状況の確認ができます。

ダウンロード状況	説明
予約中	ダウンロード予約中のコンテンツです。
受信完了	ダウンロード完了のコンテンツです。 ・選択すると一時再生できます。
未受信	自動ダウンロードに失敗したコンテンツです。 ・選択すると手動でダウンロードできます。

memo

◎ダウンロード予約は最大20件までです。
◎翌日配信となるコンテンツの場合、午前2時までに受け付けたダウンロード予約は、その後の午前3時～8時に自動的にダウンロードされます。電波の届く場所で電源を入れたまま充電しながらお待ちください。
◎ダウンロード予約する際にコンテンツサイズ分の空き容量が不足している場合は予約できません。また、自動配信の時点でデータフォルダに十分な容量がない場合はダウンロード失敗となります。
◎「ダウンロード予約」フォルダで予約済みのコンテンツを選択して回(予約取消)を押すと、ダウンロード予約を取り消すことができます。また、ダウンロード済みのコンテンツを選択して回(履歴削除)を押すと、ダウンロードの履歴を削除します。

契約情報照会	お客様コードやau電話機のご利用期間などのご契約内容を確認できます。
有料サービス利用情報	お客様の購入されている有料サービス情報の照会や、EZパスワードの初期化／変更などができます。 <EZリストを確認する場合> お客様が購入されている有料情報サービスのリストと料金が表示されます。 1.[継続利用確認(EZリスト)] ・有料情報サービスを選択して◉を押すと、有料情報サービスの商品詳細が表示されます。 <EZパスワードを初期化・変更する場合> 有料情報サービスのご利用のお申し込み時に使用するEZパスワードを初期化したり、変更できます。 1.[EZパスワード初期化・変更]→[EZパスワードの変更] 2.入力欄を選択→◉(入力)→現在のEZパスワードを入力→◉→[OK] 3.任意の4桁の数字を入力→◉ 4.もう一度同じ4桁の数字を入力→◉→[OK]→[OK] ・初回設定の際は「ご利用上の注意」をご確認いただき、「承諾する」を選択してください。 ・「EZパスワードを初期化」を選択すると、パスワードが初期値に戻ります。 ・「プレミアムEZパスワード」も同様の操作で初期化や変更ができます。 <EZパスワードの入力省略設定をする場合> 有料情報サービスのご利用のお申し込み時に使用するEZパスワードの入力を省略できます。 1.[EZパスワード入力省略設定] 2.入力欄を選択→◉(入力)→EZパスワードを入力→◉→[OK] 3.「入力を省略する」を選択→◉→[OK]→[OK] ・初回設定の際は「ご利用上の注意」をご確認いただき、「承諾する」を選択してください。 ・「プレミアムEZパスワード」も同様の操作で設定できます。 ・パスワード入力の省略を設定し第三者に不正に利用されたとしても、契約者自らの利用とみなされることをあらかじめご了承ください。 ・一部のデジタルコンテンツ(EZアプリなど)およびモバイルショッピングの商品をご購入の際は、毎回パスワードの入力が必要となります。
WEB de 請求書	請求書のかわりに、月々のau電話料金請求書情報をEZwebやPC版ホームページで照会できます。Eメールで請求金額を受信することも可能です。
ポイント照会	auポイントプログラムの現在のポイント数を照会できます。
auプレミアメンバーズ	auポイント優遇会員(登録料・月額料無料)の受付ができます。
変更受付確認	過去3ヶ月に受付した各種変更受付の内容を確認できます。
未払い料金照会	前月までの未払い料金を照会できます。
料金のお支払い	今月のご請求や未払い料金を振込用紙がなくてもお支払い可能にするサービスです。

料金プランや割引サービスなどを調べる

料金プランや割引サービスなどのサービス内容の説明、au電話の操作方法を確認できます。

1 auお客さまサポート画面→[調べる]

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ダウンロード予約をご利用になれません。

auお客さまサポートを利用する

auお客さまサポートのご利用時には、暗証番号やEZパスワードの入力が必要です。

1 EZwebメニュー(▶P.150)→[au oneトップ]→[auお客さまサポート]

auお客さまサポート画面が表示されます。

2

auからのお知らせ	メンテナンス情報など、auからのお知らせを確認できます。	
みんなでQ&A「なるほど!au」	みんなで質問・回答を投稿するau Q&Aサイトへアクセスできます。	
auケータイのサポートメニュー	確認する	▶P.152「通話料・通信料などを確認する」
	調べる	▶P.153「料金プランや割引サービスなどを調べる」
	申し込む／変更する	▶P.154「料金プランなどを申し込む／変更する」
ご利用の多いメニュー	通話料・通信料照会	通話料／通信料を照会できます。
	有料サービス利用情報	有料コンテンツの利用料やモバイルショッピングの利用料金を確認できます。
	契約情報照会	お客様コードやau電話機のご利用期間などのご契約内容を確認できます。
	変更受付確認	過去3ヶ月に受付した各種変更受付の内容を確認できます。
	オンラインマニュアル	ご利用中のau電話の操作方法を確認できます。
ご利用の多いメニュー	auマイプレミアショップサイト	ご近所のショップからおトク情報が届くサービスです。
PCインターネットや電話のサポートメニュー	au one netやひかりoneなどのインターネット接続サービスや電話サービスのサポートページです。	
メンテナンス情報	auお客さまサポートのメンテナンス情報を確認できます。	
便利なリンク集	au style(auホームページ)	au style(auホームページ)にアクセスできます。
	auショップ検索	お近くのauショップの検索ページにアクセスできます。
	auオンラインショップ	au電話のオプション品の購入やポイント交換ができます。
	災害用伝言板(デモ版)	災害時の安否情報を登録・確認する災害用伝言板のデモ版を確認できます。
	auじぶんcard	auケータイ生活をもっとおトクにするクレジットカードを作成できます。
お問い合わせ	auお客様センターへの問い合わせができます。	

通話料・通信料などを確認する

通話料、請求金額、ご契約内容などを確認できます。

1 auお客さまサポート画面→[確認する]

2

通話料・通信料照会	今月(前日または前々日まで)の割引適用後の概算通話料、パケット通信料、EZ回収代行料金、001国際電話通話料を照会できます。
ご請求金額照会	ご請求金額の照会(6ヶ月分)と金額の内訳(最新の1ヶ月分)を照会できます。

2

料金プラン／割引サービス紹介	料金プラン、料金割引サービスなどの説明を確認できます。
au料金クリニック	お客様のご利用時間などを入力いただくことにより、最適な料金プランをご案内します。
サービス紹介	EZ待ちうた、料金安心サービスなどオプションサービスの説明を確認できます。
auショップ検索	お近くのauショップを検索できます。
オンラインマニュアル	ご利用中のau電話の操作方法を確認できます。
迷惑メール対策	迷惑メールの対処方法を確認できます。
災害用伝言板(デモ版)	災害時の安否情報を登録・確認する災害用伝言板のデモ版を確認できます。
技術情報	お客様の「収容サーバ」「設定情報」などを確認できます。

料金プランなどを申し込む／変更する

料金プラン、割引サービス、住所・連絡先、EZ番号通知設定の変更手続きのお申し込みができます。

1 auお客さまサポート画面→[申し込む／変更する]

2 変更する項目を選択→◉→[次へ]

3 ▭(入力欄)を選択→◉(入力)→暗証番号を入力→◉→[送信]

4 画面の指示に従って設定

memo

◎お申し込みをする前には、biblioご購入時にお客様が記入された暗証番号を入力する必要があります。
◎各種申込は、電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や移動中に行うと、お申し込みが正しく受け付けられない場合があります。

◎複数のお申し込みを続けて行っているとき、お申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断した場合、すべてのお申し込み内容が無効になります。
◎EZ番号通知設定では、自分のEZ番号(お客様のEZwebご契約有無を確認するための番号)を表示して確認できます。
また、画面の指示に従って、EZ番号を「通知しない」に設定することもできます。ただし、「通知しない」に設定すると、サイトが利用できない場合もありますのでご注意ください。また、EZアプリでは設定にかかわらず、EZ番号が通知される場合があります。

ブラウザメニューを利用する

1 コンテンツ表示中に7(ブラウザメニュー)

2

au oneトップ	au one トップを表示します。
お気に入り登録	7(登録)を押すと、表示中のコンテンツをお気に入りリストに登録します。 ・登録時にタイトルやURLを編集したり、登録先のフォルダを選択することもできます。 ・コンテンツによっては、お気に入りリストに登録できない場合があります。
データフォルダへ保存	◉(保存)を押すと、表示中の添付データをデータフォルダに保存します。 ・保存対象の添付データが複数ある場合は、⇕で保存したいデータを選択して◉(保存)を押します。 ・保存したデータによっては、再生できない場合があります。また、コンテンツによっては、保存できない場合があります。

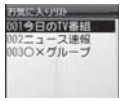
画面メモへ保存	「登録」を選択すると、表示中のコンテンツを画面メモリストに保存します。 ・登録時にタイトルを編集することもできます。 ・タイトルがない場合は、タイトルを入力してください。 ・コンテンツによっては、保存できない場合があります。
ページ更新	表示中のコンテンツの情報を更新します。
お気に入りリスト	▶P.155「お気に入りリストを利用する」
画面メモリスト	▶P.156「画面メモリストを利用する」
URLダイレクト入力	URLを直接入力して情報サイトを表示します。
文字列コピー／検索	範囲指定した文字のコピーや、Web検索などの操作が行えます。 1. ✥で開始位置にカーソルを移動→◉(開始)→✥で範囲を指定→◉ 2. [テキストコピー]／[Web検索]／[au one 地図検索]
PCサイトビューアーに切替	表示中のページをPCサイトビューアーで表示します。 ・コンテンツによっては、PCサイトビューアーで表示できない場合があります。
ページ情報表示	表示中のコンテンツの情報を表示します。
サーバ証明書表示	表示中のコンテンツのサーバ証明書を表示します。
Wi-Fi接続／切断	Wi-Fiのアクセスポイントに接続します。 ・アクセスポイント接続中の場合はアクセスポイントからの切断を行います。

お気に入りリストを利用する

最大100件のURLをお気に入りリストに登録できます。また、最大9個のフォルダを作成して登録した情報を整理できます。

1 EZwebメニュー(▶P.150)／ブラウザメニュー(▶P.154)→[お気に入りリスト]

お気に入りリスト画面が表示されます。
フォルダには、タイトルの前に■が表示されます。
フォルダ内に保存されたお気に入りを利用する場合は、フォルダを選択→◉と操作してください。



《お気に入りリスト画面》

2 お気に入りを選択→◉(接続)

お気に入りに登録されたURLにアクセスします。

お気に入りリストのサブメニューを利用する

1 お気に入りリスト画面→お気に入り／フォルダを選択→ア(サブメニュー)

2

詳細／編集	お気に入りの登録内容を表示して、編集することができます。 1. ◉(編集) 2. タイトルを選択→◉→タイトルを入力→◉ 3. URLを選択→◉→URLを入力→◉ 4. フォルダを選択→◉→フォルダを選択→◉→ア(登録) ・タイトルは全角50／半角100文字まで、URLは半角1,024文字まで入力できます。 ・URLは、「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。 ・フォルダ選択画面でア(作成)を押すと、フォルダを新規作成できます。
削除	▶P.77「データを削除する」

新規登録	タイトルやURLを入力して、お気に入りリストを新規登録します。
フォルダ新規作成	フォルダを新規作成します。 フォルダ名を入力→◉ ・フォルダ名は、全角14／半角28文字まで入力できます。
並び替え	お気に入りやフォルダを並べ替えます。 移動先を選択→◉
フォルダ移動	お気に入りを別のフォルダに移動します。 1件移動：選択したお気に入りを移動する。 選択移動：複数のお気に入りを選択して移動する。 全件移動：表示しているフォルダ内のすべてのお気に入りを移動する。
赤外線送信	▶P.290「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
URLお預り	お気に入りリストをau one My Pageに保存します。 ・au one My Pageをご利用になるには、最初に会員登録を行ってください。 ・お気に入りリストの保存には、時間がかかる場合があります。
お預りURL確認	au one My Pageに保存されたお気に入りリストを表示して、リンク先へジャンプします。 フォルダを選択→◉→お気に入りを選択→◉
ショートカット登録	ショートカットキーにお気に入りを登録すると、ブラウジング中にダイヤルキー(1～9)を1秒以上長押しすることで、お気に入りのコンテンツにアクセスできます。 ショートカットキーを選択→◉(登録) ・ショートカットキーからお気に入りを解除するには、ショートカットキーを選択→ア(解除)→[はい]と操作します。 ・ショートカットキーに登録したお気に入りをお気に入りリストから削除すると、ショートカットキーも解除されます。

画面メモリストを利用する

ブラウジング中のページを最大件数20件、最大データ量150KBまで保存できます。
画面メモのページは、EZサーバに接続せずに表示できます。

1 EZwebメニュー(▶P.150)／ブラウザメニュー(▶P.154)→[画面メモリスト]

画面メモリスト画面が表示されます。

2 画面メモを選択→◉

画面メモのページが表示されます。

memo

◎通常のブラウジングと同様に、画面メモのリンクから別のコンテンツにアクセスしたり、添付データを再生できます。ただし、コンテンツによっては、添付データが再生できないものもあります。

画面メモリストのオプションメニューを利用する

1 画面メモリスト画面→画面メモを選択→回(オプション)

2

詳細／編集	画面メモの登録日の確認と、画面メモのタイトルの編集ができます。 ◉(入力)→タイトルを入力→◉→[登録] ・タイトルは、全角／半角50文字まで入力できます。
画面メモ更新	EZサーバに接続して、画面メモのページを更新して表示します。
削除	選択している画面メモを削除します。
全削除	画面メモを全件削除します。

EZwebを設定する

1 EZwebメニュー(▶P.150)→[EZ設定]

2

文字サイズ設定	ブラウジング中の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
添付データ再生設定	ブラウジング中にページに含まれている画像などの添付データを再生するかどうかを設定します。 「再生する」「再生しない」 ・「再生しない」に設定すると、ページに含まれる添付データを表示／再生できません。また、着うた®、着うたフル®やEZムービーなどのダウンロードもできなくなります。 ・「再生しない」に設定すると、Flash®を利用したページ(au one トップ画面など)が正しく表示されません。
ページスクロール設定	ブラウジング中に✥を1秒以上長押しした場合のスクロール方法を設定します。 1行：連続して1行ずつスクロールする。 1ページ：画面単位で1ページずつスクロールする。 ・ブラウジング中に✥を押すと、設定にかかわらず、画面単位でスクロールします。ただし、au one トップ画面ではスクロールしません。
タイトル表示設定	ブラウザ画面の上部にページのタイトルを表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」 ・情報サイトによっては、タイトルが表示されない場合があります。
ブラウザ履歴クリア設定	EZブラウザを起動するたびにメモリ(キャッシュ)に保存されているブラウザ履歴を自動的に消去するかどうかを設定します。 自動設定する：自動的に消去する。 自動設定しない：自動的に消去しない。
タイムアウト設定	ページを受信するとき、タイムアウトするまでの時間を設定します。 「30秒」「60秒」
エリア情報送出設定	エリア情報(現在いる国や圏の情報)をサーバに送出するかどうかを設定します。 「送出する」「送出しない」
EZ設定確認	EZwebで利用するEZサーバのドメインを表示します。
一発ジャンプ設定	待受画面またはブラウジング中にEを1秒以上長押ししたときに、接続して表示するページを設定します。 東芝サイト：「Toshiba User Club Site」に設定する。 お気に入りリスト：お気に入りリストから選択して設定する。 手動設定：URLを入力して設定する。 ・「手動設定」では、「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。 ・URLは、半角256文字まで入力できます。
バージョン情報	ブラウザのバージョン情報を表示します。

EZムービーで動画コンテンツを楽しむ

EZムービーはEZwebの情報サイトなどにある動画コンテンツを手軽に再生して楽しめるEZwebのサービスです。EZwebのご利用をお申し込みになっていれば、いつでもお楽しみいただけます。

memo

◎EZムービーのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

◎EZムービーにはデータ内に次のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

保護情報	説明
著作権あり	著作権が登録されています。
再生回数制限	再生できる回数が決められています。
再生期限制限	再生できる期日が決められています。
再生期間制限	再生できる日数が決められています。

◎著作権保護情報が登録されているデータは、Eメールへの添付やデータ転送を行うことができません。
◎「再生期限制限」「再生期間制限」が設定されたEZムービーは、圏外では再生できない場合があります。
◎海外でダウンロードした場合、ダウンロードした日付は現地時間になります。再生時の有効年月日チェック・有効日数チェックは日本時間で行うため、データによっては再生できない場合があります。

EZムービーポータルサイトを表示する

EZムービーポータルサイトでは、EZムービーをダウンロードできる情報サイトにカテゴリ別にアクセスできます。

1 au one トップ(▶P.151)→[カテゴリ(メニューリスト)]→[EZサービスで探す]→[映像・画像・音声]→[EZムービー]

EZムービーポータルサイトが表示されます。

EZムービーを再生する

1 情報サイトから再生するEZムービーを選択→◉

確認メッセージが表示されたら、◉を押すと、ダウンロードが実行されます。

2 回(再生)

ダウンロードしたEZムービーを再生します。ショートストリーミング再生やストリーミング再生の場合は、ダウンロード後、自動的に再生されます。

memo

◎情報サイトにより、操作方法が異なります。画面の指示に従って操作してください。
◎データの再生時にGuideが表示されている画面で5を押すと、画面上にキー操作のガイドが表示されます。
◎データの大きさによっては、ダウンロードできない場合があります。
◎ダウンロードしたEZムービーは、本体内のデータフォルダに保存されます。
◎ショートストリーミング再生の場合、データフォルダにデータが保存されません。もう一度再生する場合は新たな通信料が必要となります。
◎ストリーミング再生の場合は、そのまま自動的に再生します。再生終了後に、データを保存するかどうかの確認メッセージが出た場合のみ、データフォルダに保存できます。

■EZムービーからハイパーリンクを利用するには

EZムービーにリンクが設定されている場合は、回(リンク)を押すとEZムービー内の電話番号／Eメールアドレス／URLを利用できます。

電話番号	電話をかけることができます。
Eメールアドレス	Eメール／デコレーションアニメ／デコレーションメールを作成したり、Eメールアドレスをアドレス帳に登録できます。
URL	EZwebやPCサイトビューアーでページを表示したり、URLをお気に入りに登録できます。

EZチャンネルプラス／EZチャンネルを利用する

EZチャンネルプラス／EZチャンネルは、CDMA 1X WINのブロードバンドだからできる大容量の番組配信サービスです。
音楽情報やエンターテインメント、電子書籍など厳選された番組のラインナップの中から、バラエティに富んだマルチメディアコンテンツをテレビや雑誌のような感覚で見ることができます。

memo

◎EZチャンネルプラス／EZチャンネルのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

EZチャンネルプラス／EZチャンネルでできること

見たい番組をbiblioに登録するだけで、番組更新(配信)に合わせて最新のコンテンツが配信され、biblioに自動でダウンロードされます。
EZチャンネルプラスでは、EZチャンネルの番組を3番組まで、マルチキャスト通信方式のEZチャンネルプラスの番組はEZチャンネルの番組と合わせて16番組まで登録できます。
※登録番組数は、提供番組数・データフォルダの使用状況により変わることがあります。

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、EZチャンネルプラス／EZチャンネルをご利用になれません。

■マルチキャスト通信方式について

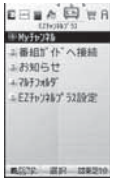
EZチャンネルプラスの番組は、各基地局から多数の番組登録ユーザー向けにデータを一斉配信する新しいマルチキャスト通信方式にて配信されます。

memo

◎マルチキャスト通信を利用したEZチャンネルプラスの番組のダウンロード時には、画面上部に%が表示されます。

EZチャンネルプラスメニューを表示する

1 待受画面でE→◆で「EZチャンネルプラス」を選択
EZチャンネルプラスメニューが表示されます。



《EZチャンネルプラスメニュー》

2

Myチャンネル	▶P.161「Myチャンネルから番組を再生する」
番組ガイドへ接続	▶P.160「番組を登録する」
お知らせ	登録した番組の更新情報を表示します。 ・更新情報がある場合は、回(更新)を押して「更新チェック」(▶P.162)を実行できます。
マルチフォルダ	▶P.161「マルチフォルダから番組を再生する」
EZチャンネルプラス設定	▶P.162「EZチャンネルプラスを設定する」

memo

◎EZチャンネルプラスの番組、EZチャンネルの番組共にEZチャンネルプラスメニューより操作します。
◎EZチャンネルプラス／EZチャンネルの操作をしているときに、「最新の状態に設定します」などのメッセージが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

番組を登録する

EZチャンネルプラス／EZチャンネルで配信されている番組の紹介やおすすめ情報を見ながら、お好みの番組を探して登録します。

1 EZチャンネルプラスメニュー→[番組ガイドへ接続]

2 番組を選択→●→画面の指示に従って操作し、番組を登録

memo

◎EZチャンネルの有料番組を登録する場合は、プレミアムEZパスワードが必要となります。
◎EZ番号通知設定を「通知しない」に設定していると、番組登録ができません。また、登録されている番組も更新されません。
◎登録した番組の番組データは、配信時刻になると自動的にダウンロードされ、Myチャンネルに保存されます。電波の届く場所で電源を入れたまま、充電しながらお待ちください。なお、番組が更新されると番組データは上書きされます。
番組の解約について
◎EZチャンネルプラスメニュー→[番組ガイドへ接続]→[番組一覧]→[登録番組照会]→解約する番組の「解約先」を選択→●と操作し、画面の指示に従って操作すると解約できます。
◎番組を解約すると、「Myチャンネル」から番組データが削除されます。
◎番組を解約しても「マルチフォルダ」や「ブックフォルダ」に移動した番組は再生できます。

■EZチャンネルプラスの番組とEZチャンネルの番組について

項目	EZチャンネルプラスの番組	EZチャンネルの番組
番組登録	パケット通信料定額サービス加入時のみ番組登録できます。 ※番組数に関係なく一律315円(税込)／月のEZチャンネルプラス通信料で利用可能です。 ※更新チェックでダウンロードする場合、別途パケット通信料がかかります。	パケット通信料定額サービス未加入でも番組登録できます。 ※1回の番組配信ごとにパケット通信料がかかるためパケット通信料定額サービス加入を推奨します。 ※詳しくは、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
データサイズ(最大約5MB／回)	1～5MB程度	1～5MB程度
情報料	全番組が無料	有料20番組／無料14番組(2009年4月現在)
最大登録番組数	最大16番組(うちEZチャンネルの登録数を含む)	最大3番組
初回配信	登録曜日に関係なく番組配信の曜日のみ	登録翌日

■番組お知らせ機能について

番組お知らせ機能とは、配信された番組の内容に新しく情報が追加されたことを、お知らせ受信音と待受画面でお知らせする機能です。

memo

◎この機能をご利用いただくには、「番組お知らせ機能」に対応した番組を登録する必要があります。
◎マルチフォルダ／ブックフォルダに番組データを移動した場合は、番組お知らせ機能が無効になります。
◎番組お知らせ時間に他の機能を操作していた場合は、お知らせ受信音は鳴りません。

◎新しく情報が追加された番組アイコンには、が表示されます。

Myチャンネルから番組を再生する

ダウンロードされた番組をいつでも見たいときに再生できます。

1 EZチャンネルプラスメニュー→[Myチャンネル]

2 番組を選択→●(再生)

memo

◎Myチャンネルから番組を再生した場合は、番組の再生を途中で終了しても、次回の再生開始時に続きから再生することができます。ただし、番組によっては続きから再生できない場合があります。
◎EZチャンネルプラスの番組がMyチャンネルに何も登録されていない場合、Myチャンネルを選択するとサービス紹介番組の再生確認画面が表示されます。
◎再生中は、次のキーをご利用になれます。
回／アプリ:音量調節
クリア:一時停止
◆:次のチャプタの頭出し
◆:現在再生中のチャプタの先頭に戻る
◆(2回):1つ前のチャプタに戻る
◆(1秒以上長押し):番組の先頭へ戻る
◆:カーソルの移動
●、0～9:リンクの選択
✉:DBEX ON／DBEX OFFの切り替え
※番組によっては操作できない場合があります。

■Myチャンネル画面の内容

《Myチャンネル画面》

① 番組タイトル
② 更新状況
登録:番組の登録が完了してダウンロード待ち
更新あり:番組データのダウンロードに失敗または更新された番組データをダウンロードしていない
・番組を選択して更新チェックをしてください。
更新:番組データがダウンロード済み
更新未完了:番組データの更新処理中
・ダウンロードが完了するまでお待ちください。
休止中:番組が休止中
・更新チェックできません。
データなし:番組データを移動済み
③ 番組アイコン
④ 選択した番組がEZチャンネルプラスの番組の場合に表示
⑤ 未再生の番組の場合に表示

マルチフォルダから番組を再生する

1 EZチャンネルプラスメニュー→[マルチフォルダ]→[マルチフォルダ]

2 番組を選択→●

Myチャンネルメニューを利用する

1 EZチャンネルプラスメニュー→[Myチャンネル]

2 番組を選択→アプリ(メニュー)

3

詳細情報	番組データの詳細情報を表示します。
番組データ移動	番組更新時に上書きされないように、番組データを本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダの「マルチフォルダ」「ブックフォルダ」へ移動します。 データフォルダ:本体内のデータフォルダ microSD:microSDメモリカード内のデータフォルダ ・著作権保護情報に保存不可が設定されている番組や再生制限を超えている番組は保存できません。 ・一部ブック系の番組(EZブック)はブックフォルダに保存されます。EZブックについては、「Book Playerを利用する」(▶P.167)をご参照ください。
サイトへ接続	番組データ内にリンク情報が含まれている場合にサイトを表示します。
更新チェック	更新予定日時を過ぎても番組の更新ができていない場合や、番組更新に失敗した場合に、更新を確認したり番組をダウンロードします。 ・更新チェックでダウンロードする場合、別途パケット通信料がかかります。

EZチャンネルプラスを設定する

1 EZチャンネルプラスメニュー→[EZチャンネルプラス設定]

2

自動更新チェック	番組の更新日に登録した番組を自動的に更新するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
手動更新チェック確認	手動更新チェックで番組をダウンロードするときの確認画面を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

機種変更した後で番組の登録を継続する

EZチャンネルプラス／EZチャンネル対応機種からbiblioに機種変更された場合、次の操作を行うことにより登録していた番組をbiblioで引き継ぎ、お楽しみいただくことができます。

1 EZチャンネルプラスメニュー→[番組ガイドへ接続]→[機種変更された方へ]→画面の指示に従って操作し、番組を登録

memo

◎一部引き継ぎできない番組があります。ご了承ください。

ショッピング&オークションを利用する

1 待受画面でE→◆で「ショッピング&オークション」を選択

2

「買う」メニューへ接続	ケータイで買えるショッピング情報やお手軽に入札から落札までできるオークション情報をご提供しています。
auショッピングモールへ接続	キーワード商品検索、カテゴリ別検索でお目当ての商品をご案内しています。
au oneモバオクへ接続	入札から落札まで簡単操作、いつでも入札状況をチェックできます。
au Recordsへ接続	CDや音楽／映画&ドラマDVDなどを購入できます。
au Booksへ接続	約50万点の中から、お気に入りの本を購入できます。
au Gamesへ接続	ケータイで楽しめる本格的なゲームなどを購入できます。

au Travelへ接続	人気の温泉宿、高級ホテルからビジネスホテルまでさまざまなシーンに合わせて予約できます。
auチケットへ接続	人気ライブの先行受付から、スポーツや演劇のチケットまで購入できます。

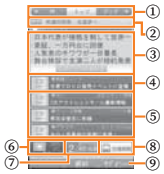
EZニュースEXを利用する

EZニュースEXは、ニュース・天気・占いなどの最新情報が待受画面に通信料無料で届く情報配信サービスです。待受画面には、最新のニュースが流れる待受テロップや、選択したエリアの天気などを表示する待受ウィンドウが常時表示され、待受テロップや待受ウィンドウを選択するだけで情報の閲覧ができます。
EZニュースEXのすべてのサービスをご利用になるには別途お申込み(情報料有料)が必要です。
EZニュースEX_おためし版(情報料無料)では一部の機能のみご利用いただけます。

1 待受画面で⊕→待受テロップを選択→◉

《待受画面》

2 [トップ]
EZニュースEXのトップ画面が表示されます。


《トップ画面》

① 各ジャンルへのナビゲーション
② 号外ニュース
号外／速報が配信されたときに表示
③ ニューストピックス
最新のニュースを表示
④ 動画ニュース
⑤ 特集
季節に応じた旬な情報や、読み応えのあるマガジンほか
⑥ 天気
「天気」ジャンルのトップページから全国／地方／県レベルの情報閲覧
⑦ 占い
「占い」ジャンルのトップページから各星座ごとの今日の運勢とランキングを表示
⑧ 交通情報
⑨ 設定メニュー
EZニュースEXの設定を行います。

3 画面の表示に従って操作
EZニュースEXの画面を表示後の操作は次の通りです。ただしEZweb接続後は、接続したサイトやコンテンツの指示に従って操作してください。
◉:項目を選んで押すと、次の画面を表示
⊕:カーソルの移動、画面を上下にスクロール
⊕:前次ジャンル・ページ・記事への遷移
アプリ(サブメニュー):サブメニューを表示
EZ(トップ):トップ画面に戻る
クリア/メモ:1つ前の画面に戻る

memo
◎ご利用開始時は、待受画面で⊕→待受テロップを選択→◉→[はい]→[OK]と操作して、初期設定を行ってください。

◎待受テロップに広告が表示されているときに待受テロップを選択すると、広告画面が表示されます。
◎待受画面で⊕→待受ウィンドウを選択→◉と操作すると、ニュースが表示されます。
◎マルチキャスト通信方式(▶P.159)で配信されてくるEZニュースEXの自動受信の通信料は無料です。ただし、手動更新時またはEZwebのサイトへ接続するときに、パケット通信料がかかる場合があります(データ量が大きいため、パケット定額サービスの加入をおすすめします)。パケット通信料がかかる場合は、お買い上げ時の設定では確認画面が表示されます。
◎待受テロップや待受ウィンドウに何も表示されない場合は、次回配信までしばらくお待ちください。
◎au ICカードを差し替えてご利用になる場合は、一度トップ画面を表示させて、差し替えたau ICカードの設定状態を読み込ませてください。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、EZニュースEXをご利用になれません。
◎「EZニュースEXをご利用頂くには、アプリボタンを押し、一度EZニュースEXアプリを削除した後、ダウンロードし直して下さい。」と表示された場合は、EZニュースEXアプリを削除した後、もう一度EZニュースEXアプリをダウンロードしてからご利用ください。ご利用の際は、再度初期設定を行ってください。

■EZニュースEXで配信される情報について

ジャンル	内容
ニュース	主要・スポーツ・芸能など数ジャンルのニュース、動画ニュースなど
特集情報	季節に応じた旬な情報や、読み応えのあるマガジンほか
天気	今日・明日の天気・気温、降水予想などのコメント情報
占い	12星座の総合運・金運・恋愛運とその星座間のランキング情報
au関連サービス情報	ブック、ミュージック、スポーツなどau関連サービスの最新情報、ランキングなど

待受テロップと待受ウィンドウの表示を設定する(M312)

1 待受画面で◉ 3 1 2

2

待受テロップ	表示設定	待受画面で待受テロップを表示するかどうかを設定します。 「常に表示」「非表示」「選択時のみ表示」
	スクロールスピード	スクロールスピードを設定します。 「速め」「ふつう」「遅め」
	文字サイズ	文字サイズを設定します。 「大きめ」「ふつう」「小さめ」
待受ウィンドウ	待受画面で待受ウィンドウを表示するかどうかを設定します。 「常に表示」「非表示」「選択時のみ表示」	

検索ウィンドウを利用する

待受画面から簡単にEZwebやPCサイトビューアーで検索を開始できます。検索ウィンドウを待受画面に常時表示するには「待受画面に表示する情報を設定する(M312)」(▶P.318)をご参照ください。お買い上げ時は「非表示」に設定されています。

1 待受画面で⊕→⊕で①～③の検索ウィンドウを選択→◉
① キーワード検索
文字を入力してサイトを検索します。
② カテゴリ検索
au one トップのカテゴリ(メニューリスト)を表示します。
③ au one トップ
au one トップを表示します。

《待受画面》

検索ウィンドウを設定する

1 待受画面で⊕→⊕で①～③の検索ウィンドウを選択→アプリ(サブメニュー)

2

透明度選択	検索ウィンドウが透ける度合いを設定します。 「0%」「20%」「40%」「60%」「80%」
検索エンジン指定	文字を入力してサイトを検索するときの検索エンジンを設定します。 「EZweb固定」「PCサイトビューアー固定」「毎回選択」 ・「毎回選択」に設定すると、検索のたびにEZwebまたはPCサイトビューアーを選択できます。

au one My Pageを利用する

au one My Pageサービスに会員登録すると、お客様専用のMy Pageが作成されます。
My Pageをお客様のお好み通りにアレンジしたり、知りたい情報を選択して表示できます。サーバにはデータフォルダ内のデータを100MBまで保存でき、保存したデータはMy Page上から管理できます。My Pageの情報が更新されると更新通知が配信され、情報の確認を行うことができます。
また、au one-IDをお持ちのお客様は、ケータイPC連動設定を行うことによりパソコンからもMy Pageをご利用になれます。

1 待受画面で E→[au oneトップ]→[マイページ]
au one My Pageのトップページが表示されます。
au one My Pageへ初めて接続するときは、最初に会員登録を行ってください。(▶P.166「au one My Pageに会員登録する」)

《au one My Pageのトップページ》

memo
◎一定期間、お客様による本サービスの利用がまったくない場合、お客様が本サービスを利用して保存したデータファイルをすべて削除し、本サービスを解除することがあります。
◎au one My Pageを解約したり、au電話サービスを解約すると、サーバでお預かりしているデータはすべて削除されます。
◎サーバへデータを保存したり、データを戻したり、データを見るには通信料がかかります。データを初めて保存するときや、機種変更したときには、データ量が多くなることがありますのでご注意ください。

■au one データフォルダについて

biblioやパソコンから保存したデータは、次のフォルダに分けて保存されます。

ケータイフォルダ	biblioから保存したデータをデータの種類ごとのフォルダへ自動的に振り分けて保存します。 ・フォルダ名の変更やフォルダの削除はできません。
個人フォルダ	パソコンから保存したデータを保存します。 ・5個のサブフォルダを作成できます。
ゴミ箱	各フォルダで削除したデータを保存します。

memo
◎データフォルダのフォルダ一覧画面のサブメニューで「au oneデータフォルダ」(▶P.266)を選択すると、au one データフォルダのトップページを表示できます。

■お気に入りURLについて

biblioのお気に入りを保存して、お預りメニューのお気に入りURLからお気に入りサイトに接続できます。

ケータイのお気に入りURL	ケータイから保存したお気に入りリストをフォルダNo.ごとに表示します。

memo
◎お気に入りリスト画面のサブメニューで「お預りURL確認」(▶P.156)を選択すると、お気に入りURLのトップページを表示できます。

au one My Pageに会員登録する

au one My Pageへ初めて接続すると、ゲスト用のMy Pageが表示されますので、会員登録を行ってください。

1 待受画面で E→[au oneトップ]→[マイページ]

2 [会員登録]→[利用規約]
画面に表示された利用規約に同意のうえ、会員登録をしてください。

3 [利用規約に同意]
会員登録が完了します。

memo
◎登録が完了すると、お客様の専用ページのMy Pageが作成されます。My Pageの「各種設定」でデザインの変更などを行うことができます。

My Page更新通知を確認する

au one My Pageの情報が更新されると、待受画面に と「MyPage新着あり」が表示されます。

1 待受画面で を選択→◉
EZニュースEXのトップ画面(▶P.163)が表示され、「My Page」欄で更新内容を確認できます。

2 [My Page]→[YES]
My Pageのトップページが表示されます。

Book Playerを利用する

さまざまな小説・コミックの作品を読んだり、フリーワード・ジャンルから目的の作品を探したり、ランキングの人気作品からダウンロードや通販サイトから書籍を購入したりと、さまざまな機能で読書を楽しむことができます。

EZブックで小説やマンガを楽しむ

au電話で、小説、マンガや写真集が手軽に楽しめるサービスです。読みたいときにダウンロードして楽しむことができます。

1 待受画面で[E]→◎で「EZブック」を選択

2

Book Player	▶P.167「ライブラリを表示する」
au oneブックへ接続	EZブックをダウンロードしたり、本を購入することができます。 ・検索機能や新刊情報、話題の書籍の特集などもご利用になれます。
EZブック一覧へ接続	EZブックをご提供しているサイトの一覧を表示します。

ライブラリを表示する

1 待受画面で[▤](1秒以上長押し)
ライブラリが表示されます。
EZニュースEXにご加入のお客様はEZニュースEXで配信された電子書籍コンテンツがライブラリ上に表示されます。

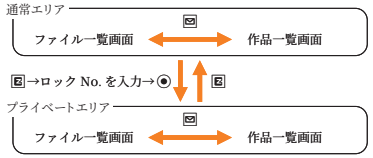
■ライブラリについて

電子書籍コンテンツを、ファイル単位で表示する「ファイル一覧」と、作品単位で表示する「作品一覧」の2つの一覧表示形式があります。「作品一覧」で作品名を選ぶとその作品を構成するファイルの一覧が表示されます。
また、データフォルダの「プライベートフォルダ」内コンテンツのみを一覧表示する「プライベートエリア」表示と、「プライベートフォルダ」外コンテンツを一覧表示する「通常エリア」表示の2つのエリア表示形式があります。

《ファイル一覧》

《作品一覧》

[✉](作品一覧へ/ファイル一覧へ)を押すと「ファイル一覧」と「作品一覧」を切り替えることができ、[E](プライベートエリアへ/通常エリアへ)を押すと「通常エリア」と「プライベートエリア」を切り替えることができます。



memo
◎「Book Player」が選択された際の一覧表示形式は、前回まで表示していた形式となります。初回選択時は「ファイル一覧」形式となります。
◎保存されているコンテンツ数によっては表示に時間がかかる場合があります。
◎コンテンツによっては、「作品一覧」で作品名が表示されず、「その他タイトル」に分類される場合があります。
◎著作権の設定されていないコンテンツは表示形式、表示エリアにかかわらずライブラリに表示されません。

同じ作品の不足ファイルを探す

コンテンツ提供サイトへ接続して、同じ作品を構成するファイルのうちお持ちになられていない不足ファイルを探すことができます。

1 「作品一覧」表示→探したい作品を選択→◎
→[▤](もっと読む)

memo
◎コンテンツ提供サイトへ接続する際、「サービス利用確認設定」を「表示する」に設定している場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい(以降確認しない)」を選択すると、次回から表示されません。
◎本機能利用時、お客様がお持ちの電子書籍情報をサービス提供元へ送信します。
◎本機能をご利用になるには別途通信料が必要です。

電子書籍コンテンツを読む

1 「ファイル一覧」表示→再生したいコンテンツを選択→◎
もしくは、「作品一覧」表示→再生したい作品を選択→◎
→再生したいコンテンツを選択→◎
コンテンツ再生画面が表示され、データが再生されます。読み途中のコンテンツが選択された場合は読み途中位置から読むことができます。

memo
◎コンテンツによっては、電子書籍閲覧用のビューアーアプリのダウンロードが必要です。ビューアーアプリのダウンロードには、別途通信料がかかります。

つづき、次話、前話を読む

ライブラリへ戻らず、再生中コンテンツのつづき、前話、次話のコンテンツを読むことができます。コンテンツが保存されていない場合はコンテンツ提供サイトへ接続します。

つづきを読む	コンテンツ再生画面→コンテンツの最後まで読む→[つづきを探す]
次話を読む	コンテンツ再生画面→[E](次話)
前話を読む	コンテンツ再生画面→[✉](前話)

memo
◎コンテンツによっては、コンテンツ再生画面からつづき、次話、前話を読むことができない場合があります。
◎コンテンツ提供サイトへ接続する際、「サービス利用確認設定」を「表示する」に設定している場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい(以降確認しない)」を選択すると、次回から表示されません。
◎本機能利用時、お客様がお持ちの電子書籍情報をサービス提供元へ送信します。
◎本機能をご利用になるには別途通信料が必要です。

スクラップブックを使う

お気に入りの電子書籍コンテンツのページ/コマをスクラップブックへ保存したり、保存されたページ/コマをスクラップブックで見ることができます。

スクラップブックへお気に入りのページ・コマを保存する

1 コンテンツ再生画面→[アプリ](メニュー)→[スクラップ]

memo
◎最大30件保存することができます。ただし、スクラップ保存する画像のデータサイズによって30件保存できない場合があります。
◎コンテンツによってはスクラップブックへの保存が禁止されている場合があります。

スクラップブックを見る

1 ライブラリ→[アプリ](メニュー)→[スクラップブック]
スクラップブックへ保存されているページ・コマが一覧表示されます。
◎で拡大表示を行います。

memo
◎スクラップブックで画像を選択し[アプリ](メニュー)→[データフォルダに保存]と操作すると、スクラップブックの画像をデータフォルダへ保存することができます。
◎画像によってはデータフォルダへの保存が禁止されている場合があります。

検索を利用する

1 ライブラリ→[▤](検索)
検索トップ画面が表示されます。

memo
◎検索を初めてご利用になる場合や、「サービス利用確認設定」を「表示する」に設定している場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい(以降確認しない)」を選択すると、次回から表示されません。
◎本サービスをご利用になるには別途通信料が必要です。

■検索結果について

検索結果から、電子書籍コンテンツのダウンロード先や、本(物販)の購入サイト、著者のその他作品の検索、作品詳細ページなどさまざまな情報をご覧いただけます。

みんなの評価	サイト上で投稿されたこの作品の評価を表示します。
ケータイで読む(電子書籍サイトへ)	電子書籍コンテンツの提供サイトへ接続します。
通販サイト(提供:KDDI)へ	本(物販)の購入サイトへ接続します。
この著者の他の作品を探す	この著者の他の作品を検索します。
作品詳細ページへ	この作品についての詳細情報が記載されたページへ接続します。

フリーワードを入力して検索する

1 検索トップ画面→キーワードの入力欄を選択→◎
→キーワードを入力→◎→[検索]

2 目的の作品を選択→◎
検索結果が表示されます。

ランキング情報から検索する

1 検索トップ画面→[ランキング]

2 目的の作品を選択→◎
検索結果が表示されます。

ジャンルで検索する

1 検索トップ画面→[ジャンル]

2 目的のジャンルを選択→◎→目的の詳細ジャンルを選択→◎

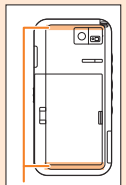
3 目的の作品を選択→◎
検索結果が表示されます。

EZナビを利用する

EZナビは、位置情報(GPS情報)を利用した便利なサービスです。
目的地までナビゲーションするEZナビウォーク、お子様の居場所を確認したり、目的地に近付いたらお知らせする安心ナビなど、さまざまな機能をご利用いただけます。

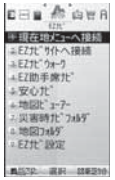
memo
◎GPS情報は周囲に建物などがなく、天空が見える場所では精度が高くなります。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。
※地下鉄など、GPS衛星または基地局の信号による電波の届かない場所でご使用の場合は、GPS情報の精度が低くなることがあります。
◎サービスエリア内でも、GPS衛星または基地局の信号による電波の届かない場所ではご利用になれません。また、電波状態の悪い場所ではご利用になれない場合もあります。
◎当社では提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんにかかわらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
◎EZナビの各サービスをご利用の際には、パケット通信料がかかります。また、一部のサービスでは別途情報料がかかる場合があります。
◎通話中は、EZナビをご利用になれません。
◎通信を伴うEZナビの機能は、海外ではご利用になれません。
◎アクセスポイントと接続しているときは、現在地のGPS情報を取得できません。
◎掲載されている画面は表示例ですので、画面のレイアウトや表示内容、アイコンなどは実際の画面とは異なることがあります。
◎掲載されているEZアプリの操作は操作例ですので、EZアプリの操作は実際の画面表示に従ってください。

海外でのご利用上の注意
◎GPS測位に失敗する場合は、場所を変えてお試しください。
◎天候状況が悪い場合はGPS測位に失敗することがあります。
◎GPS測位を行う際には内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。
◎海外でご利用の際は、GPS衛星と直接通信を行うため、日本国内よりも良好なGPS測位環境が必要になります。
◎最初のGPS測位は、ビーチや公園、道幅の広い交差点など、上空が開けた場所で立ち止まって行ってください。
◎最初のGPS測位は、場所により5分以上かかる場合がございます。
◎以下の場所では、GPS測位環境が不安定になりますのでご注意ください。
・密集した樹木や建物の間の狭い道路や高層ビルの間
・ホテルのベランダ、ビルの陰など、片側の空がおおわれている場所
・近くに金属や他の電波を発する機器がある場所
・屋内、自動車や列車内


内蔵アンテナ部

EZナビメニューを表示する

1 待受画面で E →◎で「EZナビ」を選択
EZナビメニューが表示されます。


《EZナビメニュー》

2

現在地メニューへ接続	EZwebで「現在地メニュー」に接続して、現在地周辺の地図と情報を表示します。
EZナビサイトへ接続	EZwebでEZナビの公式サイトに接続します。
EZナビウォーク	▶P.171「EZナビウォークを利用する」
EZ助手席ナビ	▶P.173「EZ助手席ナビを利用する」
安心ナビ	▶P.174「安心ナビを利用する」
地図ビューアー	▶P.175「地図ビューアーを利用する」
災害時ナビフォルダ	▶P.175「災害時ナビを利用する」
地図フォルダ	データフォルダ内の「地図フォルダ」を表示します。
EZナビ設定	▶P.177「EZナビを設定する」

memo
◎お買い上げいただいてすぐにご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリとしてEZナビウォーク、EZ助手席ナビ、安心ナビ、地図ビューアーがあらかじめインストールされています。各アプリがない場合はご利用時にダウンロードできますので、画面の指示に従って操作してください。

EZナビウォークを利用する

EZナビウォークは、現在地の確認、電車の乗換案内、周辺検索など、おでかけ時や道に迷ったときに気軽に使える便利なナビゲーションサービスです。
アプリは、EZナビウォークの便利な最新機能がすべてご利用いただける「フルモード」と、機能を限定して使いやすく、気軽にサービスをご利用いただける「シンプルモード」の2種類のモードを搭載しています。
biblioでは、お買い上げ時にはフルモードが設定されています。

1 EZナビメニュー(▶P.171)→[EZナビウォーク]
ご利用モードは、アプリを押すと、ワンタッチで切り替えることができます。

《EZナビウォークメニュー(フルモード)》

《EZナビウォークメニュー(シンプルモード)》

EZナビウォークの機能について

■「フルモード」の場合

機能	説明
トータルナビ/地図	電車、飛行機、バス、タクシーなどあらゆる交通手段から最適なルートでナビしたり、現在地や指定した場所の地図を確認できます。
乗換/時刻表	乗換案内や時刻表、鉄道運行情報を検索できます。
お店/施設/イベント	お店や各施設、イベント情報などを検索できます。
ドライブ/渋滞情報	全国の道路情報や渋滞情報をリアルタイムで確認できます。
オススメ便利メニュー	パソコン連携サービスや、もっとEZナビウォークを楽しめる機能をご利用できます。
設定/会員登録/インフォ	各種設定や、会員登録、キャンペーン情報などを確認できます。

■「シンプルモード」の場合

機能	説明
ナビをする	電車、飛行機、バス、タクシーなどあらゆる交通手段から最適なルートでナビができます。
現在地の地図	現在地周辺の地図を確認できます。
乗換案内	出発駅から到着駅までの乗換案内を確認できます。
渋滞/交通情報	全国の道路情報や渋滞情報をリアルタイムで確認できます。
会員登録・インフォ	各種設定や、会員登録、キャンペーン情報などを確認できます。
フルモードとは	フルモードでご利用いただける機能を紹介しています。

memo
◎EZナビウォークには無料で使えるメニューと、登録が必要なメニュー(有料)があります。
◎「料金安心サービスご利用停止コース」をご利用中に限度額に達し、ご利用停止状態となった場合、本サービスはご利用いただけません。
◎EZナビウォークの機能では、ソフトキーが2段で表示されているときにソフトキー部分をタップしても 回 や アプリ を押したときと同じ動作をします。下段ソフトキーで表示される機能は、キーボードまたはタッチパレットの ✉ E より操作が可能です。

声de入力機能について

「トータルナビ/地図」「乗換/時刻表」では、声de入力機能を使って、音声で各検索条件を設定できます。「発声して下さい」の画面が出たら、検索したい条件を言ってください。「目的地を検索する」の場合は、「声で入力する」を選択してください。
・声de入力機能は、パケット通信料のみでお使いいただけます。
・入力するときは、マイクとの間隔や周囲の状況、発声のしかたによって正しい結果が出ない場合があります。

・「発声して下さい」画面が出てから、20秒以内に入力を開始してください。入力がない場合、エラー画面が表示され検索を中断します。また、入力を開始してから20秒以内に入力を終えてください。入力を開始してから20秒を過ぎると、それまで入力した内容で検索を開始します。
・声質によっては、正しく認識することが難しい場合があります。
・シンプルモードでは、声de入力機能はご利用いただけません。
・声de入力の入力方法については、auホームページに掲載しております『取扱説明書』(PDFデータ)の巻末をご参照ください。
(http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html)

3Dナビ機能について

3Dナビ機能を利用すると、ルート案内中の交差点などのガイダンスポイントや目的地周辺の表示が、2画面表示になり、上画面に3D画像が表示されます。標準マップ表示と3Dナビ表示は、簡単に切り替えることができます。
・3Dナビでは、地図表示のための通信量が大きくなります。
・3D表示中は、自分が向いている方向にかかわらず、ルート進行方向が正面になります。
・3Dナビは、東京23区および政令指定都市の一部において、主要交差点から半径50m程度の道沿いにてご利用いただけます。
・シンプルモードでは、3Dナビ機能はご利用いただけません。

EZ助手席ナビを利用する

EZ助手席ナビは、同乗者の方に目的地までの最適なドライブルートを音声&地図でご案内するサービスです。

1 EZナビメニュー(▶P.171)
→[EZ助手席ナビ]
EZ助手席ナビメニューが表示されます。

《EZ助手席ナビメニュー》

EZ助手席ナビの機能について

機能	説明
目的地を検索する	店名・TEL・住所etcから目的地を設定したり、音声案内を利用できます。
現在地を確認する	現在地の地図や周辺の施設などを検索します。
道路情報を見る	全国のリアルタイムな渋滞、道路情報を検索します。
もっと助手席ナビ	ドライブスポットやガソリンスタンド検索、燃費管理ツールなど、便利な機能を利用できます。
インフォメーション	会員登録/解約、お知らせの確認、お問い合わせができます。

memo
◎お客様が自動車、原動機付自転車、自転車などを運転中は、大変危険を伴いますので、携帯電話の操作(注視を含む。以下同じ)をしないでください。携帯電話の操作を行う場合は、安全な場所に自動車などを停止させてください。

◎自動車または原動機付自転車の運転中に携帯電話の操作をしたり画面を注視することは法律で禁止されています。
◎お客様が携帯電話操作中に事故を起こした場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

安心ナビを利用する

小さなお子様が今どこにいるのか心配なとき、携帯電話で居場所を確認できるサービスです。

memo
◎安心ナビをご利用になる前には、あらかじめ安心ナビ対応機種同士で電話番号をアドレス帳に登録し、初回起動時に安心ナビ利用規約に同意してナビパスワードを設定する必要があります。

1 EZナビメニュー(▶P.171)→[安心ナビ]
安心ナビを初めてご利用になる場合は、利用規約同意画面が表示されます。「利用規約を読む(必読)」を選択すると、安心ナビサイトへ接続します。安心ナビサイトにて利用規約の内容をご確認のうえ、「同意する」を選択してください。
※相手側も利用規約に同意していただく必要があります。

2 [同意する]→◉

3 ナビパスワードを入力→◉
安心ナビトップメニューが表示されます。

《安心ナビトップメニュー》

4

いつでも位置確認	biblioからの操作でパートナーリストに登録した特定のau電話の位置を確認できるサービスです。 ・位置確認される側で、あらかじめ許可ユーザーリストに登録して位置確認を許可しておくことで、位置確認する際の確認操作は必要ありません。 ・いつでも位置確認をご利用になるには、安心ナビのいつでも位置確認への登録(有料)が必要です。 ・お客様の設定する内容に応じて、通信料がかかります。頻度が多い場合は、通信料にご注意ください。 ・エリア通知とのサービス併用はできません。
エリア通知	あらかじめ設定した時間帯に、指定したエリアに近付く(またはそこにいる)と、アラームでお知らせすると同時に特定のau電話へ自動的にメール通知をします。また、指定したエリアから出た(またはそこにいない)場合にお知らせすることも可能です。 ・GPS衛星の電波を受信しづらい、地下街、建物内、ビルの陰では、実際の位置と異なって表示される場合があります。 ・実際の位置と異なった位置情報が取得された場合、エリア通知が正確に通知されない場合があります。 ・検索時、位置情報通知時には、EZアプリ通信料がかかります。
位置確認メール	位置確認メールは、biblioからの操作で、アドレス帳に登録した特定のau電話の位置を確認できるサービスです。位置確認する際は、確認される側で操作が必要です。
履歴	いつでも位置確認、エリア通知、位置確認メールの履歴を確認します。
設定・入会・ヘルプ	ナビパスワードの変更や、各種設定、ヘルプの表示、安心ナビサービスへの入会/退会ができます。

memo

◎ナビパスワードは、安心ナビサービスご利用時にお客様のプライバシーを保護するための暗証番号です。安心ナビサービスをご利用になる前には、必ずナビパスワードの設定が必要になります。ナビパスワードを設定していない場合は、安心ナビのサービスがご利用になれませんのでご注意ください。
◎ナビパスワードを「0000」に設定することはできません。
◎安心ナビサービスは、対応機種間でのみご利用いただけます。
◎相手が圏外、拒否設定中、安心ナビアプリがない、操作中、非対応機種などの場合は、位置確認やエリア通知を行うことができません。
◎Cメールのご利用を停止している場合は、安心ナビサービスはご利用いただけません。
◎「EZアプリ制限(M425)」が設定されている場合や、音声通話中、EZweb通信中、Cメール・Eメール送受信中、EZアプリ動作中(通信中)は、安心ナビの位置確認に対する応答、エリア通知のメール通知の受信、エリア通知のアラームの起動はご利用になれません。
◎EZアプリ通信料は無料通話料に含まれます。ただし、家族間Cメールおよびパケット通信料割引サービスの対象外です。
◎「料金安心サービスご利用停止コース」をご利用中に限度額に達し、ご利用停止状態となった場合、本サービスはご利用いただけません。
◎位置情報取得や地図表示には、別途パケット通信料の他に情報料がかかる場合があります。

地図ビューアーを利用する

地図を表示するための専用アプリです。海外の地図データもダウンロードできます。

1 EZナビメニュー(▶P.171)→[地図ビューアー]

■地図ビューアーの機能について

メニュー	説明
おすすめ	EZwebに接続して、EZガイドマップ提供のおすすめサイトが表示されます。
エリアで探す	EZwebに接続して、エリアからコンテンツを探すことができます。
ジャンルで探す	EZwebに接続して、ジャンルからコンテンツを探すことができます。
サイトトップ	EZwebに接続して、地図ビューアーサイトのトップページを表示します。
簡易ハンディGPS	GPS測位を実施し、今いる場所の緯度、経度、測位日時、移動距離、平均速度などを確認できます。窓際もしくは屋外でご利用ください。
アプリ設定	「あしあと設定」や「確認通知設定」を設定したり、地図ビューアーの「バージョン情報」を確認できます。「あしあと設定」では、測位した履歴をデータフォルダに保存したり、保存した履歴データの読み込みなどを行うことができます。

memo

◎ダウンロードした地図データは、データフォルダの「地図フォルダ」に保存されます。地図データを利用するには、データフォルダから地図データを再生してください。

災害時ナビを利用する

あらかじめ用意されている地図データ(「避難所マップ」)を使って、周辺の広域避難所の場所や自宅の方向を知ることができます。
また、災害時ナビサイトからは、災害時に役立つさまざまなコンテンツをダウンロードできます。

1 EZナビメニュー(▶P.171)→[災害時ナビフォルダ]

2 「災害時ナビ」フォルダを選択→◉→災害時ナビデータを選択→◉

3 ◎を押して「スタート」を選択→◉
O を押しても、災害時ナビメニューが表示されます。

《災害時ナビメニュー》

4

避難所マップ	現在地周辺の避難所の場所を確認します。
災害時ナビサイト	EZwebで災害時ナビサイトに接続します。
災害時ナビとは	災害時ナビの説明を表示します。
地図の見方	地図の見かたを表示します。
防災関連商品サイト	EZwebサイトのauショッピングモールで防災関連の商品をご紹介します。

memo

◎お買い上げ時は、あらかじめデータフォルダ内の「災害時ナビ」フォルダに「避難所マップ」が登録されています。
◎一部コンテンツは、有料になります。
◎表示される地図は略図となりますので、現在位置を把握するための目安としてご利用ください。
◎画面に示される案内は目安としていただき、警察・消防や自治体などの指示がある場合は必ず従ってください。
◎「災害時ナビ」をご利用の場合は、屋外で測位を行ってください。また、GPS衛星の状況などにより現在地の確認に時間がかかる場合があります。
◎地図を起動する際に、アドレス帳の件数によっては地図ビューアーの起動に時間がかかることがあります。
◎地図を起動中に着信があった場合は、地図の表示が中断されます。

ケータイ探せて安心サービスを利用する

ケータイ探せて安心サービスをご利用になると、携帯電話の置き忘れや紛失時に、パソコンから携帯電話のおおよその位置を検索できます。検索中は、マナーモードを設定している場合でも携帯電話からお知らせ音が鳴るので、その音を手がかりに部屋の中のどこに携帯電話があるかを探すこともできます。

1 待受画面でアプリ→◎で「ケータイ探せて安心サービス」を選択→◉(起動)

2 [次へ]→[次へ]→[すべて同意の上　本アプリを利用する]

■ケータイ探せて安心サービスの機能について

機能	説明
サービスのご紹介	EZwebでケータイ探せて安心サービスの公式サイトに接続します。
検索された履歴	検索された履歴を表示します。
設定変更	検索要求を受けたとき、検索を許可するかどうかを設定します。

memo

◎お買い上げいただいてすぐにご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリとしてケータイ探せて安心サービスアプリがあらかじめインストールされています。
◎ケータイ探せて安心サービスをご利用になるには、事前にauお客さまサポートへご利用の携帯電話を登録する必要があります。
パソコンから:https://cs.kddi.com/(auお客さまサポート)
※ご利用の携帯電話をすでにauお客さまサポートへ登録されている場合は、改めての登録は不要です。
◎携帯電話の位置を検索する際は、パソコンからauお客さまサポートにアクセスしてください。
◎月額使用料は無料ですが、パソコンから検索したときに1回あたり315円(税込)の検索料がかかります。
※圏外や電源OFFの場合など検索結果が戻らない場合、検索料はかかりません。

EZナビを設定する

1 EZナビメニュー(▶P.171)→[EZナビ設定]

2

GPS情報通知設定		EZwebでのGPS情報の取得や地図表示などで、お客様のGPS情報(現在地情報)を通知する際、確認画面を表示するかどうかを設定します。 ON(確認あり):確認画面を表示してGPS情報を取得したり地図を表示する。 ON(確認なし):確認画面を表示せずにGPS情報を取得したり地図を表示する。 OFF:GPS情報を通知できなくする。 ・「OFF」に設定すると、GPS情報を取得したり、地図を表示しようとするとエラーメッセージが表示され、EZナビの一部の機能が利用できなくなります。
安心ナビ設定	ナビパスワード変更	ナビパスワードを変更します。 [はい]→現在のナビパスワードを入力→◉→新しいナビパスワードを入力→◉ ・ナビパスワードの変更画面でアプリ(リセット)→ロックNo.を入力→◉と操作すると、ナビパスワードがリセットされ再設定ができます。 ・「0000」は設定できません。 ・ナビパスワードを変更すると、許可ユーザーリストの登録内容が削除され、今までに位置確認を許可したau電話から位置確認できなくなります。位置確認するには、もう一度、au電話に登録情報を送信してもらい、biblioで位置確認を許可する必要があります。
	プライバシーフィルター	▶P.177「プライバシーフィルターを設定する」
サービス接続設定	現在地メニューURL	EZナビメニューで「現在地メニューへ接続」を選択したときに接続するサイトのURLを設定します。 初期値:URLを初期値に戻す。 ユーザー設定:URLを入力して設定する。 ・URLは、半角256文字まで入力できます。 ・「ユーザー設定」を選択してURLを設定すると、現在地メニューが有効に機能しない可能性があります。
	GPSメールURL	GPSメール作成時に付加する地図サイトのURLを設定します。 初期値:URLを初期値に戻す。 ユーザー設定:URLを入力して設定する。 ・URLは、半角256文字まで入力できます。 ・GPSメールを受信した方はここで設定したURLに接続して地図を表示します。 ・「ユーザー設定」を選択してURLを設定すると、GPSメールを受信した方が正しく地図を表示できなくなる可能性があります。

プライバシーフィルターを設定する

1 EZナビメニュー(▶P.171)→[EZナビ設定]

2 [安心ナビ設定]→[プライバシーフィルター]→ロックNo.を入力→◉

3

アドレス帳登録外		アドレス帳に登録されていないau電話からの安心ナビの位置確認やエリア通知のメッセージを受信するかどうかを設定します。 「受信しない」「受信する」
指定番号	設定	指定番号リストに登録したau電話からの安心ナビの位置確認や、エリア通知のメッセージを受信するかどうかを設定します。 「受信しない」「受信する」
	指定番号リスト	指定番号リストが表示されます。受信を拒否する電話番号を登録します。 <アドレス帳を検索して登録する場合> 1. [新規登録]→[アドレス帳検索] 2. アドレス帳を選択→◉(詳細)→電話番号を選択→◉ 3. 回(完了)→[はい] <電話番号を入力して登録する場合> 1. [新規登録]→[直接入力] 2. 電話番号を入力→◉ 3. 回(完了)→[はい] ・登録済みの電話番号を選択して◉を押すと、「アドレス帳検索」「直接入力」で電話番号を変更できます。 ・登録済みの電話番号を選択してアプリ(サブメニュー)→[削除]と操作すると、電話番号を1件削除/全件削除できます。 ・電話番号は、最大10件まで登録できます。

他の機能でGPS情報を付加するには

プロフィール/アドレス帳/フォト/ムービー/EメールにGPS情報を付加します。

1 他の機能でGPS情報を付加する操作を行う
GPS情報選択メニューが表示されます。

2

現在地	現在地のGPS情報を取得して付加します。
新規スポットの検索	EZナビウォークで任意のスポットを検索して付加します。
アドレス帳から	アドレス帳に登録されているGPS情報を付加します。 アドレス帳を選択→◉(詳細)→◉ ・GPS情報が付加されているアドレス帳のみ、アドレス帳一覧画面に表示されます。
データフォルダから	フォト/ムービーに付加されているGPS情報を付加します。 フォルダ/サブフォルダを選択→◉ →フォト/ムービーを選択→◉ ・データフォルダ内に保存されていてGPS情報が付加されているフォト/ムービーのみ、一覧画面に表示されます。
プロフィールから	プロフィールに登録されているGPS情報を付加します。
地図で修正する	登録済みのGPS情報の地図を表示して、位置をカーソルの地点に修正します。 1. ✥でカーソルを移動 2. ◉(メニュー)→[場所を修正する]→[はい]

※アドレス帳/プロフィールにGPS情報を付加する場合、「アドレス帳から」「プロフィールから」は選択できません。
※データフォルダでGPS情報を付加する場合、「データフォルダから」は選択できません。
※Eメールの本文入力時は、「地図で修正する」は選択できません。
※「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合、「現在地」「新規スポットの検索」「地図で修正する」をご利用になれません。

memo

◎著作権保護が設定されている画像/EZムービーに、GPS情報は付加できません。

EZアプリ(BREW®)を利用する

EZアプリは、アプリケーションをダウンロードして利用できる機能です。
大容量のゲームや、表現力豊かな待受などのアプリケーションが楽しめます。

memo

◎BREW®およびBREW®に関する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。
◎本文中は「EZアプリ(BREW®)」を「EZアプリ」と表記します。
◎EZアプリのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
◎EZアプリは最大255件、または約100MBまで保存できます。
◎EZアプリは、1日に最大3MBまで通信できます。3MBを超えると翌日の午前1:00を過ぎるまでEZアプリによる通信を行うことができません。
◎掲載されている画面は表示例ですので、EZアプリの名称やアイコンなどは実際の画面とは異なることがあります。
◎掲載されているEZアプリの操作は操作例ですので、EZアプリの操作は実際の画面表示に従ってください。
◎EZアプリの操作方法は、各EZアプリのヘルプなどをご覧になるか、EZアプリの提供元にお問い合わせください。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、EZアプリ通信、GPS通信、EZアプリのダウンロードを行うことはできません。

EZアプリメニューを利用する

1 待受画面でアプリ
EZアプリメニューが表示されます。

2 でアイコンを選択→●(起動/OK)

《EZアプリメニュー》

EZアプリメニュー	
EZアプリを探そう!	▶P.180「EZアプリを探そう!」
(EZアプリ)	▶P.180「EZアプリを起動する」
オープンアプリプレイヤー	▶P.187「オープンアプリプレイヤーを利用する」
EZアプリ設定	▶P.182「EZアプリを設定する」

memo

◎待受画面でE→でEZアプリ」を選択→[EZアプリフォルダ]と操作しても、EZアプリメニューを表示できます。
◎お買い上げいただいてすぐEZアプリをご利用いただけるよう、次のサービスダウンロードアプリがあらかじめインストールされています。ご利用前には、巻末の利用許諾契約をお読みください。
・EZニュースEX(▶P.163)
・EZナビウォーク(▶P.171)
・EZ助手席ナビ(▶P.173)
・安心ナビ(▶P.174)
・地図ビューアー(▶P.175)
・ケータイ探せて安心サービス(▶P.176)
・じぶん通帳(▶P.182)
・au Smart Sports Run&Walk(▶P.184)
・バーコードリーダー&メーカー(▶P.185)
・Gガイド番組表リモコン(▶P.185)
・QUICPay設定アプリ(▶P.186)
・モバイルSuicaアプリ(▶P.187)

・ウチの犬2 with トウシバ犬
・まるごと!全脳トレベスト おためし版
◎「メモリリセット(M453)」「EZアプリリセット(M454)」「オールリセット(M455)」を行うと、あらかじめ用意されているサービスダウンロードアプリ、ダウンロードしたEZアプリ、オープンアプリプレイヤーのオープンアプリは、すべて削除されます。
◎削除されたサービスダウンロードアプリは、「EZアプリを探そう!」から再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
◎EZアプリの再生音量は、通常は「着信設定(M21)」の「音声着信(M211)」の設定に従います。ただし、EZアプリによっては、EZアプリで設定されている音量設定が優先されるものがあります。マナーモードを設定して消音にしたり、バイブレータをOFFにしていても、音声が鳴ったり、バイブレータが振動するEZアプリがあります。あらかじめEZアプリの動作をご確認のうえご利用ください。

EZアプリを探そう!

アプリサーバに登録されているEZアプリをダウンロードできます。

1 EZアプリメニュー→「EZアプリを探そう!」を選択→●(起動)

2

キーワードで探す!	キーワードで検索してEZアプリをダウンロードします。 1.「キーワードで探す!」の□(入力欄)を選択→●(入力) 2. キーワードを入力→●→[検索] 3. EZアプリを選択→●→画面の指示に従ってダウンロード
ジャンルで探す!	ジャンルから検索してEZアプリをダウンロードします。 1. ジャンルを選択→● 2. EZアプリを選択→●→画面の指示に従ってダウンロード

memo

◎EZアプリによっては、ダウンロードとは別に会員登録が必要なものがあります。
◎EZアプリ用の空きメモリが足りない場合、またはEZアプリがすでに255件保存されている場合は、不要なデータや不要なEZアプリを削除してください。

EZアプリを起動する

サービスダウンロードアプリや、ダウンロードしたEZアプリを起動します。

1 EZアプリメニュー→でEZアプリを選択→●(起動)
EZアプリが起動します。
EZアプリの起動中に→[はい]と操作すると、EZアプリを終了します。
EZアプリによってはで終了できる場合もあります。

memo

◎EZアプリによっては、起動までに時間がかかる場合があります。
◎待受画面でを1秒以上長押しすると、EZアプリ設定の「一発起動設定」で設定したEZアプリが起動します。
◎EZアプリを起動した場合に、メモリエラーのため携帯電話の電源を切り、再起動する必要があるという内容のメッセージが表示される場合があります。を3秒以上長押しして、一度電源を切り、もう一度電源を入れてからEZアプリを起動してください。
◎EZアプリには、アラーム起動により起動させる時刻をあらかじめ設定できるものがあります。時刻設定などの操作は、EZアプリによって異なります。
※起動時刻に電源がOFFの場合や、他のEZアプリ(待受EZアプリを除く)が起動している場合は、EZアプリは起動しない場合があります。
※「EZアプリ制限(M425)」が設定されている場合は、EZアプリは起動しません。「EZアプリ制限(M425)」を「OFF」にしてください。

◎EZアプリには、他のau電話やサイトからのCメール/メッセージを受信することにより、自動的に起動するものがあります。起動の条件などは、EZアプリによって異なります。
※Cメール/メッセージ受信時に他のEZアプリ(待受EZアプリを除く)が起動している場合は、EZアプリは起動しない場合があります。
※「EZアプリ制限(M425)」が設定されている場合は、EZアプリは起動しません。「EZアプリ制限(M425)」を「OFF」にしてください。
◎EZwebのサイト、EZチャンネルプラス/EZチャンネルの番組、Flash®には、カーソルを合わせて選択することによりEZアプリを起動できるものもあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動します。
操作方法などは、EZwebのサイト、EZチャンネルプラス/EZチャンネルの番組、Flash®、EZアプリによって異なります。
◎EZアプリの起動中に着信があった場合や、アラームやスケジュールアラームで設定した時刻になった場合は、EZアプリが中断される場合があります。

EZアプリを起動中にできること

EZアプリ起動中に表示されている情報(電話番号、Eメールアドレス、URL)を選択すると、簡単な操作で電話をかけたり、EメールアドレスにEメールを送信したり、サイトへジャンプできます。また、アドレス帳のデータを読み込んだり、EZアプリ画面の情報をアドレス帳に登録することもできます。EZアプリ起動中にサイトとの通信を行うこともできます。

memo

◎起動中の操作は、EZアプリによって異なります。EZアプリの操作は、画面表示に従ってください。
◎サイトとの通信でEZ番号の送信を要求された場合、EZアプリによっては、EZwebの設定情報でEZ番号を「通知しない」に設定してもEZ番号を送出する場合があります。

EZアプリメニューのメニューを利用する

1 EZアプリメニュー→でEZアプリを選択→アプリ(メニュー)

2

待受EZアプリに設定/待受EZアプリ解除	選択しているEZアプリを待受EZアプリに設定します。 ・待受EZアプリに設定されたEZアプリを選択して「待受EZアプリ解除」を選択すると、設定を解除します。
一発起動に設定/一発起動解除	選択しているEZアプリを一発起動に設定します。 ・一発起動に設定されたEZアプリを選択して「一発起動解除」を選択すると、設定を解除します。
バージョンアップ確認	選択しているEZアプリをバージョンアップします。 ・バージョンアップの必要があった場合のみ、バージョンアップされます。
詳細情報	選択しているEZアプリの詳細情報を表示します。
削除	選択しているEZアプリを削除します。
メニュー表示切替	EZアプリメニューの表示方法を選択します。 「アイコン表示大」「アイコン表示小」「一覧表示」

EZアプリを設定する

1 EZアプリメニュー→で「EZアプリ設定」を選択→●

2

待受EZアプリ設定	壁紙のように待受画面上に起動させておくEZアプリを選択します。 EZアプリを選択→●→● ・待受EZアプリを設定した場合、待受画面でキー操作をせずに「待受EZアプリ起動時間」で設定した時間が経過すると自動的に設定したEZアプリが実行されます。を押すと、待受画面に戻ります。 ・「設定OFF」を選択すると、待受EZアプリ設定は解除されます。 ・EZアプリ通信を利用するEZアプリを待受EZアプリに設定した場合、別途EZweb通信料がかかります。 ・待受EZアプリには、対応するEZアプリのみ設定できます。 ・「EZアプリ制限(M425)」が設定されている場合は、待受EZアプリは実行されません。「EZアプリ制限(M425)」を「OFF」にしてください。 ・待受EZアプリを設定した場合、電池パックのご利用可能時間が通常より短くなります。
待受EZアプリ起動時間	待受EZアプリが起動するまでの時間を設定します。 アプリ(編集)→起動時間を入力→●→● ・2〜30秒の間で設定できます。
一発起動設定	待受画面でアプリを1秒以上長押ししたときに起動するEZアプリを選択します。 EZアプリを選択→●→● ・「設定OFF」を選択すると、一発起動設定は解除されます。 ・一発起動設定されていないEZアプリが起動中の場合は、アプリを1秒以上長押しても一発起動できないことがあります。
アプリ並べ替え	EZアプリメニューで表示されるEZアプリの並び順を変更します。 1. EZアプリを選択→● 2. 移動先を選択→●→アプリ(保存)→● ・「EZアプリを探そう!」「EZアプリ設定」の並び順は変更できません。 ・EZアプリメニューで(ソート)→[ダウンロード順]/[起動順]を選択すると、ダウンロード順/起動順に並べ替えることができます。
フォルダ使用状況	データフォルダの使用状況や、BREW®のバージョン情報を表示します。

じぶん通帳を利用する

じぶん通帳は、じぶん銀行※のケータイバンキング利用者向けの専用アプリです。より便利に楽しくケータイバンキングをご利用いただけます。
※じぶん銀行は、auと三菱東京UFJ銀行が作った、携帯電話で便利に使える銀行です。

1 EZアプリメニュー(▶P.179)→でEZアプリ」を選択→●(起動)

クイック口座開設で口座を開設するには

じぶん通帳のクイック口座開設を利用すると、じぶん銀行の普通預金口座を簡単に開設できます。本人確認書類として運転免許証を携帯電話のカメラで撮影・送信していただくので、郵送する手間や時間が省けます。

1 じぶん通帳を起動した後、「口座を開設する」を選択してください。

2 画面の案内に沿って必要事項をご入力のうえ、携帯電話のカメラで運転免許証を撮影し、画像データを送信してください。ご登録いただいたEメールアドレス宛てに確認Eメールを送信します。

3 じぶん銀行にてお申し込み内容の確認後、再度Eメールで受付完了のお知らせを送信します。その後、配達記録郵便にて、ご登録の住所へキャッシュカードをお届けします。

4 キャッシュカードお受取日からおよそ2日後か、入金などでATMをご利用になると※、お取引が可能になります。

※ATMロック機能をお申し込みのお客様を除きます。詳しくはじぶん銀行WEBサイト（http://www.jibunbank.co.jp/）をご覧ください。

memo

◎「クイック口座開設」で本人確認書類としてご使用いただけるのは、運転免許証のみとなります。
◎運転免許証以外の本人確認書類をご使用になるお客様は、じぶん銀行WEBサイトをご覧のうえ、他の方法でお申し込みください。
◎じぶん銀行の口座開設には、じぶん銀行所定の本人確認書類が必要です。
◎お申し込みからキャッシュカードのお届けまで、およそ5日～1週間かかります。
◎お手続きにかかる期間は目安です。土・日・祝休日・年末年始などを含む際には、さらにお時間がかかる場合があります。

■ じぶん通帳の機能について

機能	説明
じぶん通帳機能	さまざまな機能が盛り込まれたケータイの中の通帳です。普通預金口座の通帳としてご利用いただけます。
振込み	ケータイ番号振込（じぶん銀行だけのサービス）と口座番号振込をご利用いただけます。

機能	説明
電子マネーチャージ	お客様の普通預金口座から、ご使用の携帯電話（おサイフケータイ®）上のEdyに直接チャージ（入金）できる機能です。Edyの残高や取引履歴もご確認いただけます。
その他お取引	EZプラウザが起動し、定期預金の作成など、じぶん通帳でお取引いただけないサービスをご利用いただけます。
べんりツール	お客様の口座管理に便利なお役立ち機能（支払メモ、貯金計画、ワリ勘電卓）をご利用いただけます。
セキュリティ	ATMロックの解除／再ロック、パソコンロックの解除／再ロック、暗証番号の変更ができます。

■ じぶん銀行WEBサイトについて

詳しくは、じぶん銀行のWEBサイトをご参照ください。
biblioから：待受画面で[E]→[au oneトップ]→[カテゴリ（メニューリスト）]→[バンキング・マネー]→[ネット銀行・その他銀行]→[じぶん銀行]
パソコンから：http://www.jibunbank.co.jp/pc/

memo

◎じぶん通帳のご利用には、au情報リンクサービスへのご登録が必要です。au情報リンクサービスとは、じぶん銀行がお客様のau契約情報を利用させていただき、便利で安全・安心なケータイバンキングを提供するサービスです。
※au情報リンクサービスのご利用にあたっては、じぶん銀行がKDDI(株)または沖縄セルラー電話(株)からお客様の契約情報を取得、利用することについてのお客様の同意が必要です。
◎じぶん通帳の情報料は無料ですが、お取引にかかわる通信料と、au電話から削除したじぶん通帳を再ダウンロードする場合や、バージョンアップしたじぶん通帳をダウンロードする際の通信料は、お客様のご負担となります。

◎以下の情報は、じぶん通帳を削除した場合や、電話機を機種変更した場合には、じぶん通帳を再ダウンロードしても引き継がれませんので、ご注意ください。
じぶん通帳から振り込みをした履歴／貯金計画／支払メモ／取引明細のアイコン設定
※貯金計画、支払メモ、取引明細のアイコン設定は再設定可能です。
※じぶん通帳機能の取引明細は、じぶん通帳アプリ初回起動時に自動的に読み込まれます（上限300件）。

au Smart Sports Run&Walkを利用する

「au Smart Sports Run&Walk」（以下、「Run&Walk」）は、ジョギングやウォーキングをサポートするEZアプリです。Run&Walkは無料でご利用いただけます（一部有料）。

1 EZアプリメニュー（▶P.179）→◎で「Run&Walk」を選択→●（起動）
Run&Walkメニューが表示されます。

《Run&Walkメニュー》

2 [Run&Walk]（走る＆歩く）／[Bike]（自転車）（有料）

3

パーソナルトレーナー（一部有料）	トレーナーの指導に従い日々の練習メニューをクリアするモードです。 ・「Bike（自転車）」を選択した場合は選択できません。
ペースメーカー	指定したペースで「走る／歩く」モードです。 ・「Bike（自転車）」を選択した場合は選択できません。
フリーラン	自由に「走る／歩く」モードです。 [走行開始]→[はい]→● ・[回]（STOP）→[保存して終了する]と操作すると、走行内容を保存してフリーランを終了します。

memo

◎Run&Walkのご利用には、会員登録が必要です。
◎一部機能は、有料会員のみご利用いただけます。
◎Run&Walkでは通信が発生します。通信には、別途パケット通信料がかかります。
◎走行結果はサーバに保存することができます。サーバに保存した走行結果は、au電話やパソコンから確認できます。
パソコンから：http://run.auone.jp/
◎携帯電話の操作を行う場合は、安全な場所に立ち止まってください。
◎お客様が自動車または原動機付自転車、自転車などを運転中は大変危険を伴いますので、携帯電話の操作（注視を含む。以下同じ）をしないでください。走行、歩行以外で使用しないでください。
◎お客様が携帯電話操作中に事故を起こした場合や、提供した位置情報（GPS情報）に起因する損害が発生した場合でも、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

バーコードリーダー＆メーカーを利用する

バーコードを撮影すると、バーコード化された文字などを読み取ることができます。読み取った内容は、アドレス帳やEメールの作成に利用できます。
また、biblioのプロフィールやアドレス帳の内容をバーコードに変換できます。変換したバーコードをディスプレイに表示して、他のバーコード対応機種で読み込むと、プロフィールやアドレス帳の内容を交換できます。

1 EZアプリメニュー（▶P.179）→◎で「バーコードリーダー＆メーカー」を選択→●（起動）
バーコードリーダー＆メーカーメニューが表示されます。

2

バーコード読込み	カメラをバーコードにかざすと、バーコードを自動的に読み取ります。 ・JANコードとQRコードの両方を自動で読み取ることができます。 ・読み取りにくい場合は、◎でカメラの明るさを調整すると読みやすくなります。 ・続けて読み取るときは、[回]（読取）を押します。5件まで読み取りできます。6件以上読み取ると、最初に読み込んだデータから順に上書きされます。
プロフィール	プロフィールの内容をバーコードに変換します。
アドレス帳	アドレス帳の内容をバーコードに変換します。

memo

◎バーコードが汚れている、かすれている、薄いなどの場合は、読み取れないことがあります。
◎ディスプレイ内に複数のバーコードが表示されている場合は、読み取れないことがあります。
◎カメラのレンズ部に指紋や油脂などが付着していると、バーコードがぼやけて読み取れなかったり、髪の毛やほこりなどのゴミがついて間違って読み取ったりすることがあります。読み取る前に柔らかい布などで拭いてください。
◎プロフィールやアドレス帳の個人情報をバーコード（QRコード）化する場合は、内容について確認し、その取り扱いについては十分ご注意ください。
◎バーコードをディスプレイに表示して他のバーコード対応機種に読み取らせる場合、読み込みにくい場合は、「ディスプレイ照明（M321）」の点灯時間を長めに設定してください。ディスプレイ表面が汚れていたり、市販のフィルムなどが貼り付けられていると、表示されたバーコードが読み取れない場合があります。

Gガイド番組表リモコンを利用する

地上波、BS、スカパー！の番組情報の閲覧や、番組検索ができます。また、赤外線通信機能を利用したリモコン機能や、DVDレコーダーなどへの遠隔録画予約などが利用できます。

1 EZアプリメニュー（▶P.179）→◎で「Gガイド番組表リモコン」を選択→●（起動）

■ Gガイド番組表リモコンの機能について

機能	説明
番組表の閲覧	地上波、BS、スカパー！の番組表を閲覧できます。 ・Gガイド番組表リモコンの番組表は、テレビ局が行う番組編成と異なる場合があります。
リモコン機能	テレビ、ビデオ、DVD、スカパー！のチューナーを操作するリモコンとして使用します。 ・スカパー！番組のリモコン対応に関してはスカパー！チャンネルへの加入が必要です。
番組情報検索	日時指定、ジャンル、キーワードなどから番組情報を検索します。
番組録画予約	赤外線通信機能を利用して、録画したい番組情報を対応機器に転送することにより録画予約します。

機能	説明
リモート録画予約	外出先からご使用の対応機器に遠隔で録画予約を設定します。
ワンセグ視聴	Gガイド番組表リモコンからテレビ（ワンセグ）を起動したり、テレビ（ワンセグ）の視聴予約・録画予約を設定します。
チェック機能	気になる番組をチェックリストに入れることで、予約や番組サイトへのアクセスなどをまとめて簡単にできる機能です。
お知らせメール	キーワードにマッチした番組をメールでお知らせします。 ・お知らせメール機能の利用には、別途有料の会員登録が必要です。 待受画面で[E]→[au oneトップ]→[カテゴリ（メニューリスト）]→[EZサービスで探す]→[TV・ラジオ・ブック]→[EZテレビ]

memo

◎リモコン操作する場合は、biblioの赤外線ポートをテレビなどのリモコン受信部に水平に向けて操作してください。
◎操作する機器によっては、一部の機能が操作できない場合があります。
◎番組表の取得などを行う際に、テレビ（ワンセグ）の利用情報を送信する場合があります。
◎対応機器については、au one テレビのポータルサイトで確認できます。
アクセス方法：待受画面で[E]→[au oneトップ]→[テレビ]
または
待受画面で●→[TV]→「テレビ」を選択→[au oneテレビへ接続]

QUICPay™（クイックペイ）を利用する

QUICPay（クイックペイ）は、携帯電話をかざすだけでサインや事前のチャージがいらない、簡単・スピーディなポストペイ※（後払い）方式のサービスです。QUICPayは、各クレジットカード会社が提供するサービスです。
※ポストペイとは、クレジットカードと同様にご利用いただいた金額を後からお支払いいただく方法です。事前にチャージ（入金）する必要がありません。

1 EZアプリメニュー（▶P.179）→◎で「QUICPay設定アプリ」を選択→●（起動）

■ QUICPayの主なサービス内容について

ポストペイ（後払い）方式により事前のチャージや支払い時のサインが不要で、スピーディなお支払いが可能です。ご利用料金は設定したクレジットカードでのお支払いとなり、クレジットカード会社のポイントも貯まります。
万一紛失してしまった場合も、クレジットカードと同様の補償対象になります。補償の内容は、ご利用のクレジットカード会社にご確認ください。

■ QUICPayのお問い合わせについて

サービス内容については、各クレジットカード会社へお問い合わせください。
・最新の対応クレジットカード会社は、QUICPay（クイックペイ）ホームページ（http://www.quicpay.jp/）からご確認できます。
・提供クレジットカード会社、サービス内容、開始時期などは予告なく変更する場合があります。

memo

◎ご利用の際には、対応のクレジットカード契約が必要です。
◎利用許諾約款をご確認のうえ、初期設定を行ってください。
◎1回のお買い物にご利用いただける上限額は2万円までです。
◎1台の携帯電話に、QUICPayを複数登録することはできません。

モバイルSuicaを利用する

モバイルSuicaは、携帯電話1つで電車への乗車、定期券・Suicaグリーン券・モバイルSuica特急券の購入、Suicaマークのあるお店での買い物などができるサービスです。

1 EZアプリメニュー(▶P.179)→◎で「モバイルSuicaアプリ」を選択→◉(起動)

■モバイルSuicaの主なサービス内容について

- モバイルSuicaは、東日本旅客鉄道株式会社が提供するサービスです。
- カードタイプのSuicaと同様に、自動改札機に携帯電話をタッチするだけでそのまま入出場できます。
- モバイルSuicaの会員規約・利用特約にご同意のうえ、初期設定、お申し込み手続きを行ってください。
- JR東日本のSuicaエリア(首都圏エリア・仙台エリア・新潟エリア)の各駅および東京モノレール、東京臨海高速鉄道(りんかい線)、埼玉新都市交通(ニューシャトル)、仙台空港鉄道、JRバス関東(水戸～赤塚間)、PASMOエリア(鉄道およびバス)、JR北海道のKitacaエリア、JR東海のTOICAエリア、JR西日本のICOCAエリアの各駅でご利用いただけます。
- 「モバイルSuica」に入金(チャージ)したSF(電子マネー)を使って、駅ナカや街ナカのSuicaマークのあるお店でお買い物ができます。また、PASMOマーク、ICOCAマーク、Kitacaマークのあるお店でもご利用になれます。
- 窓口に行くことなく、定期券を購入することができます。
- 万一お使いの携帯電話を紛失した場合でも、Suica定期券とSF(電子マネー)、モバイルSuica特急券は再発行が可能です。(再発行手数料500円が別途かかります。「EASYモバイルSuica」は再発行できません。)
- クレジットカード情報を登録していれば、SF(電子マネー)へのチャージはいつでもどこでも可能です。モバイルバンキングを用いた「銀行チャージ」はクレジットカード情報を登録していなくてもご利用いただけます。

■モバイルSuicaのお問い合わせについて

東日本旅客鉄道株式会社
モバイルSuicaサイト(パソコン・携帯から)
http://www.jreast.co.jp/mobilesuica/
モバイルSuicaコールセンター
048-645-7007(受付時間:AM4:00～翌日AM2:00)

memo

◎Suica専用領域は「モバイルSuica」の退会もしくはアプリの削除をしてもFeliCaチップ内に残ります。本領域を他の「EZ FeliCa」サービスでご利用になるにはauショップにてFeliCaチップのメモリクリアをしていただく必要があります。メモリクリアを行うと、FeliCaチップ内のすべてのデータは消去されます。auではFeliCaチップ内のデータを移しかえることはできません。

オープンアプリプレイヤーを利用する

オープンアプリプレイヤーは、一般サイト上に公開されているさまざまなオープンアプリ(主に携帯電話向けに作成されたJava™アプリケーション)をダウンロードして利用できる機能です。

memo

◎オープンアプリプレイヤーには、最大30件のオープンアプリを保存できます。
◎オープンアプリプレイヤーは、1日に最大3MBまで通信できます。3MBを超えると、翌日の1:00を過ぎるまで通信を行うことができません。なお、通信量のカウントには、オープンアプリのダウンロードも含まれます。(その他の要因により3MB以下の利用となる場合があります。)

◎Java™およびその他のJava™を含む商標は、米国Sun Microsystems. Inc.の商標であり、同社のJava™ブランドの技術を使用した製品を指します。
◎オープンアプリのダウンロード、およびオープンアプリでの通信には別途通信料が発生します。
◎お買い上げ時には、オープンアプリプレイヤーの説明用アプリがプリセットされています。
◎オープンアプリの操作方法や内容については、各オープンアプリのヘルプなどをご覧になるか、オープンアプリの提供元にお問い合わせください。

オープンアプリをダウンロードする

EZwebの一般サイトからオープンアプリを検索してダウンロードします。

1 E→[au oneトップ]→キーワード入力欄を選択→◉→キーワード(「オープンアプリ」「ゲーム」「パズル」など)を入力→◉→[検索]

2 検索結果からオープンアプリのサイトを選択→◉

3 画面の指示に従って操作し、ダウンロード

memo

◎EZアプリ用の空きメモリが足りない場合、またはオープンアプリがすでに30件保存されている場合は、不要なオープンアプリを削除してください。

オープンアプリを起動する

1 EZアプリメニュー(▶P.179)→◎で「オープンアプリプレイヤー」を選択→◉(起動)

2 オープンアプリを選択→◉(起動)
オープンアプリが起動します。
オープンアプリの起動中に☎→[はい]と操作すると、オープンアプリを終了します。

memo

◎オープンアプリによっては、起動までに時間がかかる場合があります。

オープンアプリプレイヤーのメニューを利用する

1 EZアプリメニュー(▶P.179)→◎で「オープンアプリプレイヤー」を選択→◉(起動)

2 オープンアプリを選択→アプリ(メニュー)

3

詳細情報		オープンアプリの詳細情報を表示します。
バックアップ		microSDメモリカードにオープンアプリをバックアップします。
削除		オープンアプリを削除します。 はい:選択しているオープンアプリを削除する。 すべて削除する:ダウンロードしたオープンアプリをすべて削除する。
システム情報		オープンアプリプレイヤーのバージョン情報や、インストール済みのオープンアプリの数などを表示します。
システム設定	BGM再生設定	LISMO PlayerなどのBGM再生を優先するかどうかを設定します。 「ONにする」「OFFにする」 ・「ONにする」に設定すると、オープンアプリの音は鳴らなくなります。

システム設定	バックグラウンド受信設定	オープンアプリ起動中にEメールなどをバックグラウンド受信するかどうかを設定します。 「ONにする」「OFFにする」 ・「ONにする」に設定すると、Eメールなどのバックグラウンド受信中にオープンアプリの動作が遅くなる場合があります。
	自動一時停止設定	オープンアプリが一時停止するまでの時間を設定します。 「10分」「30分」「OFFにする」 ・「10分」または「30分」に設定した場合は、オープンアプリを操作しない時間が指定の時間を経過すると、一時停止状態になります。
メモリカード	microSDメモリカードにバックアップしたオープンアプリをbiblioにインストールします。 インストールするアプリを選択 →◉(インストール)→[はい] ・インストールできるオープンアプリは、同一電話番号のau電話でバックアップしたもののみとなります。他の電話番号のau電話でバックアップしたオープンアプリは、インストールできませんのでご注意ください。	

EZ FeliCa(おサイフケータイ®)を利用する

EZ FeliCaとは、FeliCaと呼ばれる非接触ICカード技術を搭載した携帯電話でご利用いただけるサービスです。biblioをリーダー／ライター(店舗のレジなどにあるFeliCaチップ内のデータをやりとりする装置)にかざすだけで、電子マネーでのショッピングや、クーポン情報の取得などにご利用いただけます。
EZ FeliCaをご利用になるには、利用したいサービスプロバイダのFeliCa対応EZアプリをダウンロードする必要があります。
なお、ご利用に当たっては、同梱の「おサイフケータイ®はじめてガイド」や、巻末の「EZ FeliCa ご利用上の注意」(▶P.374)をあわせてご参照ください。

EZ FeliCaご利用にあたって

- biblio本体の紛失には、ご注意ください。ご利用いただいていたEZ FeliCa対応サービスに関する内容は、サービス提供会社などにお問い合わせください。
- 紛失・盗難などに備え、「FeliCaロック(M412)」「遠隔ロック(M414)」などの設定をおすすめします。
- 紛失・盗難・故障などによるデータの損失につきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 各種暗証番号およびパスワードにつきましては、お客様にて十分ご留意のうえ管理をお願いいたします。
- ガソリンスタンド構内などの引火性ガスが発生する場所でおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。「FeliCaロック(M412)」を設定されている場合はロックを解除したうえで電源を切ってください。

- サービスが登録されているFeliCa対応EZアプリは、削除できません。各サービスの提供画面からサービスを解除してから削除してください。
- 「メモリリセット(M453)」「EZアプリリセット(M454)」「オールリセット(M455)」を行うとサービスを登録していないFeliCa対応EZアプリが削除されます。また、リセットを行うと各設定がお買い上げ時の内容に戻ります。
  ※リセットによってサービスが登録されているFeliCa対応EZアプリが削除されなかった場合でも、メッセージは表示されませんのでご注意ください。
  ※サービスが登録されているFeliCa対応EZアプリは、リセットを行ってもお買い上げ時の内容には戻りません。
- 削除したFeliCa対応EZアプリをもう一度ご利用になる場合は、EZ FeliCaメニューの「EZ FeliCaサイトへ接続」からダウンロードしてください。ただし、ダウンロードには別途通信料がかかります。
- FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でEZ FeliCa対応携帯電話の修理を行うことはできません。携帯電話の故障・修理の場合は、あらかじめお客様にFeliCaチップ内のデータを消去していただくか、当社または当社代理店がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。データの消去の結果、お客様に損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- FeliCaチップ内のデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- auショップなどでは、機種変更、故障取り替え時にFeliCaチップ内の一部のデータを新機種へ移しかえることができない場合があります。その場合の対応方法は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- FeliCaチップの空き容量によっては、FeliCa対応EZアプリをダウンロードできない場合があります。その場合は、FeliCaチップ内の不要なデータを削除してからもう一度ダウンロードしてください。不要なデータを削除する場合は、FeliCa対応EZアプリを起動し、各サービス提供画面でサービス解除する必要がある場合があります。
- 対応機種については、auのホームページをご参照ください。
- EZ FeliCa対応サービスの内容、提供条件などについては、各サービス提供者にご確認、お問い合わせください。
- 各サービスの提供内容や対応機種は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 対応機種によって、EZ FeliCaで提供するサービスの一部がご利用いただけない場合があります。詳しくは、auお客様センターもしくはauホームページまでお問い合わせください。
- 電話がかかってきた場合や、スケジュール／アラームの時刻になるとFeliCa対応EZアプリからのFeliCaチップへのデータの読み書きが中断されます。その際、読み書きされたデータが破棄されます。
- テレビ(ワンセグ)や赤外線通信が起動中は、EZ FeliCaで提供するサービスの一部※がご利用いただけない場合があります。テレビ(ワンセグ)／赤外線通信を終了させて、EZ FeliCa対応サービスを再起動してください。
  ※アプリケーションを起動して利用するサービス(電子マネーの残高照会や利用履歴照会など)がご利用いただけない場合があります。ただし、アプリケーションを起動せずに利用できるサービス(電子マネーの決済など)は、テレビ(ワンセグ)や赤外線通信が起動中でもご利用いただけます。
- 電池パックを外した場合は、EZ FeliCa対応機能をご利用いただけません。
- 電池残量がなくなった場合、EZ FeliCa対応機能がご利用いただけない場合があります。
- FeliCa対応EZアプリ起動中は、EZ FeliCa対応機能によるリーダー／ライターとのデータの読み書きができない場合があります。

■EZ FeliCaデータ移行を利用する

biblioでは、auショップやPiPit(一部店舗を除く)で、「EZ FeliCaデータ移行」の対象機種にFeliCaチップ内のデータをまとめて移すことができます。移行先の携帯電話では、ご契約中のFeliCa対応EZアプリをもう一度ダウンロードするだけで、継続してサービスをご利用いただけます。

- 一部のFeliCa対応EZアプリ(モバイルSuicaなど)は「EZ FeliCaデータ移行」の対象外となります。従来通り、お客様自身での手続きをお願いします。
- おサイフケータイ®機種でも「EZ FeliCaデータ移行」の対象外の機種があります。
- 「EZ FeliCaデータ移行」の対象機種であっても、おサイフケータイ®の状態や利用状況により「EZ FeliCaデータ移行」をご利用いただけない場合がありますのでご了承ください。
- ご利用中のFeliCa対応EZアプリのダウンロードには通信料がかかります。
- 「EZ FeliCaデータ移行」の対象機種、対象のFeliCa対応EZアプリ、料金などについてはauホームページをご確認ください。
- 「EZ FeliCaデータ移行」を実施後、移行元移動機のFeliCaチップ内のデータは初期化されます。
- 「EZ FeliCaデータ移行」を実施する際、移行先移動機のFeliCaチップ内にすでにデータが入っている場合は初期化されます。
- 「EZ FeliCaデータ移行」をご利用いただく場合は、移行元移動機と移行先移動機で同一のau ICカードをご使用ください。
- 移行先移動機のFeliCaチップ内のデータおよびFeliCa対応EZアプリが存在している場合、お客様自身で削除したうえで「EZ FeliCaデータ移行」の実施をお願いします。
- 「EZ FeliCaデータ移行」を実施後の移行元移動機でもう一度FeliCaサービスをご利用になる場合、移動機内に残っているFeliCa対応EZアプリはいったん削除し、もう一度ダウンロードしたうえでご利用ください。
- auショップなどでご説明する各種注意事項をよく確認のうえ、お手続きください。
- 「EZ FeliCaデータ移行」を実施するためには対象機種同士である必要があります。

EZ FeliCaメニューを利用する

1 待受画面で◉→[ツール]→[EZ FeliCa]
EZ FeliCaメニューが表示されます。

2

アプリ一覧	FeliCa対応EZアプリを起動します。 EZアプリを選択→◉(起動) ・アプリによっては、各サービスプロバイダに接続して、画面の指示に従って登録および初期設定を行います。初期設定が完了すると、EZ FeliCa対応サービスがご利用になれます。 ・biblioにはあらかじめFeliCa対応EZアプリとして「QUICPay(クイックペイ)」(▶P.186)「モバイルSuicaアプリ」(▶P.187)が用意されています。	
EZ FeliCaサイトへ接続	FeliCa対応EZアプリの新着情報・キャンペーン情報が掲載されるサイトへ接続します。 ・FeliCa対応EZアプリをダウンロードするには、カテゴリからFeliCa対応EZアプリを選択して画面の指示に従って操作してください。 ・FeliCaロック中は、FeliCa対応EZアプリをダウンロードできません。	
auケータイクーポン	▶P.193「auケータイクーポンを利用する」	
メモリ使用状況	FeliCaチップの使用状況、IDm(FeliCaチップの識別番号)、コンテナID(FeliCaチップの固有の番号)を表示します。	
各種設定	コンビネーション	リーダー/ライターと通信したときにFeliCa対応EZアプリの起動などを許可するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 ・「OFF」にすると、リーダー/ライターからクーポン情報を取得できません。

クイック解除時間	クイック解除によりFeliCaロックを一時的に解除する時間を設定します。 クイック解除時間を入力→◉ ・1～60分の間で設定できます。	

4 アプリ(保存)

memo

◎FeliCaロック中に電池が切れると、FeliCaロックが解除できなくなります。電池残量にご注意ください。電池が切れた場合は、充電後にFeliCaロックを解除してください。
◎FeliCaロック中にEZ FeliCaメニューをご利用になるには、ロックNo.の入力が必要になります。
◎FeliCaロックを設定すると、待受画面に が表示されます。
◎biblioを紛失してしまった場合は、「遠隔ロック(M414)」によりFeliCaロックをかけることができます。詳しくは「遠隔ロック(M414)」と「安心ロックサービスで遠隔ロックをかけるには」(▶P.322)をご参照ください。

FeliCaロックを一時的に解除する(クイック解除)

待受画面で を1秒以上長押ししてクイック解除コードまたはロックNo.を入力すると、FeliCaロックを一時的に解除し、EZ FeliCaを利用できます。「FeliCaロック(M412)」で設定した「クイック解除時間」が経過すると、FeliCaロック状態に戻ります。

1 待受画面で (1秒以上長押し)

2 クイック解除コードを入力
バイブレータが振動して、FeliCaロックが一時的に解除されます。
(ロックNo.)→ロックNo.を入力→◉と操作しても、FeliCaロックを一時的に解除できます。

memo

◎FeliCaロックをクイック解除すると、待受画面に が表示されます。
◎待受画面の表示中以外は、FeliCaロックをクイック解除することはできません。
◎電源をOFFにすると、FeliCaロック状態に戻ります。
◎クイック解除コード/ロックNo.を3回連続で間違えると、クイック解除の設定が「OFF」になり、クイック解除ができなくなります。

auケータイクーポンを利用する

auケータイクーポンは、お店などに設置されているauケータイクーポンに対応したリーダー/ライターにbiblioをかざすことで、クーポンに関する情報などを取得できる機能です。取得したクーポン情報は、Eメールや赤外線通信、microSDメモリカード、Touch Message、Bluetooth®通信を利用して交換することもできます。

auケータイクーポンを取得する

1 店舗などのリーダー/ライターにbiblioをかざす
auケータイクーポン情報を取得した旨のメッセージが表示されます。

2 待受画面に表示された(auケータイクーポン保存完了アイコン)を選択→◉
クーポンの一覧が表示されます。

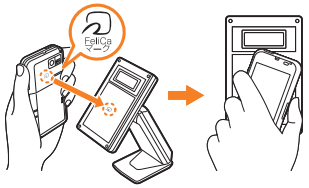
3 クーポンを選択→◉
クーポン情報が表示されます。

《クーポン情報画面》

各種設定	コンビネーションバイブ	リーダー/ライターと通信したときにbiblioを振動させるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 ・リーダー/ライターによっては、通信時にFeliCa対応EZアプリの起動や振動をしないものもあります。
	データ移行設定	FeliCaチップ内のデータを他の携帯電話に移行するときに使用します。 ・データ移行設定を行うと、EZ FeliCaを利用できなくなりますので、ご注意ください。

リーダー/ライターとやりとりする

FeliCaマークをリーダー/ライターにかざすだけでリーダー/ライターとやりとりできます。



- FeliCaマークをリーダー/ライターにかざす際に強くぶつけないようにご注意ください。
- FeliCaマークはリーダー/ライターの中心に平行になるようにかざしてください。
- FeliCaマークをリーダー/ライターにかざす際はゆっくりと近付けてください。

- FeliCaマークをリーダー/ライターの中心にかざしても読み取れない場合は、biblioを少し浮かす、または前後左右にずらしてかざしてください。
- FeliCaマークとリーダー/ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。また、FeliCaマークの付近にシールなどを貼り付けると、通信性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。

memo

◎FeliCa対応EZアプリを起動せずに、リーダー/ライターとのデータの読み書きができます。
◎本体の電源を切っていてもご利用いただけます。ただし、FeliCaロック中はご利用いただけません。
◎電池フタ裏のシールをはがさないでください。リーダー/ライターとのデータの読み書きができなくなる場合があります。

FeliCaロックをかける(M412)

FeliCaロックをかけてEZ FeliCaの利用を制限できます。

1 待受画面で◉ 4 1 2

2 [ON]/[OFF]→ロックNo.を入力→◉
「ON」を選択した場合は、「クイック解除」「クイック解除時間」を設定します。

3

クイック解除	ON	クイック解除コードを登録し、クイック解除を有効にします。 クイック解除コードを入力→◉ ・クイック解除コードとして、/E//のうち、1～4回キーを押してください。
	OFF	FeliCaロックのクイック解除を無効にします。

4 ◉(内容取得)
クーポン情報に含まれるURLに接続して、取得したクーポン内容が表示されます。

《クーポン内容画面》

memo

◎待受画面の表示中以外や、FeliCaロック中は、クーポン情報を取得できません。
◎クーポン内容を取得するには、パケット通信料がかかります。
◎クーポン情報は、データフォルダの「クーポンフォルダ」内の「クーポン」サブフォルダに保存され、クーポン内容は「クーポン内容」サブフォルダに保存されます。
◎テレビ(ワンセグ)起動中は、待受画面を表示中でもリーダー/ライターからクーポン情報を取得できない場合があります。
◎クーポン内容を取得する際、サイトの構成やネットワークの状況、電波状態などにより、クーポン内容を取得できない場合があります。
◎クーポン内容には有効期限が設定されているものがありますが、有効期限が過ぎてもクーポン内容の表示は可能です。データフォルダの「期限切れ削除」(▶P.77)で有効期限が過ぎたデータを一括して削除できます。
◎クーポン情報が再取得不可と設定されている場合は、一度クーポン内容を取得すると、そのクーポン情報からはクーポン内容を取得できなくなります。また、取得したクーポン内容を更新することもできません。
◎データフォルダに保存できるクーポン情報・クーポン内容はそれぞれ最大100件です。
◎クーポン情報がすでに100件保存されている場合は、再取得不可と設定されているクーポン情報からクーポン内容を取得できません。
◎クーポン内容がすでに100件保存されている場合は、クーポン内容を更新できません。
◎各クーポンの注意事項などについては、クーポン提供会社にお問い合わせください。

auケータイクーポンメニューを利用する

1 EZ FeliCaメニュー(▶P.191)
→[auケータイクーポン]
auケータイクーポンメニューが表示されます。

2

クーポンフォルダ	▶P.195「auケータイクーポンを使う」	
取得設定	音・バイブ設定	リーダー/ライターからクーポン情報を取得したときの音・バイブレータの動作を設定します。 「音+バイブ」「音」「バイブ」「OFF」
	クーポン保存設定	リーダー/ライターからクーポン情報を取得する際の保存方法を設定します。 自動保存:クーポン情報を取得する際、確認画面を表示せず、自動的に保存する。 確認保存:クーポン情報を取得する際、確認画面を表示する。
	接続設定	クーポン内容を取得する際の接続方法を設定します。 「通常」「EZブラウザ」 ・クーポン内容によっては「通常」でうまく接続できない場合があります。その場合は「EZブラウザ」に設定を切り替えてから接続してください。 ・「EZブラウザ」を選択した場合は、「クーポン内容」フォルダにクーポン内容は保存されません。 ・クーポン情報によっては、接続設定が「通常」に設定されていても、クーポン内容を取得する際にEZブラウザで接続する場合があります。

取得設定	重複判定設定	リーダー／ライターから受信したクーポン情報が重複していた場合の動作を設定します。 「重複保存可」「削除して保存」 「保存しない」
	ナビ連携URL設定	店舗などの地図を表示する際に接続するサイトのURLを設定します。 ・この設定を変更すると、正しく地図を表示できなくなる可能性があります。

auケータイクーポンを使う

1 EZ FeliCaメニュー(▶P.191)→[auケータイクーポン]→[クーポンフォルダ]

2 フォルダを選択→◉→使用したいクーポン内容を選択→◉

3 表示されたクーポン内容を店舗などで見せる

■クーポン情報画面／クーポン内容画面のサブメニューについて

項目	説明
内容取得	クーポン内容を取得します。
内容更新	クーポン内容の情報を更新します。
場所を確認	クーポン情報・クーポン内容に表示されている店舗などの地図を表示します。

※サブメニューに表示される項目は、画面によって異なります。

PCサイトビューアーでサイトを見る

PCサイトビューアーでは、パソコン向けのWEBサイトを閲覧できます。

memo

◎パソコンで表示できるサイトの中には、PCサイトビューアーでは表示できないサイトがあります。
◎ご利用の電波状態により情報の取得に時間がかかる場合があります。
◎インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意ください。
◎PCサイトビューアーによるデータ通信量の目安は、「PCサイトビューアー通信量(M15)」で確認することができます。
・Wi-Fi通信時のデータ通信量は含まれません。
◎画像を含むホームページの閲覧など、データ量の大きい通信を行うと通信料が高額となりますので、パケット通信料割引サービスのご加入をおすすめします。ただし、海外でのパケット通信は、パケット通信料割引サービスの対象外となります。
◎PCサイトビューアーでは、SSL／TLS対応サイト(SSL／TLSページ)を表示できます。
◎当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL(Secure Sockets Layer)とTLS(Transport Layer Security)通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。
◎SSL／TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面の右上に が表示されます。

■ご利用パケット通信料のご確認方法について

ご利用パケット通信料は、次の操作でご照会いただけます。
biblioから：待受画面で E →[au oneトップ]→[auお客さまサポート]→[確認する]
パソコンから：https://cs.kddi.com/(auお客さまサポート)
※パソコンからの初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

PCサイトビューアーのスタートメニューを表示する

1 待受画面で◉→[ツール]→[PCサイトビューアー]
PCサイトビューアーに関する案内文が表示されます。
◉(チェックを入れる)を押して「今後この表示をしない」のチェックを入れると、次回から案内文が表示されなくなります。

2 (はい)
PCサイトビューアーのスタートメニューが表示されます。
(EZメニュー)を押すと、EZwebメニューに切り替わります。

《スタートメニュー》

3

検索ツール	▶P.197「検索ツールを利用する」
URL表示欄	▶P.197「URL表示欄を利用する」
スピードダイヤル	▶P.196「スピードダイヤルを利用する」

スピードダイヤルを利用する

利用頻度の高いサイトを、スタートメニューに登録することができます(スピードダイヤル)。
スピードダイヤルを利用すると、サイトのサムネイル画像から素早く接続できます。サムネイルは接続時に更新されます。
・最初から「au oneトップ」が登録されています。なお、「au oneトップ」は変更できません。

■登録について

1 スピードダイヤルの空欄を選択→◉(登録)

2 URL入力欄を選択→◉(編集)→URLを入力→◉
・URLは、1,024文字まで入力できます。
・URLの選択からサイトを選択して◉を押すと、選択したサイトのURLがURL入力欄に入力されます。

3 (登録)
入力したURLのページが登録されます。
登録後、サムネイルを作成するためにページ接続する／しないを選択できます。

memo

◎表示中のページを、以下の操作でスピードダイヤルに登録することもできます。
「ページアクション」(▶P.200)→「スピードダイヤル登録」

■接続について

1 スピードダイヤルを選択→◉

■編集について

1 スピードダイヤルを選択→(編集)

2 [編集]／[削除]

検索ツールを利用する

キーワード(検索ワード)でWEBサイトを検索できます。

1 スタートメニュー→検索ツールを選択→◉→◉(編集)

2 キーワードを入力→◉→ (検索)
検索ツールに関する警告文の表示中に◉(チェックを入れる)を押して「今後この表示をしない」のチェックを入れると、次回から警告文が表示されなくなります。

3 (はい)
検索結果のページが表示されます。

URL表示欄を利用する

URLの直接入力と、URL入力履歴からのURL選択が利用できます。

1 スタートメニュー→URL表示欄を選択→◉
現在表示しているページのURLと、URL入力履歴の一覧が表示されます。

2 URL入力欄を選択→◉(編集)→URLを入力→◉
・URLは、1,024文字まで入力できます。
・URL入力履歴の一覧でURLを選択して◉を押すと、URL入力履歴の内容がURL入力欄に入力されます。

3 (接続)
入力したURLのページが表示されます。

パソコン用のサイトを見る

スモールスクリーンについて

PCサイトビューアーには、PCで見る場合と同じレイアウトで表示するモードと、biblioの画面のサイズに合わせて表示するモード(スモールスクリーン)の2種類の表示モードがあります。
・表示モードはページ表示中に O を押すか、メニューの「設定」により切り替えることができます。
・スモールスクリーン：On設定時にはページ表示中に (クイックジャンプ)を押すと画面の先頭／末尾にジャンプできる「クイックジャンプ」機能が利用できます。

ズームアウト表示について

スモールスクリーン：Off設定時に、ページの全体イメージを表示してそこから見たい箇所を選択できる「ズームアウト表示」が利用できます。
ページ表示中に (ズームアウト)を押すとズームアウトして全体イメージを表示できます。
・ズームアウト表示時はリンク選択や画像保存等の操作ができません。

《通常表示》

《ズームアウト表示》

memo

◎PCサイトビューアーの設定やサイト構成により、スモールスクリーン：Off設定時にクイックジャンプ機能が利用できる場合があります。

ショートカット機能について

ページの表示中に、数字キー等に割り当てられたショートカット機能が利用可能です。

キー操作	機能
1／3	縮小／拡大
2／4／6／8	画面スクロール
5	ショートカットの一覧を表示
7	タブ切替
9	お気に入り登録
0	スモールスクリーンのOn／Off切り替え
＊	＊ショートカットのガイドを表示
#	#ショートカットのガイドを表示
／E	前ページを表示／次ページを表示
クリア/メモ	前ページを表示 ページを読み込み中に押すと、読み込みを中止
◉(1秒以上長押し)	ページアクション
# 1	URL入力
# 2	お気に入りの一覧を表示
# 3	新規タブを開く ・タブは最大3つまで開くことができます。
# 4	スタートメニューに戻る
# 5	アクセス履歴の一覧を表示
# 6	ページ情報を表示
# 7	ダウンロード状況を表示
# 8	設定メニューを表示
# 9	検索ツールの利用
# 0	ページ更新
# ＊	文字列コピー／検索
# #	ページ内検索
＊ 1	au oneトップへ接続
＊ 2 ～ ＊ 9	スピードダイヤル2～9に登録したWEBサイトへ接続
＊ 0	画像表示のOn／Off切り替え
＊ ＊	表示切替の縦表示／横表示切り替え
＊ #	全画面表示のOn／Off切り替え

■リンクについて

EZwebのURLを含むリンクを選択して◉を押すと、EZブラウザが起動してリンク先のページを表示します。
Eメールアドレスを含むリンクを選択して◉を押すと、リンクに含まれるEメールアドレスが宛先に入力され、Eメール作成画面が表示されます。
電話番号を含むリンクを選択して◉を押すと、リンクに含まれる電話番号に電話をかけることができます。
・本機能は一部のサイトのみ利用できます。

memo

◎リンク先のページが存在しない場合など、無効なURLのページを表示しようとすると、リダイレクト先のページが自動的に表示されることがあります。

■Flash(フラッシュ)表示について

「Flash表示」(▶P.202)を「ON」にすると、画面上のFlash®コンテンツをアニメーション表示できます。
また、Flash®コンテンツを選択して◉を押すと、Flash®を操作できます。
お買い上げ時のFlash表示は、「OFF」に設定されています。

- Flash表示を「ON」にしても、サイトの構成によってFlash®を再生もしくは操作できない場合があります。
  Flash®コンテンツを画面メモとして保存すると、保存時の状態のFlashファイルを含むWEBページが保存されます。(サイトの構成によってはFlashファイルを保存できない場合があります)

■ログイン情報の記憶について

IDとパスワードを入力して送信する操作を行うと、入力したIDとパスワードを記憶するかどうか確認するメッセージが表示されます。
「はい」を選択すると、IDとパスワードが記憶され、次回の入力時に利用できます。

※メッセージの表示中に、「今後この表示をしない」のチェックを入れると、次回からメッセージが表示されなくなります。

ログイン情報が記憶されたサイトにアクセスすると、記憶されたIDとパスワードが入力された(パスワードは✱でマスクされた)状態で表示されます。

※「設定」(▶P.202)→「リセット」→「ログイン情報リセット」→[OK](OK)と操作すると、記憶されたIDとパスワードを削除できます。

■容量の大きなページを表示しようとすると

PCサイトビューアーでは、容量の大きなページを表示しようとすると、確認メッセージが表示され、画面の右上に「！」マークが表示されます。この場合は、ページの内容がすべて表示されていない可能性があります。

※確認メッセージの表示中に◉(チェックを入れる)を押して「今後この表示をしない」のチェックを入れると、次回から確認メッセージが表示されなくなります。

ページの内容をすべて確認したい場合は、次の操作を試してみることをおすすめします。

- 設定メニュー(▶P.202)で、画像表示を「OFF」にする。([✱][O]と操作しても同様です)
- 設定メニュー(▶P.202)で「JavaScript」を「OFF」にする。
- 設定メニュー(▶P.202)でスモールスクリーン表示ONにする。([O]と操作しても同様です)
- ツールバー(▶P.200)で「ページ更新」を選択する。
- 不要なタブを閉じる(▶P.201)

■Wi-Fi WINでできること

Wi-Fi WINを使うことにより、一部の動画投稿サイトなど、より多くのコンテンツを楽しむことができます。Wi-Fi WINについては「Wi-Fi WIN」(▶P.221)をご参照ください。
Wi-Fi通信を利用しているときは、PCサイトビューアーにおいてダウンロードできるデータサイズやアップロードできるデータサイズは最大約10MBとなります。

メニューを利用する

ページ表示中およびスタートメニューにて[アプリ](メニュー)を押すことで各種操作が可能なメニューを表示できます。

ツールバーを利用する

ツールバーを用いて表示中のページに対する操作ができます。

前ページへ	前のページを表示します。
次ページへ	次のページを表示します。
中止	表示中のページの読み込みを中止します。 ・ページ読み込み中に表示されます。
ページ更新	表示中のページを再読み込みします。 ・ページの読み込みが完了している場合に表示されます。

ページアクション	リンク先を新規タブで開く	リンク先のページを新規タブで開きます。 ・リンクを選択していない場合は利用できません。 ・3つのタブを開いている場合は利用できません。
	ページ内検索	表示中のページに対し入力した文字列で検索します。 ・検索した文字列がページ内にある場合は、反転表示されます。 ・続けて検索する場合は、[アプリ](次へ)を押します。
	文字列コピー／検索	表示中のページの文字列を指定して以下の動作を行います。 ・テキストコピー:指定した文字列をコピーして、その後にペーストできます。 ・Web検索:指定した文字列でWeb検索を行います。 ・au one地図検索:指定した文字列を元にEZブラウザでau one地図検索を行います。
	画像保存	選択中の画像が保存できます。 ・画像を選択していない場合は利用できません。 ・保存できるファイルは、「.gif」「.jpg」「.png」の画像です。 ・画像はデータフォルダに保存されます。 ・ファイルサイズが大きい場合は、保存できないことがあります。
	お気に入り登録	表示中のページをお気に入りに登録します。
	スピードダイヤル登録	表示中のページをスピードダイヤルに登録します。

ページアクション	画面メモとして保存	表示中のページを画面メモとして保存します。
	URLをEメールに添付	表示中のページのURLを本文に挿入したEメール作成画面が表示されます。
	EZwebに切替え	表示中のページをEZブラウザに切り替えて表示します。
検索ツール		▶P.197「検索ツールを利用する」
URL表示欄		▶P.197「URL表示欄を利用する」

memo

◎ページアクションの一部の内容については、ページ表示中に◉(1秒以上長押し)で呼び出すことができます。

タブを利用する

タブを利用して、同時に複数ページを読み込み、切り替えて利用できます。

- タブは3つまで利用できます。
- 現在利用しているタブの横にある「＋」の表示のあるタブを選択することで新規タブでスタートメニューを開くことができます。
- 複数タブを開いているときに、[アプリ]で選択中のタブを閉じることができます。メモリが足りない場合は不要なタブを閉じてください。
- ページ表示中に[7]を押すとすぐにタブの切り替えが行えます。
- リンク選択中にページアクションから「リンク先を新規タブで開く」を選択することで新規タブにてリンク先にアクセスすることができます。
- お気に入り(▶P.201)にて[アプリ](オプション)→「新規タブで開く」を選択することで、新規タブにて選択したサイトにアクセスすることができます。

機能メニューを利用する

タブ部分から◎を押すと下部の機能メニューを開くことができます。

1 [アプリ](メニュー)→◎でタブを選択→◎

2

お気に入り	よく利用するサイトなどを登録しておくことで、簡単にそのサイトにアクセスできます。 ・お気に入りの登録は「ページアクション」(▶P.200)からも行えます。 ・お気に入りは最大300KBまで、または100件まで保存できます。
アクセス履歴	過去にアクセスしたサイトの一覧を表示します。 ・履歴を選択して◉(接続)を押すと、サイトにアクセスできます。 ・アクセス履歴は、最大10件保存されます。
画面メモ	現在表示中のサイトの画面を保存します。画面メモは最大5MBまで、または100件まで保存できます。 ・サイトの構成によっては、画像やFlash®コンテンツが保存されない場合があります。また、サイトの情報自体も保存されない場合があります。
設定	▶P.202「「設定」メニューを利用する」
ページ情報	表示中のページのタイトルとURL、ページサイズを表示します。 ・SSL利用サイトの場合は上記に加えてセキュリティ情報を表示します。
ダウンロード状況	ダウンロード中のファイルのダウンロード状況を確認できます。

前回表示画面		PCサイトビューアーを終了時に表示していた画面を表示します。 ・PCサイトビューアー起動時のスタートメニュー内でのみ利用できます。 ・キャッシュ情報を表示しますので、そのサイトの最新情報を表示しているわけではありません。 ・サイトの構成によっては、画像やFlash®コンテンツが保存されない場合があります。また、サイトの情報自体も保存されない場合があります。
ガイド	ショートカット一覧	ページ表示中にショートカットとして使用できるキー操作の一覧を表示します。
	通信料案内／ガイド(EZweb)	PCサイトビューアーを利用する際の通信料や操作方法などを紹介している案内サイトにEZwebで接続します。
	ブラウザバージョン	ブラウザのバージョン情報を表示します。
Wi-Fi接続		Wi-Fiのアクセスポイントに接続します。 ・アクセスポイント接続中の場合はアクセスポイントからの切断を行います。

「設定」メニューを利用する

1 機能メニュー(▶P.201)→[設定]

2 ※は、お買い上げ時／設定リセット／初期化後の設定です。

スモールスクリーン表示	スモールスクリーン表示をするかどうかを設定します。 「ON」「OFF※」 ▶P.197「スモールスクリーンについて」
縦横表示切替	画面の縦表示／横表示を切り替えます。 「フリップ連動※」「縦表示」「横表示」
全画面表示	ページの内容を全画面に表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF※」 ・全画面表示中でも、[アプリ]を押すとメニューが表示されます。
画像表示	画像を表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」 ・ページの指定により画像が非表示にならない場合があります。
Flash表示	Flash®データを表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF※」
拡大縮小表示	ページを拡大表示、縮小表示します。 「80%」「100%※」「150%」「200%」 ・スモールスクリーン:Offでのズームイン状態、およびスモールスクリーン:Onでの縮尺となります。
JavaScript	JavaScriptを有効にするかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」

Cookie		Cookieを利用するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
リダイレクト		無効なURLにアクセスしようとした場合などに、リダイレクト先のページを表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
リフレッシュ		リフレッシュ・メタタグを有効にするかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」 ・リフレッシュ・メタタグは、ホームページが移転したときなど、自動的に別のページに転送する場合などに用いられます。
ログイン情報		ログイン時にIDとパスワードを記憶するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
ルート証明書		ルート証明書による認証を承認するかどうかを設定します。 ルート証明書を選択→◉→[承認※]／[拒否]
警告／案内表示設定	起動時案内表示	起動時の案内文を表示するかどうかを設定します。 「On※」「Off」
	全画面表示警告	全画面表示にする際、確認メッセージを表示するかどうかを設定します。 「On※」「Off」
	ページサイズ警告表示	ページサイズ(容量)の大きなページを表示した場合に、メモリ残量が少なくなったとき確認メッセージを表示するかどうかを設定します。 「On※」「Off」
	検索ツール警告表示	検索ツールに関する確認メッセージを表示するかどうかを設定します。 「On※」「Off」

警告／案内表示設定	ログイン情報警告表示	IDとパスワードを記憶する際に確認メッセージを表示するかどうかを設定します。 「On※」「Off」
リセット	アクセス履歴リセット	アクセス履歴をすべて削除します。
	Cookieリセット	保存されているCookie情報をすべて削除します。
	ログイン情報リセット	記憶されているIDとパスワードをすべて削除します。
	前回表示画面リセット	前回表示画面のキャッシュ情報を削除します。
	設定リセット	PCサイトビューアーのすべての設定をリセットします。 ・「機能リセット(M452)」を行ってもリセットされます。
	メモリリセット	PCサイトビューアーに登録されているすべてのお気に入り／アクセス履歴／画面メモ／URL入力履歴／Cookie情報／ログイン情報／前回表示画面／スピードダイヤル(au one トップを除く)を削除します。 ・「メモリリセット(M453)」を行ってもリセットされます。
	初期化	PCサイトビューアーのすべての設定をリセットし、登録されているすべてのお気に入り／アクセス履歴／画面メモ／URL入力履歴／Cookie情報／ログイン情報／前回表示画面／スピードダイヤル(au one トップを除く)を削除します。 ・「オールリセット(M455)」を行ってもリセットされます。

auのネットワークサービスを利用する

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

サービス		参照先
標準サービス	Cメール	P.138
	お留守番サービス(ボイスメール含む)	P.204
	着信転送サービス	P.209
	割込通話サービス	P.212
	発信番号表示サービス	P.214
	番号通知リクエストサービス	P.214
	データ通信サービス	P.218
有料オプションサービス※	三者通話サービス	P.213
	EZ待ちうた	P.215
	迷惑電話撃退サービス	P.217
	通話明細分計サービス	P.218

※有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。
お申し込みやお問い合わせの際は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お留守番サービスを利用する(標準サービス)

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、電波OFFモードを「ON」に設定しているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

■お留守番サービスをご利用になる前に

- au電話ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスは開始されています。
- お留守番サービスと着信転送サービス(▶P.209)は同時に開始できません。
  お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。
- お留守番サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.214)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。

■お留守番サービスでお預かりする伝言・ボイスメールについて

お留守番サービスでは、次の通りに伝言・ボイスメールをお預かりします。

お預かり(保存)する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言・ボイスメールは、自動的に消去されます。
※2 件数は伝言とボイスメール(▶P.206)の合計です。21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言・ボイスメールをお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

■ご利用料金について

月額使用料	無料
特番へのダイヤル操作	入力する特番にかかわりなく、蓄積された伝言・ボイスメールを聞いた場合は通話料がかかります。伝言・ボイスメールがないときなど、伝言・ボイスメールを聞かなかった場合は通話料がかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。

伝言・ボイスメールの録音	伝言・ボイスメールを残す場合、伝言・ボイスメールを残した方の電話に通話料がかかります。 ※お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

お留守番サービス総合案内(141)を利用する

総合案内からは、ガイダンスに従って操作することで、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの設定(録音／確認／変更)、英語ガイダンスの設定／日本語ガイダンスの設定、不在通知(蓄積停止)の設定／解除、伝言お知らせの選択／変更、着信お知らせの開始／停止ができます。

1 待受画面で 1 4 1 ⌐

2 ガイダンスに従って操作

お留守番サービスを開始する(M532／M533)

■通話中にかかってきた電話も転送する場合(留守番開始1)

1 待受画面で ◉ 5 3 2 ⌐ または 1 4 1 1 ⌐

2 ⌐

■通話中にかかってきた電話は転送しない場合(留守番開始2)

1 待受画面で ◉ 5 3 3 ⌐ または 1 4 1 3 ⌐

2 ⌐

■お留守番サービスでの留守応答について

電話がかかってきたとき、au電話の状態が次の場合には、お留守番サービスに転送され、留守応答します。

- 電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間(約20秒間)呼び出しても電話に出なかった場合(無応答転送)
- 通話中にかかってきた場合(「留守番開始1」で開始した場合のみ)(話中転送)
- 着信中に◉(メニュー)→[着信転送]と操作した場合(選択転送)

memo

◎お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間(約20秒間)は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外にau電話の簡易留守メモ(▶P.296)または「オート着信(M243)」が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。お留守番サービスの応答時間(約20秒間)は変更できません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「留守番開始2」でお留守番サービスを開始できません。日本で「留守番開始2」のお留守番サービスを開始したまま海外へ行かれた場合は、通話中の着信もお留守番サービスに転送します。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、選択転送ができません。

お留守番サービスを停止する(M534)

1 待受画面で ◉ 5 3 4 ⌐ または 1 4 1 0 ⌐

2 ⌐

memo

◎お留守番サービスを停止しても、録音された伝言・ボイスメールや応答メッセージは消去されません。

◎お留守番サービスを停止していても、伝言・ボイスメール再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」などの操作をすることができます。

電話をかけてきた方が伝言を録音する

ここでご説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。

1 お留守番サービスで留守応答
かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、biblioのお客様が設定された応答メッセージで応答します。(▶P.207「応答メッセージの録音／確認／変更をする(M535)」)
電話をかけてきた相手の方は # を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに(スキップして)操作 2 に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップ防止が設定されている場合は、# を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音
録音時間は、3分以内です。
伝言を録音した後、操作 3 へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 # を押して録音を終了
録音終了後、ガイダンスに従って次のキー操作ができます。
1:録音した伝言を再生して、内容を確認する
2:録音した伝言を「至急扱い」にする
9:録音した伝言を消去して、取り消す
✕:録音した伝言を消去して、録音し直す

4 ⌐

memo

◎電話をかけてきた方が「至急扱い」にした伝言は、伝言やボイスメールを再生するとき、他の「至急扱い」ではない伝言より先に再生されます。

◎お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

ボイスメールを録音する

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接ボイスメールを録音できます。また、相手の方がお留守番サービスを停止していてもボイスメールを残すことができます。

1 待受画面で 1 6 1 2 ＋相手の方のau電話番号を入力→ ⌐

2 ガイダンスに従ってボイスメールを録音

伝言お知らせについて

お留守番サービスセンターで伝言やボイスメールをお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。
伝言お知らせは、着信履歴(▶P.99)で確認できます。
伝言お知らせには、お預かりした時間と相手の方の電話番号をお知らせする「発番情報あり」と、伝言・ボイスメールの未聴／総件数のみをお知らせする「発番情報なし」の2種類があります。

memo

◎「発番情報なし」と「発番情報あり」の保持期間は共に48時間です。
◎それぞれ保持件数は次の通りです。
発番情報なし:1件
発番情報あり:20件
◎ご契約時は、「発番情報あり」に設定されています。お留守番サービス総合案内(▶P.205)で伝言お知らせ(伝言蓄積通知)を「電話番号を通知しない」に設定すると、「発番情報なし」に変更できます。

◎通話中や、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

着信お知らせについて

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは着信履歴(▶P.99)で確認できます。電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の方の電話番号をお知らせします。

memo

◎電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合もお知らせしません。
◎着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は最大4件です。
◎ご契約時の設定は、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。お留守番サービス総合案内(▶P.205)で着信お知らせ(着信通知)を停止することができます。
◎通話中や、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

伝言・ボイスメールを聞く(M531)

1 待受画面で◉ 5 3 1 ⏎ または 1 4 1 7 ⏎

2 ガイダンスに従ってキー操作
1:同じ伝言をもう一度聞く
2:伝言を保存
4:5秒間巻き戻して聞き直す
5:伝言を一時停止(20秒間)※
6:5秒間早送りして聞く
9:伝言を消去
0:伝言再生中の操作方法を聞く
#:次の伝言を聞く
*:前の伝言を聞く
※ ⌐ 以外のキーを押すと、伝言の再生を再開します。

3 ⌐

memo

◎お留守番サービスの留守応答でお預かりした伝言も、ボイスメール(▶P.206)も同じものとして扱われます。
◎伝言・ボイスメールの再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言・ボイスメールは常に新しいものとして保存されます。

応答メッセージの録音／確認／変更をする(M535)

現在設定されている応答メッセージの内容を録音／確認／変更したり、スキップ防止などの設定を行うことができます。

1 待受画面で◉ 5 3 5 ⏎ または 1 4 1 4 ⏎

■すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合
2 1→3分以内で応答メッセージを録音→#→#→⌐

■名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合
2 2→10秒以内で名前を録音→#→#→⌐

■設定されている応答メッセージを確認する場合
2 3→応答メッセージを確認→⌐

■蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)を録音する場合
2 7→3分以内で応答メッセージを録音→#→#→⌐

memo

◎録音できる応答メッセージは、各1件です。
◎ご契約時は、標準メッセージに設定されています。
◎応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップができないようにすることもできます。
◎録音した応答メッセージがある場合に、ガイダンスに従って4を押すと標準メッセージに戻すことができます。
◎録音した蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)がある場合に、ガイダンスに従って8を押すと標準メッセージに戻すことができます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

伝言の蓄積を停止する(不在通知)

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに伝言・ボイスメールの蓄積を停止することができます。
あらかじめ蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)を録音しておくと、お客様が録音された声で蓄積停止時の留守応答ができます。(▶P.207「応答メッセージの録音／確認／変更をする(M535)」)

1 待受画面で 1 6 1 0 ⏎

2 ⌐

memo

◎蓄積を停止する場合は、事前にお留守番サービスを開始しておく必要があります。

蓄積停止を解除する

1 待受画面で 1 6 1 1 ⏎

2 ガイダンスを確認後⌐

memo

◎蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止／開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

お留守番サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)

お客様のbiblio以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、お留守番サービスの開始／停止、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 090−4444−XXXXに電話をかける
上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
総合案内(伝言再生など)	0141
お留守番サービスの開始	1411／1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言・ボイスメールの再生	1417

2 ご利用のbiblioの電話番号を入力

3 暗証番号(4桁)を入力
暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶P.44)をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

memo

◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
◎遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

英語ガイダンスへ切り替える(M536)

お留守番サービスの操作ガイダンスや、標準の応答メッセージを日本語から英語に変更できます。

1 待受画面で◉ 5 3 6 ⏎ または 1 4 1 9 1 ⏎
英語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

2 ⌐

memo

◎ご契約時は、日本語ガイダンスに設定されています。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

日本語ガイダンスへ切り替える(M537)

1 待受画面で◉ 5 3 7 ⏎ または 1 4 1 9 0 ⏎
日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

2 ⌐

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

着信転送サービスを利用する(標準サービス)

電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。
電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を、無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送の4つから選択できます。

memo

◎緊急電話(110／119／118)、時報／天気予報(117／177)など一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できません。
◎着信転送サービスとお留守番サービス(▶P.204)は同時に開始することはできません。着信転送サービスの設定中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。
◎着信転送サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.214)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
◎無応答転送、話中転送、選択転送は同時に設定が可能です。同時に開始している場合の優先順位は、次の通りです。
①話中転送　②選択転送　③無応答転送
◎無応答転送、話中転送、選択転送を開始した後でフル転送を開始すると、フル転送のみ有効となります。
◎海外での着信転送サービスの操作方法については、付属の「グローバルパスポートCDMAご利用ガイド」をご参照ください。

■ご利用料金について

月額使用料	無料
サービス開始「1422」〜「1425」	無料
サービス停止「1420」	無料
相手先からbiblioまでの通話料	有料 ※電話をかけてきた相手の方のご負担となります。
biblioから転送先までの通話料	有料 ※お客様のご負担となります。 ※海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

応答できない電話を転送する(無応答転送)

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなど、かかってきた電話に出ることができないときに電話を転送します。

1 待受画面で 1 4 2 2 ＋転送先電話番号を入力→⏎

2 ⌐

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、1 4 2 1 2 ⏎で設定できます。
◎無応答転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間(約20秒間)は、電話に出ることができます。このとき簡易留守メモ(▶P.296)または「オート着信(M243)」が同時に設定されている場合は、応答時間の短い方が優先されます。なお、着信転送サービスの応答時間(約20秒間)は変更できません。

通話中にかかってきた電話を転送する(話中転送)

1 待受画面で 1 4 2 3 ＋転送先電話番号を入力→⏎

2 ⌐

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、1 4 2 1 3 ⏎で設定できます。
◎話中転送と割込通話サービス(▶P.212)を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)

1 待受画面で 1 4 2 4 ＋転送先電話番号を入力→⏎

2 ⌐

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、1 4 2 1 4 ⏎で設定できます。
◎フル転送を設定している場合は、お客様のbiblioは呼び出されません。

手動で転送する(選択転送)

かかってきた電話に出ることができないときなどに、手動で転送します。

1 待受画面で 1 4 2 5 ＋転送先電話番号を入力→⏎

2 ⌐

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、1 4 2 1 5 ⏎で設定できます。
◎着信中に◉(メニュー)→[着信転送]と操作すると、転送先電話番号に転送します。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

海外の電話へ転送する

001国際電話サービスをご利用いただくと、海外の電話に転送できます。

例：アメリカの「212－123－XXXX」に転送する場合

1 転送の種類によって、それぞれの番号を入力→[ペア]

[1][4][2][2]：無応答転送　[1][4][2][4]：フル転送
[1][4][2][3]：話中転送　[1][4][2][5]：選択転送

2 転送先電話番号を入力

転送先電話番号を001国際アクセスコードから入力します。

001国際アクセスコード 001	－	010	－	国番号（アメリカ）1	－	市外局番 212	－	転送先電話番号 123XXXX

3 [ー]

memo

◎001国際電話サービス以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。

着信転送サービスを停止する（転送停止）

着信転送サービスを停止します。

1 待受画面で[1][4][2][0][ペア]

2 [ー]

着信転送サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様のbiblio以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、着信転送サービスの転送開始（無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送）、転送停止ができます。

1 090－4444－XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424
選択転送開始	1425
転送停止	1420

2 ご利用のbiblioの電話番号を入力

3 暗証番号（4桁）を入力

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」（▶P.44）をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

memo

◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
◎遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

割込通話サービスを利用する（標準サービス）

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです。

memo

◎新規にご加入いただいた際には、サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時またはau ICカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態（開始／停止）に設定し直してください。
◎Packet通信ご利用の際や、EZwebをご利用の際（特に有料データをダウンロード中）などに、割込通話を受けたくない場合は、割込通話サービスを停止後にご利用ください。

ご利用料金について

月額使用料	無料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります）

割込通話サービスを開始する（M538）

1 待受画面で[●][5][3][8][ペア]または[1][4][5][1][ペア]

2 [ー]

memo

◎割込通話サービスと番号通知リクエストサービス（▶P.214）を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス（▶P.217）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合はご利用になれません。

割込通話サービスを停止する（M539）

1 待受画面で[●][5][3][9][ペア]または[1][4][5][0][ペア]

2 [ー]

memo

◎割込通話サービスを「停止」に設定しても、Packet通信やEZweb起動中にしばらくデータのやりとりがない場合には、かかってきた電話を受けることができます。
◎「最大3.1Mbpsエリア」でPacket通信をしている場合に割込通話サービスが「停止」に設定されていると、一部のサービスで設定通りに動作しなくなる場合があります。割込通話サービスが「開始」に設定されているときは、設定通りに動作します。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

割込通話を受ける

■Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 Aさんと通話中に割込音が聞こえる

2 [ペア]

Aさんとの通話は保留になり、Bさんと通話できます。
[ペア]を押すたびにAさん・Bさんとの通話を切り替えることができます。
[ー]を押すと、通話中／保留中の両方の通話が終了します。

memo

◎通話中に相手の方が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
◎割込通話時の着信も着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

◎海外での割込通話サービスの操作方法については、付属の「グローバルパスポートCDMAご利用ガイド」をご参照ください。

割り込みされたくないときは

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手の方との通話だけ、割り込みを禁止できます。

1 待受画面で[1][4][5][2]＋相手先電話番号を入力→[ペア]

memo

◎発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186／184」を最初にダイヤルしてください。
◎割込禁止の通話中に別の相手から電話があった場合は、お話し中になります。ただし、お留守番サービスを開始しているときは、お留守番サービスへ転送されます。

三者通話サービスを利用する（オプションサービス）

通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

■Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合

1 Aさんと通話中にBさんの電話番号を入力

通話中に[▥]を押すと、アドレス帳から電話番号を呼び出せます。

2 [ペア]

通話中のAさんとの通話が保留になり、Bさんを呼び出します。

3 Bさんと通話

Bさんが電話に出ないときは、[ペア]を2回押すとAさんとの通話に戻ります。

4 [ペア]

3人で通話できます。
[ペア]を押すと、Bさんとの電話が切れ、Aさんとの二者通話に戻ります。
[ー]を押すと、Aさんとの電話とBさんとの電話が両方切れます。

memo

◎三者通話中の相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手の方との通話になります。
◎三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。
◎三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
◎三者通話中は、Cメールを送ることはできません。
◎三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご利用のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であった場合には、割り込みはできません。
◎海外での三者通話サービスの操作方法については、付属の「グローバルパスポートCDMAご利用ガイド」をご参照ください。

ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります）

発信番号表示サービスを利用する（標準サービス）

電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号がお客様のbiblioのディスプレイに表示されるサービスです。

お客様の電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に「184」（電話番号を通知しない場合）または「186」（電話番号を通知する場合）を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客様の電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。

memo

◎発信者番号（biblioの電話番号）はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
◎電話番号を通知しても、相手の方の電話機やネットワークによっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。

相手の方の電話番号の表示について

電話がかかってきたときに相手の方の電話番号が、biblioのディスプレイに表示されます。
相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

表示	説明
「非通知設定」（ID Unsent）	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合に表示されます。
「公衆電話」（Payphone）	相手の方が公衆電話からかけている場合に表示されます。
「通知不可能」（Not Support）	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合に表示されます。

電話番号を通知するかどうかを設定する（M46）

1 待受画面で[●][4][6]

2

ON	お客様のbiblioの電話番号が、相手の方に通知されます。
OFF	電話番号は、相手の方に通知されません。

memo

◎電話をかけるとき、「184」または「186」を相手の方の電話番号に追加して入力した場合は、「発信者番号通知（M46）」の設定にかかわらず、入力した「184」または「186」が優先されます。
◎発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、「発信者番号通知（M46）」を「ON」にしていても相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
◎「発信者番号通知（M46）」を「OFF」に設定しても、緊急通報番号（110、119、118）への発信時や、Cメール送信時は発信者番号が通知されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、一律電話番号が表示されます。

番号通知リクエストサービスを利用する（標準サービス）

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

memo

◎初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
◎お留守番サービス(▶P.204)、着信転送サービス(▶P.209)、割込通話サービス(▶P.212)、三者通話サービス(▶P.213)のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス(▶P.217)を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
◎サービスの開始・停止には、通話料はかかりません。

番号通知リクエストサービスを開始する

1 待受画面で 1 4 8 1 ⌐

2 ⌐

memo

◎電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
◎番号通知リクエストサービスを開始したまま海外(国際ローミングエリア)へ行かれた場合にも、電話番号を通知してこない相手からの着信には、番号通知リクエストサービスのガイダンスが流れます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合や、次の条件からの着信時は、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
- 公衆電話、国際電話
- Cメール
- その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

番号通知リクエストサービスを停止する

1 待受画面で 1 4 8 0 ⌐

2 ⌐

EZ待ちうたを利用する(オプションサービス)

EZ待ちうたとは、呼出音の代わりに、発信相手へお気に入りの音楽やメロディを聴かせてあげることができるサービスです。
指定した発信者や日時・時間帯によって、それぞれ違った音楽を選ぶこともできます。

■ EZ待ちうたに関するご注意

- 月額使用料は、有料です。
- au電話においてEZ待ちうたのオプションサービスを解約すると、楽曲の利用契約も同時に解約されます。なお、解約済みとなった楽曲の利用情報は、EZ有料情報サービスの「継続利用確認」メニューでは最大で解約した翌々日まで、EZ待ちうた設定メニューの待ちうたMyリストおよびMy設定では最大で解約した翌日まで、表示される場合があります。
- 権利上の理由その他KDDI(株)および沖縄セルラー電話(株)の都合により、お客様に通知することなく楽曲の提供(待ちうたMyリストに設定済みの楽曲も含む)を終了させていただく場合があります。
- 改番、譲渡、一時休止、または一部のEZwebコース変更を伴う機種変更において、楽曲の利用契約は解約扱いとなります。なお、各手続き後、同月内で同一楽曲ともう一度利用契約を結んだ場合は月額料金が改めて発生します。
- 混雑した場合などでは、電波状態により待ちうたの音質が変化する場合があります。
- EZ待ちうたをご利用いただくには、EZ待ちうたに加え、EZwebのお申し込みが必要です。
- 楽曲を試聴する場合、通話料が発生します。また、EZ待ちうた設定メニューの待ちうたMyリストなどの各種設定には、パケット通信料が発生します。これらの料金はお客様のご負担となりますので、ご注意ください。

迷惑電話撃退サービスを利用する(オプションサービス)

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」にダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。

memo

◎お留守番サービス(▶P.204)、着信転送サービス(▶P.209)、割込通話サービス(▶P.212)、三者通話サービス(▶P.213)、番号通知リクエストサービス(▶P.214)のそれぞれと、迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
受信拒否リスト登録「1442」	無料
最後の登録を削除「1448」	無料
すべての登録を削除「1449」	無料

最後に着信した電話番号を受信拒否リストに登録する

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

1 待受画面で 1 4 4 2 ⌐

2 ⌐

memo

◎受信拒否リストに登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると、最も古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
◎電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合や、次の条件からの着信時は受信拒否リストへは登録できません。
- 警察、消防機関、海上保安本部
- 公衆電話、国際電話
- Cメール

◎通話をせずに、不在着信となった電話番号は登録できません。
◎受信拒否リストに登録した相手の方から電話がかかってくると、相手の方に「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」とお断りガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
◎受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。
◎国際ローミング中には、受信拒否リストの登録／削除はできません。日本で受信拒否リストに登録されていた相手から着信があった場合には、お断りガイダンスに接続されます。
◎受信拒否リストに登録した相手の方でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
- Cメール
- 国際ローミング中のau電話からの着信

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する

1 待受画面で 1 4 4 8 ⌐

2 ⌐

memo

◎受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合は、最後に登録した電話番号から順に1件ずつ削除されます。

待ちうたの楽曲を登録する(M22)

1 待受画面で ◉ 2 2 →[はい]

2 待ちうたの楽曲を登録

memo

◎設定した待ちうたは、待ちうたMyリストに登録されます。
◎購入した楽曲は最大20曲まで保存できます。また、設定する曲を入れ替えることができます。
◎最大5グループ(1グループあたり10人)まで設定できます。
◎相手の方(発信者)には音楽やボイスが呼出音であることをアナウンスでお知らせします。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

楽曲を聴かせる設定をする(M22)

■全員に聴かせる場合

1 待受画面で ◉ 2 2 →[はい]

2 [EZ待ちうた設定メニュー]→[My設定]
→[1.みんなに聴かせる]

3 画面の指示に従って設定

memo

◎発信者番号が番号非通知の着信には、「みんなに聴かせる」に設定した楽曲が流れます。
◎「特定の人達に聴かせる」「決まった日時・曜日に聴かせる」を設定することもできます。
◎着信転送サービス(▶P.209)が起動されている場合、転送条件を問わず、電話をかけてきた相手の方に「EZ待ちうた」の楽曲は流れません。
◎グローバルパスポートCDMAで海外で使用しているときは、電話をかけてきた相手の方にEZ待ちうたの楽曲は流れません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

待ちうた情報お知らせサービスを利用する

EZ待ちうたご加入者へ電話をかけて聴いた待ちうた情報を、Cメールで通知するサービスです。
ここで説明するのは、電話をかけて待ちうたを聴いた方が利用できる操作です。

1 待ちうたを聴いてから60分以内に
090−4444−1460へ電話をかける
最後に聴いた待ちうたの「曲名&アーティスト名」が、Cメールで送信されてきます。

memo

◎待ちうた情報お知らせサービスをご利用できるのは、Cメール対応のau電話をご利用のお客様のみとなります。
◎Cメールで通知するのは、直前の1曲のみとなります。
◎待ちうた情報お知らせサービスの特番に発信する場合、通話料が発生します。
◎楽曲をお聴きになってから60分を経過した場合、待ちうた情報お知らせサービスのCメールは配信されません(090−4444−1460への通話料は発生します)。

受信拒否リストに登録した電話番号を全件削除する

1 待受画面で 1 4 4 9 ⌐

2 ⌐

通話明細分計サービスを利用する(オプションサービス)

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」が記載されます。

1 待受画面で 1 3 1 ＋相手先電話番号を入力
→⌐

memo

◎分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。
◎発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186／184」を最初にダイヤルしてください。
◎フリーダイヤル、110、119、118、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けて分計発信できません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
◎月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

データ通信サービス(PacketWIN)を利用する(標準サービス)

PacketWINは、Packet通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスです。最大通信速度受信3.1Mbps／送信1.8MbpsでのPacket通信によるインターネット接続やLAN接続を行うことができます。
※ご使用の通信環境により、最大通信速度は受信2.4Mbpsまたは144kbps／送信144kbpsまたは64kbpsとなる場合があります。
bibliotoでは「au.NET(エーユードットネット)」や、PacketWIN対応プロバイダ(別途、プロバイダとの契約が必要)のご利用により、パソコンなどを手軽にインターネットに接続し、Packet通信を行うことができます。また、ダブル定額ライトなどのパケット通信料割引サービスご加入でインターネット接続時の通信料を定額でご利用いただけます。au.NET、パケット通信料割引サービスについては、最新のau総合カタログ／auのホームページをご参照ください。また、対応プロバイダのサービス内容につきましては、各社にご確認ください。

■ パケット通信ご利用上の注意

- Bluetooth®接続やUSBドライバ／USBケーブル(別売)を使用しての通信料は、パソコン・PDA・カーナビなどを利用したパケット通信料定額サービス対応機種で、かつ、パケット通信料割引サービスにご加入いただいていない場合、パケット通信料割引サービスの上限額の対象とはなりません。
- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロードなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となりますのでご注意ください。
- ワーム型のコンピューターウィルスなどの影響により、常時au電話とパソコンを接続した環境にてデータ通信をご利用の場合、お客様が意図しない通信が継続的に発生するおそれがあります。ご利用にあたりましては、ウィルス予防・対処策を講じていただくと共に、ご利用方法につきましてもご配慮いただきますようお願い申し上げます。

・ご使用中の通信環境により、最大通信速度は受信2.4Mbpsまたは144kbps／送信144kbpsまたは64kbpsとなる場合があります。
・ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限される場合があります。
・biblioは、ASYNC／FAX通信は非対応です。
・パソコンなどからの接続の方法、Packet通信の方法は、パソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。

■ご利用パケット通信料のご確認方法について

ご利用パケット通信料は、次の操作でご照会いただけます。
biblioから：待受画面で E →[au oneトップ]→[auお客さまサポート]→[確認する]
パソコンから：https://cs.kddi.com/(auお客さまサポート)
※パソコンからの初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

■PacketWINのご利用料金について

月額使用料	無料
通信料※	有料

■au.NETのご利用料金について

月額使用料	有料(ご利用月のみ発生)
通信料※	有料

※通信料については、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

現在地の通信環境を確認する(M571)

1 待受画面で ◉ 5 7 1 →[実行]
次のメッセージが表示されます。

メッセージ	通信環境の説明
最大3.1MbpsのPacket通信とマルチキャスト通信が可能です	CDMA 1X WINサービスエリア内です。
最大144kbpsのPacket通信が可能です	CDMA 1X WINサービスエリア外です。
電波状態の良いところでリトライしてください	電波圏外(サービスエリア外か電波極弱)です。

memo
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「通信環境確認(M571)」を行うことができません。

PacketWINを利用するための準備をする

PacketWINをご利用になる前に、USBドライバの設定とパソコン側でのダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)の設定が必要です。
USBドライバについては、付属のインストールマニュアルをご参照ください。また、最新のドライバおよびインストールマニュアルについては、下記のホームページをご確認ください。
auのホームページ：http://www.au.kddi.com/seihin/shuhenkiki/kiki/usb_driver.html

1 biblioとパソコンなどを接続機器(USBケーブルWIN(別売)など)を使って接続
2 接続機器のモデルを設定
3 ダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)を設定

Wi-Fi WIN

■Wi-Fi WINサービスとは

Wi-Fi WINは、無線LAN(Wi-Fi®)機能を使いEZwebやPCサイトビューアーなど、普段お使いのインターネットサービスをより快適にするサービスです。Wi-Fi WINならではの動画や大容量コンテンツをお楽しみいただけます。

はじめに

■ご利用の前に用意いただくもの

Wi-Fi WINをご利用いただく前に、次のものをご用意ください。
・ブロードバンド回線　・アクセスポイント(無線LAN親機)
・biblio本体

■ご利用開始までの流れ

Wi-Fi WINをご利用いただくには次の操作を行います。

1 アクセスポイントを登録する(▶P.221)
Wi-Fi WINでご利用になるアクセスポイントの情報をbiblioに登録します。
2 アクセスポイントに接続する(▶P.223)
登録したアクセスポイントに接続を行います。接続が完了すると、Wi-Fi WINをご利用になれる状態です。
3 通信を開始する
EZwebやPCサイトビューアーなど、お好きなサービスをご利用ください。

memo
◎Wi-Fi WINのご利用には、EZweb、パケット定額サービス、Wi-Fi WINオプション(有料)へのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
◎Wi-Fi WINでは一部ご利用いただけない通信がございます。
(例：GPS通信、音声通話、Cメール、au.NETなど)
◎お使いの環境によっては通信速度が低下したり本サービスをご利用になれない場合がございます。
◎Wi-Fi WIN利用中は待受時間が短くなることがございます。ご利用の際は電池残量にご注意ください。
◎ご利用いただけるブロードバンド回線、アクセスポイントについてはauホームページ、もしくは待受画面で ◉ →[Wi-Fi WIN]→[利用ガイドへ接続](アクセスポイント登録後は、待受画面で ◉ →[Wi-Fi WIN]→[Wi-Fi WINサイトへ接続])の順に操作してご確認ください。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は使用できません。
◎Wi-Fi WINは海外では使用しないでください。
◎Wi-Fi WINのWi-Fi機能はIEEE 802.11b／gに対応しています。
◎Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。

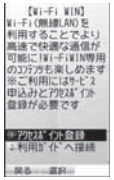
アクセスポイント(無線LAN親機)を登録する

Wi-Fi WINを始める前に、ご利用になるアクセスポイントの情報を登録します。アクセスポイントは20件まで登録することができます。

(1)アクセスポイント登録ウィザードを起動する

アクセスポイント登録ウィザードを使うことにより、アクセスポイントの登録を簡単に行うことができます。

■アクセスポイントを初めて登録する場合
1 待受画面で ◉ →[Wi-Fi WIN]
Wi-Fi WINのご紹介画面が表示されます。
内容をご確認のうえ、「アクセスポイント登録」を選択してください。


《Wi-Fi WIN紹介画面》

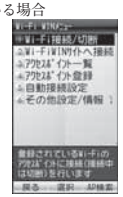
■au.NETご利用の場合の設定

項目	設定(値)
ユーザー名※1	「au@au-win.ne.jp」
パスワード※1	「au」
電話番号※2	＊99＊＊24#
DNSアドレス	プライマリDNS：210.196.3.183 セカンダリDNS：210.141.112.163

※1 ユーザー名とパスワードは、全ユーザー共通です。半角小文字で入力してください。
※2「ダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)」の「電話番号」項目欄には「＊99＊＊24#」と設定してください。「＊99＊＊24#」以外の英数字を設定した場合は接続できませんのでご注意ください。

memo
◎Packet通信中に 回(確認)を押すと、現在の通信環境がポップアップ表示されます。
◎Packet通信中にEメールを受信した場合は、が表示されて、「お知らせ受信(M214)」で設定された通知音が鳴ります。Packet通信を終了した後、Eメールを受信します。
◎Packet通信中にCメールを受信した場合は、が表示されて、「Cメール受信(M215)」で設定された受信音が鳴ります。Packet通信を終了した後、受信したCメールの内容を確認できます。
◎Packet通信中に緊急地震速報を受信した場合は、が表示されて、警報音(固定)が鳴ります。Packet通信を終了した後、受信した緊急地震速報の内容を確認できます。

■すでに1つ以上のアクセスポイントを登録している場合
1 待受画面で ◉ →[Wi-Fi WIN]
Wi-Fi WINメニューが表示されます。
2 [アクセスポイント登録]


《Wi-Fi WINメニュー》

(2)登録方法を選ぶ

お使いのアクセスポイントに合わせたアクセスポイント登録方法を選択します。

■AOSS
BUFFALOのAir Stationなど、AOSS™マークが印字されたアクセスポイントをお使いの場合にはこちらを選択してください。

■らくらく無線スタート
NECアクセステクニカのAtermなど、らくらく無線スタート®マークが印字されたアクセスポイントをお使いの場合にはこちらを選択してください。

《アクセスポイント登録ウィザード》

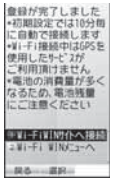
■WPS
WPSマークが印字されたWi-Fi Protected Setup™対応アクセスポイントをお使いの場合にはこちらを選択してください。

■マニュアル登録
前述3つのどれにも該当しないアクセスポイントをお使いの場合にはこちらを選択してください。マニュアル登録には、アクセスポイントを探して登録する「検索登録」と、アクセスポイントの情報を一つ一つ手動で登録する「手動登録」があります。

memo
◎登録方法の詳細はauホームページ、もしくは待受画面で ◉ →[Wi-Fi WIN]→[Wi-Fi WINサイトへ接続]の順に操作してご確認ください。
◎AOSS™は株式会社バッファローの商標です。
◎らくらく無線スタート®はNECアクセステクニカ株式会社の登録商標です。
◎Atremは日本電気株式会社の登録商標です。
◎Wi-Fi Protected Setup™はWi-Fi Alliance®の商標です。
◎Wi-Fi WINメニューで AP(AP検索)を押すと、マニュアル登録の「検索登録」を行えます。

(3)アクセスポイントを登録する

あとは表示される画面に従い操作を行ってください。
右の画面が表示されればアクセスポイントの登録は完了です。
登録したアクセスポイントを数分間隔で検索し、自動的に接続します。
自動接続のON／OFFや検索の間隔はWi-Fi WINメニューで変更できます。


《アクセスポイント登録完了画面》

Wi-Fi WINメニュー

Wi-Fi WINメニューでは、Wi-Fi WINを快適にお使いいただくための各種設定ができます。

1 待受画面で◉→[Wi-Fi WIN]

2

Wi-Fi接続／切断	Wi-Fiのアクセスポイントに接続します。 ・アクセスポイント接続中の場合はアクセスポイントからの切断を行います。
Wi-FiWINサイトへ接続	EZブラウザを起動してWi-Fi WINサイトを表示します。Wi-Fi WINサイトでは、利用方法やWi-Fi WINならではのコンテンツをご案内しております。
アクセスポイント一覧	biblioに登録しているアクセスポイントの一覧を表示し、アクセスポイントを選択して接続したり、登録情報の編集／削除を行うことができます。 また、「新規登録」→◉と操作すると、アクセスポイントを登録できます。 ▶P.222「(2)登録方法を選ぶ」 ・アクセスポイント一覧は接続優先順位の高い順に表示されます。(サブメニュー)→[並び替え]と操作すると優先順位を変更できます。
アクセスポイント登録	アクセスポイント登録ウィザードを起動し、アクセスポイントを登録することができます。 ▶P.222「(2)登録方法を選ぶ」
自動接続設定	アクセスポイントの自動接続ON／OFF、および次の設定ができます。 自動接続間隔：自動接続ONのときにアクセスポイントを自動で検索する間隔を設定します。 切断タイマー：自動接続OFFのときに無通信状態を監視し、アクセスポイントから自動で切断するまでの時間を設定します。
その他設定／情報	MACアドレス：お使いのbiblioのMACアドレスを確認できます。 IPアドレス：お使いのbiblioに割り振られるIPアドレスの設定ができます。 Wi-Fi設定リセット：Wi-Fi関連の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

memo

◎Wi-Fi WINメニューは、アクセスポイント登録後に操作可能となります。
◎Wi-Fi設定リセットでは、次の項目がリセットされます。
アクセスポイント一覧／自動接続設定(ON／OFF、自動接続間隔、切断タイマー)／IPアドレス

アクセスポイントに接続する

Wi-Fi WINを利用するために、登録したアクセスポイントに接続します。

■自動接続

「自動接続設定」を「ON」に設定しているときは、定期的にアクセスポイントを検索して接続します。
アクセスポイントの電波を受けられるよう、登録したアクセスポイントに近づき、しばらくお待ちください。
(Wi-Fiピクト)が点灯すると、Wi-Fi WINがお使いいただける状態です。

■手動接続

今すぐアクセスポイントに接続したいときや、「自動接続設定」を「OFF」に設定しているときは手動接続をご利用ください。手動接続は次の操作で行えます。

1 Wi-Fi WINメニュー→[Wi-Fi接続／切断]
アクセスポイントに接続していない状態でWi-Fi WINメニュー項目の中から「Wi-Fi接続／切断」を選びます。

2 アクセスポイントへの接続が完了するまで待つ
アクセスポイントへの接続アニメーションが表示され、しばらく待つとアクセスポイントへの接続が完了します。

《接続アニメーション》　《手動接続完了画面》

memo

◎お買い上げ時は「自動接続設定」が「ON」に設定されています。
◎「自動接続設定」が「ON」に設定されていても、アクセスポイントを登録していない場合は検索を行いません。
◎お使いの環境によってはアクセスポイントと接続しづらい場合がございます。
◎アクセスポイント登録後、「自動接続設定」を「ON」にしていると、待受時間が短くなります。
◎お使いのアクセスポイントの機種や設定内容によっては待受時間が短くなることがございます。
◎アクセスポイントを選択して接続する場合は、Wi-Fi WINメニュー→[アクセスポイント一覧]→アクセスポイントを選択→◉(接続)と操作します。

■Wi-Fiピクトについて

Wi-Fiピクトでは、アクセスポイントとの接続状態やアクセスポイントの電波の強さを確認することができます。

ピクト表示	説明
表示なし	アクセスポイントと接続しておらず、「自動接続設定」は「OFF」(手動接続設定)の状態。このときWi-Fi機能は停止しています。
AUTO Wi-Fi	アクセスポイントに接続していない状態です。「自動接続設定」は「ON」に設定されており、10分毎(お買い上げ時の設定)にアクセスポイントを検索しています。
Wi-Fi	アクセスポイントと接続しており、今すぐWi-Fi WINが利用できる状態です。 (両側の扇状のインジケーターが電波の強さを表します。)
Wi-Fi(点滅)	Wi-Fiで通信中です。

アクセスポイントとの接続を切る

Wi-Fiの電波が弱く断続的に切れてしまう場合やGPS通信を利用したいときにはアクセスポイントとの接続を切断してください。
アクセスポイントとの接続は次の操作で切断することができます。(アクセスポイントの電波が届かないところまで移動した場合も切断されます。)

1 Wi-Fi WINメニュー
→[Wi-Fi接続／切断]→[はい]
アクセスポイントに接続している状態でWi-Fi WINメニュー項目の中から「Wi-Fi接続／切断」を選びます。

memo

◎「自動接続設定」を「ON」に設定しているときはアクセスポイントとの接続を切断しても、しばらくしてから再接続します。

カメラで撮影する

このカメラでできること

biblioは有効画素数約511万画素のCMOSカメラを搭載し、フォトやムービーが撮影できます。また、マクロモードにすることで、近距離でもフォト撮影やムービー録画ができます。撮影したフォトやムービーはEメールに添付して送信できます。

■フォトでできること

用途に合わせてフォトサイズや画質設定を選択できます。

フォトサイズ：横×縦(ドット)	画質設定	容量(目安)	保存可能枚数(目安)
壁紙(標準)：240×320	ノーマルモード固定	25KB程度	5,000枚
壁紙(ワイド)：480×800		100KB程度	5,000枚
壁紙(フルワイド)：480×854		120KB程度	5,000枚
0.3M：640×480※		80KB程度	5,000枚
1M：1,280×960※	ファインモード	450KB程度	5,000枚
	ノーマルモード	225KB程度	5,000枚
2M：1,600×1,200※	ファインモード	700KB程度	5,000枚
	ノーマルモード	350KB程度	5,000枚
3M：2,048×1,536※	ファインモード	1,200KB程度	5,000枚
	ノーマルモード	600KB程度	5,000枚
3.5M(フルワイド)：2,592×1,456※	ファインモード	1,300KB程度	5,000枚
	ノーマルモード	650KB程度	5,000枚
5M：2,592×1,944※	ファインモード	1,700KB程度	4,353枚
	ノーマルモード	850KB程度	5,000枚

※横長で保存されたときのフォトサイズです。縦長で保存されたときは、縦の長さと横の長さが逆になります。

memo

◎ファインモードは、細部を詳細に表現できるプリント出力向きの設定です。

■ムービーでできること

録画モードによって、ムービーのサイズを選択できます。
○：Eメール添付可　△：サイズを変換してEメール添付可

録画モード	録画サイズ：横×縦(ドット)	録画可能時間	Eメール添付
高品質L	176×144	最大15秒	○
QVGA	320×240	最大約120分※	△
VGA	640×480	最大約90分※	△

※録画条件やデータフォルダの容量により録画可能時間は異なります。

カメラをご利用になる前に

・レンズ部に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
・biblioを暖かい場所に長時間置いていて画像を撮影したり、保存したときは画像が劣化することがあります。
・カメラは非常に精密な部品から構成されており、中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もあります。また、非常に暗い場所での撮影では、青い点、赤い点、白い点などが出ますのでご了承ください。
・レンズ部に指紋や油脂などが付くと、画像がぼやける場合があります。撮影前には眼鏡拭き用などの柔らかな布でレンズ部を拭いてください。強くこするとレンズを傷付けるおそれがあります。
・撮影時にはレンズ部に指や髪、ストラップ、TV用アンテナなどがかからないようにご注意ください。ストラップが撮影の邪魔になる場合は、ストラップを手で固定してから撮影してください。TV用アンテナは収納してから撮影してください。

・手ブレにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。
特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。
また、被写体が動いた場合もブレた画像になりますのでご注意ください。
・蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー(人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき)を感知してしまい、画面にうすい縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。
・ムービーを録画する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
・携帯電話のカメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合があります。撮影する被写体や、撮影時の光線のあたり具合によっては、レンズの特性により、部分的に暗く写ったり明るく写ったりする場合がありますので、あらかじめご了承ください。
・標準撮影／マクロ撮影の切り替えができます。マクロモードを設定した場合は、約10cmまで被写体に近付いて撮影できます。また、マクロモードを設定したまま通常の撮影は行わないでください。画像がぼやける場合があります。
・カメラ撮影時に衝撃を与えると、ピントがずれる場合があります。ピントがずれた場合はもう一度カメラを起動してください。
・次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
　・無地の壁などコントラストが少ない被写体
　・強い逆光のもとにある被写体
　・光沢のある金属など明るく反射している被写体
　・ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
　・カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
　・暗い場所にある被写体
　・動きが速い被写体
・モバイルライトを目に近付けて点灯させないでください。モバイルライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。
・マナーモードを設定している場合でも、フォト撮影時にオートフォーカスをロックする音や、シャッター音が鳴ります。ムービー録画時も、録画開始時、一時停止時、終了時に音が鳴ります。音量は変更できません。
・カメラ起動時など、カメラ動作中に微小な連続音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。
・フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影を繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部分が温かくなり、長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
・太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、画像が暗くなったり、画像が乱れたりすることがありますのでご注意ください。
・動いている被写体を撮影するときや、明るい所から暗い所に移したときに、画面が一瞬白くなったり、暗くなったりすることがあります。また、一瞬乱れることなどもあります。
・被写体によっては、うすい縞模様が入ることがありますが、保存する画像には影響ありません。
・プレビュー画面を表示したり、カメラを切り替えたり、カメラの設定を変更した直後は、明るさや色合いなどが最適に表示されるまで時間がかかることがあります。
・電池残量が少ない場合、冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場合は、カメラが使用できないことがあります。
・お客様がbiblioのカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。

フォトを撮影する

1 待受画面で●→[カメラ]→[フォト(カメラモード)]

フォトモニター画面が表示されます。

:ズームイン／ズームアウト(ズームの倍率と段数については、「カメラ」(▶P.355)をご参照ください。)

:明るさの調整(「+2.0」～「-2.0」まで調節できます。)

E:オートフォーカスロック

5:キー操作ガイドの表示ON／OFF

#:モバイルライトON／OFF

《フォトモニター画面》

2 ●(撮影)／

シャッター音が鳴り、フォトプレビュー画面に撮影した画像が表示されます。

《フォトプレビュー画面》

3 ●(保存)

本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されます。

memo

◎フォトプレビュー画面やそのサブメニュー画面で約1分間何も操作しないと、撮影したフォトを一時的に保存して、カメラが終了します。次回カメラを起動したときに、フォトプレビュー画面が表示されます。

フォト(カメラモード)で撮影する際の保存方向について

◎保存向きアイコンの向きにあわせて縦長または横長で保存されます。保存向きアイコンの向きを変えるには、「縦横優先切替(M36)」の設定を変更したり、「縦横優先切替(M36)」を「自動」に設定しているときに本体の向きを変えます。「縦横優先切替(M36)」の設定は0を押しても変更できます。

オートフォーカスロックについて

◎フォトモニター画面でEを押すと、あらかじめピントを合わせた状態で固定できます。フォーカスがロックされると、オートフォーカス枠(　)が緑色に変化してロック音が鳴ります。ロックできなかった場合は、オートフォーカス枠が赤色で表示されます。

※「フォーカス設定」(▶P.231)が「マクロ固定」「遠景固定」に設定されていると、フォーカスロックできません。

顔検出オートフォーカスについて

◎フォトモニター画面で人物の顔を検出すると、オートフォーカス枠が顔の位置に表示されます。複数の顔(最大5人)が検出された場合は、8を押すとオートフォーカス枠を表示する顔を選択できます。

◎顔がフォトモニター画面の端にある場合や撮影状況などにより、顔を検出できない場合があります。

フォトが保存されるフォルダについて

◎データフォルダ内の「フォトフォルダ」の日付サブフォルダに保存されます。

※カメラモードで撮影した場合で、microSDメモリカードがセットされているときは、自動的にmicroSDメモリカード内のデータフォルダの「カメラフォルダ」に保存されます。

フォトを連写する

1回の撮影で連続した4枚／9枚のフォトを撮影できます。

1 「フォト(壁紙モード)」のフォトモニター画面(▶P.227)→(サブメニュー)→[連写設定]

2 [連写起動]→[ON(連写モード)]

「手振れ補正」が「ON」のときは、「連写速度」を「マニュアル」に設定すると「連写起動」を選択できます。

3 ●(撮影)／

連続撮影したフォトがサムネイル画面に表示されます。

・「連写速度」で「マニュアル」を選択した場合は、●(撮影)を連続で押してください。(完了)を押すと、サムネイル画面にシャッターを押した数だけのフォトが表示されます。

《サムネイル画面》

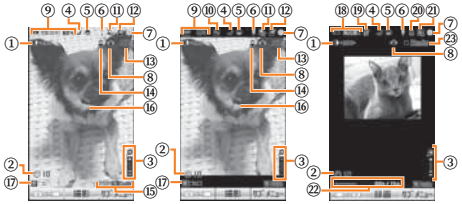
4 でフォトを選択→●(表示)

ムービーが保存されるフォルダについて

◎データフォルダ内の「ムービーフォルダ」の日付サブフォルダに保存されます。

※録画モードが「QVGA」「VGA」で撮影した場合で、microSDメモリカードがセットされているときは、自動的にmicroSDメモリカード内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されます。ただし、microSDメモリカードに空き容量がない場合は、自動的に本体内のデータフォルダに保存されます。

カメラ画面の見かた



《フォト画面》(壁紙モードの場合)　《フォト画面》(カメラモードの場合)　《ムービー画面》

■共通のアイコン

① 明るさ調整アイコン:

② セルフタイマーアイコン:

③ ズームアイコン:

④ GPS情報アイコン:

⑤ 保存向きアイコン:
撮影時にが正しい向きになるように撮影してください。

⑥ モバイルライトアイコン:

⑦ ホワイトバランスアイコン:(太陽光)　(くもり)　(蛍光灯(昼光色))　(蛍光灯(昼白色))　(白熱灯)　非表示(オート)

⑧ 手振れ補正アイコン:

■フォトモニター画面に表示されるアイコン

⑨ 撮影モードアイコン:(壁紙モード)　(カメラモード)
フォトサイズアイコン:(壁紙(標準))
(壁紙(標準)連写モード)　(壁紙(ワイド))
(壁紙(ワイド)連写モード)　(壁紙(フルワイド))
(壁紙(フルワイド)連写モード)　0.3M(0.3M)　1M(1M)
2M(2M)　3M(3M)　3.5M(フルワイド))　5M(5M)

・連写モードアイコンの右側には、連写速度のアイコン((はやい)(ふつう)(おそい)(マニュアル))と連写枚数が表示されます。

⑩ 画質設定アイコン:(ファインモード)

⑪ フォーカス設定アイコン:(顔検出オートフォーカス)
AF(オートフォーカス)　(マクロ固定)　(遠景固定)

⑫ 撮影シーンアイコン:非表示(OFF)　(美肌)　(美白)
(日焼け)　(風景)　(夜景)　(ナイト)　(グルメ)
(パーティー)　(文字)　(雪)　(あざやか)　(あっさり)

⑬ 撮影可能残り枚数:999

⑭ 逆光補正アイコン:

⑮ 日付スタンプ

⑯ オートフォーカス枠

⑰ 顔検出オートフォーカス枠移動ガイド:

■ムービーモニター画面／ムービー録画中画面／ムービープレビュー画面に表示されるアイコン

⑱ 録画サイズアイコン:(高品質L)　QVGA(QVGA)
VGA(VGA)

⑲ 音声なしアイコン:

⑳ マクロモードアイコン:

㉑ 色調調整アイコン:非表示(標準)　(あざやか)　(あっさり)

㉒ 時間の目安:
ムービーモニター画面では録画可能時間の目安、ムービー録画中画面では録画経過時間と録画可能時間の目安、ムービープレビュー画面では再生経過時間と全再生時間の目安を表示

㉓ 録画状況／再生状況アイコン:■ Standby(スタンバイ)　● Rec(録画中)　II Pause(一時停止中)　▶ Play(再生中)

5 ●(保存)

表示中のフォトを保存してサムネイル画面に戻ります。
保存したフォトには、サムネイル画面にが表示されます。

memo

◎「フォト(壁紙モード)」のフォトモニター画面で(サブメニュー)→[連写設定]→[連写速度]／[連写枚数]と操作すると、連写速度(「はやい」「ふつう」「おそい」「マニュアル」)や連写枚数(「9枚」「4枚」)を設定できます。ただし、フォトサイズによって設定できる連写速度と連写枚数は異なります。

壁紙(標準)	連写速度	「はやい」「ふつう」「おそい」「マニュアル」
	連写枚数	「9枚」「4枚」
壁紙(ワイド)／壁紙(フルワイド)	連写速度	「おそい」「マニュアル」
	連写枚数	4枚固定(変更できません)

ムービーを録画する

1 待受画面で●→[カメラ]→[ムービー]

ムービーモニター画面が表示されます。

:ズームイン／ズームアウト(ズームの倍率と段数については、「カメラ」(▶P.355)をご参照ください。)

:明るさの調整(「+2.0」～「-2.0」まで調節できます。)

5:キー操作ガイドの表示ON／OFF

#:モバイルライトON／OFF

《ムービーモニター画面》

2 ●(録画)／

録画中画面が表示されます。録画中に次の操作ができます。

:ズームイン／ズームアウト

:明るさの調整

()／():録画を一時停止／解除

《録画中画面》

3 ●(停止)／／録画時間経過

ムービープレビュー画面が表示されます。

→[再生]で保存する前のムービーを確認できます。

:音量調節(ムービー再生時)

《ムービープレビュー画面》

4 ●(保存)／

本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されます。

memo

◎着信などにより録画が中断された場合は、着信前までのムービーがデータフォルダに保存されます。ただし、録画モードが「高品質L」の場合は、着信前までのムービーのプレビュー画面が表示されます。

◎ムービープレビュー画面やそのサブメニュー画面で約1分間何も操作しないと、撮影したムービーを一時的に保存して、カメラが終了します。次回カメラを起動したときに、ムービープレビュー画面が表示されます。

モニター画面でできること

1 フォトモニター画面(▶P.227)／ムービーモニター画面(▶P.228)で(サブメニュー)

2

フォトサイズ	▶P.231「フォトサイズを設定する」
録画モード	▶P.231「ムービーの録画モードを設定する」
撮影モード	撮影モードを選択します。 「フォト(壁紙モード)」「フォト(カメラモード)」「ムービー」 ・(／)を押してフォト／ムービーを切り替えたり、フォトモニター画面で1を押して壁紙モード／カメラモードを切り替えることもできます。
撮影シーン	撮影シーンを選択します。選択したシーンに最適な明るさなどの撮影条件が設定されます。 「OFF」「美肌」「美白」「日焼け」「風景」「夜景」「ナイト」「グルメ」「パーティー」「文字」「雪」「あざやか」「あっさり」
日付スタンプ	撮影したフォトに日付を入れるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」「文字色設定」
フレーム	あらかじめフレームを表示して撮影します。 「オリジナル」「データフォルダ」「フレームなし」
録画音声	録画時に音付きで録画するか、音なしで録画するかの設定をします。 「音声あり」「音声なし」
GPS情報	次に撮影するフォト／ムービーにGPS情報を付加します。
バーコードリーダー	バーコードリーダーを起動します。
カメラ設定	▶P.231「カメラを設定する」
連写設定	▶P.227「フォトを連写する」
セルフタイマー	撮影時に設定した秒数が経過した後、撮影／録画を開始します。 「10秒」「5秒」「2秒」「OFF」 ・セルフタイマーのカウントダウンを中止してやり直す場合は、を押します。(中止)を押すと、撮影を中止してセルフタイマーの設定が「OFF」に戻ります。
ホワイトバランス	被写体を自然な色合いで撮影できるように、白を基準にした色の調整ができます。 「オート」「太陽光」「くもり」「蛍光灯(昼光色)」「蛍光灯(昼白色)」「白熱灯」 ・モニター画面で6を押してもホワイトバランスを設定できます。
撮影データ確認	データフォルダに保存されたフォトやムービーを確認できます。
フォルダ使用状況	データフォルダとmicroSDメモリカードの使用状況と使用率を表示します。
フォト画質	フォトサイズが1M、2M、3M、3.5M(フルワイド)、5Mのときの画質を設定します。 「ファインモード」「ノーマルモード」

※表示される項目は、画面によって異なります。

memo

◎機能によっては、同時に設定できない場合があります。

フォトサイズを設定する

フォトサイズを選択できます。壁紙モード／カメラモードによって選択できるフォトサイズは異なります。

1 フォトモニター画面(▶P.227)→アプリ(サブメニュー)→[フォトサイズ]

■壁紙モードの場合

2

壁紙(標準)	携帯電話へEメール送信するのに適した撮影モードです。
壁紙(ワイド)	横480ドット×縦800ドットの大きさで撮影できるモードです。
壁紙(フルワイド)	biblioの画面サイズで撮影できるモードです。

■カメラモードの場合

2

0.3M	パソコンで表示するのに適した撮影モードです。
1M	L判サイズできれいにプリントできます。
2M	2L判サイズできれいにプリントできます。
3M	A4サイズできれいにプリントできます。
3.5M(フルワイド)	フルワイドサイズで撮影できるモードです。
5M	A3サイズできれいにプリントできます。

memo

◎フォトモニター画面でを押してフォトサイズを切り替えることもできます。

ムービーの録画モードを設定する

1 ムービーモニター画面(▶P.228)→アプリ(サブメニュー)→[録画モード]

2

高品質L	au電話(Wシリーズなど)や3G携帯電話へ送信するのに適した録画モードです。
QVGA	biblioで表示するのに適した録画モードです。長時間撮影に向きます。
VGA	biblioで表示するのに適した録画モードです。QVGAより高画質です。

memo

◎ムービーモニター画面でを押して録画モードを切り替えることもできます。

カメラを設定する

1 フォトモニター画面(▶P.227)／ムービーモニター画面(▶P.228)でアプリ(サブメニュー)→[カメラ設定]

2

フォーカス設定	ピント位置を設定します。 「顔検出オートフォーカス」「オートフォーカス」「マクロ固定」「遠景固定」 ・「顔検出オートフォーカス」に設定すると、顔の位置に表示されたオートフォーカス枠を使って、撮影時に自動的にピントを合わせることができます。複数の顔(最大5人)が検出された場合は、8を押すとオートフォーカス枠を表示する顔を選択できます。 ・フォトモニター画面でを押してもピント位置を設定できます。

マクロ切替	マクロモードと通常モードを切り替えます。 ・マクロモードに設定した場合、約10cmまで被写体に近づいて撮影できます。 ・ムービーモニター画面でを押しても切り替えられます。
特殊効果	あらかじめ特殊効果を表示して撮影します。 「セピア」「白黒」「OFF」
プレビュー設定	高品質Lのムービーを録画した後に、自動的に再生するかどうかを設定します。 「自動再生」「手動再生」
色調調整	画像の彩度を調整することができます。 「標準」「あざやか」「あっさり」
シャッター音	フォトのシャッター音を選択します。 「カシャ！」「シャララーン」「ハイチーズ カシャ！」「3・2・1 カシャ！」
録画開始／終了音	ムービーのシャッター音(録画開始／終了音)を選択します。 「電子音1」「電子音2」「撮影スタート／ストップ」「アクション／ハイOK」
アイコン表示	撮影時の設定情報を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 ・「OFF」に設定しても、一部のアイコンは表示されます。
拡大表示	拡大表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 ・モニター画面で0を押しても拡大表示を設定できます。
自動保存設定	フォトを撮影した後に、自動的に保存するかどうかを設定します。 「OFF」「ON」

地域設定	蛍光灯の近くなどで撮影する場合、現在の地域の周波数を設定して、画面のちらつき(フリッカー)などを軽減することができます。 「自動補正」「東日本(50Hz)」「西日本(60Hz)」
手振れ補正	手振れを軽減するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 ・モニター画面で9を押しても手振れ補正を設定できます。
逆光補正	顔検出オートフォーカスで撮影する際、検出された顔がキレイに見えるように自動的に露出を調整するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 ・フォトモニター画面で7を押しても逆光補正を設定できます。

※表示される項目は、画面によって異なります。

memo

◎機能によっては、同時に設定できない場合があります。

プレビュー画面でできること

フォトプレビュー画面でできること

1 フォトプレビュー画面(▶P.227)でアプリ(サブメニュー)

2

日付スタンプ※	撮影したフォトに日付を付加します。 「ON」「OFF」「文字色設定」
画像編集※	フォトを保存する前に加工できます。 ▶P.267「フォトを編集する」
GPS情報	撮影したフォトにGPS情報を付加します。 ▶P.178「他の機能でGPS情報を付加するには」

全保存※	連写モードで撮影した場合に、すべてのフォトを保存します。
インデックス保存※	連写モードで撮影した場合に、すべてのフォトを1枚の壁紙(標準／ワイド／フルワイド)サイズに並べて保存します。 ・「壁紙(標準)」の連写モードで撮影した場合は、「壁紙(標準)サイズ」「等倍サイズ」を選択します。 壁紙(標準)サイズ：1枚の壁紙サイズに並べて保存する。 等倍サイズ：すべてのフォトをそのままのサイズで1枚に並べて保存する。
拡大表示※	拡大表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
タイトル編集※	撮影したフォトのタイトルを編集します。 ・全角20／半角40文字以内で入力できます。

※「フォト(壁紙モード)」のフォトプレビュー画面でのみ表示されます。

ムービープレビュー画面でできること

1 ムービープレビュー画面(▶P.228)でアプリ(サブメニュー)

2

再生		録画したムービーを保存する前に再生できます。
プレビュー設定		高品質Lのムービーを録画した後に、自動的に再生するかどうかを設定します。 「自動再生」「手動再生」
ムービー編集	テロップ編集	▶P.268「ムービーのテロップを編集する」
	アフレコ編集	▶P.269「ムービーの音声のみを録音し直す」
拡大表示		拡大表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

GPS情報	録画したムービーにGPS情報を付加します。 ▶P.178「他の機能でGPS情報を付加するには」
タイトル編集	録画したムービーのタイトルを編集します。 ・全角20／半角40文字以内で入力できます。

撮影したフォト／ムービーをEメールに添付する

撮影したフォト／ムービーを、Eメールに添付して送ることができます。

1 フォトプレビュー画面(▶P.227)／ムービープレビュー画面(▶P.228)でEメール)

2 [Eメール]／[デコレーションアニメ]／[デコレーションメール]

撮影したフォト／ムービーをデータフォルダに保存した後、フォト／ムービーを添付した状態のEメール作成画面／デコレーションアニメ作成画面／デコレーションメール作成画面が表示されます。

memo

◎GPS情報が付加されているフォト／ムービーを、Eメール／デコレーションメールに添付する場合は、GPS情報を表すURLがEメールの本文に付加されます。

LISMOで音楽やビデオを楽しむ

着うたフル®や音楽CDの楽曲データ、ビデオクリップ、ビデオをLISMO Playerで再生したり、「au one ミュージック」のサイトへ接続して着うたフル®やビデオクリップのダウンロード、音楽CDの購入など、音楽データに関するさまざまな操作を「LISMO」のメニューから行うことができます。

memo

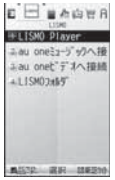
◎LISMOのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

◎LISMO Portを使うと、パソコンに読み込んだ音楽CDや「mora for LISMO」から購入した楽曲をau電話に転送することができます。LISMO Portについては、付属のCD-ROMをご参照ください。

LISMOメニューを表示する

1 待受画面でE→で「LISMO」を選択

LISMOメニューが表示されます。



《LISMOメニュー》

2

LISMO Player	▶P.234「LISMO Playerのメニューを表示する」
au oneミュージックへ接続	▶P.235「着うたフル®やビデオクリップなどをダウンロードする」
au oneビデオへ接続	話題のビデオ、最新の映像情報サイトに接続します。
LISMOフォルダ	データフォルダを表示します。

LISMO Playerのメニューを表示する

1 待受画面でE→で「LISMO」を選択→[LISMO Player]

LISMO Playerメニューが表示されます。

《LISMO Playerメニュー》

2

ミュージックライブラリ	▶P.235「着うたフル®やビデオクリップを再生する」
ビデオライブラリ	▶P.236「ビデオを再生する」
プレイリスト	▶P.236「プレイリストを再生する」 ▶P.238「プレイリストを利用する」
うたともコミュニティ※	▶P.239「「うたとも®」を利用する」
LISMO Music Search※	▶P.240「LISMO Music Searchを利用する」
au oneミュージックへ接続	▶P.235「着うたフル®やビデオクリップなどをダウンロードする」
au oneビデオへ接続	話題のビデオ、最新の映像情報サイトに接続します。

設定	▶P.243「LISMO Playerを設定する」

※「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

memo

◎ (プレイヤー)でプレイヤー画面、(楽曲検索)で「LISMO Music Search」利用画面、(うたとも)で「うたとも*」利用画面が表示されます。
◎LISMO Playerの機能では、ソフトキーに表示される部分をタップしても や を押したときと同じ動作をします。の操作は、キーボードまたはタッチパレットから操作してください。

着うたフル*やビデオクリップなどをダウンロードする

LISMO Playerで再生する着うたフル*やビデオクリップ、プレイリストは「au one ミュージック」へ接続して、あらかじめデータをダウンロードしておきます。

1 LISMO Playerメニュー→[au oneミュージックへ接続]

2 画面の指示に従って操作→ダウンロードする着うたフル*／ビデオクリップ／プレイリストを選択→◉

確認メッセージが表示され、◉を押すとダウンロードが実行されます。
ダウンロードした着うたフル*／ビデオクリップ／プレイリストのデータは、データフォルダの「LISMO」フォルダ内のサブフォルダに保存されます。

memo

◎データサイズによってはダウンロードできない場合があります。
◎着うたフル*／ビデオクリップ／プレイリストをダウンロードする場合は、プレミアムEZパスワードが必要となります。

◎ネットワークエラーや着信などにより、着うたフル*／ビデオクリップのダウンロードが中断された場合は、ダウンロード未完了のデータとしてデータフォルダに保存されます。ダウンロード未完了のデータが保存されていれば、続きからダウンロードできます。

着うたフル*やビデオクリップを再生する

本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されている着うたフル*やビデオクリップを再生します。

1 LISMO Playerメニュー→[ミュージックライブラリ]

2

全曲一覧	着うたフル*／ビデオクリップをすべて表示します。
アーティスト一覧	アーティスト名ごとに表示します。
アルバム一覧	アルバムごとに表示します。

3 再生したいデータを選択→◉

プレイヤー画面が表示され、データが再生されます。

■楽曲／ビデオクリップ／ビデオ再生中のキー操作について

◉(II)／(▶):一時停止／再生
:音量調節
(閉じる)※1:プレイヤー画面を閉じる
(メニュー):メニューを表示
:次のデータへ、長押しで早送り
:再生データの頭出し／前のデータへ、長押しで巻戻し
(楽曲検索)※1:「LISMO Music Search」利用画面を表示
(うたとも)※1:「うたとも*」利用画面を表示
1／3:歌詞カードの前／次ページを表示※2
2※3:明るさ設定の切り替え
4※1:ランダム設定の切り替え
5:ガイド表示
6※1:リピート設定の切り替え

7※3:画質設定の切り替え
※3※4:通常再生／全画面再生／全画面拡大再生1／全画面拡大再生2の切り替え

※1 ビデオ再生時は無効です。
※2 データに歌詞情報が含まれる場合に表示されます。ビデオ再生時は詳細が表示されます。
※3 ビデオ再生中に有効です。
※4 ビデオクリップ再生中に有効です。

memo

◎耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
◎LISMO Player起動中(再生中を除く)に約30分間キー操作をしないと、LISMO Playerが終了します。

プレイリストを再生する

1 LISMO Playerメニュー→[プレイリスト]

《プレイリスト一覧画面》

2

トップ20	再生回数の多い曲が多い順に20曲まで登録されたプレイリストです。
トップレート	再生中にランク付けした5つ星ランクの曲を集めたプレイリストです。
最近聴いた曲	最近聴いた曲を聴いた順に20曲まで集めたプレイリストです。
最近追加した曲	最近追加した順に20曲まで集めたプレイリストです。

プレイリストを作成すると、オリジナルのプレイリストも表示されます。(▶P.238「プレイリストを作成する」)

3 再生したいデータを選択→◉

ビデオを再生する

本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されているビデオを再生します。

1 LISMO Playerメニュー→[ビデオライブラリ]

2 再生したいデータを選択→◉

memo

◎ビデオ再生中の操作については、「楽曲／ビデオクリップ／ビデオ再生中のキー操作について」(▶P.235)をご参照ください。

再生中／全曲一覧画面のメニューを利用する

1 プレイヤー画面(▶P.235)／全曲一覧画面(▶P.235)／ビデオライブラリ画面(▶P.236)／ビデオ再生中画面(▶P.236)で(メニュー)

2

ランダム設定	再生順をランダムにするかどうかを設定します。「ON」「OFF」
リピート設定	再生中のデータの繰り返しを設定します。「1曲リピート」「全曲リピート」「リピートOFF」

チャプター表示		再生中／選択中のデータのチャプター一覧を表示します。
はじめから再生		選択中のデータをはじめから再生します。
サウンド設定／ビデオサウンド設定	DBEX設定	音響のDBEX効果を設定します。「ON」「OFF」
	イコライザ設定	音質効果を設定します。「OFF」「Pop」「Rock」「Jazz」「Lets」「Bass」・「DBEX設定」が「ON」の場合は、設定できません。
	サラウンド設定	音響効果を設定します。「OFF」「Wide」「Hall」・「DBEX設定」が「ON」の場合は、設定できません。
プレイリストに登録		再生中／選択中のデータをプレイリストに登録します。・データによっては、曲名、アーティスト名、アルバム名が「その他」と表示され、プレイリストに登録できない場合があります。
着うた／壁紙保存	着うた保存	▶P.237「着うた*として保存する」
	壁紙保存	データ内に壁紙用画像が登録されている場合に、壁紙用画像をデータフォルダに保存します。・データによっては「壁紙保存」できない場合や、再生中に表示される画像とは異なる場合があります。
サイトリンク		データ内にリンク情報が含まれている場合にサイトを表示します。
レート変更		再生中／選択中のデータに対して、★で0～5までのレート(評価)を設定します。
削除		再生中(一時停止状態)／選択中のデータを削除します。
詳細情報		再生中／選択中のデータの詳細情報(曲名、アーティスト名、アルバム名、トラック番号、再生時間、権利者情報、販売元など)を表示します。
ソート		全曲一覧画面に表示されるデータをソートします。「保存日時」「タイトル／曲名」「アーティスト名」「アルバム名」「レート」
明るさ設定		ビデオ再生中のディスプレイ照明の輝度を設定します。「画質設定連動」「自動」「明るさ4」～「明るさ1」
画質設定		表示画質を設定します。「あざやか」「標準」「映画」「省電力」
操作ガイド		ガイドを表示します。

※メニューに表示される項目は、画面によって異なります。

着うた*として保存する

データの一部を着うた*としてデータフォルダに保存できます。

1 プレイヤー画面(▶P.235)で再生中または全曲一覧画面(▶P.235)でデータを選択中に(メニュー)→[着うた／壁紙保存]→[着うた保存]

データに登録された範囲と「ユーザー指定区間」が表示されます。

■データに登録された範囲から選択する場合

2 範囲を選択→◉

(プレビュー):指定されている範囲を再生。
再生中に◉(保存)を押すと、データを保存できます。

■お好みの範囲を保存する場合

2 [ユーザー指定区間]→(再生)→保存開始のところで◉(開始)

(停止／再生):一時停止／再生

3 保存終了箇所で◉(終了)

4 (保存)

◉(プレビュー):指定されている範囲を再生。再生中に◉(保存)を押すと、データを保存できます。

memo

◎データによっては「着うた保存」できない場合や、「ユーザー指定区間」による着うた保存ができない場合があります。
◎保存した着うた*はmicroSDメモリカードへ移動／コピーすることはできません。

プレイリストを利用する

1 LISMO Playerメニュー(▶P.234)→[プレイリスト]

プレイリスト一覧画面が表示されます。

2 (メニュー)

3

新規作成	▶P.238「プレイリストを作成する」
編集※	▶P.239「プレイリストを編集する」
Eメールへ添付※	プレイリストを添付したEメール作成画面を表示します。
削除※	選択したプレイリストを削除します。
プレイリスト情報※	プレイリストに含まれる各種情報を表示します。
作成者名設定※	ユーザーリスト作成時のプレイリストに自動的に入力する「作成者名」を設定します。・全角／半角64文字まで入力できます。

※作成／ダウンロードしたプレイリストを選択しているときのみ利用できます。

プレイリストを作成する

「全曲一覧」「アーティスト一覧」「アルバム一覧」に登録されているデータからお好みのデータを選択して、プレイリストを作成できます。

1 プレイリスト一覧画面で(メニュー)→[新規作成]

新規のプレイリスト編集画面が表示されます。

《プレイリスト編集画面》

2

タイトル	タイトルを入力します。・全角／半角20文字まで入力できます。
作成者	作成者を入力します。・全角／半角64文字まで入力できます。
作成日	作成日を で選択します。
コメント	コメントを入力します。・全角／半角128文字まで入力できます。
画像	画像を設定します。「データフォルダ」「外部メモリ」「カメラ起動」

必要な項目だけ編集して(確定)を押すと、その時点で保存されます。

3 楽曲設定欄を選択→◉(追加)

4 ［全曲一覧］／［アーティスト一覧］／［アルバム一覧］
「全曲一覧」を選択した場合は操作6に進みます。

5 アーティスト／アルバムを選択→◉
アプリ（一括追加）でアーティストまたはアルバムに含まれる全データを一括して追加できます。

6 データを選択→◉
選択の操作を繰り返して複数のデータが選択できます。選択済みのデータにカーソルを移動して◉（解除）を押すと、選択を解除できます。

7 アプリ（決定）→アプリ（確定）
編集した内容が保存されます。

memo
◎1つのプレイリストには、30曲までのデータを登録できます。

プレイリストを編集する

1 プレイリスト一覧画面で編集するプレイリストを選択→アプリ（メニュー）→［編集］
プレイリスト編集画面が表示されます。

■データを追加する場合

2 登録されているデータを選択→◉→［楽曲追加］
選択したデータの直前にデータが追加されます。末尾の空欄を選択して◉（追加）を押すと、末尾にデータを追加できます。
以降の操作については、「プレイリストを作成する」（▶P.238）の操作4以降をご参照ください。

■データを並べ替える場合

2 登録されているデータを選択→◉→［並び替え］

3 位置を変更するデータを選択→◉→⊕で移動→◉（移動先）
別のデータを移動する場合は、操作3を繰り返します。

4 アプリ（決定）

■登録したデータを解除する場合

2 登録されているデータを選択→◉→［登録解除］

3

1件解除	選択したデータの登録を解除します。
複数件解除	複数のデータを選択してデータの登録を解除します。
全件解除	登録されているすべてのデータを解除します。

memo
◎ダウンロードしたプレイリストによっては編集できない場合があります。
◎必要な項目だけ編集してアプリ（確定）を押すと、その時点で保存されます。

「うたとも®」を利用する

「うたとも®」は、LISMO Playerで着うたフル®を聴くだけで、あなた好みの音楽を紹介したり、同じ曲を聴いている人や似たような音楽の趣味を持つ人を見つけたりできるサービスです。

■マイページを表示する場合

1 LISMO Playerメニュー（▶P.234）→［うたともコミュニティ］
「うたとも®」のマイページが表示されます。

■再生中の曲の楽曲ページを表示する場合

1 LISMO Playerで着うたフル®再生中にE（うたとも）
再生中の曲の「楽曲ページ」が表示されます。

ランキング／特集／ニュース		最新の音楽ニュースをチェックしたり、今おすすめの音楽キャンペーンや特集、LISMO Music Searchでのさまざまな検索ランキングを表示します。
検索りれき	全検索りれき	最新検索履歴を100件まで表示します。
	お気に入り	お気に入りの検索履歴を100件まで表示します。
検索りれき	この曲知ってる？	検索履歴の傾向から、音楽ジャンルやアーティスト・性別などさまざまな要素で似ている楽曲を表示します。

memo
◎LISMO Music Searchを初めてご利用になる場合や、LISMO Playerの設定で「サービス利用確認設定」を「表示する」に設定している場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい（次回以降も同様）」にすると、次回から表示されません。
◎本サービスをご利用になるには別途通信料が必要です。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、LISMO Music Searchをご利用になれません。
◎LISMO Music Searchの機能では、ソフトキーに表示されるE部分をタップしてもCMやアプリを押したときと同じ動作をします。E の操作は、キーボードまたはタッチパレットから操作してください。

■検索結果について

LISMO Music Searchを利用した検索結果から、楽曲ダウンロード先、アーティスト情報、歌詞など、さまざまな情報をご覧いただけます。

《アーティスト検索結果画面》

ダウンロード	着うたフル®／着うた®、ビデオクリップのダウンロード先、待ちうたやCD／DVDの購入先を表示します。
歌詞	歌詞を表示します。
関連情報	アーティストプロフィールや楽曲試聴コメントの他、「この曲知ってる？」では音楽ジャンルや性別などさまざまな要素から連想し、おすすめする楽曲を表示します。
再生	保存されている楽曲を再生します。
うたともの楽曲ページへ	「うたとも®」の楽曲ページに接続します。 ・うたとも利用者がコメントする楽曲へのコメントを確認できます。
検索メモ	コメントを入力します。

アーティスト検索をする

アーティスト名から楽曲を検索します。

1 LISMO Music Searchメニュー→［アーティスト検索］

2 楽曲検索を行いたいアーティスト名を入力
名前を入力して「で始まる」「を含む」「と一致する」の条件を指定すると、絞り込み検索ができます。

3 検索を行いたい項目を選択→◉

4 検索されたアーティスト名からアーティストを選択→◉
楽曲リストが表示されます。目的の楽曲が見つかるまで、「前へ」「次へ」や「全件」プルダウンメニューの「五十音」「英字」などで絞り込んでください。

memo
◎「うたとも®」ですべての機能を利用するためには、会員登録が必要です（有料）。
◎本サービスをご利用になるには別途通信料が必要です。
◎楽曲データをやりとりすることはできません。
◎LISMO Playerで再生できる曲の中には、一部「うたとも®」で取り扱いしていないものもあります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「うたとも®」をご利用になれません。
◎「うたとも®」の機能では、ソフトキーに表示されるE部分をタップしてもCMやアプリを押したときと同じ動作をします。E の操作は、キーボードまたはタッチパレットから操作してください。

■マイページでできること

「うたとも®」のマイページは、「ミュージック」「フレンズ」の2つに分かれています。

「ミュージック」ページ	「ミュージック」のコーナーでは、おすすめの曲をジャケット画像で紹介するなど、曲にまつわる情報を提供します。 ジャケット画像を選択すると、その曲の楽曲ページに移動し、さらに詳しい曲の情報を表示します。
「フレンズ」ページ	「フレンズ」のコーナーでは、あなたと同じような曲を聴いている他の登録ユーザーのプロフィール画像などが表示されます。 画像を選択すると、その人のページへと移動できます。

memo
◎マイページからいろいろなページへと移動できます。また、O を押すことでマイページに戻ることができます。

■楽曲ページでできること

「楽曲ページ」では、その楽曲とよく一緒に聴かれている曲や、最近聴いた登録ユーザーなどを紹介します。他にも、その曲についてのレビューを書いたり読んだりすることができ、その曲を歌っているアーティストのライブ情報やニュースもチェックできます。着うたフル®のサイトから曲をダウンロードすることもできます。

LISMO Music Searchを利用する

気になる曲を聴かせて！うたって！入力して！無料で便利に使える「音楽検索サービス」です。
検索結果からは、着うたフル®や着うた®、ビデオクリップのダウンロード、待ちうたの設定、CD／DVDなどを購入できる他、検索した楽曲の歌詞やアーティストプロフィールなどもご覧いただけます。

1 LISMO Playerメニュー（▶P.234）→［LISMO Music Search］
LISMO Music Searchメニューが表示されます。

提供：KDDI株式会社
Powered by gracenote/SOCKETS Inc.

2

アーティスト検索	▶P.241「アーティスト検索をする」
あいまい検索	▶P.242「あいまい検索をする」
聴かせて検索	▶P.242「聴かせて検索／うたって検索をする」
うたって検索	
歌詞検索	気になる曲の歌詞／楽曲情報を、アーティスト名／曲名／歌詞のフレーズから検索します。

5 目的の楽曲を選択→◉
検索結果が表示されます。

あいまい検索をする

あいまいなキーワードから楽曲を検索します。

1 LISMO Music Searchメニュー→［あいまい検索］

2 キーワードを入力→［検索］

3 アルバム／曲情報から目的のアルバム／楽曲を選択→◉
アルバムや楽曲の紹介文と関連した楽曲が表示されます。

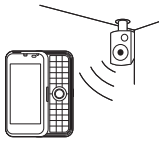
4 目的の楽曲を選択→◉
検索結果が表示されます。

聴かせて検索／うたって検索をする

聴かせて検索は、携帯電話に音楽を聴かせて楽曲を検索します。うたって検索は、曲のメロディをうたって楽曲を検索します。

1 LISMO Music Searchメニュー→［聴かせて検索］／［うたって検索］

2 ［検索開始］→◉
聴かせて検索の場合は、biblioのマイク（送話口）をスピーカーなどの音源に向けて、音楽を5～15秒程度聴かせてください。
検索が終了すると、バイブレータの振動でお知らせします。
うたって検索の場合は、マイクに向かって「タタター～」と鼻歌を5～10秒間歌ってください。歌詞を口ずさむより、「タタター～」と歌う方が認識されやすくなります。



3 検索終了後、画面に検索結果を表示
検索結果に着うたフル®や着うた®、ビデオクリップ、CD／DVDの項目が選択できる場合は、着うたフル®や着うた®、ビデオクリップのダウンロード、CD／DVDなどを購入できます。また、楽曲によっては歌詞や楽曲情報を見ることができます。Eメールでも検索結果を通知できます。

memo
◎楽曲が正しく聴こえる環境で行ってください。雑音や騒音、スピーカーが遠い、音が小さいなどの楽曲を聴き取りづらい環境では正しく検索できないことがあります。
◎生演奏（ライブ）、カラオケなどCDのオリジナル音源以外のものは検索できません。
◎検索した楽曲情報は検索結果一覧に100件まで保存されます。100件を超えると古い順に削除されます。また、お気に入りとして登録することもできます。
◎「あとから検索」を行うことで検索結果を保存しておき、後で「データ一覧」から確認できます。

BGM再生する

LISMO Playerで再生中のデータをBGMへ切り替えることができます。

1 LISMO Player再生中にアプリ
クイックアクセスメニューが表示されます。

2 他の機能を選択→◉
BGM再生中は、画面に が表示されたままとなります。

memo
◎BGM再生中はデータフォルダの「LISMO」フォルダや「全データ」フォルダ内のLISMO関連データは選択できません。

◎再生中のデータやBGM再生中に操作する機能によっては、BGM再生が一時停止される場合があります。

LISMO Playerを設定する

1 LISMO Playerメニュー(▶P.234)→[設定]

2

オートOFF設定	指定した時間が経過すると、自動的にLISMO Playerを終了します。 「OFF」「15分」「30分」「1時間」「2時間」「3時間」「4時間」
サービス利用確認設定	「うたとも♯」や「LISMO Music Search」サービスを利用する前に確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」
情報ウィンドウ利用確認設定	情報を取得する際に情報ウィンドウを利用するかどうかを設定します。 「毎回表示する」「情報ウィンドウを利用する」「情報ウィンドウを利用しない」 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、情報ウィンドウをご利用になれません。
プレイヤー情報	LISMO Playerのバージョン情報を表示します。

au Media Tunerでテレビ(ワンセグ)を見る

au Media Tunerでは、テレビ(ワンセグ)、EZチャンネルプラスを楽しむことができます。

memo

◎au Media Tunerのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

au Media Tunerでできること

■テレビ(ワンセグ)を見る

日本国内で放送している地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」サービスを見ることができます。

■EZチャンネルプラスを見る

au Media TunerでEZチャンネルプラス/EZチャンネルで登録した番組を再生できます。

■データ放送を見る

テレビ(ワンセグ)では、放送番組に関連した情報などをお知らせするデータ放送を見ることができます。

■テレビ番組表を見る

テレビ番組表を取得して見ることができます。また、テレビ番組表から番組を視聴予約することもできます。

■テレビ番組を録画・画像保存する

視聴中のテレビ番組を録画したり、静止画で保存できます。録画データや静止画データは、本体内のデータフォルダまたはmicroSDメモリカード内の「SD-Videoフォルダ」に保存されます。

au Media Tunerをご利用になる前に

■au Media Tuner利用時のご注意

- au Media Tunerの利用には、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、通信を利用したデータ放送の付加サービスなどを利用する場合はパケット通信料がかかります。
- テレビ(ワンセグ)は日本国内の地上波デジタルテレビ放送ワンセグ専用です。海外では、放送方式や放送の周波数が異なるため使用できません。また、BS・110度CSデジタル放送、地上アナログ放送、BSアナログ放送を見ることはできません。
- 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、au Media Tunerをご利用になれません。なお、データフォルダに保存した番組は、「エリア設定」にかかわらずau Media Tunerで再生できます。
- 機種変更または解約後のbiblioでは、au Media Tunerで放送を視聴することはできません。なお、データフォルダに保存した番組は、機種変更または解約後でもau Media Tunerで再生できます。
- au Media Tuner起動中は、biblio本体が温かくなり、長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩行中はau Media Tunerを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、映像や音声に気をとられ、交通事故の原因となります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

■地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」サービスについて

「ワンセグ」サービスについては、下記ホームページなどでご確認ください。

社団法人 デジタル放送推進協会
http://www.dpa.or.jp/(パソコン用)
http://www.dpa.or.jp/1seg/k/(携帯電話用)

■電池残量による動作

- au Media Tuner起動中に電池残量が□になると、自動的にau Media Tunerが終了します。テレビ番組を録画中の場合は、それまでに録画した内容を保存し、au Media Tunerが終了します。
- 録画データの再生時は電池残量が□になっても継続して再生可能です。

memo

◎充電しながらau Media Tunerを利用できます。

■連続視聴可能時間について

テレビ(ワンセグ)	イヤホン	DBEX ON時:約3時間20分、 DBEX OFF時:約3時間20分
	スピーカー	DBEX ON時:約3時間10分、 DBEX OFF時:約3時間10分

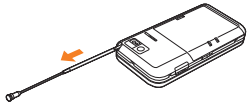
※全画面表示・音量「10」・字幕設定「OFF」・なめらかモード「OFF」を使用して計測した時間です。データ放送の操作などにより連続視聴可能時間は変わります。

TV用アンテナについて

テレビ(ワンセグ)を視聴する際は、電波を十分に受信できるようにTV用アンテナを伸ばしてご利用ください。

1 TV用アンテナの先端を引き出し、最後までしっかり伸ばす

TV用アンテナの向きを変える場合は、TV用アンテナの根元を持ち、方向をよく確認して向きを変えてください。



2 TV用アンテナを戻すときは、TV用アンテナを縮めてから戻す

memo

◎TV用アンテナに無理な力を加えないでください。破損のおそれがあります。
◎TV用アンテナは確実に伸ばして使用してください。最後までしっかり伸ばさないと、性能を十分に発揮できない場合があります。
◎TV用アンテナ先端部の取り扱いに十分にご注意ください。傷害などの原因となるおそれがあります。特にTV用アンテナを伸ばした状態で、小さなお子さまの手の届く場所に置かないようにお願いします。

■電波について

次のような場所では、電波の受信状態が悪く、画質や音質が劣化したり受信できない場合があります。

- 放送局から遠い地域または極端に近い地域
- 移動中の電車・車、地下街、トンネルの中、室内など
- 山間部やビルの陰
- 高圧線、ネオン、無線局、線路、高速道路の近くなど
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

電波の受信状態を改善するためには、次のことをお試しください。

- TV用アンテナを伸ばして一番よく映る方向を探してください。
- 室内で視聴する場合は、窓のそばの方がより受信状態が改善されます。

au Media Tunerの初期設定をする

au Media Tunerを初めて起動したときは、通信設定およびテレビチャンネル設定を行います。設定が完了すると、テレビ(ワンセグ)を見ることができます。

1 待受画面で◉→[TV]→[テレビ(ワンセグ)]
免責事項が表示されます。

2 [OK(以後表示しない)]
「OK」を選択すると、次回の起動時も免責事項が表示されます。
次にau Media Tunerが通信を行う際に確認画面を表示するかどうかを設定します。

3 [表示する]/[表示しない]
次にデータ放送の双方向通信を行う際に確認画面を表示するかどうかを設定します。

4 [表示する]/[表示しない]
テレビチャンネル設定画面が表示されます。

5

オート設定(放送波)	受信可能なエリアとチャンネルを「エリア1」に登録します。
マニュアル設定	エリア一覧から現在位置を選択して「エリア1」に登録します。

テレビ(ワンセグ)を見る

1 待受画面で◉→[TV]→[テレビ(ワンセグ)]
データ放送の取得を開始します。

《テレビ操作画面》 《データ操作画面》

memo

◎au Media Tunerを起動したりチャンネルを変更したときは、デジタル放送の特性として映像や特にデータ放送のデータ取得に時間がかかる場合があります。
◎電波状態によって映像や音声が途切れたり、止まったりする場合があります。

■画面の見かた

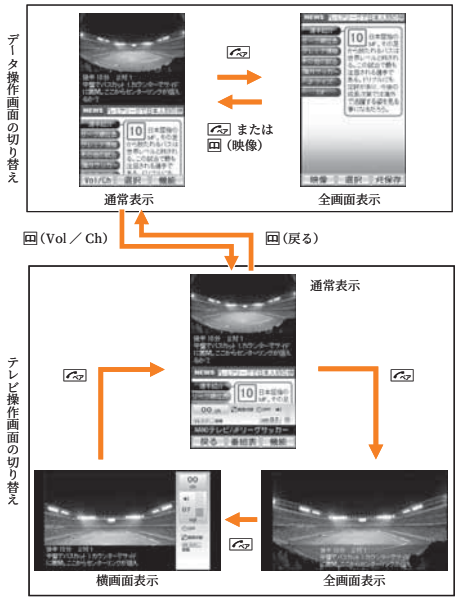
《データ操作画面》　《テレビ操作画面》

《横画面表示でのテレビ操作画面》

① 情報表示
（チャンネル、放送局名、番組名、複数サービスなどの情報を表示）
② 字幕表示
③ データ放送表示
④ 放送局名・番組名
⑤ チャンネル情報
⑥ オフタイマー表示
⑦ 音量レベル表示
⑧ イヤホン設定表示

■画面表示を切り替えるには

データ操作画面とテレビ操作画面の切り替えやそれぞれの画面の全画面表示ができます。



◉：項目の選択
✉ E：チャンネルの切り替え、長押しでチャンネル検索
0～9、＊、#：チャンネルの切り替え、データ放送内の操作
クリア／アプリ：データ放送の取得を中止、データ放送内の操作

データ放送中の画面を保存する

データ放送表示中の画面を、静止画としてデータフォルダに保存できます。

1 データ操作画面の全画面表示（▶P.247）中に
アプリ（メモ保存）

memo

◎メモ保存した静止画は、著作権保護が設定されているデータとして保存されます。Eメールに添付したり、microSDメモリカードに移動／コピーしたりすることはできません。

テレビリンクを利用する

データ放送によっては、関連サイトへのリンク情報（テレビリンク）が表示される場合があります。テレビリンクをbiblioに登録すると、後で関連サイトに接続できます。

テレビリンクを登録する

テレビリンクは、最大50件まで登録できます。

1 データ操作画面（▶P.247）で登録するテレビリンクを選択→◉

テレビリンクを表示する

1 データ操作画面／テレビ操作画面（▶P.247）
→アプリ（機能）→［テレビリンク］
テレビリンクのリスト画面が表示されます。

2 テレビリンクを選択→◉→［詳細］
テレビリンクの詳細画面が表示されます。

3 アプリ（接続）
登録されたサイトに接続します。

memo

◎テレビリンクには有効期限が設定されている場合があります。

テレビリンクを消去・並べ替える

1 テレビリンクのリスト画面→アプリ（サブメニュー）

2

1件消去	リスト画面で選択したテレビリンクを消去します。
全件消去	登録したテレビリンクをすべて消去します。
並べ替え	テレビリンクを並べ替えます。

memo

◎「縦横優先切替（M36）」の設定を変更したり、本体の向きを変えても、テレビ操作画面を通常表示や全画面表示に切り替えることができます。「縦横優先切替（M36）」の設定は、＊を押しても変更できます。

縦横優先切替（M36）	画面表示
自動	本体の向きを横から縦に変更：通常表示 本体の向きを縦から横に変更：全画面表示
横優先	全画面表示
縦優先	通常表示

■視聴中のキー操作について

テレビ操作画面でのキー操作
アプリ（機能）：機能メニューを表示
：音量調節（20段階の音量または消音）
／✉ E：チャンネルの切り替え、長押しでチャンネル検索
◉（番組表）：視聴中のチャンネルの番組表を表示
0～9、＊、#：チャンネルの切り替え
クリア／アプリ：画面上の情報を表示／非表示
：長押しで録画開始

複数サービス（マルチ編成）時のキー操作
地上デジタルテレビ放送では、1つのチャンネルを複数のサブチャンネルに分けて番組を放送（マルチ編成）できます。複数サービスが行われている場合は、テレビ操作画面で／✉ E を押すとサブチャンネルを選択できます。

未登録のチャンネルが見つかった場合のキー操作
テレビ操作画面の通常表示で／✉ E を1秒以上長押しして未登録チャンネルが見つかった場合、現在のチャンネルリストに追加できます。

memo

◎テレビ操作画面を横画面表示や全画面表示にしたときは、と の操作が入れ替わります。
◎データ操作画面でのキー操作については、「データ操作画面のキー操作について」（▶P.248）をご参照ください。

■BGM再生するには

au Media Tuner起動中にクリアを押して別の機能を起動すると、テレビ（ワンセグ）の音声をBGMとして聴くことができます。BGM再生中は、画面に が表示されたままとなります。

memo

◎BGM再生中に操作する機能によっては、音が途切れる場合や、BGM再生が一時停止する場合、au Media Tunerが終了する場合があります。

データ放送を見る

データ放送では、画面に表示される説明などに従って操作することで、いろいろな情報を見ることができます。
データ操作画面に切り替える操作については、「画面表示を切り替えるには」（▶P.247）をご参照ください。

memo

◎データ放送を見る場合は、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、データ放送で取得した情報から関連サイトへアクセスしたり、追加情報を取得する場合は、パケット通信料がかかります。

■データ操作画面のキー操作について

アプリ（機能）：機能メニューを表示、全画面表示中はメモ保存
：カーソル移動、スクロール
：画面上の情報を表示／非表示

EZチャンネルプラスの番組を再生する

1 待受画面で◉→［TV］→で「EZチャンネルプラス」を選択→［EZチャンネルプラス］
au Media Tunerが起動します。

2 で再生する番組を選択→◉（再生）
EZチャンネルプラスの番組の再生方法については、「Myチャンネルから番組を再生する」（▶P.161）をご参照ください。

《EZチャンネルプラス画面》

番組表を見る

使用中のエリア・チャンネルの番組表を放送波より取得できます。番組表から視聴予約などを行うことができます。

1 テレビ操作画面（▶P.247）
→◉（番組表）
番組表が表示されます。

《番組表画面》

番組を視聴予約する

番組表で選択した番組をスケジュールに登録して視聴予約ができます。

1 番組表画面で番組を選択→◉（詳細）→［視聴予約］

2 通知時刻欄を選択→◉→アラームの通知時刻を入力
→◉→［予約する］

memo

◎予約した後にスケジュールを確認・編集することもできます。
◎待受画面で◉→［TV］→［スケジュール（予約確認）］と操作すると、予約情報一覧が表示されます。

■設定した時刻になると

設定した通知時刻になるとアラームでお知らせし、待受画面に が表示されます。 を選択して◉を押すと、au Media Tunerを起動して予約した番組を視聴できます。

番組を録画予約する

録画予約はGガイド番組表リモコンを起動して行います。

1 番組表画面→アプリ（Gガイド）→画面の指示に従って操作し、番組を録画予約

memo

◎予約した後にスケジュールを確認・編集することもできます。

■設定した時刻になると

設定した時刻の約2分前になるとアラームでお知らせし、au Media Tunerが自動的に起動します。設定した時刻になると、録画を開始します。

memo

◎録画予約を設定した時刻に、待受画面、または電源がOFFになっていてアラームによって電源がONになり待受画面が表示された場合は、録画を開始できます。
◎設定した時刻にその他の機能を利用していた場合は、アラームでお知らせしますが、録画は開始しません。
待受画面に表示された を選択すると、録画を開始します。
◎バックグラウンド録画中に別の録画予約を設定した時刻になると、バックグラウンド録画は終了して、録画予約のアラームでお知らせします。
◎録画開始時の音量は0です。
◎録画を終了すると、録画の結果に応じて待受画面に通知アイコン(／ ／)が表示されます。
◎録画に関するその他の注意事項については、「テレビ番組を録画する」の「memo」(▶P.251)をご参照ください。

テレビ番組を録画する

表示中の映像・音声・字幕・データ放送を録画します。

1 データ操作画面／テレビ操作画面(▶P.247)
→ (機能)

2 [録画／キャプチャ]→◉(●REC)→◉(■STOP)
録画データが本体内のデータフォルダに保存されます。

memo

◎ を1秒以上長押ししても、録画を開始／停止できます。
◎録画したテレビ番組は、著作権保護が設定されているデータとして保存されます。microSDメモリカードに移動することはできますが、microSDメモリカードにコピーしたり、Eメールに添付することはできません。
◎受信状態の安定した場所で録画してください。受信状態が不安定な場合、録画されないことがあります。
◎電池残量が十分であることを確認のうえ、録画してください。
◎データフォルダの空き容量が最大(約7GB)の場合は、約40時間分の録画ができます。ただし、1回あたりの録画可能時間は約11時間(最大ファイルサイズは2GB)です。また、データフォルダの空き容量や、録画する番組の内容(データ放送の容量など)によっても変化します。録画中に表示される「録画目安時間」をご確認ください。
◎microSDメモリカードへの録画可能時間は1回あたり約11時間(最大ファイルサイズは2GB)です。
◎microSDメモリカードへの録画中は、他の機能からmicroSDメモリカードのSD-Videoフォルダのご利用はできません。
◎録画中は、チャンネル切り替えはできません。
◎録画中に着信があったり、 を押して別の機能を起動しても録画は継続します(バックグラウンド録画)。
◎au Media Tunerのバックグラウンド録画中にデータ通信サービスを行うと、au Media Tunerの電波状態が悪くなり、正常に録画できなくなる場合があります。
◎録画しているテレビ番組が有料放送やコピー制御されている場合や、放送エリアが変わった場合は、録画が途中で終了する場合があります。
◎biblioでmicroSDメモリカードに保存された動画は、他の機器で再生できない場合や、ファイル名などの情報が異なって表示される場合があります。

テレビ番組の画像を保存する

テレビ(ワンセグ)の映像を静止画(JPEG)としてデータフォルダに保存します。

1 データ操作画面／テレビ操作画面(▶P.247)
→ (機能)

2 [録画／キャプチャ]→ (キャプチャ)

memo

◎録画中に (キャプチャ)を押すと、最大6枚まで静止画を保存できます。
◎保存した画像は、著作権保護が設定されているデータとして保存されます。Eメールに添付したり、microSDメモリカードに移動／コピーすることはできません。また、他の機能に登録することもできません。

au Media Tunerの設定をする

1 データ操作画面／テレビ操作画面(▶P.247)
→ (機能)

2

録画先設定		録画データの保存先を選択します。 データフォルダ:本体内のデータフォルダ microSDカード:microSDメモリカード内の「SD-Videoフォルダ」 ・microSDメモリカードに保存する場合、SD-Video規格「ISDB-T Mobile Video Profile」に対応したデータとして保存されます。
字幕設定		字幕を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
音声設定	出力先	音声の出力先を選択します。 「オート」「スピーカー」「イヤホン」
	主副切替	副音声放送時の音声を選択します。 「主音声」「副音声」
	音声出力効果	音声出力効果(DBEX)を設定します。 「DBEX(ON)」「BASS」「WIDE」「OFF」
画面設定	画質	表示画質を設定します。 「あざやか」「標準」「映画」「省電力」
	明るさ	映像表示中のディスプレイ照明の輝度を設定します。 「画質設定連動」「自動」「明るさ4」～「明るさ1」 ・「画質設定連動」に設定すると、「画質」にあわせた輝度になります。 ・「自動」に設定すると、周囲の明るさに応じて輝度が変化します。 ・番組表表示中など、映像を表示していないときは「ディスプレイ照明(M321)」の「明るさ設定」で設定した輝度になります。
画面設定	なめらかモード	全画面表示中に映像をなめらかに表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 ・録画した番組の視聴中など、全画面表示にしてもなめらかモードが有効にならない場合があります。 ・なめらかモードが有効になると、Eメールなどを受信できません。また、電波状態が悪くなる場合があります。
	ピクト表示	全画面表示時にピクト(画面上部に表示されるアイコン)を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
	全画面表示	全画面表示時の映像表示サイズを設定します。 「通常表示(854×480)」 「フル表示(960×480)」 ・「フル表示(960×480)」に設定すると、画面いっぱいに拡大して映像を表示するため、映像の一部(上下)が表示されません。
着せ替え設定		画面デザインを選択します。 「White」「Color」「ブラック」「木目」
チャンネル設定		▶P.253「チャンネルを設定する」 ▶P.253「リモコン番号を変更する」
オフタイマー		指定した時間が経過すると、自動的にau Media Tunerを終了します。 「設定しない」「10分後」「20分後」「30分後」「60分後」「90分後」「120分後」
通信確認設定	ブラウザ通信時	ブラウザ通信時に確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」

データ放送設定	放送メモリ確認	放送用メモリのデータが参照されたり、データ放送操作中にEZ番号が使用される場合に確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」
	放送メモリ消去	放送局からの情報やデータ放送で登録した情報などを消去します。 ・放送用メモリを消去すると、データ放送の受信に影響が出る可能性があります。
	セキュア通信確認	セキュリティで保護されたサイトに接続する場合に確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」

チャンネルを設定する

お使いの地域(放送エリア)によって受信チャンネルは異なります。テレビ(ワンセグ)には、放送エリアを5件まで登録できます。

1 データ操作画面／テレビ操作画面(▶P.247)→ (機能)
→[チャンネル設定]
テレビチャンネル設定画面が表示されます。

《テレビチャンネル設定画面》

2 エリア1～5を選択→ (サブメニュー)

3

このエリアに変更	使用するエリアを、選択したエリアに切り替えます。 ・ を押してもエリアを切り替えることができます。
オート設定(放送波)	受信可能なチャンネルを検索して、エリアを登録します。
マニュアル設定	一覧から地域を選択して、エリアを登録します。
削除	エリアを削除します。

memo

◎地上デジタルテレビ放送のサービスが開始されたばかりの地域では、うまく設定されない場合があります。

リモコン番号を変更する

各放送局に割り当てられたリモコン番号を変更します。各放送局はリモコン番号に対応したダイヤルキー(0 ～ 9 、 ＊ 、 #)で呼び出すことができます。

1 テレビチャンネル設定画面(▶P.253)→エリア1～5を選択→◉(詳細)

2 変更したい放送局を選択→◉(変更)

3 新しいリモコン番号に対応するダイヤルキーを押す→◉

データフォルダやmicroSDメモリカードを利用する

データフォルダを利用する

データフォルダには5,000件(クーポン情報／クーポン内容はそれぞれ100件)、約7GBまでのデータを保存できます。

保存されているデータを一覧で確認する

データフォルダには、データを整理するために各種フォルダが用意されています。

1 待受画面で◉→[データフォルダ]
フォルダ一覧画面が表示されます。

《フォルダ一覧画面》

2 フォルダ／サブフォルダを選択→◉
フォルダ内のデータが一覧画面で表示されます。

《データ一覧画面》

memo

◎「全データ」フォルダ、「ユーザーフォルダ」、「ダウンロード予約」フォルダは、フォルダ内にデータが1件も保存されていない場合でも表示されます。その他のフォルダでは、データが保存されていない場合、表示されません。
◎「全データ」フォルダを表示しても「チャンネルボックス」「Eメールフォルダ」「プライベート」フォルダ内のデータは表示されません。
◎microSDメモリカードが挿入されている場合、フォルダ一覧画面で (microSD)を押すと、microSDメモリカード内のデータフォルダを表示できます。

■各フォルダに保存されるデータの種類とアイコンについて

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
全データ	―	― 全データ
ユーザーフォルダ	全データ	― ユーザーフォルダ内全データ
	フォルダ1～9	― 移動したデータ
	プライベート	― 移動したデータ

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
ムービーフォルダ	全データ	ー ムービーフォルダ内全データ
	日付フォルダ／過去フォルダ	biblioで録画した高品質Lムービー
		biblioで録画したQVGA、VGAムービー
フォトフォルダ	全データ	ー フォトフォルダ内全データ
	日付フォルダ／過去フォルダ	biblioで撮影した壁紙(標準)画像
		biblioで撮影した壁紙(ワイド)、壁紙(フルワイド)、0.3M、1M、2M、3M、3.5M(フルワイド)、5M画像
ボイスフォルダ	ー	ボイスレコーダ・ボイス録音で録音されたデータ
テレビ録画番組	ー	テレビ(ワンセグ)の録画データ
LISMO	着うたフル	着うたフル®データ
		着うたフルプラス™
		ダウンロード未完了の着うたフル®データ
		ダウンロード未完了の着うたフルプラス™
	ミュージック	PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ
		PCなどで購入した着うたフルプラス™
		CD読み込みデータ
	ビデオクリップ	LISMO Music Storeで購入したビデオクリップ
		(オレンジ)ビデオクリップ(EZ配信)データ

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
LISMO	ビデオクリップ	(グレー)ダウンロード未完了のビデオクリップ(EZ配信)データ
	ビデオ	(緑)LISMO Video Storeで購入したビデオ
		(オレンジ)ビデオ(EZ配信)データ
		(グレー)ダウンロード未完了のビデオ(EZ配信)データ
	プレイリスト	ユーザープレイリスト
		EZプレイリスト
ライセンス未取得	ー	ライセンス未取得データ
		ダウンロード未完了のライセンス未取得データ
		動画データ
		着うたフル®データ
		着うたフルプラス™
		ビデオクリップデータ
		ビデオ
		着うたデータ
		プレイリストデータ
		マルチパックデータ
		EZブックデータ
		コンテンツパックデータ
サウンド	ー	メロディデータ(SMAFのボイスデータ含む)、メロディ&ボイスデータ
		着うたデータ

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
Eメール装飾データ	デコレーションエモジ	デコレーションメール絵文字パック
		デコレーションメール絵文字データ
	ラッピング	ラッピングデータ
	受信デコレーション	※2 受信デコレーションデータ
	テンプレート展開	※2 テンプレート展開データ
3Dメール	ー	3Dキャラクターデータ
Touch Message	ー	メッセージデータ
		その他のvNoteデータ
ダウンロードフォント	ー	文字フォント
電子辞書	ー	電子辞書データ
		ダウンロード未完了の電子辞書データ
PCドキュメント	ー	Microsoft® Word／Excel／PowerPoint®、PDF、HTML、mHTML
ダウンロード予約※1	ー	ー ダウンロード予約中のデータ／ダウンロード完了のデータ／自動ダウンロードに失敗したデータ
コンテンツパック	ー	コンテンツパックデータ
		ダウンロード未完了のコンテンツパックデータ
		コンテンツパックリンクデータ
		EZアプリアーカイブデータ

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
不明フォルダ	ー	biblioが対応していないデータ
各フォルダ共通		フォルダ内で再生できないデータ

※1「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。
※2「グラフィック」フォルダで表示されるアイコンと同様です。

memo

◎データに付加情報がある場合は次のようなアイコンで表示されます。

アイコン	説明
	他の機能に登録されているデータ
	GPS情報が付加されているデータ

■プライベートフォルダについて

他人に知られたくないデータを保存するときに使います。「ユーザーフォルダ」内の「プライベート」フォルダのデータ一覧画面を表示するには、ロックNo.を入力する必要があります。

memo

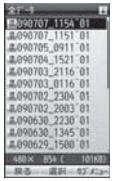
◎「プライベート」フォルダ内のデータを他の機能に登録すると、登録先の機能で通常のデータと同様に表示されます。

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
サウンド	ー	アニメ(ピクチャ)&メロディデータ、アニメ(ピクチャ)&ボイスデータ、アニメ(ピクチャ)&メロディ&ボイスデータ
		着Flashデータ
EZムービー	ー	EメールやEZwebで入手した動画データ
グラフィック	ー	ピクチャデータ(JPEG、PNG、GIF、BMP)
		VGA以上でDCF規格に準拠したJPEGデータ
		GIFアニメデータ、表示系のみSMAFデータ
		Flash®データ
		テレビ(ワンセグ)静止画データ
ボイス	ー	ボイスデータ
カラオケ	ー	アニメ(ピクチャ)&テキスト
		テキスト&メロディ、テキスト&ボイス、メロディ&ボイス&テキスト
		アニメ(ピクチャ)&テキスト&メロディ、アニメ(ピクチャ)&テキスト&ボイス、アニメ(ピクチャ)&テキスト&ボイスメロディ
クーポンフォルダ	クーポン	クーポン情報
	クーポン内容	クーポン内容データ
	お気に入り1～10	ー 移動したクーポン情報／クーポン内容データ

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
ケータイアレンジ	ー	ケータイアレンジファイル
メニュー	ー	メニューアイコン
フレーム	ー	フレーム
スタンプ	ー	スタンプ
辞書	ー	辞書データ
祝日データ	ー	祝日データ
PIM情報	ー	アドレスカード
		スケジュールカード
		タスクカード
テキスト	ー	テキスト・メモ帳データ
チャンネルボックス※1	ー	EZチャンネルプラスの番組データ
マルチフォルダ	ー	マルチパックデータ
ブックフォルダ	ー	電子書籍データ
災害時ナビ	ー	災害時ナビデータ
地図フォルダ	ー	地図データ
Eメールフォルダ	受信ボックス	受信メール
	送信ボックス	送信メール
Eメール装飾データ	テンプレート	デコレーションメールテンプレートデータ
	テンプレート：Dアニメ	デコレーションアニメテンプレートデータ

サムネイル表示とリスト表示を切り替える

1 データ一覧画面で[アプリ](サブメニュー)→[サムネイル／リスト切替え]



《リスト表示》

memo

◎フォルダによっては、サムネイル表示に切り替えられない場合があります。

データを再生／表示する

1 データ一覧画面(▶P.254)→データを選択→◉

memo

◎データは、「音声着信(M211)」の「音量」で設定されている音量で再生されます。
◎再生／表示できる画像、ムービーのサイズについては、「表示／再生できる画像・ムービーのサイズ」(▶P.345)をご参照ください。
◎ダウンロード未完了のデータ、不明フォルダに表示されるデータは再生／表示できません。
◎データによっては画面が乱れる場合や、再生／表示できない場合があります。再生／表示できないデータの場合は、通常のデータアイコンに「×」アイコンが付加される場合があります。
◎海外で再生制限のあるデータをダウンロードした場合、再生制限の確認は日本時間で行われるため、データによっては再生できない場合があります。

◎データの再生／表示時に使用できるキーは、データの種類や、再生中／停止中などの状態によって異なります。[5]を押して、キー操作のガイドをご確認ください。
◎フォルダやデータによっては、LISMO Playerなどデータフォルダ以外の機能が起動する場合があります。その場合の操作は、「データフォルダ」では説明していません。各機能の説明をご参照ください。

フォルダ／データ	参照先
「LISMO」フォルダ内のデータ再生中	▶P.235「楽曲／ビデオクリップ／ビデオ再生中のキー操作について」
「クーポンフォルダ」内のデータ再生中	▶P.193「auケータイクーポンを取得する」 ▶P.195「auケータイクーポンを使う」
「チャンネルボックス」フォルダ表示中	▶P.161「Myチャンネルから番組を再生する」
「マルチフォルダ」内のデータ再生中	▶P.161「マルチフォルダから番組を再生する」
「ブックフォルダ」内のデータ再生中	▶P.167「Book Playerを利用する」
「Eメールフォルダ」の「受信ボックス」「送信ボックス」表示中	▶P.127「データフォルダのEメールを利用する」
「地図フォルダ」のデータ再生中	▶P.175「地図ビューアーを利用する」
「災害時ナビ」フォルダのデータ再生中	▶P.175「災害時ナビを利用する」

ムービー／EZムービー
◎◉を押すと、一時停止／再生を切り替えることができます。
◎一時停止中は、次のキーをご利用になれます。
◉(1秒以上長押し)：スロー再生
◉：コマ戻し／コマ送り
◎ハイパーリンクが設定されている場合は、[回](リンク)と表示されます。ハイパーリンクを利用する操作については、「EZムービーからハイパーリンクを利用するには」(▶P.158)をご参照ください。
フォト(画像)
◎壁紙(ワイド)／壁紙(フルワイド)／0.3M／1M／2M／3M／3.5M(フルワイド)／5M画像を表示する場合、◉(ズーム)を押すと、拡大／縮小表示できます。
[アプリ](＋)：画像を拡大 ※最大のときは表示されない
[回](－)：画像を縮小 ※最小のときは表示されない

ボイス／メロディ
◎ ◉を押すと、一時停止／再生を切り替えることができます。
Flash®
◎ 再生中／一時停止中は、次のキーをご利用になれます。
◉：リンク選択／再開（一時停止中）
✥：カーソル移動
クリアメモ：一時停止／終了
au Media Tunerの録画データ
◎ 再生中／一時停止中は、次のキーをご利用になれます。
◉：一時停止／再生
：全画面表示／横画面表示／通常表示の切り替え
：高速再生→早送り→高速早送り（再生中）
：巻戻し→高速巻戻し（再生中）
アプリ（機能）：「字幕設定」「音声設定」が選択可能、ただし一時停止中は操作できません。
＊／#：コマ戻し／コマ送り（一時停止中）
5：再生を開始する分を指定
アドレス帳（vCardデータ）、スケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）
◎ データにシークレットが設定されている場合は、内容を表示できません。「シークレット（M427）」を「表示する」に設定すると内容を表示できます。
テキスト
◎ 全角5,120／半角10,240文字まで表示できます。
◎ テキスト（TXT）に電話番号／Eメールアドレス／URL／GPS情報が含まれている場合は、情報を選択→◉と操作すると、サブメニューが表示されます。各サブメニューについては、「差出人／宛先／件名／電話番号／URL／GPS情報／FeliCa情報を利用する」（▶P.124）をご参照ください。
メッセージ
◎ Touch Messageが起動して再生します。

位置情報付加ムービー／画像を再生する

ムービー／画像に登録された位置情報（GPS情報）を編集したり利用することができます。

1 データ一覧画面（▶P.254）→位置情報付加ムービー／画像を選択→◉→アプリ（サブメニュー）

2

GPS情報編集	更新	付加されているGPS情報を更新します。▶P.178「他の機能でGPS情報を付加するには」
	GPS情報詳細	付加されているGPS情報の確認レベルなどを表示します。
	削除	付加されているGPS情報を削除します。
EZナビウォーク		GPS情報をもとにEZナビウォークで「地図を表示する」「ここへ行く」を選択します。▶P.171「EZナビウォークを利用する」

memo
◎ GPS情報が付加されていないデータを選択して、アプリ（サブメニュー）→［GPS情報編集］→［はい］と操作すると、GPS情報を付加できます。（▶P.178「他の機能でGPS情報を付加するには」）

ライセンス未取得データを再生する

ライセンス未取得データは、暗号化されているため、そのままでは再生できません。

1 データ一覧画面（▶P.254）→ライセンス未取得データを選択→◉
EZwebのサイトが表示されます。

2 画面の指示に従って操作
ライセンスを取得できます。ライセンスを取得したデータは、データの種類に応じたフォルダに移動して、再生できるようになります。

ケータイアレンジファイルを再生する

1 データ一覧画面（▶P.254）→ケータイアレンジファイルを選択→◉
ケータイアレンジファイル内のデータが項目で一覧表示されます。

1 データ一覧画面（▶P.254）→コンテンツパックリンクを選択→◉

2 コンテンツを選択→◉

PCドキュメントデータを表示する

PCドキュメントビューアーで、Microsoft® Word、Microsoft® Excel、Microsoft® PowerPoint®、PDFなどのPCドキュメントデータを表示できます。
閲覧可能なデータの種類であっても、作成したアプリケーションのバージョンによってはPCドキュメントビューアーで表示できない場合があります。

《Wordデータ》

《Excelデータ》

《PowerPoint®データ》

《PDFデータ》

《HTMLデータ》

《mHTMLデータ》

1 データ一覧画面（▶P.254）→PCドキュメントデータを選択→◉
✥：画面を上下左右にスクロール※
2／8：画面を上下にスクロール※
アプリ（メニュー）：メニューを表示
クリアメモ：データの一覧画面の表示
1／3：前ページ／次ページを表示
5／0：拡大表示／縮小表示
7／＊：ページを画面全体にあわせて表示／ページを画面の横幅にあわせて表示
9：ページの縦／横を切り替えて表示
#：ページ番号を入力して指定ページを表示
※上下左右にスクロールする際、画面の端が一瞬ぼやけて見える場合があります。

memo
◎ PCドキュメントビューアーで表示できるデータの種類は以下の通りです。

PCドキュメントデータの種類	拡張子	PCドキュメントデータの種類	拡張子
Microsoft® Word	.doc	PDFデータ	.pdf
Microsoft® Excel	.xls	HTMLデータ	.htm
Microsoft® PowerPoint®	.ppt	mHTMLデータ	.mht

◎ データによっては、表示されるまでに時間がかかったり、すべて表示できない場合や、パソコンなど他の機器で表示した内容と異なって表示される場合があります。
◎ PCドキュメントビューアーでは、データのみ表示します。データに含まれるマクロ機能、リンク、JavaScriptなどはご利用になれません。
◎ PCドキュメントビューアーでは、Microsoft® Office 2003（Word、Excel、PowerPoint®）に対応していますが、XMLには対応していません。

2 項目を選択→◉
ケータイアレンジファイル内のデータを個別に表示できます。

memo
◎ ケータイアレンジファイル内のデータを個別に表示してから登録することはできません。

デコレーションアニメ／デコレーションメールのテンプレートを再生する

テンプレートを再生して、デコレーションアニメ／デコレーションメールを作成できます。

1 データ一覧画面（▶P.254）→デコレーションアニメ／デコレーションメールのテンプレートを選択→再（再生）

■ デコレーションアニメを作成する場合
2 アプリ（サブメニュー）→［デコレーションアニメ作成］

■ デコレーションメールを作成する場合
2 アプリ（メール作成）

memo
◎ データ一覧画面でデコレーションアニメ／デコレーションメールのテンプレートを選択して◉（作成）を押しても、デコレーションアニメ／デコレーションメールを作成できます。

デコレーションエモジパックを展開する

ダウンロードして保存されたデコレーションエモジパックは、複数のデコレーションエモジを1つのデータにまとめたもので、そのままでは再生できません。展開すると、デコレーションエモジとして利用できます。

1 データ一覧画面（▶P.254）→デコレーションエモジパックを選択→◉（展開）→［はい］

コンテンツパックを展開する

コンテンツパックは、複数のコンテンツを1つのデータにまとめたもので、そのままでは再生できません。展開すると、コンテンツパックに含まれていたデータは、データの種類に応じたフォルダに保存されます。

1 データ一覧画面（▶P.254）→コンテンツパックを選択→◉→［はい］
コンテンツの展開先が表示されます。

2 ◉

memo
◎ ライセンス未取得のコンテンツパックの場合は、ライセンスを取得すると自動的に展開されます。（▶P.259「ライセンス未取得データを再生する」）
◎ コンテンツパックにEZアプリアーカイブが含まれていた場合は、EZアプリアーカイブも自動的に解凍されます。解凍されたEZアプリは、EZアプリメニュー（▶P.179）に追加されます。
◎ コンテンツパックにケータイアレンジファイルが含まれていた場合は、展開が完了した後、ケータイアレンジ設定画面が表示されます。「設定する」を選択すると、コンテンツパックに含まれていたケータイアレンジファイルによってbiblioの設定が一括変更されます。
◎ コンテンツパックの展開が完了すると、コンテンツパックは自動的に削除されます。

コンテンツパックリンクを再生する

コンテンツパックにコンテンツパックリンクが含まれていた場合は、コンテンツパックリンクからコンテンツパックに含まれていたデータを表示／再生することができます。また、関連するサイトのリンク情報が含まれている場合は、EZwebでサイトをEZwebを表示できます。

■ PCドキュメントデータ表示中のメニューを利用する

1 PCドキュメントデータ表示中→アプリ（メニュー）

2

前ページ	前ページを表示
次ページ	次ページを表示
拡大	1段階ずつ拡大表示
ページに合わせる	ページを画面全体にあわせて表示
縦横切替	ページの縦／横を切り替えて表示
縮小	1段階ずつ縮小表示
画面幅に合わせる	ページを画面の横幅にあわせて表示
ページジャンプ	ページ番号を入力して指定ページを表示
バージョン情報	PCドキュメントビューアーのバージョン情報を確認
終了	PCドキュメントビューアーを終了

オートプレイで再生／表示する

選択したフォルダ内のムービー、フォト、ピクチャなどのデータを連続で再生／表示できます。

1 フォルダ一覧画面（▶P.254）→アプリ（サブメニュー）

2 ［オートプレイ］→フォルダを選択→◉

memo
◎ アニメデータや音のみのデータ、再生制限のあるデータなど、データによっては再生されません。

データを管理する

データ一覧画面、データ再生／表示中の画面でアプリ（サブメニュー）を押すと、さまざまな操作ができます。表示中の画面やデータの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。

1 データ一覧画面（▶P.254）でデータを選択中または データ再生／表示中（▶P.258）にアプリ（サブメニュー）

2

登録	▶P.264「データを他の機能に登録する」
デコレーションアニメ作成	▶P.112「デコレーションアニメを送る」
音量変更	音量を変更します。
再生クオリティ変更	着Flash／Flash®／メニュー用Flash®の再生品質を切り替えます。 high：画質が美しく、動きは緩やか medium：標準 low：画質が粗く、動きは速い
再開	データの再生を再開します。
時間指定ジャンプ	時間を指定して再生位置を変更します。
Eメール添付	▶P.264「データをEメールに添付する」
フォルダ移動	▶P.265「データを別のフォルダに移動する」
microSDへ移動 microSDへコピー	▶P.265「データをmicroSDメモリカードへ移動／コピーする」
データお預り	▶P.266「au one データフォルダにデータを預ける」
削除	▶P.77「データを削除する」
赤外線送信	▶P.290「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
Bluetooth送信	▶P.288「各機能のサブメニューからBluetooth®で送信する」

Touch Message送信		▶P.293「各機能のサブメニューからTouch Messageで送信する」
着うた保存		データの一部を着うた*としてデータフォルダに保存します。 ▶P.237「着うた*として保存する」
全画面再生		全画面再生に切り替えます。 ・[#]を押すと全画面再生のON／OFFを切り替えることができます。
拡大再生		拡大再生のON／OFFを切り替えます。「ON」「OFF」 ・[0]を押してもON／OFFを切り替えることができます。
画像編集		▶P.267「フォトを編集する」
画像切出		画像の一部を切り出します。 壁紙(小)：横120×縦160 壁紙(標準)：横240×縦320 壁紙(ワイド)：横480×縦800 壁紙(フルワイド)：横480×縦854 発着信・通信中画面：横480×縦288 ▶P.344「編集できる画像の一覧」
ファイルサイズ変換		画像の縦横サイズを変更せずに、データサイズ(容量)を100KB以下または500KB以下のサイズに変換します。 ▶P.344「編集できる画像の一覧」
ムービー編集	テロップ編集	▶P.268「ムービーのテロップを編集する」
	アフレコ編集	▶P.269「ムービーの音声のみを録音し直す」
	シーン編集	▶P.269「ムービーのシーンを編集する」

タイトル編集	データのタイトルを変更します。 ・全角20／半角40文字まで入力できます。 ・タイトルを変更しても、データ再生中や停止中の画面には、変更前のタイトルが表示されることがあります。 ・ラッピングメールデータのタイトルを変更すると、ラッピングメールの絵文字が表示されなくなったり、異なった絵文字が表示されることがあります。
GPS情報編集	▶P.259「位置情報付加ムービー／画像を再生する」
EZナビウォーク	
サイトへ接続	リンク情報が含まれている場合にサイトを表示します。
検索	データを検索します。 タイトル検索：入力した文字がタイトルの先頭と一致するデータを検索 日付検索：指定した日付にデータフォルダに保存したデータを検索 設定データ検索：各機能に登録しているデータを検索 ・「タイトル検索」では、全角20／半角40文字まで入力できます。
ソート	データ一覧画面での並びかたを設定します。 「保存日時(降順)」「保存日時(昇順)」「タイトル(降順)」「タイトル(昇順)」「容量(降順)」「容量(昇順)」
サムネイル／リスト切替え	▶P.258「サムネイル表示とリスト表示を切り替える」
詳細情報	▶P.269「データの詳細情報を表示する」

楽曲詳細表示	着うたフル*、PCなどで購入した着うたフル*や楽曲データ、CD読み込みデータ、ビデオクリップ、LISMO Music Storeで購入したビデオクリップのデータの詳細情報を表示します。 ・曲名／アーティスト名／アルバム名／トラック番号／再生時間／権利者情報／販売元の確認ができます。
映像詳細表示	ビデオデータの詳細情報を表示します。 ・タイトル名／スタッフ／キャスト／制作年／制作国／シリーズ情報／再生時間／権利者情報／販売元／ジャンル／関連ワード／コンテンツ概要／パッケージ小見出し
アドレス詳細表示	選択中のメールの差出人／返信先／宛先／送信先(To／Cc／Bcc)のアドレスを表示します。

データを他の機能に登録する

データフォルダに保存されているデータは、着信音や待受画面などに登録して利用できます。データの種類と登録先一覧の対応関係については、「データの登録先一覧」(▶P.343)をご参照ください。

1 データの再生中／表示中(▶P.258)→[回](登録)、またはデータ一覧画面(▶P.254)→[アプリ](サブメニュー)→[登録]

データの種類により表示される登録先選択項目と登録操作は異なります。画面の指示に従って操作してください。

・画像を登録する場合は、登録先を選択後、画像をリサイズする画面が表示される場合があります。[アプリ](リサイズ)を押して大きさを変更できます。
・アドレス帳に登録する場合は、「他の機能からアドレス帳に登録する」(▶P.88)をご参照ください。

memo

◎機能に登録しているデータには、データの一覧などで●が表示されます。
◎機能に登録しているデータをデータフォルダから削除した場合は、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。
◎機能からデータフォルダ内のデータを選択して登録できる場合でも、データフォルダから機能に登録できない場合があります。
◎microSDメモリカード内のデータフォルダのデータを登録する場合は、データが本体内のデータフォルダに移動されます。

アドレス帳(vCardデータ)やスケジュール／タスクリスト(vCalendarデータ)の登録について

◎データにシークレットが設定されている場合は、「シークレット(M427)」を「表示する」に設定すると登録できます。
◎登録してもデータの一覧などで●は表示されません。
◎登録後に削除しても、登録先の内容は削除されません。

データをEメールに添付する

1 データ一覧画面(▶P.254)→データを選択→[アプリ](サブメニュー)→[Eメール添付]→[Eメール]／[デコレーションアニメ]／[デコレーションメール]

選択したデータを添付したEメール作成画面／デコレーションアニメ作成画面／デコレーションメール作成画面が表示されます。

memo

◎データに位置情報(GPS情報)が付加されている場合は、データを添付するか、GPS情報を本文に入力するかを選択できます。(「デコレーションアニメ」を選んだ場合を除く。)

データ+GPS情報	データを添付して、GPS情報を本文に入力します。
データのみ	データを添付します。
GPS情報のみ	GPS情報を本文に入力します。

◎静止画データを選んだときは、添付方法を選ぶ画面が表示される場合があります。

そのまま添付	縮小しないで添付します。
縮小して添付	横240×縦320ドット以内の大きさに縮小して添付します。 ※データによっては、90度回転する場合があります。 ※縮小したデータは「グラフィック」フォルダに保存されます。
QQVGAサイズで添付	メール、microSDメモリカード、赤外線通信など外部機器から取り込んだ静止画データに含まれているサムネイル(縮小画像)を添付します。
中止	添付しません。

◎Eメールで送信可能なデータの種類については、「Eメールで送信可能なデータ一覧」(▶P.345)をご参照ください。
◎microSDメモリカード内のデータフォルダのデータを添付する場合は、データが本体内のデータフォルダにコピーされます。

データを別のフォルダに移動する

データフォルダの各フォルダに保存されたデータは、移動可能な範囲で他のフォルダへ移すことができます。

1 データ一覧画面(▶P.254)→[アプリ](サブメニュー)→[フォルダ移動]

2

1件移動	データ一覧画面で選択中のデータを移動します。
選択移動	表示中のフォルダ内のデータを選択して移動します。
フォルダ内全件移動(全件移動)	表示中のフォルダ内の全データを移動します。 ・表示中のフォルダによっては、「全件移動」と表示されます。

3

ユーザーフォルダ	「ユーザーフォルダ」に移動します。
対応フォルダ	データの種類に応じて移動可能なフォルダに移動します。

※移動可能なフォルダが、データの種類に応じて表示されます。

memo

◎データによっては、他のフォルダに移動できません。
◎「選択移動」や「フォルダ内全件移動」を選択した場合、表示中のフォルダやデータによっては、移動できないフォルダが選択できる場合があります。
◎データの再生／表示中、一時停止中、再生停止中に[アプリ](サブメニュー)→[フォルダ移動]と操作すると、1件移動になります。

データをmicroSDメモリカードへ移動／コピーする

本体内のデータフォルダのデータをmicroSDメモリカードに移動／コピーできます。

1 データ一覧画面(▶P.254)→[アプリ](サブメニュー)→[microSDへ移動]／[microSDへコピー]

2

1件移動／コピー	データ一覧画面で選択中のデータを移動／コピーします。
選択移動／コピー	表示中のフォルダ内のデータを選択して移動／コピーします。
フォルダ内全件移動／コピー	表示中のフォルダ内の全データを移動／コピーします。

3

カメラフォルダ	microSDメモリカード内のデータフォルダの「カメラフォルダ」に移動／コピーします。
ユーザーフォルダ	microSDメモリカード内のデータフォルダのユーザーフォルダに移動／コピーします。
対応フォルダ	データの種類に応じてmicroSDメモリカード内の移動／コピー可能なフォルダに移動／コピーします。
PCフォルダ	microSDメモリカード内の「PCフォルダ」に移動／コピーします。
SD-Videoフォルダ	microSDメモリカード内の「SD-Videoフォルダ」に移動します。

※移動／コピー可能なフォルダが、データの種類に応じて表示されます。

memo

◎データによっては、microSDメモリカードに移動／コピーできない場合があります。
◎Flash*をmicroSDメモリカードに移動すると、Flash*に保存されていた記録情報は削除されます。
◎「テレビ録画番組」フォルダ内のデータは、「SD-Videoフォルダ」の「テレビ録画番組」フォルダにのみ移動できます。また、データを移動するとタイトルが変更される場合があります。
◎データの再生／表示中、一時停止中、再生停止中に[アプリ](サブメニュー)→[microSDへ移動]／[microSDへコピー]と操作すると、1件移動／コピーになります。

au one データフォルダにデータを預ける

au one My Pageのau one データフォルダにデータを移動／コピーしたり、アルバムに投稿できます。

1 データ一覧画面(▶P.254)→[アプリ](サブメニュー)→[データお預り]

2

移動	au one データフォルダにデータを移動します。
コピー	au one データフォルダにデータをコピーします。
アルバム公開	「フォトフォルダ」「グラフィック」フォルダ内の著作権保護が設定されていない「.jpg」「.gif」「.png」のデータを、au one データフォルダのアルバムに投稿できます。
確認する	au one データフォルダのトップページを表示して、保存データの確認、データのダウンロードができます。

memo

◎au one データフォルダのトップページは、フォルダ一覧画面(▶P.254)→[アプリ](サブメニュー)→[au oneデータフォルダ]と操作しても表示できます。

◎au one My Pageをご利用になるには、au one My Pageへの登録が必要です。また、au one-IDをお持ちのお客様は、「ケータイPC連動設定」を行うとパソコンからもau one My Pageの確認・編集を行うことができます。
◎EZ番号通知設定を「通知しない」に設定していると、au one My Pageは利用できません。
◎au one データフォルダにデータを保存する場合は通信料がかかります。
◎au one My Pageの解約および携帯電話サービスの解約などの場合、au one データフォルダでお預かりしているデータはすべて削除されます。

■移動／コピーできるデータの種類とデータサイズについて

データ種別によって、保存できるデータサイズが異なります。

フォルダ	データ種別	保存できるデータサイズ
ムービーフォルダ／EZムービー	ムービー／EZムービー(3GP／AMC)	150KB
	ムービー／EZムービー(3G2)	500KB
フォトフォルダ／グラフィック	JPEG画像	500KB
	PNG画像／GIF画像／GIFアニメ／アニメ(MMF)／Flash*データ	150KB
ボイスフォルダ／ボイス	ボイス(QCP)／ボイス(HVS)	150KB
プレイリスト	プレイリスト	300KB
ライセンス未取得	ライセンス未取得データ	500KB
サウンド	着うた*(3G2)／着うた*(3GP)	500KB
	メロディ／アニメ&メロディ	150KB
カラオケ	テキスト&メロディ／テキスト&アニメ&メロディ／テキスト&アニメ	150KB
クーポン	クーポン情報	1KB

フォルダ	データ種別	保存できるデータサイズ
フレーム	フレーム	150KB
スタンプ	スタンプ	
PIM情報	アドレス帳(vCardデータ)／スケジュール・タスクリスト(vCalendarデータ)	150KB
テキスト	テキスト(TXT)／テキスト(MMF)	150KB
Eメールフォルダ	Eメール(vMessage)	150KB
Eメール装飾データ	デコレーション絵文字	100KB
	ラッピングメールデータ	100KB
	Flash®	150KB
Touch Message	メッセージ／vNote	150KB

memo

◎データ詳細情報画面で「データお預り：不可」が表示されているデータは、au one データフォルダに保存できません。
◎「ユーザーフォルダ」内のプライベートフォルダに保存されているデータや、著作権保護が設定されているデータは、au one データフォルダに保存できません。

フォトを編集する

1 データ一覧画面(▶P.254)→フォトを選択
→ (サブメニュー)→[画像編集]
画像編集メニューが表示されます。

2

フレーム	フレームを追加します。 「オリジナル」「データフォルダ」 ・480×854を超えるサイズのフレームは使用できません。
スタンプ	スタンプを貼り付けます。 「オリジナル(小／中／大)」「データフォルダ」 ・480×696を超えるサイズのスタンプは使用できません。
文字合成	文字を入力して合成します。「文字色」「背景色」「文字サイズ」を設定できます。
トリミング※1	フォトの一部を切り出します。 壁紙(小)：横120×縦160 壁紙(標準)：横240×縦320 壁紙(ワイド)：横480×縦800 壁紙(フルワイド)：横480×縦854 発着信・通信中画面：横480×縦288
画像回転	画像を回転します。
保存※2	編集した画像を保存します。
Eメール添付※2	編集した画像を保存してEメール／デコレーションアニメ／デコレーションメールに添付します。

※1 フォトプレビュー画面のサブメニューで「画像編集」を選択した場合は表示されません。
※2 (編集)を押して画像編集メニューに戻ったときに選択できます。

3 ◉(保存)
編集した画像が保存されます。
(編集)：加工内容を反映して画像編集メニューに戻り、加工を追加します。
(Eメール)：編集した画像を保存してEメール／デコレーションアニメ／デコレーションメールに添付します。

memo

◎画像によっては編集すると、画質が劣化することがあります。
◎biblio以外で撮影した画像は、編集できない場合があります。
◎著作権保護が設定されている画像は編集できません。
◎画像編集できる画像の種類については、「編集できる画像の一覧」(▶P.344)をご参照ください。
◎画像編集を行った画像は、元の画像と同じフォルダに新たな画像として保存されます。

ムービーのテロップを編集する

録画モードが「高品質L」で録画したムービーには、撮影したムービーと同時に表示する文章(テロップ)を最大4件設定できます。

1 データ一覧画面(▶P.254)→ムービーを選択
→ (サブメニュー)→[ムービー編集]→[テロップ編集]
→[新規]
・テロップをあらかじめ編集していた場合は「編集」を選択すると、操作5のテロップ一覧画面が表示されます。
・「消去」を選択すると、作成したテロップを消去します。
・「再生」を選択すると、編集したムービーを再生してテロップを確認できます。

2 ◉(▶)／◉(❚❚)でテロップの始点を表示→ (始点)
テロップの始点が設定されます。

3 ◉(▶)／◉(❚❚)でテロップの終点を表示→ (終点)
テロップの終点が設定され、テロップ内容編集画面が表示されます。

4 テロップを入力→◉
全角20／半角40文字まで入力できます。
(次へ)を押して、テロップを4件まで作成できます。操作2～4を繰り返します。
(サブメニュー)を押して「文字色設定」「背景色設定」「文字編集」を選択すると、入力したテロップの文字色／背景色／内容を編集できます。

《テロップ内容編集画面》

5 ◉→[編集]
テロップ一覧画面が表示されます。
テロップ一覧画面で(サブメニュー)を押して次の操作ができます。

編集	選択したテロップを編集します。 ・テロップの開始・終了時間を変更したり、(サブメニュー)を押して文字色／背景色／内容を編集できます。
削除	選択したテロップを削除します。
挿入	挿入位置を選択して新しいテロップを追加します。 ・テロップは1つのムービーに4件までです。
上に移動	選択したテロップの位置を1つ上に移動します。

《テロップ一覧画面》

6 ◉→(戻る)→[保存]

memo

◎biblio以外で録画したムービーは、編集できない場合があります。
◎テロップの始点／終点を編集すると、修正していないテロップの再生時間が変更される場合があります。
◎テロップには、改行を1つだけ入力できます。
◎テロップを入力するときの改行位置によっては、ムービー再生時に文字が表示されない場合があります。
◎テロップの開始時間と終了時間を同じ時間にすることはできません。
◎ムービー編集を行ったムービーは、元のムービーと同じフォルダに新たなムービーとして保存されます。

ムービーの音声のみを録音し直す

録画モードが「高品質L」で録画したムービーに録音されている音声を消去して、音声を録音し直すことができます。

1 データ一覧画面(▶P.254)→ムービーを選択
→ (サブメニュー)→[ムービー編集]→[アフレコ編集]

2 ◉(開始)→録音を開始
(キャンセル)：最初から録音をやり直す

3 ムービーが終了
◉(▶)：アフレコを付加したムービーを再生

4 (OK)→[保存]

memo

◎biblio以外で録画したムービーは、編集できない場合があります。
◎ムービー編集を行ったムービーは、元のムービーと同じフォルダに新たなムービーとして保存されます。

ムービーのシーンを編集する

録画モードが「QVGA」「VGA」で録画したムービーを、部分的に切り出すことができます。

1 データ一覧画面(▶P.254)→ムービーを選択
→ (サブメニュー)→[ムービー編集]→[シーン編集]

2

切り出し	ムービーの一部を切り出して、「QVGA」「VGA」のムービーのまま保存します。 ・180秒まで切り出すことができます。
高品質L変換	ムービーの一部を切り出して、「高品質L」のムービーとして保存します。 ・15秒まで切り出すことができます。 ・切り出したムービーをEメールに添付することができます。

memo

◎biblio以外で録画したムービーは、編集できない場合があります。
◎ムービー編集を行ったムービーは、元のムービーと同じフォルダに新たなムービーとして保存されます。ただし、高品質L変換の変換結果は、「EZムービー」フォルダに保存されます。

データの詳細情報を表示する

1 データ一覧画面(▶P.254)→データを選択
→ (サブメニュー)→[詳細情報]

memo

◎着うたフル®、PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ、CD読み込みデータ、ビデオクリップ、LISMO Music Storeで購入したビデオクリップのデータの詳細情報は「楽曲詳細表示」(▶P.264)で確認します。
◎ビデオデータの詳細情報は「映像詳細表示」(▶P.264)で確認します。

データ詳細情報画面の内容

データによって表示される項目は異なります。

項　目	情報内容
タイトル	データのタイトル
データ取得日	データフォルダへ保存した日時
ファイル名	ファイル名
ファイルサイズ	ファイルサイズ
Suspend中ファイルサイズ	ダウンロード未完了ファイルのダウンロード済みのファイルサイズ

項　目	情報内容
ダウンロード完了サイズ	ダウンロード未完了ファイルのダウンロード完了後のファイルサイズ
再生時間	再生に要する時間
表示サイズ	横×縦のドットサイズ
撮影日時	ムービー、フォトの撮影日時
登録状況	登録している機能
GPS情報	GPS情報が付加されている場合に表示
GPS情報精度	GPS情報の精度
著作権保護	著作権保護の有無
販売元	販売元
権利者	権利者
放送局	番組を放送した放送局
Eメール添付：不可	Eメール添付ができない場合に表示
microSDへ保存：不可	microSDメモリカードへ保存できない場合に表示
外部機器転送	外部機器転送の可否について表示
データお預り：不可	データお預りができない場合に表示
着うた保存回数	保存済み回数／保存可能回数
アフレコ編集：不可	アフレコ編集ができない場合に表示
テロップ編集：不可	テロップ編集ができない場合に表示
GPS情報編集：不可	GPS情報編集ができない場合に表示
部分変更	部分変更の可否について表示
有効期限	有効期限／有効日数を表示
再生有効年月日／再生有効日数	再生有効年月日／再生有効日数
再生回数	再生回数／再生許容回数
権利者情報	権利情報

項　目		情報内容
作成元ID		ファイルを作成したオーサリングツールの固有番号
ファイル属性	再生専用	再生制限あり、または再生専用で配信された動画データの場合に表示
	マルチパック	マルチパックデータの場合に表示
	ブック	ブックデータの場合に表示
	災害時ナビ	災害時ナビデータの場合に表示
	地図データ	地図データの場合に表示
	デコレーションエモジ	デコレーションエモジパックの場合に表示
	Flash	Flash®データの場合に表示
	ユーザープレイリスト／EZプレイリスト	プレイリスト／EZプレイリストデータの場合に表示
アレンジメニュー		アレンジメニューに対応しているかどうかを「○」「×」で表示
データ種別		データの種別
ファイル種別		コンテンツパックに格納されているコンテンツのファイル種別
バージョン		バージョン
パックID		パックID
作成日時		コンテンツパックを登録した日時
格納コンテンツ数		コンテンツパックに格納されているコンテンツ数
mif		EZアプリアーカイブのmif番号
格納ファイル番号		コンテンツパックに格納されている順序
オプション情報		コンテンツパックに格納されているコンテンツの情報
入手経路		データの入手経路

フォルダを管理する

フォルダ一覧画面でFn(サブメニュー)を押すと、さまざまな操作ができます。フォルダの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。

1 フォルダ一覧画面(▶P.254)→Fn(サブメニュー)

2

フォルダ使用状況	データフォルダの使用状況を表示します。 ・件数には「プライベート」フォルダ内のデータは含まれません。
au oneデータフォルダ	▶P.266「au one データフォルダにデータを預ける」
フォルダ名編集	「ユーザーフォルダ」内のサブフォルダ名とクーポンフォルダ内のお気に入りフォルダ名を編集します。 ・全角6/半角12文字まで入力できます。
フォルダ削除(全件削除)	選択したフォルダ内のデータを全件削除します。 ・「全データ」フォルダを選択したときは、「全件削除」と表示されます。
オートプレイ	▶P.262「オートプレイで再生/表示する」

他の機能からデータフォルダにコピーする

アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、メモ帳の各機能から、それぞれのデータをデータフォルダにコピーできます。

1 各機能のサブメニュー→[データコピー]

2

1件コピー	選択中のデータをコピーします。
選択コピー	表示中のデータを選択してコピーします。
全件コピー	表示中の全データをコピーします。

3 [データフォルダ]/[microSD]

microSDメモリカードをセットしている場合のみ、保存先として「microSD」を選択できます。

memo

◎メモ帳からコピーする場合は、「1件コピー」となります。
◎データに画像が登録されている場合は、「画像ありで実行」「画像なしで実行」を選択できます。
◎データに登録されている画像に著作権保護が設定されている場合は、画像を付加して保存できません。
◎機能によって保存されるフォルダが異なります。

機能	保存されるフォルダ	データ種別
アドレス帳	「PIM情報」フォルダ	アドレスカード(vCard)
スケジュール	「PIM情報」フォルダ	スケジュールカード(vCalendar)
タスクリスト	「PIM情報」フォルダ	タスクカード(vCalendar)
メモ帳	「テキスト」フォルダ	テキスト(TXT)

■データの保存に失敗した場合は

データフォルダの空き容量/件数が足りない場合は、データフォルダ不足通知画面が表示されます。
データフォルダのデータを削除したりmicroSDメモリカードへ移動して空き容量を増やしてください。

データ削除	データフォルダのデータを削除して空き容量を増やします。
microSDへ移動	データフォルダのデータをmicroSDメモリカードへ移動して空き容量を増やします。

microSDメモリカードをセットしている場合のみ、「microSDへ移動」を選択できます。

著作権保護機能対応データの暗号化について

biblioには、著作権保護機能対応データをmicroSDメモリカードに移動するときに、自動的に暗号化する機能が備わっています。暗号化の対象となるのは、EZwebまたはLISMO Portから取得、あるいはPCなどで購入した著作権保護が設定されているデータです。暗号化の対象データは、次の通りです。再生回数制限/再生期限制限/再生期間制限のあるデータも含まれます。
.amc .3g2 .3gp .kmf .kvf .swf .mmf .qcp .hvs .jpg .png .gif .tar .kpl .khm .kar .kda .cpl

memo

◎暗号化の対象データ以外の著作権保護機能対応データは、microSDメモリカードに移動できません。
◎暗号化の対象データでも、データの提供者が許可していない場合など、データによってはmicroSDメモリカードに移動できないことがあります。
◎著作権保護機能対応データは、microSDメモリカード内の「カメラフォルダ」「ユーザーフォルダ」「PCフォルダ」には移動できません。
◎au ICカードを挿入していない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、著作権保護機能対応データをmicroSDメモリカードに移動できません。
◎microSDメモリカードに暗号化して保存された著作権保護機能対応データは、同じ電話番号のau電話以外では再生、本体への移動はできません。
◎機種変更などにより別のau電話でお使いになっていたmicroSDメモリカードのデータの場合、暗号化方式の更新が必要な場合があります。暗号化方式の更新については、「データの暗号化方式を変換する」(▶P.275)をご参照ください。

microSDメモリカードをセットする

1 メモリカードスロットカバーを開ける

2 microSDメモリカードの挿入方向を確認し、カチッと音がするまでゆっくり差し込む

挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。
また、ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。

3 メモリカードスロットカバーを閉じる

microSDメモリカードを本体にセットすると、待受画面に■が表示されます。

memo

◎microSDメモリカードには、表裏/前後の区別があります。
無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。

microSDメモリカードを利用する

市販品のmicroSDメモリカード(microSDHCメモリカードを含む)をbiblio本体にセットすることにより、biblioのデータフォルダ(本体)のデータ/Eメール/Cメールを保存したり、サイズの大きなフォトやムービー、テレビ(ワンセグ)の録画データを直接保存することができます。また、アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZwebのお気に入りリスト、PCサイトビューアーのお気に入りの登録内容をmicroSDメモリカードに控えておくことができます。

memo

◎biblioには、microSDメモリカードは同梱されていません。市販品のmicroSDメモリカードをご購入いただき、ご利用ください。
◎他の機器で初期化したmicroSDメモリカードは、biblioでは正常に使用できない場合があります。biblioで初期化してください。初期化する方法については、「microSDメモリカードを初期化する」(▶P.274)をご参照ください。
◎biblioが対応する最大ファイルサイズは2GBです。

取扱上のご注意

- 読み込み中、書き込み中、再生中、保存中、データを移動/コピーしているときに、microSDメモリカードや電池パックを取り外したり、biblio本体や機器の電源を切らないでください。biblio本体やmicroSDメモリカードに記録したデータが壊れる(消去される)ことがあります。
- biblio本体にmicroSDメモリカードをセットしている状態で、落下させたり振動・衝撃を与えないでください。記録したデータが壊れる(消去される)ことがあります。
- biblio本体のmicroSDメモリカードスロットには、液体・金属体・燃えやすいものなどmicroSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 当社基準において動作確認したmicroSDメモリカードは、次の通りになります。その他のmicroSDメモリカードの動作確認につきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

<microSDメモリカード>

発売元	64MB	128MB	256MB	512MB	1GB	2GB
東芝	ー	ー	○	○	○	○
Panasonic	○	○	○	○	○	○
SanDisk	ー	○	○	○	○	○
アドテック	ー	○	○	○	○	○
バッファロー	ー	○	○	○	○	○

<microSDHCメモリカード>

発売元	4GB	8GB
東芝	○	○
Panasonic	○	○
SanDisk	○	○
アドテック	○	ー
バッファロー	○	ー

○:動作確認済み　ー:未確認または未発売　2009年4月現在

※biblioでは、2009年4月現在販売されているmicroSDメモリカードで動作確認を行っています。動作確認の最新情報につきましては、auホームページをご参照いただくか、auお客様センターまでお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

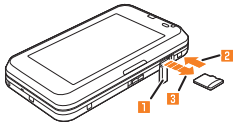
microSDメモリカードを取り外す

1 メモリカードスロットカバーを開ける

2 microSDメモリカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む

カチッと音がしたら、microSDメモリカードに指を添えながら手前に戻してください。microSDメモリカードが少し出てきますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。

3 microSDメモリカードをゆっくり引き抜く



まっすぐにゆっくりと引き抜いてください。
microSDメモリカードによっては、ロック解除できず出てこない場合があります。その場合は指で軽く引き出して取り外してください。

4 メモリカードスロットカバーを閉じる

memo

◎microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・内部データ消失の原因となります。
◎長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

microSDメニューを利用する

1 待受画面で◉→[ツール]→[microSD]

microSDメニューが表示されます。

《microSDメニュー》

2

microSDデータフォルダ	▶P.275「microSDメモリカード内のデータフォルダを利用する」
メールフォルダ	▶P.277「メールフォルダを利用する」
PCフォルダ	▶P.277「PCフォルダを利用する」
バックアップ	▶P.278「本体内のデータをバックアップする」
SD-Videoフォルダ	▶P.279「SD-Videoフォルダを利用する」
DPOFプリント予約	▶P.279「DPOFプリントのプリント予約をする」

microSDメモリカードを初期化する

microSDメモリカードを初期化すると、microSDメモリカードに保存されているデータはすべて削除されます。

1 microSDメニュー

2 Fn(サブメニュー)→[microSD初期化]
→ロックNo.を入力→◉→[はい]

memo

◎microSDメモリカードの初期化は、充電しながら行うか、電池パックが十分充電された状態で行ってください。

microSDメモリカードの使用状況を確認する

1 microSDメニュー

2 (サブメニュー)→[microSD使用状況]

memo

◎メモリの一部をmicroSDメモリカード仕様に基づく管理領域として使用するため、実際にご使用いただけるメモリ容量は、microSDメモリカードに表記されている容量より少なくなります。

データの暗号化方式を変換する

機種変更などで別のau電話でお使いになっていたデータフォルダ(microSD)からデータを選択して再生／表示する際などに、ファイル変換を促すメッセージが表示される場合があります。次の操作でファイル変換を実行して暗号化方式を変換すると、データを再生／表示できるようになります。

1 microSDメニュー

2 (サブメニュー)→[ファイル変換]→[はい]

memo

◎ファイル変換は、充電しながら行うか、電池パックが十分充電された状態で行ってください。
◎biblioでファイル変換したデータは、別のau電話でお使いになれない場合があります。

◎ファイル変換を促すメッセージが表示されたデータは、ファイル変換を行わないと、データフォルダ(本体)に移動することはできません。

microSDメモリカード内のデータフォルダを利用する

1 microSDメニュー(▶P.274)
→[microSDデータフォルダ]
フォルダ一覧画面が表示されます。

2 フォルダ／サブフォルダを選択→●
データ一覧画面が表示されます。
データの再生／表示方法については、「データを再生／表示する」(▶P.258)をご参照ください。

memo

◎フォルダ一覧画面で(本体)を押すと、データフォルダ(本体)を表示できます。
◎データフォルダ(microSD)には、「全データ」「テレビ録画番組」「クーポン内容」「チャンネルボックス」「辞書」「Eメールフォルダ」「受信デコレーション」「テンプレート展開」「3Dメール」「ダウンロードフォント」「電子辞書」「ダウンロード予約」のフォルダはありません。また、「ユーザーフォルダ」内に「プライベートフォルダ」はありません。
◎microSDメモリカード内のデータ一覧画面では、暗号化された著作権保護が設定されているデータにまたはが表示されます。
◎「ユーザーフォルダ」内には、あらかじめ「フォルダ1～10」のサブフォルダが用意されています。また、最大100個のサブフォルダを作成できます。
◎フォルダごとに最大1,000件のデータを保存できます。
※著作権保護機能対応データが保存されている対応フォルダについては、著作権保護機能対応データ用として、上記以外に最大2,000件保存できます。

memo

◎「カメラフォルダ」のデータ一覧画面では、データのタイトルではなく、撮影日時が表示され、画面下に画像サイズが表示されます。
◎「カメラフォルダ」には、フォトを保存する際、自動的にサブフォルダが作成されます。
◎biblioで作成されるサブフォルダ名は「100～999までの3桁の連番＋KTS3O」です。各フォルダには、最大1,000件のデータが保存できます。

■DCF規格について

「カメラフォルダ」に保存されるデータは、DCF(Design rule for Camera File system)規格に準拠した方法で保存されます。
DCF規格対応の機器(デジタルカメラやプリンターなど)の間で互換性があるため、「カメラフォルダ」に保存されたデータをDCF規格対応のデジタルカメラで見たり、DCF規格対応のプリンターで印刷したりできます。

メールフォルダを利用する

Eメール・Cメールの送信ボックス・受信ボックスからmicroSDメモリカードに保存したメールを利用・管理します。

1 microSDメニュー(▶P.274)→[メールフォルダ]
メールボックスの一覧画面が表示されます。

2 メールボックスを選択→●→サブフォルダを選択→●
メールの一覧が表示されます。

3 メールを選択→●(表示)
メールの内容が表示されます。

memo

◎サブフォルダ一覧画面／メール一覧画面／メール内容表示画面のサブメニューについては、「microSDメモリカードのEメールを利用する」(▶P.127)をご参照ください。

PCフォルダを利用する

「PCフォルダ」は、microSDメモリカードを利用してパソコンなどの外部機器とデータを交換するためのフォルダです。外部機器に移動したいデータは、PCフォルダに移動した後、パソコンなど外部機器を操作して取り出してください。
パソコンなど外部機器から移動したいデータは、PCフォルダに移動した後、次の操作で取り出してください。

1 microSDメニュー(▶P.274)→[PCフォルダ]
データの一覧画面が表示されます。

2 (サブメニュー)→[本体へ移動]／[microSD内移動]
→●

3

1件移動	データ一覧画面で選択中のデータを移動します。
選択移動	PCフォルダ内のデータを選択して移動します。
フォルダ内全件移動	PCフォルダ内の全データを移動します。

memo

◎microSDメモリカードをパソコンなどの外部機器で参照した際の表示については、「microSDメモリカードの内容をパソコンで表示する」(▶P.280)をご参照ください。

■フォルダ一覧画面のサブメニューについて

フォルダ一覧画面で(サブメニュー)を押すと、さまざまな操作ができます。フォルダの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。

microSD使用状況		▶P.275「microSDメモリカードの使用状況を確認する」
フォルダ名編集		ユーザーフォルダ内のサブフォルダ名を編集します。 ・フォルダ名は全角6／半角12文字まで入力できます。
フォルダ作成		ユーザーフォルダ内にサブフォルダを作成します。 ・フォルダ名は全角6／半角12文字まで入力できます。
フォルダ削除	フォルダ1件削除	選択したフォルダ内のデータを削除します。
	フォルダ全件削除	microSDメモリカード内のデータを全件削除します。 ・「ユーザーフォルダ」「LISMO」「Eメール装飾データ」フォルダ内のサブフォルダを選択しているときは、サブフォルダ内のデータを全件削除します。

■データ一覧画面／表示中／再生中／一時停止中／再生停止中のサブメニューについて

データ一覧画面、データ再生／表示中の画面で(サブメニュー)を押すと、さまざまな操作ができます。表示中の画面やデータの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。ここでは、データフォルダ(microSD)でのみ表示される項目を説明しています。データフォルダ(本体)と共通の項目については、「データを管理する」(▶P.262)をご参照ください。

本体へ移動	データフォルダ(microSD)のデータを、データフォルダ(本体)に移動／コピーできます。 ユーザーフォルダ：データフォルダ(本体)の「ユーザーフォルダ」に移動します。 対応フォルダ：データの種類に応じてデータフォルダ(本体)の移動／コピー可能なフォルダに移動／コピーします。 ・操作については、「データをmicroSDメモリカードへ移動／コピーする」(▶P.265)をご参照ください。 ・移動／コピー可能なフォルダは、データの種類に応じて表示されます。
本体へコピー	
microSD内移動	データフォルダ(microSD)のデータを、microSDメモリカード内の他フォルダに移動／コピーできます。 カメラフォルダ：データフォルダ(microSD)の「カメラフォルダ」に移動／コピーします。 ユーザーフォルダ：データフォルダ(microSD)の「ユーザーフォルダ」に移動／コピーします。 対応フォルダ：データの種類に応じてmicroSDメモリカード内の移動／コピー可能なフォルダに移動／コピーします。 PCフォルダ：microSDメモリカード内の「PCフォルダ」に移動／コピーします。 ・移動／コピー可能なフォルダは、データの種類に応じて表示されます。
microSD内コピー	

memo

◎著作権保護機能対応データは、microSDメモリカード内の「カメラフォルダ」「ユーザーフォルダ」「PCフォルダ」には移動できません。

■カメラフォルダについて

本体にmicroSDメモリカードをセットした状態で、「フォト(カメラモード)」で撮影すると、撮影した画像はデータフォルダ(microSD)内の「カメラフォルダ」のサブフォルダに保存されます。

本体内のデータをバックアップする

バックアップデータを保存する

アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZwebのお気に入りリスト、PCサイトビューアーのお気に入りの登録内容をmicroSDメモリカードにバックアップして、控えを作成できます。

1 microSDメニュー(▶P.274)→[バックアップ]

2 [アドレス帳]／[スケジュール]／[タスクリスト]／[EZお気に入りリスト]／[PCサイトお気に入り]

3 (サブメニュー)→[microSDへ保存]→ロックNo.を入力→●
「アドレス帳」「スケジュール」を選択したときは、アドレス帳に登録されている画像について「画像ありで実行」「画像なしで実行」を選択します。

memo

◎アドレス帳に登録されている著作権保護が設定されている画像およびムービーは、バックアップできません。
◎テレビ(ワンセグ)の視聴予約／録画予約は、通常スケジュールとして保存されます。

バックアップデータを読み込む

バックアップしたデータをアドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZwebのお気に入りリスト、PCサイトビューアーのお気に入りに上書登録します。

1 microSDメニュー(▶P.274)→[バックアップ]

2 [アドレス帳]／[スケジュール]／[タスクリスト]／[EZお気に入りリスト]／[PCサイトお気に入り]

3 データを選択→(サブメニュー)
→[microSDから読込み]→ロックNo.を入力→●
→[はい]
「アドレス帳」を選択したときは、データに含まれる画像を音声着信／メール受信時に表示するかどうかを選択します。

memo

◎読み込み操作を行う項目にあらかじめ登録されていた内容は、すべて削除されます。
◎100件を超えるお気に入りは、101件以降読み込みができません。

バックアップデータを削除する

1 microSDメニュー(▶P.274)→[バックアップ]

2 [アドレス帳]／[スケジュール]／[タスクリスト]／[EZお気に入りリスト]／[PCサイトお気に入り]

3 (サブメニュー)→[削除]→ロックNo.を入力→●
→[1件削除]／[選択削除]／[全件削除]→[はい]

SD-Videoフォルダを利用する

au Media Tunerで録画したデータを再生できます。

1 microSDメニュー(▶P.274)
→[SD-Videoフォルダ]
→フォルダを選択→◉
データ一覧画面が表示されます。
データごとにタイトル、録画開始日時、録画チャンネルが表示されます。

《データ一覧画面》

2 データを選択→◉
再生中の操作方法については、「au Media Tuner の録画データ」(▶P.259)をご参照ください。

■データ一覧画面のサブメニューについて

データ一覧画面で[アプリ](サブメニュー)を押すと、さまざまな操作ができます。

本体へ移動	データフォルダ(本体)にデータを移動します。 ・操作については、「データをmicroSDメモリカードへ移動／コピーする」(▶P.265)をご参照ください。
削除	▶P.77「データを削除する」
詳細情報	▶P.269「データの詳細情報を表示する」

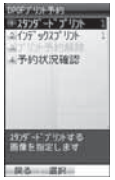
memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、一部の機能が利用できません。

DPOFプリントのプリント予約をする

カメラフォルダ内の画像を、DPOF(Digital Print Order Format)対応のプリンターやDPEショップで印刷するための設定を行います。設定内容はmicroSDメモリカードに保存されます。

1 microSDメニュー(▶P.274)
→[DPOFプリント予約]
DPOFプリント予約画面が表示されます。


《DPOFプリント予約画面》

2

スタンダードプリント	▶P.280「スタンダードプリントを予約する」
インデックスプリント	インデックスプリントの印刷部数、日付印刷の有無を設定します。 ・操作は、スタンダードプリントと同様です。
プリント予約解除	DPOFプリント予約の設定内容を削除します。
予約状況確認	スタンダードプリント、インデックスプリントそれぞれの指定内容による印刷部数を表示します。

memo

◎プリンターによっては対応していない機能もあります。

memo

BU／DF／EF／ML／SD_VIDEO／SD_BINDフォルダについて
◎ biblioから操作するためのフォルダです。これらのフォルダおよび保存されているデータをパソコンなどの外部機器で操作しないでください。biblioでデータを正常に表示できなくなる可能性があります。
AU_INOUTフォルダ(PCフォルダ)について
◎ biblioで表示できる「PCフォルダ」内のファイル数は、最大1,000件です。また、サブフォルダを作成しても表示できません。

外部メモリ転送モードでパソコンと接続する(M572)

microSDメモリカードをセットしたbiblioとパソコンを接続して、パソコンのハードディスクと同じように、biblioのmicroSDメモリカード内のデータを読み書きできます。接続に利用できるケーブルは次の通りです。
「USBケーブルWIN(別売)」「USB充電ケーブル01(別売)」

1 待受画面で◉ [5] [7] [2]
外部メモリ転送モードになります。

2 パソコンが完全に起動している状態で、USBケーブル(別売)をパソコンのUSBポートに接続

3 USBケーブル(別売)をbiblioに接続
パソコン側で自動的に標準ドライバがインストールされ、biblioのmicroSDメモリカードが「マイコンピュータ」の「リムーバブルディスク」として認識されます。

4 パソコンとの通信を終了

5 パソコンのタスクバー上にあるハードウェアの取り外しアイコンを選択→「USB大容量記憶装置デバイス」を選択
通信が切断された旨のメッセージが、biblioに表示されます。
Windows Vista®の場合は通信中の画面が表示されたままですが、問題ありません。

6 USBケーブル(別売)をbiblioから取り外す

memo

◎ 外部メモリ転送モード中は電波OFFモードになります。また、キー操作を行うことはできません。
◎ Windows® XP／Windows Vista® 32ビット版の各日本語版以外のOSでの動作は、保証していません。
◎ パソコンとデータの読み書きをしている間にmicroSDメモリカードやUSBケーブル(別売)を取り外すと、データを破損するおそれがあります。取り外さないでください。
◎ 通信中に電池パックを取り外さないでください。
◎ 電池残量には十分ご注意ください。電池残量が少なくなると、パソコンのエラーやデータの破損などの原因となります。USB充電ケーブル01(別売)を使用すると、充電しながら接続できます。
◎ 外部メモリ転送モード中にアラームの時刻になった場合は、外部メモリ転送モードを終了すると、アラームが鳴ります。

スタンダードプリントを予約する

印刷画像の選択(全画像／選択画像)の後、画像の印刷部数、日付印刷の有無を指定します。

1 DPOFプリント予約画面→[スタンダードプリント]

■印刷する画像を指定する場合

2 [選択画像]→フォルダを選択→◉→✥で画像を選択→◉
最大100件まで選択できます。

3 [アプリ](サブメニュー)

4

画像表示	選択した画像を表示します。
部数設定	印刷部数を設定します。 0～100
日付設定	日付印刷の有無を設定します。 「ON」「OFF」

5 [完了]→◉

■すべての画像を印刷する場合

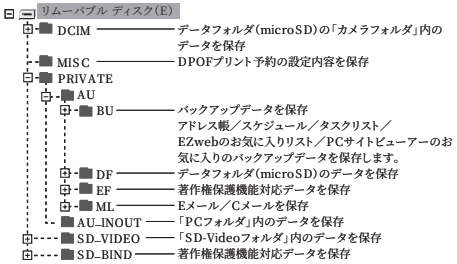
2 [全画像]→印刷部数と日付設定を設定→◉

microSDメモリカードの内容をパソコンで表示する

microSDメモリカードの内容をパソコンで確認する方法は、次の2つがあります。

- biblioにmicroSDメモリカードをセットしたまま、biblioとパソコンを接続する方法(▶P.281「外部メモリ転送モードでパソコンと接続する(M572)」)
- microSDメモリカードをbiblioから外し、パソコンのmicroSDメモリカードリーダーにセットする方法

パソコンでmicroSDメモリカードを確認すると、次のように表示されます。



他の携帯電話とデータをやりとりする

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®機能は、パソコンやプリンター、ハンズフリー対応機器などとの間を無線でつなぎ、ケーブルを使用することなく通信できる技術です。

Bluetooth®

※Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、東芝は、これら商標を使用する許可を受けています。

Bluetooth®機能でできること

■ワイヤレス出力

ワイヤレスで音楽やテレビ放送を聴くことができます。

■ハンズフリー通話

Bluetooth®対応のハンズフリー対応機器とBluetooth®接続を行い、ハンズフリー通話をすることができます。

■データ送受信

アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、データフォルダのデータをBluetooth®対応機器と送受信できます。

■ダイヤルアップ接続

パソコンなどとBluetooth®接続を行い、インターネットなどにアクセスできます。

memo

◎ biblioはすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続は保証できません。
◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。
◎ Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
◎ USBケーブル(別売)などが接続されている場合は、Bluetooth®機能を使用できないことがあります。

Bluetooth®通信中の動作について

Bluetooth®通信中とは、「ワイヤレス出力対応機器の初期登録中」、「ハンズフリー対応機器の初期登録中」、「データ送受信中」、「接続相手リストからの探索や接続相手との接続中」のいずれかの状態です。

- 着信があった場合は、Bluetooth®通信が中断され、[クリア]を押すと通話することができます。
- アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラームなど設定した時刻と重なった場合は、Bluetooth®通信終了後にアラームが起動します。

Bluetooth®機能の取り扱いについて

- Bluetooth®機能は日本国内でご使用ください。au電話のBluetooth®機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 無線LANやBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

主な仕様

通信方式	Bluetooth®標準規格Ver.2.1＋EDR準拠
出力	Bluetooth®標準規格Power Class2
通信距離※1	見通しの良い状態で10m以内
対応Bluetooth®プロファイル※2	SPP(Serial Port Profile) HFP(Hands-Free Profile) DUN(Dial-Up Networking Profile) BIP(Basic Imaging Profile) OPP(Object Push Profile) AVRCP(Audio／Video Remote Control Profile) A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)
使用周波数帯	2.4GHz帯(2.402GHz～2.480GHz)

※1 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。
※2 Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。

周波数について

biblioのBluetooth®機能は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を利用しますが、ほかの無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。ほかの無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

■ biblioご使用上の注意

biblioのBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. biblioを使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、biblioと「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかにbiblioの使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. 不明な点その他お困りのことが起きたときは、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

Bluetooth®機能の関連用語について

用語	説明
機器アドレス	機器が最初から持つそれぞれ固有のアドレス(12桁の英数字)です。 パスキー入力を行って接続した通信相手に機器情報として送信されます。機器アドレスは、変更することができません。
SPP (Serial Port Profile)	仮想的なシリアルケーブル接続を設定し機器間を相互接続するためのプロファイルです。
HFP (Hands-Free Profile)	カーナビ、ハンズフリー対応機器などを使用したハンズフリー通話のためのプロファイルです。
DUN (Dial-Up Networking Profile)	カーナビ、パソコンなどを使用したデータ通信のためのプロファイルです。
BIP (Basic Imaging Profile)	データフォルダやmicroSDメモリカード内のJPEG形式の画像(著作権保護なし)を送受信するためのプロファイルです。
OPP (Object Push Profile)	カーナビ、パソコンなどとアドレス帳データ、スケジュールデータなどを送受信するためのプロファイルです。
AVRCP (Audio／Video Remote Control Profile)	biblioなどのオーディオ機器をリモート制御するためのプロファイルです。

用語	説明
A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)	ワイヤレス出力対応アプリの音を転送するためのプロファイルです。
OBEX (Object Exchange)	画像データやアドレス帳データのファイル交換を行うための規格です。
認証パスワード	接続する機器からOBEX認証の要求があった場合に入力するパスワードです。 biblioでは、1～8桁の数字を入力できます。
パスキー	▶P.284「パスキーについて」
ワイヤレス出力対応アプリ	ワイヤレス出力対応機器に音を出力できるアプリです。 biblioでは、Run&Walk、LISMO Player、テレビ(ワンセグ)のことを指します。
ワイヤレス出力対応機器	A2DPに対応したBluetooth®機器です。 biblioでは、SCMS-T方式で著作権保護されている機器のみ利用できます。

Bluetooth®機器を登録する

biblioからBluetooth®機器に接続する場合は、あらかじめ次の操作でBluetooth®機器を接続相手リストに登録します。なお、ワイヤレス出力対応機器やハンズフリー対応機器を登録する操作については、「ワイヤレス出力対応機器やハンズフリー対応機器を登録する」(▶P.285)をご参照ください。

1 待受画面で◉→[ツール]→[Bluetooth]→[Bluetooth設定]→[接続相手リスト]

2 [探索]
機器選択画面に、探索に応答した機器が最大8件まで表示されます。

3 登録するBluetooth®機器を選択→◉(接続)

4 画面の指示に従って操作し、Bluetooth®機器を認証／接続を許可
パスキーの入力画面が表示されたときは、biblioとBluetooth®機器で同じパスキー(1～8桁の数字)を入力します。認証に成功すると、Bluetooth®機器が接続相手リストに登録されます。

memo

◎ Bluetooth®機器が探索拒否する設定になっている場合は、機器選択画面に表示されません。設定の変更などについてはBluetooth®機器の取扱説明書などをご参照ください。
◎ 接続相手リストに登録されるのは、最新の20件です。それを超えると古い順に削除されます。
◎ 接続相手リストで◉(詳細)を押すと、接続相手の詳細が表示されます。
◎ 接続相手リストでFUNC(サブメニュー)を押すと、サブメニューが表示されます。

保護／保護解除	登録機器情報を10件まで保護できます。
全件保護解除	登録機器情報の保護を全件解除します。
削除	▶P.77「データを削除する」
アドレス表示 機器名称表示	機器選択画面のアドレス表示と機器名称表示を切り替えます。

■ パスキーについて

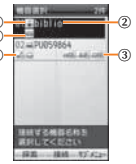
パスキーは、Bluetooth®機器同士が初めて通信するときに、お互いに接続を許可するために、biblioおよびBluetooth®機器で入力する暗証番号です。biblioでは、1～8桁の数字を入力できます。

memo

◎ パスキー入力は、セキュリティ確保のために30秒の制限時間が設けられています。
◎ 接続する機器によっては、パスキーを入力せずに認証／接続を許可できる場合や、毎回パスキーの入力が必要な場合があります。

◎ Bluetooth®機器のセキュリティの設定内容によっては、パスキーを入力する必要がない場合があります。
◎ 接続相手リストで接続相手を削除すると、次に同じ機器と接続するときに、機器を認証／接続を許可する必要があります。

■ 機器選択画面について



《機器選択画面》

① 機器種別
:ハンズフリー機器
:携帯電話
:コンピュータ
:プリンター
:ヘッドホン
:オーディオ機器
:その他
② 機器名称または機器アドレス
③ 対応プロファイル
A2DP :ワイヤレス出力を利用できる機器
HFP :ハンズフリー通話を利用できる機器
DUN :ダイヤルアップ接続を利用できる機器
BIP :JPEG形式の画像送受信で「BIP」を利用できる機器
OPP :データ送受信を利用できる機器
④ 保護状態：
削除されないよう保護されている機器に表示されます。
⑤ 探索結果
NEW :新しく見つかった機器
:登録済みで今回も見つかった機器
:登録済みで今回は見つからなかった機器

memo

◎ 機器選択画面で表示されるサブメニューは次の通りです。

アドレス表示 機器名称表示	機器選択画面のアドレス表示と機器名称表示を切り替えます。

ワイヤレス出力対応機器やハンズフリー対応機器を登録する

ワイヤレス出力対応機器やハンズフリー対応機器の初期登録を行います。この操作は対応機器の近く(10m以内)で行ってください。

1 待受画面で◉→[ツール]→[Bluetooth]→[初期登録]

2 [ワイヤレス機器を登録]／[ハンズフリー機器を登録]→[はい]

3 対応機器を選択→◉(接続)

4 画面の指示に従って操作し、対応機器を認証／接続を許可
パスキーの入力画面が表示されたときは、biblioと対応機器で同じパスキー(1～8桁の数字)を入力します。認証に成功すると、対応機器が登録されます。
・ハンズフリー対応機器を登録した場合は、自動的に接続待ちが開始され、ハンズフリー対応機器と接続されます。
・ワイヤレス出力対応機器を登録した場合は、すぐに接続するか確認する画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

memo

◎ 登録したワイヤレス出力対応機器を接続して使用する操作は、「ヘッドホンやオーディオ機器にワイヤレス出力する」(▶P.286)をご参照ください。
◎ SCMS-T方式で著作権保護されているワイヤレス出力対応機器でのみ、ワイヤレス出力対応アプリの音を聴くことができます。

接続待ちを開始／停止する

Bluetooth®機器からの接続要求、機器探索に応答する場合や、ワイヤレス出力、ハンズフリー通話、ダイヤルアップ接続を利用するときは、biblioで接続待ちを開始してからBluetooth®機器を操作します。

1 待受画面で◉→[ツール]→[Bluetooth]→[接続待ち開始／停止]

2 [接続待ち開始]／[接続待ち停止]
接続待ちを開始すると、待受画面に接続待機中のアイコンが表示されます。待受画面で[#]を1秒以上長押ししても、接続待ちを開始／停止できます。

memo

◎ 接続待ちを開始すると、電池の消耗が早くなります。
◎ ワイヤレス出力対応機器の接続待ちは、「ワイヤレス機器選択」をワイヤレス出力対応機器に設定しているときのみ開始できます。
◎ 同一機器に限り、ワイヤレス出力とハンズフリー通話、ダイヤルアップ接続を同時に行うことができます。ただし、ハンズフリー通話中にダイヤルアップ接続をしてデータ通信を行うことができません。
◎ 接続待機中にデータの送受信などのBluetooth®通信を行った場合、接続待ちを一時中断し、Bluetooth®通信終了後に接続待ちを再開します。一時中断中は、ワイヤレス出力、ハンズフリー接続、ダイヤルアップ接続を行うことができません。

■ Bluetooth®の起動状態を示すアイコンについて

アイコン	概要
	ハンズフリー、ダイヤルアップ接続待機中
	ワイヤレス出力対応機器、ハンズフリー、ダイヤルアップの接続待機中
	Bluetooth®接続中(点滅は接続を復旧している状態)
	SCMS-T方式に非対応のワイヤレス出力対応機器と接続中(音を聴くことはできません)

■ Bluetooth®機器からの接続要求に応答するには

接続待ちを開始しているときに、Bluetooth®機器からの接続要求があると、パスキーを入力する画面が表示されます。biblioとBluetooth®機器で同じパスキーを入力して認証に成功すると、Bluetooth®機器が接続相手リストに登録されます。

■ ハンズフリー通話について

接続待ちを開始した状態で、登録済みのハンズフリー対応機器から接続要求があると自動的に接続します。

memo

◎ ハンズフリー通話で利用するプロファイルは「HFP」です。
◎ ハンズフリーをご利用になる場合は、あらかじめ初期登録を行ってください。(▶P.285「ワイヤレス出力対応機器やハンズフリー対応機器を登録する」)
◎ ハンズフリー通話中にEを押すと、biblioとハンズフリー対応機器の音声を切り替えることができます。
◎ ハンズフリー通話中に、切断されたBluetooth®接続を復旧している状態になると、通話が終了してしまうことがあります。

■ ダイヤルアップ接続について

パソコンなどをBluetooth®接続し、インターネットなどにアクセスできます。

memo

◎ ダイヤルアップ接続で利用するプロファイルは、「DUN」です。
◎ 発信した相手から応答がない場合、3分以内に3回までしか発信できません。

ヘッドホンやオーディオ機器にワイヤレス出力する

ワイヤレス出力対応機器で、ワイヤレス出力対応アプリの音を聴くことができます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[Bluetooth]→[ワイヤレス機器選択]

2 初期登録済みのワイヤレス出力対応機器の中から、音を出力する機器を選択→◉

memo

◎ワイヤレス出力で利用するプロファイルは「A2DP」です。
◎ワイヤレス出力対応機器をご利用になる場合は、あらかじめ初期登録を行ってください。また、ワイヤレス出力対応機器との接続が失敗する場合は、もう一度初期登録を行うなど、登録状況をご確認ください。(▶P.285「ワイヤレス出力対応機器やハンズフリー対応機器を登録する」)
◎「ワイヤレス機器選択」は、ワイヤレス出力対応アプリを使用するときに有効な設定です。アラーム音や機能登録時の確認再生では、音はスピーカー／イヤホンに出力され、ワイヤレス出力対応機器には出力されません。
◎この機能は、イヤホンの代わりにワイヤレス出力対応機器を使用する機能です。
・ワイヤレス出力対応アプリの音をスピーカーに出力している場合は、ワイヤレス機器選択の設定にかかわらずスピーカーに出力されます。
・ワイヤレス出力対応アプリの音をイヤホンに出力している場合でも、選択した機器を接続できない場合は、ワイヤレス出力対応アプリの設定に従ってスピーカー／イヤホンに出力されます。
◎接続待ちを開始してから、ワイヤレス出力対応機器からの操作で再生を行うと、LISMO Playerの再生が始まります。

■ワイヤレス出力対応機器接続中の動作について

ワイヤレス出力対応機器接続中は、以下の点にご注意ください。
・BGM再生中／BGM視聴中に再オートロックが設定されても、ワイヤレス出力対応機器からの操作を継続して行うことができます。
・「ワイヤレス機器選択」などを行うと、ワイヤレス出力対応アプリが終了することがあります。
・本体の操作で音量を調節しても、ワイヤレス出力対応機器には反映されません。音量は、ワイヤレス出力対応機器の操作で調節してください。また、利用する機器によっては、音量調節以外も利用できない場合があります。
・着信があった場合や、アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラームなどで設定している時刻になった場合は、「Bluetooth設定」のBluetooth着信鳴動の設定に従ってお知らせします。ただし、ワイヤレス出力対応機器で電話を受けたり通話することはできません。[ﾌｯｸ]を押して、スピーカーとマイクで通話してください。
・ワイヤレス出力対応アプリ起動中にワイヤレス出力対応機器の接続が切断されても、アプリの動作は継続します。接続切断後、ワイヤレス出力対応機器を操作すると接続を再開します。
・ワイヤレス出力対応機器と、他のBluetooth®機能を同時に利用すると、一方の接続が切断される場合があります。
・テレビ(ワンセグ)の番組によっては、ワイヤレス出力対応機器で音を聴くことができない場合があります。

Bluetooth®でデータを受信する

biblioを受信待機状態にして、相手側(送信側)からのデータ送信を待ちます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[Bluetooth]→[データ受信]

2 受信完了

1件受信の場合	受信したデータを追加登録／保存します。
全件受信の場合	受信データを登録する際に、biblio内のデータを残すか削除するかを選択します。 追加:データを残して登録 上書き:データをすべて削除して登録

memo

◎JPEG形式の画像受信で利用するプロファイルは「BIP」、それ以外のデータ受信で利用するプロファイルは「OPP」です。
◎接続する機器によっては、認証パスワードが必要になる場合があります。
◎アドレス帳、スケジュール、タスクリスト以外のデータは、1件受信のみ可能です。
◎アドレス帳を全件受信した場合、受信データの1件目をプロフィールに上書き登録するか確認する画面が表示されます。「はい」を選択すると、プロフィールが上書きされます(bibliotの自局電話番号・マイアドレスは除く)。

◎受信したデータの登録先／保存先は以下の通りです。

受信データ	登録先／保存先
vCard	アドレス帳(プロフィール)
vCalendar(スケジュール)	スケジュール
vCalendar(タスクリスト)	タスクリスト
その他のデータ	データフォルダ

各機能のサブメニューからBluetooth®で送信する

アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、データフォルダ／microSDメモリカードの各機能でサブメニューから「Bluetooth送信」を選択するとデータを送信できます。

1 各機能のサブメニュー→[Bluetooth送信]

2

1件送信	一覧画面で選択中のデータを送信します。
選択送信	各機能のデータを選択して送信します。
全件送信	各機能の全データを送信します。

3 [はい]

4 送信先の機器を選択→◉(接続)

memo

◎データフォルダ内のJPEG形式の画像送信で利用するプロファイルは「BIP」、それ以外のデータ送信で利用するプロファイルは「OPP」です。なお、JPEG形式の画像でも、相手が「BIP」に対応していない場合は「OPP」を利用して送信されます。
◎接続する機器によっては、認証パスワードが必要になる場合があります。
◎アドレス帳を全件送信する場合は、プロフィールも送信されます。
◎アドレス帳、プロフィール、スケジュールに画像が含まれている場合は、画像を送信するか確認する画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
◎著作権保護が設定されているデータは送信できません。
◎データ送信時は、アドレス帳とプロフィールはvCard形式、スケジュールとタスクリストはvCalendar形式に変換されて送信されます。
◎au Media Tuner起動スケジュールを送信する場合は、通常のスケジュールとして送信されます。

Bluetooth®機能の設定をする

1 待受画面で◉→[ツール]→[Bluetooth]→[Bluetooth設定]

2

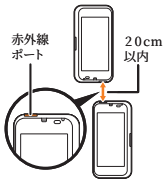
Bluetooth着信鳴動	Bluetooth®機器と接続中に着信した場合の鳴動方法を設定します。 携帯のみ鳴動:bibliotのみを鳴動させるように設定 接続相手のみ鳴動:Bluetooth®機器のみを鳴動させるように設定 両方鳴動:Bluetooth®機器とbibliotで、専用着信音を鳴動させるように設定 ・「接続相手のみ鳴動」に設定しても、Bluetooth®機器が接続されていないときは、bibliotで着信音が鳴動します。また、着信中にBluetooth®接続が切断された場合は着信音が鳴動しなくなります。 ・「音声着信(M211)」で設定した音によっては、専用着信音が鳴動する場合があります。 ・「両方鳴動」に設定した場合は、「音声着信(M211)」の画像の設定にかかわらず、お買い上げ時のデータが表示されます。
探索受付	Bluetooth®機器からの探索を受け付けるかどうかを設定します。 「受付」「拒否」
接続相手リスト	▶P.284「Bluetooth®機器を登録する」
自機情報	自機情報を表示します。 ・[ﾌｧﾝ](編集)を押すと、自機名称を編集できます。

赤外線通信でデータを送受信する

bibliotと赤外線通信機能を持つau携帯電話との間で、アドレス帳、スケジュール、お気に入り、データフォルダ／microSDメモリカード内のデータなどを送受信できます。

赤外線の利用について

赤外線の通信距離は20cm以内でご利用ください。
また、データの送受信が終わるまで相手側の赤外線ポート部分に向けたままにして動かさないでください。
赤外線通信を行うには、送る側と受ける側がそれぞれ準備する必要があります。受ける側が受信状態になっていることを確認してから送信してください。



memo

◎赤外線通信中に指などで赤外線ポートをおおわないようにしてください。
◎bibliotの赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手の機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、機能によって正しく送受信できないデータがあります。
◎直射日光があたる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正常に通信できない場合があります。
◎赤外線ポートが汚れていると、正常に通信できない場合があります。柔らかな布で赤外線ポートを拭いてください。
◎送受信時に認証パスワードの入力が必要になる場合があります。認証パスワードは、送受信を行う前にあらかじめ通信相手と取り決めた4桁の数字です。送る側と受ける側で同じ番号を入力します。受信時の認証パスワード入力画面で、約30秒間何もしないと赤外線通信は受信失敗となります。
◎赤外線通信中に電話がかかってきた場合は、赤外線通信が切断されます。
◎赤外線通信中にアラームを設定した時刻になった場合は、赤外線通信終了後にアラームが鳴ります。

■送受信できるデータについて

・アドレス帳
・スケジュール
・メモ帳
・プロフィール
・タスクリスト
・お気に入りリスト
・データフォルダ内のデータ／microSDメモリカード内のデータ

memo

◎送受信できるデータ容量は4MBまでです。データ容量や相手の機器によって通信に時間がかかる場合があります。
◎著作権保護が設定されているデータなど、データによっては送信できません。
◎相手の機器やデータの種類、容量によっては再生できない場合があります。

赤外線でデータを受信する

1 待受画面で◉→[ツール]→[赤外線]→[赤外線受信]

2 受信完了→[はい]

1件受信した場合	受信したデータを追加登録します。
複数件受信した場合	受信データを登録する際に、biblio内のデータを残すか削除するかを選択します。 追加登録:データを残して登録 書換え登録:データをすべて削除して登録 登録中止:受信したデータを登録せずに破棄

memo

◎データフォルダ内のデータは1件受信のみ可能です。
◎画像を含むアドレス帳データを受信した場合は、着信時やメール受信時に画像を表示するか設定します。

◎データフォルダの容量がいっぱいの場合は、アドレス帳の件数に空きがあっても、アドレス帳を保存できないことがあります。
◎データが保存されるときにファイル名が変更される場合があります。また、ファイル名が128文字以上のデータは正しく保存できない場合があります。

■受信時の登録先について

受信データ	登録先／保存先
vCard	アドレス帳またはプロフィール
vCalendar(スケジュール)	スケジュール
vCalendar(タスクリスト)	タスクリスト
vBookmark	お気に入りリスト
vMessage	データフォルダの「Eメールフォルダ」
vNote	データフォルダの「Touch Message」フォルダまたは「テキスト」フォルダ
その他のデータ	データフォルダ

memo

◎データの種類、容量によっては保存できない場合があります。
◎アドレス帳を複数件受信して「書換え登録」を選択した場合、受信データの1件目がプロフィールに上書き登録されます(bibliotの自局電話番号・マイアドレスは除く)。

赤外線でデータを送信する

1 待受画面で◉→[ツール]→[赤外線]→[赤外線送信]

2 送信するデータを選択→◉
「プロフィール」「メモ帳」「データフォルダ」以外の項目を選択した場合は、[1件送信]／[選択送信]／[全件送信]を選択します。

memo

◎au Media Tuner起動スケジュールを送信する場合は、通常のスケジュールとして送信されます。
◎送信するデータに画像が含まれている場合は、画像を送信するか確認する画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
◎「選択送信」「全件送信」の場合は、認証パスワードが必要です。
◎データフォルダ／microSDメモリカード、メモ帳、プロフィールからの送信は、「1件送信」のみです。
◎アドレス帳を全件送信する場合は、プロフィールも送信されます。

各機能のサブメニューから赤外線で送信する

アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、メモ帳、お気に入りリスト、データフォルダ／microSDメモリカードの各機能で、サブメニューから「赤外線送信」を選択してもデータを送信できます。

1 各機能のサブメニュー→[赤外線送信]

2

1件送信	一覧画面で選択中のデータを送信します。
選択送信	各機能のデータを選択して送信します。
全件送信	各機能の全データを送信します。

memo

◎赤外線送信に関する注意事項については、「赤外線でデータを送信する」の「memo」(▶P.290)をご参照ください。

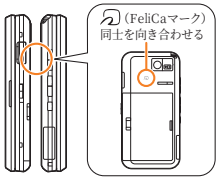
Touch Messageでデータを送受信する

bibliotoでは、EZ FeliCa対応機能を利用して、Touch Message対応機種間において、メッセージやアドレス帳、プロフィール、データフォルダ内のデータなどを送受信できます。

Touch Messageの利用のしかた

Touch Messageで送受信を行う際には、受信側であらかじめ設定をすることなく、送信側のFeliCaマークと受信側のFeliCaマークを向かい合わせるだけで、データをやりとりできます。

※2台の携帯電話を平行にしてFeliCaマーク同士を図のように密着(3mm以内)させ、送受信が終了するまで動かさないようにしてください。



memo

◎データを送信すると、着信ランプが点灯します。
送信成功時:青色に点灯
送信失敗時:赤色で点滅
◎受信したくない場合は、「受信制限」(▶P.294)または「FeliCaロック(M412)」で受信を制限できます。
◎FeliCaロック中や遠隔ロック中、電源OFF中、通話中は、送受信共にできません。
◎Touch Message通信中に電話がかかってきた場合は、Touch Message通信は終了します。
◎他の機能を起動中は、Touch Messageの送受信を行うことができません。
◎相手の機器によっては、データを送受信しにくい場合があります。その場合は少しだけ離すか、上下左右にずらして通信してください。

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、Touch Messageはご利用になれません。

送受信できるデータについて

- Touch Messageのメッセージ
- アドレス帳
- プロフィール
- データフォルダ内のデータ(JPEG画像など)

memo

◎相手の機器やデータの種類、容量によっては、送受信できない場合があります。
◎送受信できるデータ容量は、ファイルによって異なりますが、最大2MBです。

Touch Messageを利用する

1 待受画面で◉→[ツール]→[Touch Message]
初回起動時は、お知らせが表示されますので◉を押してください。
Touch Messageメニューが表示されます。

《Touch Messageメニュー》

Touch Messageでデータを送信する

アドレス帳やプロフィール、データフォルダ内のデータをTouch Message送信できます。

1 Touch Messageメニュー

2

アドレス帳送信	1件送信	アドレス帳を選択して1件送信します。
	全件送信	プロフィールとアドレス帳を全件送信します。
プロフィール送信		プロフィールを1件送信します。
データフォルダ		データフォルダのデータを1件送信します。

3 送信側のFeliCaマークと受信側のFeliCaマークを向かい合わせる
(▶P.291「Touch Messageの利用のしかた」)

memo

◎「アドレス帳ロック(M413)」を「ON」に設定すると、「アドレス帳送信」は使用できません。
◎著作権保護が設定されているデータなど、データによっては送信できません。
◎アドレス帳の全件送信時の認証パスワードは「1234」に設定されています。送信できない場合は、受信する機器と同じ認証パスワードを入力してください。
◎データ容量が大きすぎたり、受信側の状態によっては送信できない場合があります。

各機能のサブメニューからTouch Messageで送信する

アドレス帳、プロフィール、データフォルダ/microSDメモリカードの各機能で、サブメニューから「TouchMessage送信」を選択しても送信できます。

1 各機能のサブメニュー→[TouchMessage送信]
アドレス帳の一覧画面で「TouchMessage送信」を選択した場合は、送信方法を選択します。

1件送信	一覧画面で選択中のデータを送信します。
全件送信	プロフィールとアドレス帳を全件送信します。

2 送信側のFeliCaマークと受信側のFeliCaマークを向かい合わせる
(▶P.291「Touch Messageの利用のしかた」)

memo

◎Touch Message送信に関する注意事項については、「Touch Messageでデータを送信する」の「memo」(▶P.293)をご参照ください。

Touch Messageでデータを受信する

送信側の携帯電話とFeliCaマーク同士を合わせるだけで、自動的にTouch Messageの受信が始まります。
受信したデータは、すべて本体内のデータフォルダに保存されます。

memo

◎データが保存されるときにファイル名が変更される場合があります。また、ファイル名が128文字以上のデータは正しく保存できない場合があります。
◎アドレス帳を全件受信した場合は、プロフィールの内容もデータフォルダに保存されます。

2

メッセージ作成	▶P.292「メッセージを作成する」
アドレス帳送信	▶P.293「Touch Messageでデータを送信する」
プロフィール送信	
データフォルダ	
作成中メッセージ	▶P.292「作成中のメッセージを表示する」
受信履歴	▶P.294「受信履歴を表示する」
設定	▶P.294「Touch Messageの設定をする」

メッセージを作成する

Touch Messageでメッセージを作成して送信したり、作成中メッセージとして保存できます。

1 Touch Messageメニュー→[メッセージ作成]
メッセージ作成画面が表示されます。

2 ◉(編集)→メッセージを入力→◉
全角/半角100文字まで入力できます。

《メッセージ作成画面》

3 (送信)
メッセージ作成画面で(サブメニュー)を押すと、サブメニューが表示されます。

保存	メッセージを作成中メッセージとして10件まで保存できます。
Eメールで送信	メッセージを本文に入力したEメール作成画面を表示します。

4 送信側のFeliCaマークと受信側のFeliCaマークを向かい合わせる
(▶P.291「Touch Messageの利用のしかた」)

作成中のメッセージを表示する

「メッセージ作成」で保存した作成中メッセージを表示します。

1 Touch Messageメニュー→[作成中メッセージ]

2 メッセージを選択→◉
メッセージ確認画面に作成中メッセージが表示されます。

3 ◉(編集)
メッセージ作成画面が表示されます。
編集する場合は、「メッセージを作成する」の操作2以降をご参照ください。

memo

◎操作2でメッセージを選択して(削除)を押すと、作成中メッセージを1件削除/全件削除できます。

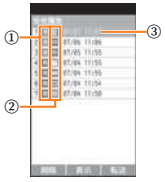
◎待受画面、待受EZアプリ起動中以外では、Touch Message受信を行うことができません。
◎アドレス帳の全件受信時の認証パスワードは「1234」に設定されています。受信時の認証パスワードは変更できないため、送信側で認証パスワードを「1234」に設定してください。
◎Touch Message受信した新着のデータがある場合は、待受画面に が表示され、ポップアップ表示に「Touch Message X件」と表示されます。アイコンを選択して◉を押すと、受信履歴画面が表示されます。

受信履歴を表示する

1 Touch Messageメニュー→[受信履歴]

2 受信履歴を選択→◉(表示)
受信したデータ(データフォルダ内に保存されているデータ)が表示/再生されます。
- メッセージの受信履歴を選択した場合は、◉(表示)→◉(編集)→◉(編集)と操作すると、メッセージ作成画面(▶P.292)で編集できます。
- (転送)を押すと、受信履歴のデータをTouch Message送信できます。
- (削除)を押すと、受信履歴を1件削除/全件削除できます。

受信履歴画面の見かた



① 状態アイコン
未:未読　既:既読　✕:失敗
② ファイル種別アイコン
:スケジュール/タスクリスト
:メッセージ
:アドレス帳/プロフィール
:画像
:クーポン情報
etc:上記以外のファイル
③ 保存日時

Touch Messageの設定をする

1 Touch Messageメニュー→[設定]

2

署名設定	メッセージの末尾に署名を挿入するかどうかを設定します。挿入する場合は、署名を入力できます。 「付加する」「付加しない」 ・全角/半角80文字まで入力できます。
送信音量設定	送信開始音、送信完了音、送信失敗音の音量を設定します。
受信制限	Touch Messageによるデータを受信するかどうかを設定します。 制限する:データを受信しない 制限しない:データを受信する